(19) 世界知的所有権機関 国際事務局



(43) 国際公開日 2003年9月12日 (12.09.2003)

PCT

(10) 国際公開番号 WO 03/074483 A1

(51) 国際特許分類?: C07D 207/27, 409/06. 417/06, 417/12, 413/06, 263/24, 405/12, 409/12, 405/06, A61K 31/4015, 31/4025, 31/427, 31/421, 31/422, A61P 1/00, 1/16, 7/00, 9/00, 9/08, 9/10, 9/12, 11/00, 11/06, 11/08, 13/12, 15/06, 15/10, 19/02, 19/08, 19/10, 25/00, 27/02, 29/00, 35/00, 37/02, 43/00

(21) 国際出願番号:

PCT/JP03/02478

(22) 国際出題日:

2003年3月4日(04.03.2003)

(25) 国際出層の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

(30) 優先権データ:

特願2002-58487 2002年3月5日(05.03.2002) JP 特願2002-216567 2002年7月25日(25.07.2002) **纬**簡2003-13447 2003年1月22日(22.01.2003) JP

(71) 出願人(米国を除く全ての指定国について): 小野 藥品工業株式会社 (ONO PHARMACEUTICAL CO., LTD.) [JP/JP]; 〒541-8526 大阪府 大阪市 中央区道修 町2丁目1番5号Osaka (JP).

(72) 発明者: および

(75) 発明者/出層人 (米国についてのみ): 谷 耕朝 (TANI, Kousuke) [JP/JP]: 〒618-8585 大阪府 三島 郡 岛本町桜井3丁目1番1号 小野菜品工業株 式会社 水無瀬総合研究所内 Osaka (JP), 小林 馨 (KOBAYASHI,Kaoru) [JP/JP]; 〒618-8585 大阪府 三 島郡 島本町桜井3丁目1番1号 小野薬品工業 株式会社 水無瀬総合研究所内 Osaka (JP). 丸山 透 (MARUYAMA, Toru) [JP/JP]; 〒618-8585 大阪府 三 島郡 島本町桜井3丁目1番1号 小野薬品工業 株式会社 水無瀬総合研究所内 Osaka (JP)、神戸 透 (KAMBE, Tohru) [JP/JP]; 〒618-8585 大阪府 三島 郡 島本町桜井3丁目1番1号 小野薬品工業株 式会社 水無瀬総合研究所内 Osaka (JP). 小川 幹 男 (OGAWA, Mikio) [JP/JP]; 〒618-8585 大阪府三 島郡 島本町桜井 3 丁目 1 番 1 号 小野薬品工業 株式会社 水無瀬総合研究所内 Osaka (JP). 代谷 務 (SHIROYA, Tsutomu) [JP/JP]; 〒618-8585 大阪府 三島 郡島本町桜井3丁目1番1号小野薬品工業株式会 社水無瀬総合研究所内 Osaka (JP).

- (74) 代理人: 大家 邦久 (OHIE, Kunihisa); 〒103-0013 東京 都中央区日本機人形町2丁目2番6号堀口第2ビ ル7階 大家特許事務所 Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (国内): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM. DZ. EC. EE, ES. FL GB. GD. GE. GH. GM. HR. HU. ID. IL. IN. IS. JP. KE, KG, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT. LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NO, NZ, OM, PH. PL. PT. RO. RU, SC. SD. SE, SG, SK, SL, TJ. TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM. ZW.
- (84) 指定国 (広域): ARIPO 特許 (GII, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア特許 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI 特許 (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GO, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類: 国際調査報告書

2 文字コード及び他の略語については、 定期発行される 各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語 のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: 8-AZAPROSTAGLANDIN DERIVATIVE COMPOUNDS AND DRUGS CONTAINING THE COMPOUNDS AS THE ACTIVE INGREDIENT

(54) 祭明の名称: 8-アザプロスタグランジン誘導体化合物およびその化合物を有効成分として含有する薬剤



(57) Abstract: 8-Azaprostaglandin represented by the following general formula (1), pharmacologically acceptable salts thereof or cyclodestrin clathrates of the same: (1) wherein each symbol is as defined in the description. Because of strongly binding to PGE receptor each symbol is as defined in the description. Because of strongly binding to PGE receptor subtype EPs, the compounds represented by the general formula (1) are useful in preventing and/or treating immune diseases, allergic diseases, nerve cell death, paramenta, permanure brith, mibrith, habdness, retinal neropathy such as glaucoma, arcetic dysfunction, arthritis, pulmonary flipurs, pulmonary fibrosis, pulmonary emphysema, bonodhist, cirrbosis, stock, nephritis, renal sufficiency, circulatory diseases, hepatic implies sufficiency, circulatory diseases, hepatic flipura, seuch hepatitis, cirrbosis, stock, nephritis, renal sufficiency, circulatory diseases, hepatic flipura subterilation callification circulatory diseases, hepatic flipura subterilation callification circulatory diseases, hepatic flipura active plantic circulatory diseases, hepatic circulatory response syndrome, septis, hemophagous syndrome, macrophage activation syndrome, Still 's administration callification circulatory diseases, hepatic flipura active plantic combination and displaying unbulliong and combination of the combi

disease, Kawasaki disease, burn, systemic granuloma, utcerative colitis, Crohn's disease, hypercytokinemia at dialysis, multiorgan failure, bone diseases and so on.

/続葉有)

(57) 要約:

一般式 (I) で示される8-アザプロスタグランジン、それらの薬理学的 に許容される塩、またはそれらのシクロデキストリン包接化合物 (式中の記 号は明細書に記載の通り。)。

式(I)で示される化合物は、PGE受容体のうちサプタイプEP2に対する結合が強いため、免疫疾患、アレルギー性疾患、神経細胞死、月経困難症、早産、流産、禿頭症、緑内障などの網膜神経障害、勃起不全、関節炎、肺傷害、肺線維症、肺気腫、気管支炎、慢性閉塞性呼吸器疾患、肝傷害、急性肝炎、肝硬変、ショック、腎炎、腎不全、循環器系疾患、全身性炎症反応症候群、敗血症、血球食食症候群、マクロファージ活性化症候群、スチル(Still)病、川崎病、熱傷、全身性肉芽腫、潰瘍性大腸炎、クローン病、透析時の高サイトカイン血症、多臓器不全、骨疾患等の予防および/または治療に有用である。

明 細 書

8-アザプロスタグランジン誘導体化合物およびその化合物を有効成分とし て含有する薬剤

5

技術分野

本発明は、8-アザプロスタグランジン誘導体に関する。

さらに詳しくは、 (1) 一般式(I)

10

(式中、すべての記号は後記と同じ意味を表わす。) で示される8-アザプロスタグランジン誘導体化合物、それらの薬理学的に 許容される塩、またはそれらのシクロデキストリン包接化合物、

- (2) それらの製造方法、および
- 15 (3) それらを有効成分として含有する薬剤に関する。

背景技術

プロスタグランジンE₂ (PGE₂と略記する。) は、アラキドン酸カスケードの中の代謝産物として知られており、細胞保護作用、子宮収縮、発痛作
の 用、消化管の蠕動運動促進、覚醒作用、胃酸分泌抑制作用、血圧降下作用、

利尿作用等を有していることが知られている。

近年の研究の中で、PGE受容体には、それぞれ役割の異なったサプタイプが存在することが分かってきた。現時点で知られているサプタイプは、大

別して4つあり、それぞれ、EP₁、EP₂、EP₃、EP₄と呼ばれている
(Negishi M. et al. J. Lipid Mediators Cell Signaling 12, 379-391 (1995))。

EP₂受容体は、TNF-α産生抑制、IL-10産生増強に関与していると考えられているため、EP₂受容体に結合する化合物は、免疫疾患(筋萎縮性側索硬化症(ALS)、多発性硬化症、シェーグレン症候群、慢性関節リウマチ、全身性エリテマトーデス等の自己免疫疾患、臓器移植後の拒絶反応など)、アレルギー性疾患(例えば、気管支喘息、アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎、アトビー性皮膚炎、食物アレルギーなど)、神経細胞死、月経困難症、早産、流産、禿頭症、繰内障などの網膜神経障害、勃起不全、関節炎、肺傷害、肺線維症、肺気腫、気管支炎、慢性腎炎性腎炎)、腎不全、

循環器系库串 (高血圧、心筋虚血、慢性動脈閉塞症、振動病等)、全身性炎

症反応症候群、敗血症、血球食食症候群、マクロファージ活性化症候群、スチル (Still) 病、川崎病、熱傷、全身性肉芽腫、潰瘍性大腸炎、クローン病、15 透析時の高サイトカイン血症、多臓器不全、骨疾患 (骨折、再骨折、難治性骨折、骨癒合不全、偽関節、骨軟化症、骨ページェット症、硬直性脊椎炎、癌骨転移、変形性関節症およびそれらの類似疾患における骨・軟骨の破滅等)等の予防および/または治療に有用であると考えられている。さらに、骨の

手術後の骨形成 (例えば、骨折後の骨形成、骨移植後の骨形成、人工関節術 20 後の骨形成、脊椎固定術後の骨形成、多発性骨髄腫、肺癌、乳癌等の外科手 術後の骨形成、その他骨再建術後の骨形成等) の促進・治癒促進剤、骨移植 代替療法、また、歯周疾患等における歯周組織の再生促進剤等として有用で あると考えられる。

8-アザプロスタグランジン誘導体として、例えば、次式(A)

$$\bigcap_{N} \bigcap_{A^{A}} Q^{A}$$

$$\bigcap_{B^{A}} \bigcap_{A} R^{2A}$$
(A)

(式中、Q^Aは、-COOR³^A、テトラゾール-5-イルおよび-CONHR ⁴^Aからなる群より選択され:

A ^ は単結合またはシス二重結合であり:

5 B⁴は単結合またはトランス二重結合であり;

 R^{2A} は、 α ーチエニル、フェニル、フェノキシ、モノ置換フェニルおよびモノ置換フェノキシからなる群より選択され、該置換基は、クロル、フルオル、フェニル、メトキシ、トリフルオロメチルおよび炭素数 1 ないし 3 のアルキ

10 ルからなる群より選択され;

 $R^{3\wedge}$ は水素、炭素数1ないし5のアルキル、フェニルおよびp ービフェニルからなる群より選択され;

 R^{4A} は $-COR^{5A}$ および $-SO_2R^{5A}$ からなる群より選択され;

R 5AはフェニルおよびC 1 ないし5のアルキルからなる群より選択される。)

15 で示される化合物およびそのC5エピマーならびにカルボキシレート基またはテトラゾルー5ーイル基を有するこれらの化合物のアルカリ金属、アルカリ土類金属およびアンモニウム塩が報告されている(特開昭 53-21159 号 (US 4.177,346)明細容参照。)。

さらに、同明細書には、次式 (A')

(式中、W^は、-COOR³A、テトラゾール-5-イル、N-(アシルオキシメチル)テトラゾール-5-イル (アシルオキシ基は炭素数2~5である)、N-(フタリジル-5-イル)ーテトラゾール-5-イルおよびN-(テトラヒドロビラン-5-イル)ーテトラゾール-5-イルからなる群から選択され、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物およびそのC5エピマーならびにカルボキシレート基またはテトラゾル-5-イル・基を有するこれらの化合物のアルカリ金属、アルカリ土類金属およびアンモニウム塩が記載されている。

10 また、次式(B)

5

(式中、R¹⁸は直鎖状または分岐鎖状の飽和あるいは不飽和の1~10個の 炭素原子を有する脂肪炭化水素残基あるいは3~7個の炭素原子を有する環 状脂肪族炭化水素であって、これらは次のもの、すなわち

- 15 a) 直鎖状または分岐鎖状の1~5の炭素原子を有するアルコキシー、アルキルチオー、アルケニルオキシー、あるいはアルケニルチオ残基、
 - b) フェノキシ残基(これはそれ自身1~3個の炭素原子を有する、場合に よってはハロゲン置換されたアルキル基、ハロゲン原子、場合によってはハ ロゲン置換されたフェノキシ残基あるいは1~4個の炭素原子を有するアル
- 20 コキシ残基によってモノーあるいはジー置換されていてよい)、

c) フリルオキシー、チエニルオキシーあるいはベンジルオキシ残基(これ ちはそれ自身 $1 \sim 3$ 個の炭素原子を有する、場合によってはハロゲン個換アルキル基、ハロゲン原子あるいは $1 \sim 4$ 個の炭素原子を有するアルコキシ基によって核がモノーあるいはジー置換されていてよい)、

- d)トリフルオルメチルーあるいはペンタフルオルエチル基、
 - e) 3~7個の炭素原子を有するシクロアルキル残基、
 - f) フェニルー、チエニルーあるいはフリル残基(これらはそれ自身 1 ~ 3 個の炭素原子を有する、場合によってはハロゲン置換されたアルキル基、ハロゲン原子あるいは1 ~ 4 個の炭素原子を有するアルコキシ基によってモノ
- 10 一あるいはジー置換されていてよい)によって置換されていてもよく、 R²⁸は直鎖状または分岐鎖状の飽和あるいは不飽和の1~6個の炭素原子を 有する脂肪族あるいは環状脂肪族炭化水素残基あるいは7もしくは8個の炭 素原子を有する芳香脂肪族炭化水素残基であり、そして

n B は 2 、3 あるいは 4 なる数である。) で示されるピロリドンならびにこ 15 れらの化合物の遊離の酸およびそれらの生理学的に受容され得る金属塩ある いはアミン塩が報告されている (特開昭 52-5764 号 (DT 2,528,664) 明細書参 照。)。

他にも、同様のピロリドン誘導体が開示されている(特開昭 52-73865 号(BE 849,346) 明細書および特開昭 52-133975 号 (BE 854,268) 明細書参照。)。

20 また、次式 (C)

(式中、X^{1c}およびX^{2c}はCH₂基またはCO基であり、X^{3c}は窒素原子またはCH基、R^cは水素原子または水酸基であり、R^{1c}およびR^{2c}はCH₂基

またはCO基であり、R^{3C}はCH₂基、NH基または酸素原子であり、R^{4C}はNH基、CH₂基またはCO基であり、R^{5C}はCH₂基またはNH基であり、R^{6C}はCH₂基またはCO基であり、mCは0~4、nCは0~5である。)で示される化合物およびその薬学的に許容される塩が報告されている(EP 572,365 号明細書参照。)。

また、次式 (D)

(式中、R^{1D}が水素原子またはエチル基を表わすとき、R^{2D}は水素原子また はメチル基、およびR^{3D}は水素原子を表わし、またはR^{1D}はメチル基を表わ 10 すとき、R^{2D}が水素原子、およびR^{3D}がメチル基を表わす。)で示される化 合物、またはその薬学的に許容される塩が報告されている。他にも、同様の 8 ーアザプロスタン酸誘導体が開示されている(特開昭 51-127068 号明細書、 特開昭 51-128961 号明細書、および特開昭 52-100467 号(GB 1,523,178)明細 書参照。)。

15 さらに、次式 (E) 、 (E') および (E")

(ただし、 R^8 はエステル残基を表わし、点線は二重結合が存在するかまたは存在しないことを表わし、波線は α 一配位または β 一配位を表わす。)で示 される化合物が開示されている (特開昭 51-1461 号明細書参照。)。

また、次式 (F)

10

(式中、 R^{1F} は水素原子、メチル基またはエチル基を、 R^{2F} 、 R^{3F} および R^{4F} は同一または異なって夫々水素原子またはメチル基を示し、 R^{F} は次式

(式中、 R^{5F} は水素原子、メチル基またはエチル基を、 R^{6F} はメチル基、エ チル基またはアセチル基を示し、 R^{7F} および R^{8F} は相異なって夫々水素原子 または炭素数 $1 \sim 3$ の値鎖アルキル基を示す。)

からなる群から選ばれた基を示す。ただしR⁷FおよびR⁸Fが共に水素原子を

示す場合 R^{sp} はメチル基またはエチル基を示し、また、 R^{sp} がメチル基を、 R^{sp} 、 R^{sp} 、 R^{sp} 、 R^{sp} 、 R^{sp} 、 R^{sp} 、 R^{sp} や示す場合は、 R^{1p} はエチル基を示すものとする。)

で示されるプロスタグランジン誘導体が開示されている (特開昭 52-142060 5 号 (BE 852,941) 明細書参照。)。さらに、同様のプロスタグランジン誘導 体が関示されている (特開昭 51-138671 号 (BE 839,761) 明細書参照。)。 また、次式 (G) および (G')

10 (各式中、R°は水素、1ないし4の炭素原子の低級アルキル基、あるいはR %が水素である化合物の場合の医薬として許容されうる非毒性塩であり; Zは トランス二重結合或いは飽和結合であり; 液線はα或いはβ配位、或いはその混合物を表わす)

で示される群から選ばれるラセミ体化合物が開示されている (特開昭 51-15 143663号 (BE 841,165) 明細書参照。)。

発明の開示

本発明者らは、EP2受容体に特異的に結合し、また強いアゴニスト活性を 示す化合物を見出すべく鋭意研究した結果、一般式(I)で示される8-ア ザープロスタグランジン誘導体化合物が、この目的にかなうことを見出し、本発明を完成した。さらに、本発明者らは、 EP_2 受容体に結合し、かつ EP_4 受容体にも結合する化合物をも見出した。 EP_2 および EP_4 両受容体に結合する化合物では両受容体に関連する疾患に対して相加または相乗効果が期待できる。

すなわち、本発明は、

(1) 一般式(I)

(式中、Tは、(1)酸素原子、または(2)硫黄原子を表わし、

10 Xは、(1)-CH₂-基、(2)-O-基、または(3)-S-基を表わし、 AはA¹またはA²を表わし、

 A^1 は、(i)1~2個のC1~4アルキル基で置換されていてもよい直鎖のC2 ~8アルキレン基、(i2)1~2個のC1~4アルキル基で置換されていてもよい直鎖のC2~8アルケニレン基、または(i3)1~2個のC1~4アルキル基

15 で置換されていてもよい直鎖の $C2\sim8$ アルキニレン基を表わし、

A²は-G¹-G²-G³-基を表わし、

 G^1 は、(1) $1\sim 2$ 個のC $1\sim 4$ アルキル基で置換されていてもよい直鎖のC $1\sim 4$ アルキレン基、(2) $1\sim 2$ 個のC $1\sim 4$ アルキル基で置換されていてもよい直鎖のC $2\sim 4$ アルキロン基、または(3) $1\sim 2$ 個のC $1\sim 4$ アルキル基

20 で置換されていてもよい直鎖の $C2\sim4$ アルキニレン基を表わし、

 G^2 は、(1)ーY - 基、(2) - 環 1 - 基、(3) - Y - 環 1 - 基、(4) - 環 1 - Y - 基、または、(5) - Y - C 1 \sim 4 アルキレン - 環 1 - 基を表わし、

Yは、(1)-S-基、(2)-SO-基、(3)-SO₂-基、(4)-O-基、または、

(5)-NR1-基を表わし、

 R^1 は、(1)水素原子、(2)C1 \sim 1 0 Tルキル基、または(3)C2 \sim 1 0 Tシル基を表わし、

G³は、(1)単結合、(2)1~2個のC1~4アルキル基で置換されていてもよ い直鎖のC1~4アルキレン基、(3)1~2個のC1~4アルキル基で置換さ れていてもよい直鎖のC2~4アルケニレン基、または(4)1~2個のC1~ 4アルキル基で置換されていてもよい直鎖のC2~4アルキニレン基を表わ し、

Dは、D¹またはD²を表わし、

 D^1 は、(1)-COOH基、(2)-COOR 2 基、(3)テトラゾールー5-イル基、または(4)-CONR 3 SO $_2$ R 4 基を表わし、

 R^2 は、(1)C 1~10アルキル基、(2)フェニル基、(3)フェニル基で置換されたC1~10アルキル基、または(4)ビフェニル基を表わし、

 R^3 は、(1)水素原子、または(2) C 1~10 アルキル基を表わし、

15 R⁴は、(1)C1~10アルキル基、または(2)フェニル基を表わし、 D²は、(1)ーCH₂OH基、(2)ーCH₂OR⁵基、(3)水酸基、(4)ーOR⁵基、(5) ホルミル基、(6)ーCONR⁶R⁷基、(7)ーCONR⁶SO₂R⁸基、(8)ーCOー (NHーアミノ酸機基ーCO)_mーOH基、(9)ーOー(COーアミノ酸機基ー NH)_mーH基、(10)ーCOOR⁶基、(11)ーOCO-R¹⁰基、(12)ーCOOー

20 Z¹-Z²-Z³基、

を表わし、

R⁵はC1~10アルキル基を表わし、

 R^6 および R^7 は、それぞれ独立して、(1)水素原子、または(2)C1~10Pル

キル基を表わし、

R®はフェニル基で置換されたC1~10アルキル基を表わし、

 R^{9} は、(I)C $1\sim10$ アルキル基、C $1\sim10$ アルコキシ基、またはハロゲン 原子から遊ばれる $1\sim3$ 個の置換基で置換されていてもよいピフェニル基で

5 置換されたC1~10アルキル基、または(2)C1~10アルキル基、C1~ 10アルコキシ基、またはハロゲン原子から選ばれる1~3個の置換基で置換されたビフェニル基を表わし、

 R^{10} は、(1)フェニル基、または(2)C $1\sim 1$ 0 アルキル基を表わし、mは 1 または 2 を表わし、

10 Z¹は、(1)C1~15アルキレン基、(2)C2~15アルケニレン基、または(3) C2~15アルキニレン基を表わし、

 Z^{2} ki, (1)-CO- \bar{a} ki, (2)-OCO- \bar{a} ki, (3)-COO- \bar{a} ki, (4)-CONR²¹
- \bar{a} ki, (5)-NR²²CO- \bar{a} ki, (6)-O- \bar{a} ki, (7)-S- \bar{a} ki, (8)-SO₂- \bar{a} ki, (9)-SO₂-NR²²- \bar{a} ki, (10)-NR²²SO₂- \bar{a} ki, (11)-NR²³- \bar{a} ki, (12)-N

15 R²⁴CONR²⁵-基、(13)-NR²⁶COO-基、(14)-OCONR²⁷-基、 または(15)-OCOO-基を表わし、

Z ³ は、(1)水栗原子、(2)C 1~1 5 アルキル基、(3)C 2~1 5 アルケニル基、(4)C 2~1 5 アルキニル基、(5)環 Z、または(6)C 1~1 0 アルコキシ基、C 1~1 0 アルキルチオ基、C 1~1 0 アルキルーNR ²⁸ – 基、または環 Z で

20 置換されたC1~10アルキル基を表わし、

環2は、(1)一部または全部が飽和されていてもよい $2\sim15$ の単環、二環または三環式炭素環アリール、または(2)酸素原子、窒素原子、および硫黄原子から選択される $1\sim4$ 個のヘテロ原子を含む、一部または全部が飽和されていてもよい $3\sim15$ 員の単環、二環または三環式ヘテロ環アリールを表わ

25 し、 R²¹、R²²、R²³、R²⁴、R²⁵、R²⁶、R²⁷、およびR²⁸は、それぞれ独 立して、水素原子またはC1~15アルキル基を表わし、

 R^{z_1} と Z^s 基は、それらが結合している窒素原子と一緒になって、 $5\sim7$ 員の 単環飽和ヘテロ環を表わしてもよく、上記ヘテロ環はさらに酸素原子、窒素 原子または硫黄原子から選択される1個のヘテロ原子を含んでもよく、

- 5 環Z、および R^{21} と Z^3 が結合している窒素原子と一緒になって表わされる単 環施和ヘテロ環は、下記(1) \sim (4)から選択される、 $1\sim3$ 個の基で置換されて もよく;
 - (1)C1 \sim 15アルキル基、(2)C2 \sim 15アルケニル基、(3)C2 \sim 15アルキニル基、(4)C1 \sim 10アルコキシ基、C1 \sim 10アルキルチオ基、またはC1
- 10 1~10アルキルーNR^{2®}-基で置換されたC1~10アルキル基; R^{2®}は水素原子、またはC1~10アルキル基を表わし、 Eは、E¹またはE²を表わし、

 R^{11} は、(1)C1~10アルキル基、(3)C1~10アルキルチオ基、(3)C3~15 8シクロアルキル基で置換されたC1~10アルキル基、(4)環2で置換されたC1~10アルキル基、または(5) $-W^1-W^2$ -環2で置換されたC1~10アルキル基を表わし、

W¹は、(1)-O-基、(2)-S-基、(3)-SO-基、(4)-SO₂-基、(5)-N R¹¹⁻¹-基、(6)カルボニル基、(7)-NR¹¹⁻¹SO₂-基、(8)カルボニルアミ

 R^{11-1} は、(1)水素原子、(2) $C1\sim1$ 0アルキル基、または(3) $C2\sim1$ 0アシル基を表わし、

 W^2 は、(1)単結合、または(2)C1~4Tルキル基、ハロゲン原子、または水酸基で関換されていてもよいC1~8Tルキル基を表わし、

25 E2は、(1)U1-U2-U3基、または(2)環4基を表わし、

ノ基、または(9)アミノカルボニル基を表わし、

20

 U^1 は、(1)C $1\sim 4$ アルキレン基、(2)C $2\sim 4$ アルケニレン基、(3)C $2\sim 4$ アルキニレン基、(4)- 環 3 - 基、(5)C $1\sim 4$ アルキレン基- 環 3 - 基、(6)C $2\sim 4$ アルヤニレン基- 環 3 - 基、または(7)C $2\sim 4$ アルキニレン基- 環 3 - 基を表わし、

5 U²は、(1)単結合、(2)-CH₂-基、(3)-CHOH-基、(4)-O-基、(5)-S-基、(6)-SO-基、(7)-SO₂-基、(8)-NR¹²-基、(9)カルボニル基、 (10)-NR¹²SO₂-基、(11)カルボニルアミノ基、または(12)アミノカルボニル基を表わし、

 R^{12} は、(1)水素原子、(2)C $1\sim 1$ 0 アルキル基、または(3)C $2\sim 1$ 0 アシル

10 基を表わし、

 U^3 は、(1)C $1\sim$ 10 アルキル基、ハロゲン原子、水酸基、アルコキシ基、アルキルチオ基、およびNR 13 R 14 基から選ばれる $1\sim$ 3 個の置換基で置換されていてもよいC $1\sim$ 8 アルキル基、(2)C $1\sim$ 10 アルキル基、ハロゲン原子、水酸基、アルコキシ基、アルキルチオ基、および-NR 13 R 14 基から選

- 15 ばれる $1 \sim 3$ 個の置換基で置換されていてもよい $C \, 2 \sim 8$ アルケニル基、(3) $C \, 1 \sim 1$ 0 アルキル基、ハロゲン原子、水酸基、アルコキシ基、アルキルチオ基、および $-N \, R^{13} \, R^{14}$ 基から選ばれる $1 \sim 3$ 個の置換基で置換されていてもよい $C \, 2 \sim 8$ アルキニル基、(4)環 4 基で置換されている $C \, 1 \sim 8$ アルキル基、または(5)環 4 基を表わし、
- 20 R¹³およびR¹⁴は、それぞれ独立して、(1)水素原子、または(2)C1~10ア ルキル基を表わし、

環1、環2、環3、または環4は、 $1\sim5$ 個のRで置換されていてもよく、 Rは、(1)C1 \sim 10アルキル基、(2)C2 \sim 10アルケニル基、(3)C2 \sim 10 アルキニル基、(4)C1 \sim 10アルコキシ基、(5)C1 \sim 10アルキルチオ基、

25 (6)ハロゲン原子、(7)水酸基、(8)ニトロ基、(9)ーNR¹⁵R¹⁶基、(10)C1~1 0アルコキシ基で置換されたC1~10アルキル基、(11)1~3個のハロゲン

- 10 R^{16} 、 R^{16} 、および R^{17} は、それぞれ独立して、(1)水素原子、または(2)C $1\sim 1$ 0 アルキル基を表わし、

環 5 は、下記(1)~(9)から選択される 1 ~ 3 個の置換基で置換されていてもよく;

- (1)C1~10アルキル基、(2)C2~10アルケニル基、(3)C2~10アルキ 15 ニル基、(4)C1~10アルコキシ基、(5)C1~10アルコキシ基で置換されたC1~10アルキル基、(6)ハロゲン原子、(7)水酸基、(8)1~3個のハロゲン原子で置換されたC1~10アルキル基、(9)1~3個のハロゲン原子で置換されたC1~10アルコキシ基で置換されたC1~10アルキル基; 場1、環2、環3、環4、および環5は、各々独立して
- 20 (1)一部または全部が飽和されていてもよいC3~15の単環、二環または三 環式炭素環アリール、または(2)1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子お よび/または1~2個の硫黄原子から選択されるヘテロ原子を含む、一部ま たは全部が飽和されていてもよい3~15員の単環、二環または三環式ヘテ ロ環アリールを表わす。
- 25 ただし、
 - EがE²を表わし、E²がU¹—U²—U³基を表わし、かつU¹がC2アル

キレン基またはC2アルケニレン基を表わすとき、 U^2 は-CHOH-基を表 わさず、

- 2) U^3 が少なくともひとつの水酸基によって置換された $C1\sim8$ アルキル基を表わすとき、 U^1 $-U^2$ はC2 アルキレン基またはC2 アルケニレン基を表 わさず、
 - 3) AがA¹を表わし、かつDがD¹を表わすとき、EはE¹を表わさず、
 - 4) Tが酸素原子を表わし、Xが $-CH_2$ -基を表わし、Dが D^1 を表わし、 D^1 がCOOH基を表わし、Aが A^1 を表わし、 A^1 が直鎖のC2-8アルキレン基を表わし、Eが E^2 を表わし、 E^2 が U^1 $-U^2$ - U^3 を表わし、 U^1 がC1
 - ~4アルキレン基を表わし、かつU³がC1~8アルキル基を表わすとき、U
 ²は単結合、-CH₂-基、-NR¹²-基、またはカルボニル基を表わさず、
 - 5) Tが酸素原子を表わし、Xが-CH₂-基を表わし、DがD¹を表わし、D¹がCOOH基を表わし、AがA²を表わし、G¹がC1~4アルキレン基を表わし、G²が-O-基または-NR¹-基を表わし、G³が単結合またはC1
- 15 ~4アルキレン基を表わし、EがE²を表わし、E²がU¹—U²—U³を表わし、U¹がC1~4アルキレン基を表わし、かつU³がC1~8アルキル基を表わさせ。 表わすとき、U²は単結合、一CH₂-基、-NR¹²-基、またはカルボニル基を表わさせ。
 - 6) Tが酸素原子を表わし、Xが-CH₂-基を表わし、<math>DがD¹を表わし、
- 20 EがE²を表わし、E²がU¹—U²—U³を表わし、U¹がC²アルキレン基またはC²アルケニレン基を表わし、かつU²が一CO一基を表わすとき、AがA¹を表わさず、
 - 7) 4- [(2-{(2R)-2-[(1E, 3S)-3-ヒドロキシーオ クト-1-エニル]-5-オキソーピロリジン-1-イル}エチル)チオ]
- 25 ブタン酸および4-{2-[(R)-2-((E)-3-ヒドロキシーオクト-1-エニル)-5-オキソーピロリジン-1-イル]-エチル}-安息

香酸を除く。)

で示される8-アザプロスタグランジン誘導体化合物、それらの薬理学的に 許容される塩、またはそれらのシクロデキストリン包接化合物、

- (2) それらの製造方法、および
- 5 (3) それらを有効成分として含有する薬剤に関する。

本明細書中、C1~4アルキル基とは、メチル、エチル、プロビル、ブチル基およびそれらの異性体である。

本明細書中、C1~8アルキル基とは、メテル、エチル、プロビル、ブチル、ベンチル、ヘキシル、ヘプチル、オクチル基およびそれらの異性体であ

10 る。

本明細書中、C1~10アルキル基とは、メチル、エチル、プロピル、プ チル、ペンチル、ヘキシル、ヘプチル、オクチル、ノニル、デシル基および それらの異性体である。

本明細書中、C1~15アルキル基とは、メチル、エチル、プロビル、ブ 15 チル、ペンチル、ヘキシル、ヘブチル、オクチル、ノニル、デシル、ウンデ シル、ドデシル、トリデシル、テトラデシル、ペンタデシル基およびそれら の異性体である。

本明細書中、C 2~8アルケニル基とは、エテニル、プロペニル、ブテニル、ベンテニル、ヘキセニル、ヘブテニル、オクテニル基およびそれらの異

20 性体である。

本明細書中、C2~10アルケニル基とは、エテニル、プロペニル、プテ ニル、ペンテニル、ヘキセニル、ヘプテニル、オクテニル、ノネニル、デセ ニル基およびそれらの異性体である。

本明細書中、C2~15アルケニル基とは、エテニル、プロベニル、プテ 25 ニル、ペンテニル、ヘキセニル、ヘプテニル、オクテニル、ノネニル、デセ ニル、ウンデセニル、ドデセニル、トリデセニル、テトラデセニル、ペンタ

デセニル基およびそれらの異性体である。

本明細書中、C2~8アルキニル基とは、エチニル、プロビニル、プチニル、ペンチニル、ヘキシニル、ヘプチニル、オクチニル基およびそれらの異 性体である。

5 本明細書中、C2~10アルキニル基とは、エチニル、プロピニル、プチニル、ペンチニル、ヘキシニル、ヘプチニル、オクチニル、ノニニル、デシニル基およびそれらの異性体である。

本明細審中、C2~15アルキニル基とは、エチニル、プロビニル、プチ ニル、ペンチニル、ヘキシニル、ヘプチニル、オクチニル、ノニニル、デシ ニル、ウンデシニル、ドデシニル、トリデシニル、テトラデシニル、ペンタ

デシニル基およびそれらの異性体である。

本明細書中、直鎖のC1~4アルキレン基とは、メチレン、エチレン、ト リメチレンおよびテトラメチレン基である。

本明細書中、直鎖のC2~8アルキレン基とは、エチレン、トリメチレン、 15 テトラメチレン、ペンタメチレン、ヘキサメチレン、ヘプタメチレンおよび オクタメチレン基である。

本明細書中、C1~4アルキレン基とは、メチレン、エチレン、トリメチ レン、テトラメチレン基およびそれらの異性体である。

本明細書中、C1~15アルキレン基とは、メチレン、エチレン、トリメ 20 チレン、テトラメチレン、ペンタメチレン、ヘキサメチレン、ヘプタメチレ ン、オクタメチレン、ノナメチレン、デカメチレン、ウンデカメチレン、ド デカメチレン、トリデカメチレン、テトラデカメチレン、ペンタデカメチレ ン基およびそれらの異性体である。

本明細書中、直鎖のC 2~4 アルケニレン基とは、エテニレン、プロペニ 25 レンおよびブテニレン基である。

本明細書中、直鎖のC2~8アルケニレン基とは、基中に1個または2個

の二重結合を有している、エテニレン、プロペニレン、ブテニレン、ブタジ エニレン、ペンテニレン、ペンタジエニレン、ヘキセニレン、ヘキサジエニ レン、ヘプテニレン、ヘプタジエニレン、オクテニレンおよびオクタジエニ レン装である。

5 本明細書中、C2~4アルケニレン基とは、エテニレン、プロペニレン、 プテニレン基およびそれらの異性体である。

本明細書中、C2~15アルケニレン基とは、エテニレン、プロペニレン、 プテニレン、ペンテニレン、ヘキセニレン、ヘブテニレン、オクテニレン、 ノネニレン、デセニレン、ウンデセニレン、ドデセニレン、トリデセニレン、 10 テトラデセニレン、ペンタデセニレン基およびそれらの異性体である。

本明細書中、直鎖のC2~4アルキニレン基とは、エチニレン、プロピニ レンおよびプチニレン基である。

本明細書中、直鎖のC2~8アルキニレン基とは、基中に1個または2個 の三重結合を有している、エチニレン、プロピニレン、ブチニレン、ブタジ 15 イニレン、ペンチニレン、ペンタジイニレン、ヘキシニレン、ヘキサジイニ

15 イニレン、ヘンケニレン、ヘンケットーレン、トインーレン、トインーレン、ヘプチニレン、ヘプタジイニレン、オクチニレンおよびオクタジイニレン基である。

本明細書中、 $C2\sim 4$ アルキニレン基とは、エチニレン、プロピニレン、 プチニレン基およびそれらの異性体である。

20 本明細書中、C2~15アルキニレン基とは、エチニレン、プロピニレン、 ブチニレン、ペンチニレン、ヘキシニレン、ヘブチニレン、オクチニレン、 ノニニレン、デシニレン、ウンデシニレン、ドデシニレン、トリデシニレン、 テトラデシニレン、ベンタデシニレン基およびそれらの異性体である。

本明細書中、C1~10アルコキシ基とは、メトキシ、エトキシ、プロポ 25 キシ、ブトキシ、ペンチルオキシ、ヘキシルオキシ、ヘプチルオキシ、オク チルオキシ、ノニルオキシ、デシルオキシ基およびそれらの異性体である。

本明細書中、C1~10アルキルチオ基とは、メチルチオ、エチルチオ、 プロピルチオ、ブチルチオ、ペンチルチオ、ヘキシルチオ、ヘプチルチオ、 オクチルチオ、ノニルチオ、デシルチオ基およびそれらの異性体である。

本明細書中、C3~8シクロアルキル基とは、シクロプロピル、シクロプ 5 チル、シクロペンチル、シクロヘキシル、シクロヘプチル、シクロオクチル 基である。

本明細審中、C2~10アシル基とは、エタノイル、プロバノイル、ブタ ノイル、ペンタノイル、ヘキサノイル、ヘプタノイル、オクタノイル、ノナ ノイル、デカノイル基およびそれらの異性体である。

10 本明細書中、ピフェニル基とは、2-フェニルフェニル基、3-フェニルフェニル基、および4-フェニルフェニル基である。

一般式(I)中、ハロゲン原子とはフッ素、塩素、臭素、ヨウ素原子を意味する。

本明細書中、-CO-(NH-アミノ酸残基-CO) m-OH基、および-

- 15 Oー(COーアミノ酸残基ーNH)_mーH基中のアミノ酸とは、天然のアミノ 酸または異常アミノ酸を意味し、例えば、グリシン、アラニン、パリン、ロ イシン、イソロイシン、セリン、トレオニン、システイン、メチオニン、プ ロリン、アスパラギン、グルタミン、フェニルアラニン、チロシン、トリプ トファン、アスパラギン酸、グルタミン酸、リジン、アルギニン、ヒスチジ
- 20 ン、βーアラニン、シスタチオニン、シスチン、ホモセリン、イソロイシン、 ランチオニン、ノルロイシン、ノルバリン、オルニチン、サルコシン、チロニン等が含まれる。

また、-CO-(NH-アミノ酸残基-CO)_m-OH基、および-O-(C O-アミノ酸残基-NH)_m-H基には、アミノ基が保護基によって保護され 25 たものも含まれる。

本明細書中、環1、環2、環3、環4、環5、または環Zによって表わさ

れる一部または全部が飽和されていてもよいC3~15の単環、二環、また は三最式炭素環アリールとしては、例えば、シクロプロパン、シクロブタン、 シクロペンタン、シクロヘキサン、シクロヘプタン、シクロオクタン、シク ロノナン、シクロデカン、シクロウンデカン、シクロドデカン、シクロトリ ドデカン、シクロテトラデカン、シクロペンタデカン、シクロペンテン、シ クロヘキセン、シクロヘプテン、シクロオクテン、シクロペンタジエン、シ クロヘキサジエン、シクロヘプタジエン、シクロオクタジエン、ベンゼン、 ペンタレン、パーヒドロペンタレン、アズレン、パーヒドロアズレン、イン デン、パーヒドロインデン、インダン、ナフタレン、ジヒドロナフタレン、 テトラヒドロナフタレン、パーヒドロナフタレン、ヘプタレン、パーヒドロ ヘプタレン、ビフェニレン、as-インダセン、s-インダセン、アセナフ チレン、アセナフテン、フルオレン、フェナレン、フェナントレン、アント ラセン、スピロ「4、4] ノナン、スピロ「4、5] デカン、スピロ「5、 5] ウンデカン、ビシクロ [2.2.1] ヘプタン、ビシクロ [2.2.1] 1] ヘプター2-エン、ビシクロ[2.2.2] オクタン、ビシクロ[2. 2. 2] オクター2ーエン、アダマンタン、ノルアダマンタン等が挙げられ

本明細審中、環1、環2、環3、環4、環5、または環2によって表わさ

10 れる1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫
黄原子から選択されるヘテロ原子を含む、一部または全部が飽和されていて
もよい3~15員の単環、二環または三環式ヘテロ環アリールのうち、1~
4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫質原子か
ら選択されるヘテロ原子を含む、3~15員の単環、二環または三環式ヘテ

15 ロ環アリールとしては、ピロール、イミダゾール、トリアゾール、テトラゾール、ピラゾール、ピリジン、ピラジン、ピリミジン、ピリダジン、アゼピ

15

る。

ン、ジアゼピン、フラン、ピラン、オキセピン、チオフェン、チオピラン、 チエピン、オキサゾール、イソオキサゾール、チアゾール、イソチアゾール、 フラザン、オキサジアゾール、オキサジン、オキサジアジン、オキサゼピン、 オキサジアゼピン、チアジアゾール、チアジン、チアゼピン、

チアジアゼピン、インドール、イソインドール、インドリジン、ベンソフラン、イソベンソフラン、ベンソチオフェン、イソベンゾチオフェン、ジチアナフタレン、インダゾール、キノリン、イソキノリン、キノリジン、ブリン、フタラジン、プテリジン、ナフチリジン、キノキサリン、キナソリン、ベンノオキサゾール、ベンソチアゾール、ベンソイミダゾール、ク

10 ロメン、ペンソオキセピン、ベンソオキサゼピン、ベンソオキサジアゼピン、ベンゾチエピン、ベンゾチアゼピン、ベンゾチアジアゼピン、ベンゾアゼピン、ベンゾラテザン、ベング・アジアゾール、ベンゾトリアゾール、カルバゾール、βーカルボリン、アクリジン、フェナジン、ジベンゾフラン、キサンテン、ジベンゾチオフェン、フェノチアジン、フェノ

キサジン、フェノキサチイン、チアンスレン、フェナントリジン、フェナントロリン、ペリミジン環等が挙げられる。

また、1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫黄原子から選択されるヘテロ原子を含む、一部または全部飽和された3~15員の単環、二環または三環式ヘテロ環アリールとしては、アジリジン、

20 アゼチジン、アグカン、ピロリン、ピロリジン、イミダグリン、イミダグリ ジン、トリアグリン、トリアグリジン、テトラグリン、テトラブリジン、ピ ラグリン、ピラグリジン、ジヒドロピリジン、テトラヒドロピリジン、ピペ リジン、ジヒドロピラジン、テトラヒドロピラジン、ピペラジン、ジヒドロ ピリミジン、テトラヒドロピリミジン、パーヒドロピリミジン、ジヒドロピ

25 リダジン、テトラヒドロピリダジン、パーヒドロピリダジン、ジヒドロアゼ ピン、テトラヒドロアゼピン、パーヒドロアゼピン、ジヒドロジアゼピン、

テトラヒドロジアゼピン、パーヒドロジアゼピン、オキシラン、オキセタン、 ジヒドロフラン、テトラヒドロフラン、ジヒドロピラン、テトラヒドロピラ ン、ジヒドロオキセピン、テトラヒドロオキセピン、パーヒドロオキセピン、 チイラン、チエタン、ジヒドロチオフェン、テトラヒドロチオフェン、ジヒ ドロチオピラン、テトラヒドロチオピラン、ジヒドロチエピン、テトラヒド ロチエピン、パーヒドロチエピン、ジヒドロオキサゾール、テトラヒドロオ キサゾール (オキサゾリジン)、ジヒドロイソオキサゾール、テトラヒドロ イソオキサゾール (イソオキサゾリジン)、ジヒドロチアゾール、テトラヒ ドロチアゾール (チアゾリジン)、ジヒドロイソチアゾール、テトラヒドロ 10 イソチアゾール (イソチアゾリジン)、ジヒドロフラザン、テトラヒドロフ ラザン、ジヒドロオキサジアゾール、テトラヒドロオキサジアゾール (オキ サジアゾリジン)、ジヒドロオキサジン、テトラヒドロオキサジン、ジヒド ロオキサジアジン、テトラヒドロオキサジアジン、ジヒドロオキサゼピン、 テトラヒドロオキサゼピン、パーヒドロオキサゼピン、ジヒドロオキサジア ゼピン、テトラヒドロオキサジアゼピン、パーヒドロオキサジアゼピン、ジ ヒドロチアジアゾール、テトラヒドロチアジアゾール(チアジアゾリジン)、 ジヒドロチアジン、テトラヒドロチアジン、ジヒドロチアジアジン、テトラ ヒドロチアジアジン、ジヒドロチアゼピン、テトラヒドロチアゼピン、パー ヒドロチアゼピン、ジヒドロチアジアゼピン、テトラヒドロチアジアゼピン、 パーヒドロチアジアゼピン、モルホリン、チオモルホリン、オキサチアン、 20 インドリン、イソインドリン、ジヒドロベンゾフラン、パーヒドロベンゾフ ラン、ジヒドロイソベンゾフラン、パーヒドロイソベンゾフラン、ジヒドロ ベンゾチオフェン、パーヒドロベンゾチオフェン、ジヒドロイソベンゾチオ フェン、パーヒドロイソベンゾチオフェン、ジヒドロインダゾール、パーヒ ドロインダゾール、ジヒドロキノリン、テトラヒドロキノリン、パーヒドロ 25 キノリン、ジヒドロイソキノリン、テトラヒドロイソキノリン、パーヒドロ

イソキノリン、ジヒドロフタラジン、テトラヒドロフタラジン、パーヒドロ フタラジン、ジヒドロナフチリジン、テトラヒドロナフチリジン、パーヒド ロナフチリジン、ジヒドロキノキサリン、テトラヒドロキノキサリン、パー ヒドロキノキサリン、ジヒドロキナゾリン、テトラヒドロキナゾリン、パー

- 5 ヒドロキナゾリン、ジヒドロシンノリン、テトラヒドロシンノリン、パーヒ ドロシンノリン、ベンゾオキサチアン、ジヒドロベンゾオキサジン、ジヒド ロベンゾチアジン、ピラジノモルホリン、ジヒドロベンゾオキサゾール、パ ーヒドロベンゾオキサゾール、ジヒドロベンゾチアゾール、パーヒドロベン ゾチアゾール、ジヒドロベンゾイミダゾール、パーヒドロベンゾイミダゾー
- 10 ル、ジヒドロベンソアゼピン、テトラヒドロベンソアゼピン、ジヒドロベン ソジアゼピン、テトラヒドロベンゾジアゼピン、ベンゾジオキセパン、ジヒ ドロベンゾオキサゼピン、テトラヒドロベンゾオキサゼピン、ジヒドロカル パゾール、テトラヒドロカルパゾール、パーヒドロカルパゾール、ジヒドロ アクリジン、テトラヒドロアクリジン、パーヒドロアクリジン、ジヒドロジ。
- 15 ベンソフラン、ジヒドロジベンソチオフェン、テトラヒドロジベンソフラン、 テトラヒドロジベンソチオフェン、パーヒドロジベンソフラン、パーヒドロ ジベンソチオフェン、ジオキソラン、ジオキサン、ジチオラン、ジチアン、 ジオキサインダン、ベンゾジオキサン、クロマン、ベンゾジチオラン、ベン メジチアン環等が挙げられる。
- 本明細審中、一部または全部が飽和されていてもよいC3~10の単環、または二環式炭素環アリールとしては、シクロプロパン、シクロプタン、シクロペンタン、シクロヘキサン、シクロヘプタン、シクロイフタン、シクロプカン、シクロペプテン、シクロネクテン、シクロペンタジエン、シクロヘキサジエン、シクロヘプタン、ジエン、シクロオクタジエン、ベンゼン、ペンタレン、パーとドロペンタレン、パーとドロペンタレン、パーとドロペンタレン、パーとドロペンタレン、パーとドロペンタレン、パーとドロペンタレン、パーとドロペンタレー
- 25 シエン、シクロオクタシエン、ペンセン、ペンタレン、バーヒドロベンタレン、アズレン、パーヒドロアズレン、インデン、パーヒドロインデン、イン

ダン、ナフタレン、ジヒドロナフタレン、テトラヒドロナフタレン、パーと ドロナフタレン、スピロ [4. 4] ノナン、スピロ [4. 5] デカン、ピシ クロ [2. 2. 1] ヘブタン、ピシクロ [2. 2. 1] ヘブター2ーエン、 ピシクロ [3. 1. 1] ヘブタン、ピシクロ [3. 1. 1] ヘプター2ーエン、ピシクロ [2. 2. 2] オクタン、ピシクロ [2. 2. 2] オクター2 ーエン、アダマンタン、ノルアダマンタン等が挙げられる。

本明細書中、1~4個の蜜素原子、1~2個の酸素原子および/または1 ~2個の硫費原子から選択されるヘテロ原子を含む、一部または全部が飽和 されていてもよい3~10員の単環、または二環式ヘテロ環アリールのうち、

- 0 1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫黄原子から選択されるヘテロ原子を含む、3~10員の単環、または二環式ヘテロ環アリールとしては、ピロール、イミダゾール、トリアゾール、テトラゾール、ピラゾール、ピリジン、ピラジン、ピリミジン、ピリダジン、アゼピン、ジアゼピン、フラン、ピラン、オキセピン、チオフェン、チオピラン、
- 20 ナフタレン、インダゾール、キノリン、イソキノリン、キノリジン、プリン、 フタラジン、プテリジン、ナフチリジン、キノキサリン、キナゾリン、シン ノリン、ベンゾオキサゾール、ベンゾチアゾール、ベンゾイミダゾール、ク ロメン、ベンゾフラザン、ベンゾチアジアゾール、ベンゾトリアゾール等が 挙げられる。
- 25 また、1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫蓄原子から選択されるヘテロ原子を含む、一部または全部が飽和された。

3~10員の単環、または二環式へテロ環アリールとしては、アジリジン、 アゼチジン、アゾカン、ピロリン、ピロリジン、イミダゾリン、イミダゾリ ジン、トリアゾリン、トリアゾリジン、テトラゾリン、テトラゾリジン、ピ ラゾリン、ピラゾリジン、ジヒドロピリジン、テトラヒドロピリジン、ピペ リジン、ジヒドロピラジン、テトラヒドロピラジン、ピペラジン、ジヒドロ ピリミジン、テトラヒドロピリミジン、パーヒドロピリミジン、ジヒドロピ リダジン、テトラヒドロピリダジン、パーヒドロピリダジン、ジヒドロアゼ ピン、テトラヒドロアゼピン、パーヒドロアゼピン、ジヒドロジアゼピン、 テトラヒドロジアゼピン、パーヒドロジアゼピン、オキシラン、オキセタン、 ジヒドロフラン、テトラヒドロフラン、ジヒドロピラン、テトラヒドロピラ ン、ジヒドロオキセピン、テトラヒドロオキセピン、パーヒドロオキセピン、 チイラン、チエタン、ジヒドロチオフェン、テトラヒドロチオフェン、ジヒ ドロチオピラン、テトラヒドロチオピラン、ジヒドロチエピン、テトラヒド ロチエピン、パーヒドロチエピン、ジヒドロオキサゾール、テトラヒドロオ キサゾール(オキサゾリジン)、ジヒドロイソオキサゾール、テトラヒドロ イソオキサゾール (イソオキサゾリジン)、ジヒドロチアゾール、テトラヒ ドロチアゾール (チアゾリジン)、ジヒドロイソチアゾール、テトラヒドロ イソチアゾール (イソチアゾリジン)、ジヒドロフラザン、テトラヒドロフ ラザン、ジヒドロオキサジアゾール、テトラヒドロオキサジアゾール(オキ

- 20 サジアソリジン)、ジヒドロオキサジン、テトラヒドロオキサジン、ジヒドロオキサゼピン、テトラヒドロオキサゼピン、ジヒドロオキサゼピン、バーヒドロオキサゼピン、ジヒドロオキサジアゼピン、バーヒドロオキサジアゼピン、ジヒドロチャジアブリン、プーヒドロチアジアゾール、テトラヒドロチアジアゾール(チアジアゾリジン)、
- 25 ジヒドロチアジン、テトラヒドロチアジン、ジヒドロチアジアジン、テトラ ヒドロチアジアジン、ジヒドロチアゼピン、テトラヒドロチアゼピン、パー

15

ヒドロチアゼピン、ジヒドロチアジアゼピン、テトラヒドロチアジアゼピン、 パーヒドロチアジアゼピン、モルホリン、チオモルホリン、オキサチアン、 インドリン、イソインドリン、ジヒドロベンゾフラン、パーヒドロベンゾフ ラン、ジヒドロイソベンゾフラン、パーヒドロイソベンゾフラン、ジヒドロ ベンゾチオフェン、パーヒドロベンゾチオフェン、ジヒドロイソベンゾチオ フェン、パーヒドロイソベンゾチオフェン、ジヒドロインダゾール、パーヒ ドロインダゾール、ジヒドロキノリン、テトラヒドロキノリン、パーヒドロ キノリン、ジヒドロイソキノリン、テトラヒドロイソキノリン、パーヒドロ イソキノリン、ジヒドロフタラジン、テトラヒドロフタラジン、パーヒドロ フタラジン、ジヒドロナフチリジン、テトラヒドロナフチリジン、パーヒド ロナフチリジン、ジヒドロキノキサリン、テトラヒドロキノキサリン、パー ヒドロキノキサリン、ジヒドロキナゾリン、テトラヒドロキナゾリン、パー ヒドロキナゾリン、ジヒドロシンノリン、テトラヒドロシンノリン、パーヒ ドロシンノリン、ベンゾオキサチアン、ジヒドロベンゾオキサジン、ジヒド ロベンゾチアジン、ピラジノモルホリン、ジヒドロベンゾオキサゾール、パ 15 ーヒドロベンソオキサゾール、ジヒドロベンゾチアゾール、パーヒドロベン ゾチアゾール、ジヒドロベンソイミダゾール、パーヒドロベンゾイミダゾー ル、ジオキソラン、ジオキサン、ジチオラン、ジチアン、ジオキサインダン、 ベンパジオキサン、クロマン、ベンパジチオラン、ベンパジチアン環等が挙

本明細書中、一部または全部が飽和されていてもよいC3~7の単環式炭素環アリールとしては、シクロプロパン、シクロブタン、シクロペンタン、シクロへキサン、シクロへプタン、シクロペンテン、シクロペキセン、シクロペプテン、シクロペンタジエン、シクロペオサジエン、シクロペプタジエ

本明細書中、1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1

ン、ベンゼン等が挙げられる。

げられる。

20

2.5

~2個の硫黄原子から選択されるヘテロ原子を含む、一部または全部が飽和されていてもよい3~7員の単環式ヘテロ環アリールのうち、1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫黄原子から選択されるヘテロ原子を含む、3~7員の単環式ヘテロ環アリールとしては、ピロラル、イミダソール、トリアソール、テトラゾール、ピラゾール、ピリジン、ピラジン、ピリミジン、ピリダシン、アゼピン、ジアゼピン、フラン、ピラン、オキセピン、チオフェン、チオピラン、チエピン、オキサジール、イソオキサゾール、チアゾール、イソチアゾール、フラザン、オキサジアゼピン、チアジア ソール、チアジン、チアジアジン、チアゼピン、チアジアゼピン、チアジア ソール、チアジン、チアジアジン、チアゼピン、チアジアゼピン、チアジア

また、1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個

の硫黄原子から選択されるヘテロ原子を含む、一部または全部が飽和された 3~7員の単環式ヘテロ環アリールとしては、アジリジン、アゼテジン、ア 15 ソカン、ピロリン、ピロリジン、イミダソリン、イミダソリジン、トリアソ リン、トリアゾリジン、テトラソリン、テトライリジン、ピラゾリン、ピラ ソリジン、ジヒドロピリジン、デトラヒドロピリジン、ジヒドロピリミジン、テトラヒドロピリミジン、パーヒドロピリミジン、ジヒドロアゼピン、テトラヒドロアゼピン、パーヒドロピリグジン、ジヒドロアゼピン、テトラヒドロアゼピン、パーヒドロアゼピン、オキセタン、ジヒドロフラン、テトラヒドロフラン、ジヒドロフラン、デトラヒドロフラン、ジヒドロフラン、デトラヒドロフラン、ジヒドロフラン、デトラヒドロフラン、ジヒドロフラン、デトラヒドロフラン、ジヒドロブラン、ジヒドロビラン、ジヒドロ

25 チエタン、ジヒドロチオフェン、テトラヒドロチオフェン、ジヒドロチオピラン、テトラヒドロチオピラン、ジヒドロチエピン、テトラヒドロチエピン、

オキセピン、テトラヒドロオキセピン、パーヒドロオキセピン、チイラン、

れる。

PCT/IP03/02478 WO 03/074483

パーヒドロチエピン、ジヒドロオキサゾール、テトラヒドロオキサゾール (オ キサゾリジン)、ジヒドロイソオキサゾール、テトラヒドロイソオキサゾー ル (イソオキサゾリジン)、ジヒドロチアゾール、テトラヒドロチアゾール (チアゾリジン)、ジヒドロイソチアゾール、テトラヒドロイソチアゾール (イソチアゾリジン)、ジヒドロフラザン、テトラヒドロフラザン、ジヒド ロオキサジアゾール、テトラヒドロオキサジアゾール (オキサジアゾリジン)、 ジヒドロオキサジン、テトラヒドロオキサジン、ジヒドロオキサジアジン、 テトラヒドロオキサジアジン、ジヒドロオキサゼピン、テトラヒドロオキサ ゼピン、パーヒドロオキサゼピン、ジヒドロオキサジアゼピン、テトラヒド ロオキサジアゼピン、パーヒドロオキサジアゼピン、ジヒドロチアジアゾー ル、テトラヒドロチアジアゾール (チアジアゾリジン)、ジヒドロチアジン、 テトラヒドロチアジン、ジヒドロチアジアジン、テトラヒドロチアジアジン、 ジヒドロチアゼピン、テトラヒドロチアゼピン、パーヒドロチアゼピン、ジ ヒドロチアジアゼピン、テトラヒドロチアジアゼピン、パーヒドロチアジア 15 ゼピン、モルホリン、チオモルホリン、オキサチアン、ジオキソラン、ジオ

5

本明細書中、C5または6の単環式炭素環アリールとしては、シクロペン タン、シクロヘキサン、シクロペンテン、シクロヘキセン、ベンゼン等が挙 げられる。

キサン、ジチオラン、ジチアン環等が挙げられる。

本明細書中、1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1 2.0 ~2個の硫黄原子から選択されるヘテロ原子を含む、一部または全部が飽和 されていてもよい5または6員の単環式へテロ環アリールのうち、1~4個 の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫黄原子から選 択されるヘテロ原子を含む、5または6員の単環式ヘテロ環アリールとして 25 は、ピロール、イミダゾール、トリアゾール、テトラゾール、ピラゾール、 ピリジン、ピラジン、ピリミジン、ピリダジン、フラン、ピラン、チオフェ

ン、オキサゾール、イソオキサゾール、チアゾール、イソチアゾール、フラ ザン、オキサジアゾール、オキサジン、オキサジアジン、チアジアゾール、 チアジン、チアジアジン等が挙げられる。

また、1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個
の硫黄原子から選択されるヘテロ原子を含む、一部または全部が飽和された
5または6員の単環式ヘテロ環アリールとしては、ピロリン、ピロリジン、
イミダゾリン、イミダゾリジン、トリアゾリン、トリアゾリジン、テトラゾ
リン、テトラゾリジン、ピラゾリン、ピラゾリジン、ピペリジン、ピペラジ
ン、モルホリン、チオモルホリン、オキサチアン、ジオキソラン、ジオキサ
0 ン、ジチオラン、ジチアン等が挙げられる。

本明細書中、少なくとも一つの窒素原子を含み、さらに1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫黄原子を含んでいてもよい、一部または全部が飽和されていてもよい3~15員の単環、二環または三環式へテロ環アリールのうち、少なくとも一つの窒素原子を含み、さらに1~2個の酸素原子

- 15 および/または1~2個の硫黄原子を含んでいてもよい、3~15員の単環、 二環または三環式ヘテロ環アリールとしては、ピロール、イミダソール、ト リアゾール、テトラゾール、ピラゾール、インドール、イソインドール、イ ンダソール、プリン、ベンゾイミダゾール、ベンゾアゼピン、ベンゾジアゼ ピン、ベンゾトリアゾール、カルバゾール、β-カルボリン、フェノチアジ
- 20 ン、フェノキサジン、ペリミジン等が挙げられる。

また、少なくとも一つの窒素原子を含み、さらに1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫黄原子を含んでいてもよい、一部または全部が飽和された3~15員の単環、二環または三環式ヘテロ環アリールとしては、アジリジン、アゼチジン、アソカン、ピロリン、ピロリジン、イミダゾリン、

25 イミダソリジン、トリアゾリン、トリアゾリジン、テトラゾリン、テトラゾ リジン、ピラゾリン、ピラゾリジン、ジヒドロピリジン、テトラヒドロピリ

15

20

ジン、ピペリジン、ジヒドロピラジン、テトラヒドロピラジン、ピペラジン、 ジヒドロピリミジン、テトラヒドロピリミジン、パーヒドロピリミジン、ジ ヒドロピリダジン、テトラヒドロピリダジン、パーヒドロピリダジン、ジヒ ドロアゼピン、テトラヒドロアゼピン、パーヒドロアゼピン、ジヒドロジア ゼピン、テトラヒドロジアゼピン、パーヒドロジアゼピン、ジヒドロオキサ ゾール、テトラヒドロオキサゾール (オキサゾリジン)、ジヒドロイソオキ サゾール、テトラヒドロイソオキサゾール(イソオキサゾリジン)、ジヒド ロチアゾール、テトラヒドロチアゾール (チアゾリジン)、ジヒドロイソチ アゾール、テトラヒドロイソチアゾール (イソチアゾリジン)、ジヒドロフ ラザン、テトラヒドロフラザン、ジヒドロオキサジアゾール、テトラヒドロ オキサジアゾール (オキサジアゾリジン)、ジヒドロオキサジン、テトラヒ ドロオキサジン、ジヒドロオキサジアジン、テトラヒドロオキサジアジン、 ジヒドロオキサゼピン、テトラヒドロオキサゼピン、パーヒドロオキサゼピ ン、ジヒドロオキサジアゼピン、テトラヒドロオキサジアゼピン、パーヒド ロオキサジアゼピン、ジヒドロチアジアゾール、テトラヒドロチアジアゾー ル (チアジアゾリジン)、ジヒドロチアジン、テトラヒドロチアジン、ジヒ ドロチアジアジン、テトラヒドロチアジアジン、ジヒドロチアゼピン、テト ラヒドロチアゼピン、パーヒドロチアゼピン、ジヒドロチアジアゼピン、テ トラヒドロチアジアゼピン、パーヒドロチアジアゼピン、モルホリン、チオ モルホリン、インドリン、イソインドリン、ジヒドロインダプール、パーヒ ドロインダゾール、ジヒドロキノリン、テトラヒドロキノリン、パーヒドロ キノリン、ジヒドロイソキノリン、テトラヒドロイソキノリン、パーヒドロ イソキノリン、ジヒドロフタラジン、テトラヒドロフタラジン、パーヒドロ フタラジン、ジヒドロナフチリジン、テトラヒドロナフチリジン、パーヒド ロナフチリジン、ジヒドロキノキサリン、テトラヒドロキノキサリン、パー

ヒドロキナゾリン、ジヒドロシンノリン、テトラヒドロシンノリン、パーヒ ドロシンノリン、ジヒドロベンゾオキサジン、ジヒドロベンゾチアジン、ピ ラジノモルホリン、ジヒドロベンゾオキサゾール、パーヒドロベンゾオキサ ゾール、ジヒドロベンゾチアゾール、パーヒドロベンゾチアゾール、ジヒド ロベンゾイミダゾール、パーヒドロベンゾイミダゾール、ジヒドロベンゾア ゼピン、テトラヒドロベンゾアゼピン、ジヒドロベンゾジアゼピン、テトラ ヒドロベンゾジアゼピン、ジヒドロベンゾオキサゼピン、テトラヒドロベン ゾオキサゼピン、ジヒドロカルバゾール、テトラヒドロカルバゾール、パー ヒドロカルバゾール、ジヒドロアクリジン、テトラヒドロアクリジン、パー 10 ヒドロアクリジン等が挙げられる。

5

15

本明細書中、少なくとも一つの窒素原子を含み、さらに1~2個の酸素原 子および/または1~2個の硫黄原子を含んでいてもよい、一部または全部 が飽和されていてもよい5~7員の単環式へテロ環アリールのうち、少なく とも一つの窒素原子を含み、さらに1~2個の酸素原子および/または1~ 2個の硫黄原子を含んでいてもよい、5~7員の単環式へテロ環アリールと しては、ピロール、イミダゾール、トリアゾール、テトラゾール、ピラゾー ル等が挙げられる。

また、少なくとも一つの窒素原子を含み、さらに1~2個の酸素原子およ び/または1~2個の硫黄原子を含んでいてもよい、一部または全部が飽和 20 された5~7員の単環式へテロ環アリールとしては、ピロリン、ピロリジン、 イミダブリン、イミダブリジン、トリアブリン、トリアブリジン、テトラブ リン、テトラゾリジン、ピラゾリン、ピラゾリジン、ジヒドロピリジン、テ トラヒドロピリジン、ピペリジン、ジヒドロピラジン、テトラヒドロピラジ ン、ピペラジン、ジヒドロピリミジン、テトラヒドロピリミジン、パーヒド 25 ロピリミジン、ジヒドロピリダジン、テトラヒドロピリダジン、パーヒドロ ピリダジン、ジヒドロアゼピン、テトラヒドロアゼピン、パーヒドロアゼピ

ン、ジヒドロジアゼピン、テトラヒドロジアゼピン、パーヒドロジアゼピン、 ジヒドロオキサゾール、テトラヒドロオキサゾール (オキサゾリジン)、ジ ヒドロイソオキサゾール、テトラヒドロイソオキサゾール (イソオキサゾリ ジン)、ジヒドロチアゾール、テトラヒドロチアゾール (チアゾリジン)、

5 ジヒドロイソチアゾール、テトラヒドロイソチアゾール (イソチアゾリジン)、 ジヒドロフラザン、テトラヒドロフラザン、ジヒドロオキサジアゾール、テトラヒドロオキサジアゾール (オキサジアゾリジン)、ジヒドロオキサジン、テトラヒドロオキサジン、ジヒドロオキサジアジン、テトラヒドロオキサジアジン、ゾヒドロオキサゼビン、パーヒドロオ

キサゼピン、ジヒドロオキサジアゼピン、テトラヒドロオキサジアゼピン、
パーヒドロオキサジアゼピン、ジヒドロチアジアゾール、テトラヒドロチア
ジアゾール (チアジアゾリジン)、ジヒドロチアジン、テトラヒドロチアジン、ジヒドロチアジアジン、テトラヒドロチアゼピン、グヒドロチアゼピン、グヒドロチアゼピン、ゲーヒドロチアジアゼピン、モルホリ

ピン、テトラヒドロチアジアゼピン、パーヒドロチアジアゼピン、モルホリン、チオモルホリン等が挙げられる。

本発明においては、特に指示しない限り異性体はこれをすべて包含する。例えば、アルキル基、アルケニル基、アルキニル基、アルコキシ基、アルチルチオ基、アルキニン基には直鎖のものおよび分枝鎖のものが含まれる。さらに、二重結合、環、縮合環における異性体 (E、Z、シス、トランス体)、不斉炭素の存在等による異性体 (R、S体、α、β配置、エナンチオマー、ジアステレオマー)、旋光性を有する光学活性体 (D、L、d、1体)、クロマトグラフ分離による極性体(高極性体、低極性体)、平衡化合物、回転異性体、これらの任意の割合の混合物、

本発明においては、特に断わらない限り、当業者にとって明らかなように

ラセミ混合物は、すべて本発明に含まれる。

20

5 一般式(I)で示される化合物は、公知の方法で薬理学的に許容される塩 に変換される。

東理学的に許容される塩としては、アルカリ金属塩、アルカリ土類金属塩、アンモニウム塩、アミン塩、酸付加塩等が挙げられる。

塩は、水溶性のものが好ましい。適当な塩としては、アルカリ金属(カリ
10 ウム、ナトリウム等)の塩、アルカリ土類金属(カルシウム、マグネシウム
等)の塩、アンモニウム塩、薬学的に許容される有機アミン(テトラメチル
アンモニウム、トリエチルアミン、メチルアミン、ジメチルアミン、シクロ
ペンチルアミン、ベンジルアミン、フェネチルアミン、ピペリジン、モノエ
タノールアミン、ジエタノールアミン、トリス(ヒドロキシメチル)アミノ
15 メタン、リジン、アルギニン、NーメチルーDーグルカミン等)の塩が挙げ
られる。

酸付加塩に水溶性であることが好ましい。適当な酸付加塩としては、例え ば塩酸塩、臭化水素酸塩、ヨウ化水素酸塩、硫酸塩、リン酸塩、硝酸塩のよ うな無機酸塩、または酢酸塩、乳酸塩、酒石酸塩、安息香酸塩、クエン酸塩、

20 メタンスルホン酸塩、エタンスルホン酸塩、ベンゼンスルホン酸塩、トルエンスルホン酸塩、イセチオン酸塩、グルクロン酸塩、グルコン酸塩のような有機酸塩が挙げられる。

一般式 (I) で示される化合物およびそれらの塩は、溶媒和物に変換する こともできる。

25 溶媒和物は非毒性かつ水溶性であることが好ましい。適当な溶媒和物としては、例えば水、アルコール系の溶媒(例えば、エタノール等)のような容

媒和物が挙げられる。

め、薬剤として使用する際好都合である。

一般式 (I) で示される本発明化合物は、αー、βーあるいはγーシクロ デキストリン、あるいはこれらの混合物を用いて、特公昭 50-3362 号、同 52-31404 号または同 61-52146 号明細書記載の方法を用いることによりシクロ デキストリン包接化合物に変換することができる。シクロデキストリン包接 化合物に変換することにより、安定性が増大し、また水溶性が大きくなるた

一般式 (I) 中、Aとして好ましくは A^1 または A^2 であり、特に好ましくは A^2 である。

最も好ましい環1はC5または6の単環式炭素環アリール、または1~4 20 個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1~2個の硫黄原子から 選択されるヘテロ原子を含む、一部または全部が飽和されていてもよい5ま たは6員の単環式ヘテロ環アリールであり、中でもフラン、チオフェン、オ キサゾール、チアゾール、またはペンゼンが好ましい。

一般式 (I) 中、Dとして好ましくは D^1 または D^2 であり、特に好ましく $4D^1$ である。

D¹として好ましくは-COOH基、または-COOR2である。

 D^2 として好ましくは $-COO-Z^1-Z^2-Z^3$ である。

 Z^1 として好ましくは、 $C1\sim1$ 5アルキレン基であり、特に好ましくはC1 ~8 アルキレン基であり、さらに好ましくは、 $C1\sim4$ アルキレン基である。

5 Z²として好ましくは、-CO-基、-OCO-基、-COO-基、-CO NRZ¹基、-OCONRZ⁷基、-OCOO-基であり、特に好ましくは-OCO-基、-OCONRZ⁷基、-OCOO-基である。

 Z^{3} として好ましくは、 $C1\sim15$ アルキル基、または $C1\sim10$ アルコキシ基、 $C1\sim10$ アルキルチオ基、 $C1\sim10$ アルキルー NRZ^{8} ー基または

一般式 (I) 中、Tとして好ましくは、酸素原子、または硫黄原子であり、 特に好ましくは酸素原子である。

一般式(I)中、Xとして好ましくは-CH₂-基、-O-基、または-S15 -基であり、特に好ましくは-CH₂-基である。

一般式(I)中、Eとして好ましくはE2である。

一般式(I)で示される化合物のうち、好ましい化合物としては、

一般式 (I-A)

$$X \xrightarrow{P^2} I^1 \qquad \text{(I-A)}$$

20 (式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物、 一般式 (I-B)

$$X \xrightarrow{T} N^{A^{2}} D^{2} \qquad \text{(I-B)}$$

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物、 一般式 (I-C)

5 (式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物、 一般式(I-D)

$$X \xrightarrow{T} N^{A_1^1} D^2 \qquad \text{(I-D)}$$

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物、 一般式 (I-E)

10

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物、 一般式 $(\mathbf{I} - \mathbf{F})$

$$\begin{array}{ccc} T & A^2 & D^2 \\ X & & I^{-1} \end{array} \quad \text{(I-F)}$$

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物が挙 げられる。

一般式 (I-A) で示される化合物のうち、好ましい化合物としては、一般式 (I-AI)

5

(式中、 G^{2A-1} は $-Y^*$ -環1-基を表わし、 Y^* は-S-基、 $-SO_2$ -基、-O-基、または $-NR_1$ -基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物が挙げられる。

一般式 (I-A) で示される化合物のうち、特に好ましい化合物としては、10 一般式 (I-Al-a)

環6として、特に好ましくはフラン、チオフェン、オキサゾール、チアゾ ール、またはベンゼンが挙げられる。具体的には、

で示される基であり、結合部位は同一炭素でなければどこでもよい。

(武中、U¹*⁻¹はC1~4のアルキル基、C2~4のアルケニル基、C2~ 4のアルキニル基を表わし、U^{2*-1}は一〇一基、一S一基、一S〇一基、一

5 .

10

 SO_2 -基、 $-NR^{12}$ -基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物であり、中でも、-般式(I-al-1)

(式中、 U^{3a-1} はC $1\sim$ 8のアルキル基、または環4基を表わし、その他の 記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物、および、一般式(I -al-2)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物が好ましい。

また、一般式 (I-A1-a2)

- 10 一般式 (I-A1-a3)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物、 一般式 (I-AI-a4)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物が好ましい。

一般式 (I-Al-a4) で示される化合物のうち、特に好ましいのは

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物である。

環7としては、少なくとも一つの窒素原子を含み、さらに1~2個の酸素 原子および/または1~2個の硫黄原子を含んでいてもよい、一部または全 10 部が飽和されていてもよい5~7員の単環式ヘテロ環アリールが特に好まし い。

- 般式 (I - E) で示される化合物のうち好ましい化合物としては、- 般式 (I - EI)

5

(式中、すべての記号は前記の記載と同じ意味を表わす。) で示される化合物、および、一般式 (I-E2)

$$\begin{array}{c} \text{T} & \overline{\mathbb{Q}}6 \\ \text{\mathbb{Q}} & \text{\mathbb{Q}} & \text{\mathbb{Q}} \\ \text{\mathbb{Q}} & \text{\mathbb{Q}} & \text{\mathbb{Q}} \\ \text{\mathbb{Q}} & \text{\mathbb{Q}} & \text{\mathbb{Q}} \\ \text{\mathbb{Q}} & \text{\mathbb{Q}} \\ \text{\mathbb{Q}} & \text{\mathbb{Q}} & \text{\mathbb{Q}} \\ \text{\mathbb{Q}} \\ \text{\mathbb{Q}} & \text{\mathbb{Q}} \\ \text{\mathbb{Q}} & \text{\mathbb{Q}} \\ \text{$\mathbb{$$

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物が挙 5 げられる。

また、一般式(I-F)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物、 -般式 (I-G)

10

(式中、すべての配号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物、および、

一般式 (I-H)

15 (式中、すべての記号は請求項1の記載と同じ意味を表わす。)で示される

化合物が好ましい。

一般式(I)で示される化合物のうち、特に好ましい化合物としては、

一般式 (Ia-1)

5 一般式 (Ia-2)

一般式 (Ia-3)

一般式 (Ia-4)

10

一般式 (Ia-5)

一般式 (Ia-6)

5 一般式 (Ia-7)

一般式 (Ia-8)

一般式 (Ia-9)

一般式 (Ia-10)

一般式 (Ia-11)

一般式 (Ia-12)

5

一般式 (Ta-13)

一般式 (Ia-14)

(式中の記号は、前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物が挙げられる。

5 最も好ましい化合物は、一般式 (Ia-15)

一般式 (Ia-16)

一般式 (Ia-17)

-般式 (Ia-18)

一般式 (Ia-19)

5

(式中の記号は、前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物である。 本発明の具体的な化合物としては、以下の表1~表68で示される化合物、 実施例に記載の化合物およびそれらの薬理学的に許容される塩、およびそれ らのシクロデキストリン包接化合物が挙げられる。

表 1 (I-A-1) όн

No.	E	No.	E	No.	E
1	✓✓✓CH ₃	12	CH ³	22	Оснз
2	✓ CH ₃	13	ÇH₃	23	СН
3	✓✓✓CH ₃	14	CH ₃	24	C
4	✓ ✓✓∕сн₃	15	~ 0 CH₃	25	CH ₃
5	H ₃ C CH ₃	16	O CH ₃ CH ₃	26	CH ₈
6	H ₃ C CH ₃	17	~~°	27	CH ₃ CH ₃
7	CH ₃	18	O	28	
8	OH CH3	19	CH ₃	29	OH
9	CH3	20	CH ₃	30	I L d → CH₂ I
10	CH ₃	21	CH ₃	31	
11	CH ₃			L	ОН

表 3 E E

表 4 E Ε 2 3 н₃с Сн₃ 28 7 20 όн

表 5 E Е H₃C CH₃

N COOH

_		_		_	
No.	E	No.	E	No.	E
1	CH ₃	12	OH CH3	22	С
2	✓ ✓✓ сн₃	13	CH3	23	СН3
3	✓✓✓CH3	14	СН3	24	Ch3 CH3
4	✓ CH ₃	15	~ CH ₃	25	~~CH₃
5	H ₃ C CH ₃	16	O CH3	26	CH3
6	H ₃ C CH ₃	17	~~°	27	CH ₃ CH ₃
7	~~~~CH3	18	\bigcirc	28	O _C
8	V CH3	19	CH3	29	OH
9	✓✓✓ СН3	20	CH3	30	
10	CH3	21	CH ₃	31	O~CH3
11	CH3				OH CH3

表 9 E E Н₃с Сн₃ Y₃c×ch₃

表10 E No. E Ε H₃C CH₃ óн

表11 соон (I-A-11) E E óн

<u>表12</u> .CO₂H E 2 5 6 18 20 21

表13 E E E

No.	E	No.	E	No.	E
1	✓✓✓CH3	12	CH ₃	22	CH3
2	✓ CH ₃	13	ÇH ₃	23	СН3
3	✓✓✓✓CH3	14	CH ₃	24	Стэ
4	✓ CH ₃	15	~ CH ₃	25	— С>СH ₃
5	H ₃ C CH ₃	16	O CH ₃ CH ₃	26	СН3
6	H ₃ C CH ₃	17	\sim	27	CH ₃ CH ₃
7	CH₃	18	\bigcirc	28	
8	OH CH ₃	19	CH ₃	29	ОН
9	✓ СН₃	20	Ch3	30	
10	VCH₃	21	CH ₃	31	O~CH3
11	СН3				OH CH ₃

表15 E Е H₃C[×]CH₃ CH₃ όн

<u>表16</u> соон E H₃C CH₃ H₃C CH₃ Ŏн

表17 O N COOH (I-A-17)

No	E	No.	E	No.	E
1	✓✓✓CH3	12	CH3	22	
2	✓ СН ₃	13	CH3	23	СН3
3	СН3	14	CH ₃	24	CH ₃
4	✓ ✓✓ сн₃	15	~ CH₃	25	CH3
5	H ₃ C CH ₃	16	CH ₃	26	~~~~~~ CH₃
6	H ₃ C CH ₃	17	~°0	27	CH ₃ CH ₃
7	спз	18	\bigcirc	28	
8	CH3	19	ССН₃	29	ОН
9	✓ CH3	20	Ch3	30	\bigvee
10	✓✓CH3	21			O~CH ₃
11	CH ₃		✓✓✓ cn₃	31	ОН СН3

表18 соон (I-A-18) E E 25 16 26 H₃C CH₃ 27 17 28 18 29 οн

表19 (I-A-19) соон E E Ε H₃c

表20 (I-A-20) соон 16 27 H₃C 18 19 20 21 όн

表21

No.	E	No.	E	No.	E
1	✓✓∕CH ₃	16	~o _Y ~ci	26	CH ₃ CH ₃
2	V CH₃	П	Ç_a		
3	CH ₃	17	~ 0√F	27	VO CH₃
4	O CH3	П	F F		н₃с∜сі
5	VO√VCH3	18	~ °√°F	28	~000
6	CH ₃		ŅO ₂		~~
7		19	CH3	29	F
8	O CH ₃	П	√ 0.	30	~ 0 ~ CH₃
9	CH ₃	20	СНО	30	CH ₃
ľ	~~~~	21	VO ✓ CH3	31	VO Y CH3
10	M√√CH³		NO ₂	"	CH ₃
11	~°~		CH ₃ NO ₂	32	~0~
12	~o≪N	22	O.		
12	O. S. GI	23	Vo CH3	33	VOY CH3
13		П	CI		СН
	di So. so. di	24	O NO ₂	34	
14	CILI		CH ₃		GI FE
15	~o√~cı	25		35	~~\\F
Ľ	CI CI	Ш			~

	表22					
	o N√cooH					
	<i>)</i>	Ņ	S (I-	A-2	2)	
	\		E			
No.	E	No.	E	No.	E	
1	✓✓∕ CH ₃	16	~o√~cı	26	CH ₃ CH ₃	
2	CH ₃	П	CI CI			
3	CH ₃	17	~ 0 √ F	27	CH₃	
4	CH ₃ CCH ₃ CCH ₃		F F		н₃с ССІ	
5	VO√CH3	18	~0~F	28	~~~	
6	CH ₂		ŅO₂	29	~°\\\	
7	✓ 10° CH₃	19	O CH3	23	FFF	
8	~~°~ cH₃	20	~o _√ cı	30	~O√√CH3	
9			СНО		CH ₃	
10	√N	21	OCH ₃	31	CH ₃	
11		22	O CH ₃ NO ₂	32	~°\(\)	
12	~°CN	23	VO.√CH₃		VO CH₃	
13	~o CI	23	CI	33	CH ₈	
	CI CI	24	OCH ₃	34		
14	CI	25	VO√NBr		CI F.	

No.	E	No.	E	No.	E
1	✓∕∕CH ₃	16	~o _Y ~ci	26	CH ₃ CH ₃
2	VCH₃		Ci		
3	CH ₃	17	~ 0 √ F	27	Vo CH₃
4	CH3 CH3 CH3		F F		н₃с Сі
5	OCH ₃	18	~0\f	28	~°\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
6	Û		NO ₂	29	~~
7	✓✓∕o^cH₃	19	O CH ₃		FFF
8	~ ~o~_cH ₃	20	~o _Y ~ci	30	CH ₃
9		П	СНО		CH ₃
10	₩	21	O CH ₃	31	CH ₃
11		22	O CH3 NO2	32	~~
12	~ °√N		VO, CH₃		. O. ⇔ .CH₂
13	~o√ ci	23	CI	33	ССН
	CI	24	O CH ₃	34	
14	cı	25	~° O Y → Br		CI F.
15	ci Ci			35	T F

表24 O N S CO₂H (I-A-24)

No.	E	No.	E	No.	E
1	✓✓∕CH ₃	Н	>0. ⊗.cl	Н	CH ₃ CH ₃
2		16	U _c	26	
	CH ₃	П	F		ÇH₃
3	CH ₃	17	V O√√F	27	~ ⁰∤∖
4	CH ₃ CH ₃ CH ₃	П	F F		H₃C CI
5	VO√VCH3	18	F	28	
6			ŅO₂		~°~
١	CH3	19	O CH ₃	29	F LF
7	✓ ✓ O ∩ CH ₃	"			F^F
8	~ ~° CH₃	20	~o√~ci	30	~o√ CH3
9			СНО		CH ₃
ľ	~~~~		VO√VCH3	31	VO CH3
10	₩VVVCH3	21	NO ₂		CH ₃
	0000		CH ₃		~0~
11		22	NO ₂	32	
12	~o√sin		VO VCH₃		VO∕ CH3
	√o,≪cı	23		33	CH ₃
13	· V		✓ CI NO₂	П	
	CI CI	24	_ []	34	
14			CH ₃		CI F.
	CI CI	25		35	~ 0√√F _F
15	CIVCI				
	J. 01	ـــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ			

	<u>表25</u>								
	O N S CO ₂ H (I-A-25)								
No.	E	No.	"E —————	No	E				
1	✓ СН₃	16	~0.∞ci		CH ₃				
2	~~~ CH₃	10	Ç _c ,	26	CH ₃				
3	CH ₃	17	~ °√F	27	CH3				
4	CH ₃		F F		H₃C CI				
5	VO√VCH3	18	~°√°F	28	~00				
6	℃ ~°CH₃		NO ₂ CH ₃	29	~°C				
7	✓ O^CH ₃	19	O.		F K				
8	~ ~° CH ₃	20	CI	30	CH ₃				
9			Усно СН3		CH₃ CH₃				
10	N CH ₃	21	NO ₂	31	CH ₃				
11	~°O	22	O NO2	32					
12	~ CN	23	VO V CH₃		CH ₃				
13	CI	23	CI NO ₂	33	CH₃				
14	~o√cı	24	СН₃	34					
15	CI CI	25	OBr	35	CI FFF				
Ľ	cı Ccı				~				

表26 O N CO₂H (I-A-26)

No.	E	No.	E	No.	E
1	✓✓∕CH ₃	16	~o _√ ~ci	26	CH ₃ CH ₃
2	V CH ₃		CI		ÇH₃
3	CH-CH3	17	~ 0√ F	27	~° ~ ~
4	CH ₃ CH ₃		F F		H₃C CI
5	VO√VCH3	18	~°YYF	28	
6	O		ŅO ₂		
		19	CH₃	29	F
7	O CH ₃		√0	_	VO CH₃
8	CH ₃	20	СНО	30	
9	~~~~\\		VO. ✓ CH3	31	ĊH₃ CH₃
10	MN CH₃	21	U _{NO2}	31	CH ₃
11			CH ₃ NO ₂	32	~~~
		22		-	
12		23	VO√CH3	33	VO CH3
13	~°C'		CI		CH ₃
П	Ğı	24	NO ₂	34	
14	CI		CH₃		CI F.
	CI	25		35	~°√°F _F
15	cı Cı				~

表27

No.	E	No.	E	No.	E
1	CH ₃	16	~O CI	26	CH ₃ CH ₃
2	CH ₃		F CI		ÇH₃
3	CH ₂	17	~ °√ ^F	27	
4	CH ₃ CH ₃		F ← F		H₃C CI
5	VO√VCH3	18	~°\F	28	
6	CH ₃		ŅO₂		~~
7		19	CH ₃	29	F
8	O CH ₃		>0. ⊗.¢I	30	VO CH₃
9	CH ₃	20	Сно	30	CH ₃
		_	~ 0.∕~CH₃	31	VOYSCH3
10	_ll ✓✓✓ cн³	21	NO ₂		CH ₃
11	°~		CH ₃ NO ₂	32	~~
		22			
12	U	23	VO YCH3	33	CH ₃
13	CI		CI		CH₃
	Ğı	24	NO ₂	34	
14	CI		CH ₃		CI F
	CI CI	25		35	O CI F F
15	cı 🗸 cı				

表28 -CO₂H (I-A-28)

表29 соон (I-A-29)

表30 CO₂H (I-A-30) E E `CH₃

表31 соон

表33 O N S S CO₂H (I-A-33)

No.	E	No.	E	No.	E
1	√ СН₃	16	~0~~cı	26	CH ₃ CH ₃
2	~~~ CH₃		Ç cı		ÇH₃
3	CH ₃	17	~ 0 √ F	27	~°√CH3
4	CH ₃ CH ₃	П	F F		н₃с СС
5	~ 0, ~ CH₃	18	~°√°F	28	
6	C CH₃		NO ₂	29	°
7	✓✓∕o^cH₃	19	CH ₃		· _F \downarrow F
8	✓ O ✓ CH ₃	20	~o~~ci	30	CH3
9		П	СНО		CH ₃
10	TH-VCH3	21	NO ₂	31	CH ₃
11		22	O CH ₃ NO ₂	32	~
12	~ °~N		~0~~CH₃		O_CH ₃
13	√o o cı	23	CI	33	CH ₃
14	~o√⇔cı	24	O CH ₃	34	
[]	cı	25	~ 0√~Br	1	CI F.
15	ci Ci			35	~ □

表34 O N E CO₂H (I-A-34)

No.	E	No.	E	No.	
1	✓✓∕CH ₃	16	~o~~ci	26	CH ₃ CH ₃
2	VCH₃	П	Ç cı		
3	CH ₃	17	~ 0√√F	27	CH₃
4	CH ₃ CH ₃ CH ₃		F F		н₃с СІ
5	OCH ₃	18	~°_F	28	~~
6	CH3		ŅO ₂	29	
7	✓✓OCH3	19	O CH₃		FFF
8	✓ ✓ ○ ✓CH ₃	20	CI	30	CH ₃
9			СНО		CH ₃
10	_H	21	NO ₂	31	CH ₃
11	°O	22	O NO ₂	32	~n
12	~ ČN		VO, CH₃		CH₃
13	CI	23	Ccı	33	CH₃
	CI CI	24	CH ₃	34	
14	CI	25	~0√~Br	1	CI F.
15	O CI	اد		35	~ F
ш	CI CI	ш			

表35 (I-A-35)

表36 O N COOH (I-A-36)

No.	Е	No.	E	No.	E
1	✓✓∕CH ₃	16	~°√°CI	26	CH ₃ CH ₃
2	~~ ~~cH₃		ÇCI		
3	CH ₃	17	~ 0√√F	27	CH₃
4	CH ₃ CH ₃ CH ₃		F F		H₃C CI
5	VO√VCH3	18	~ °√°F	28	
6	℃ ~°CH₃		NO ₂ O CH ₃	29	~°C
7	✓ ✓ O ∩ CH ₃	19			' _F 上
8	✓ O ✓ CH ₃	20	~°CI	30	Vo CH3
9		П	СНО		ĊH₃ O ✓ CH₃
10	√µ CH³	21	O CH ₃	31	CH ₃
11	÷	22	O CH ₃ NO ₂	32	
12	~ CN	23	VOYYCH3	33	O CH ₃
13	CI		CI	Н	CH₃
14	O CI	24	CH ₃	34	
15	CI CI	25		35	O F F F

表37 соон (I-A-37)

o N COOH (I-A-38)

No.	E	No.	E	No.	E
1	✓∕∕CH ₃	16	~o _√ ~cı	26	CH ₃ CH ₃
2	VCH₃		CI		
3	CH ₃	17	~0\f	27	VO CH₃
4	CH ₃ CH ₃ CH ₃	П	F F		H₃C CI
5	Vo√√CH3	18	V ^O CCF _E	28	
6	```O~~CH₃	19	NO ₂ CH ₃	29	F),F
7	✓ O^CH₃				F [∕] F CH₃
8	✓ O ✓ CH3	20	~o/~ci	30	
9	~~~Ü		СНО		ĊH₃ CH₃
10	õ	21	O CH ₃	31	CH ₃
11	° _O	22	O NO ₂	32	
12	~°CN	23	VO√VCH3	33	~o√~cH₃
13	CI	ľ	CI NO ₂	33	CH₃
14	CI CI	24	CH ₃	34	GI F.F
15	CI	25		35	~ F

表39 O N COOH

No.	E	No.	E	No.	E
1	✓∕∕CH ₃	16	~o√~c₁	26	CH ₃ CH ₃
2	~~ ~~CH₃		CI		Ų ÇH₃
3	CH ₃	17	V O↓ F	27	~~\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
4	CH ₃ CH ₃		F F		H₃C CI
5	V O√√CH ₃	18	~ °{``	28	
6	Û CH₃		NO ₂ OCH ₃	29	~°C
7	✓ ✓ O ∩ CH ₃	19			F∕t.
8	~ ~o~ CH3	20	~o _Y cı	30	VO CH₃
9			СНО		CH₃ CH₃
10	<u>√</u>	21	OCH ₃	31	CH ₃
11	÷0	22	O NO ₂	32	
12	~°CN		VO ✓ CH₃		VO.≪CH₃
13	CI	23	Cı	33	CH₃
	Vo CI	24	O CH ₃	34	
14	cı	25	~O _Y →Br	_	CI F.F.
15	CI CI		<u> </u>	35	

	<u>表40</u>								
	<	N	S COO	(I-A	40)				
No.	E	No.	E	No.	E				
2	CH ₃	16	~oCCCI	26	CH ₃ CH ₃				
3	CH ₃	17	~ 0√F	27	~o√CH₃				
4	CH ₃ CH ₃ CH ₃		F F	П	H₃C CI				
5	~ 0, ←CH ₃	18	~ °√°F	28	~°\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\				
6	Û CH₃		NO ₂ CH ₃	29	~°\\				
7	✓ ✓ O ∩ CH3	19	O.,		F F				
8	✓ • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	20	~°Y~cı	30	CH3				
9			СНО		CH ₃				
10	CH3	21	NO ₂	31	CH ₃				
11	~°0	22	O NO ₂	32					
12	~ CN	23	VO ✓ CH3		VO, CH₃				
13	~°CI		CI NO ₂	33	CH ₃				
14	CI	24	CH ₃	34	ÇI F.				
15	ci ci	25		35	CI F F F				

表41 O S S (I-A-41)

No.	E	No.	E	No.	E
1	O CH ₃	12	OCH3	22	V0 F F F
2	CH ₃	13	Çİ CI	23	~ FFF
3	CI	14	CI F	24	~°CI F
4	O CI	15	~O ₁ NO₂	25	CI
5	~o € cı	16	CI CI	26	H CI
6	NO ₂	17	VO FF	27	S CI
7	V° CF F	18	V cı	28	CI CH ₃
8	~, Q, L,	ľ	H₃C CH₃		н сн,
9	CI O'CH3	19	~0 CH3	29	N CH₃
10	CI CH3	20	CH3 S-CH3	30	S CH ₃ CH ₃
11	~0 C	21	O CH ₃		CH³
	V CH₃		CH ₃	31	_o.Co.

表42 O N S (I-A-42)

No.	·E	No.	E	No.	E *
1	~° € CH3	12	OCH3	22	~° , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
2	CH3	13	O CI CI	23	~ F F F F F F F F F F F F F F F F F F F
3	CI	14	CI F	24	O F
4	~°CI	15	NO ₂	25	CI
5	~o-Ci ci	16	CI CI	26	H CI
6	NO ₂	17	~0 FF	27	∑s Cı
7	P CONTRACTOR	18	V° CI	28	CI CH₃
8	CI CH3		H ₃ C CH ₃	29	H CH ₃ CH ₃
10	~° CH₃	20	VO VCH3		CH ₃ CH ₃
11	V° √CI	21	S'.CH3	30	CH₃ CI
	СН³		CH ₃	31	√o,Ö _a

表43 O N (I-A-43)

No.	E	No.	E	No.	E
1	O CH3	12	~0 CH₃	22	→ 0 → F
2	CH3	13	o CI CI	23	~°
3	CI	14	CI F	24	~°CI F
4	O CI	15	O NO ₂	25	H CI
5	~o-Gi cı	16	CI CI	26	N CI
6	NO ₂	17	~0~~FF	27	~s Ci ci
7	0. 0. F	18	~°C1	28	Cl CH₃
8	CI CH3		H ₃ C CH ₃	29	H CH ₃
10	~О СН3	19 20	OCH3		CH ₃
11	✓°CI	21	VO CH3	30	CH₃ CI
	℃CH ₃		CH ₃	31	~ Cci

\$44 O N S CO₂H (I-A-44)

No.	E	No.	E	No.	E
1	O CH ₃	12	OCCH3	22	F F
2	CH3	13	O CI CI	23	VO F F F
3	CI	14	CI F	24	O CI F
4	O CCI	15	O CI	25	H CI
5	~o Ci ci	16	ci Ci	26	~N CCI
6	NO ₂	17	~0 F F	27	√s Cl Cl
7	~°\~°*	18	CI CI	28	CH ₃
9	CI O'CH3	19	H ₃ C CH ₃	29	H CH ₃ CH ₃
10	CH ₃	20	CH3 CH3	30	S CH ₃ CH ₃
11	~ 0√CH ₃	21	CH ₃	31	cH₃
			UN3		~o√√cı

表45 O N S CO₂H (I-A-45)

No.	E	No.	E	No.	E
1	VO CH₃	12	OCH3	22	→° F
2	_0 CH3	13	CI	23	→ FFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFF
3	CI CI	14	CI CI	24	~°C F
4	~°CI CI	15	NO ₂	25	CI
5	~o € cı	16	CI	26	N CI
6	NO ₂	17	O FF	27	~s Ci ci
7	F CONTE	18	CI	28	CH3
8			H₃C CH₃		H CH ₃
10	CI O.CH ₃	20	VO√CH3	29	CH ₃ CH ₃
11	CI	21	S.CH3	30	CH ₃
	СН3		CH ₃	31	Ci Ci

No.	E	No.	E	No.	E
1	O CH ₃	12	OCH3	22	0 F F
2	~° ○ _{CH3}	13	O CI CI	23	~° CFFF
3	CICI	14	CI F	24	V°CI CI
4	O CI	15	O NO ₂	25	L CI
5	CI	16	CI CI	26	N CI
6	NO ₂	17	~0~~FF	27	S CI CI
7	0	18	~°Ci	28	CH ₃
8	CI CH3	19	H ₃ C CH ₃	29	H CH ₃ CH ₃
10	~О СН3	20	CH ₈	30	S CH ₃
11	~°\	21	OCH3		CH₃ CI
	℃H ₃		CH ₃	31	√o. Ci

19 20 21

表48 O N COOH S (I-A-48)

No.	E	No.	E	No.	E
1	VO CH3	12	OCH _S	22	~°FF
2	CH3	13	O CI CI	23	~° CFFF
3	CI	14	CI F	24	~°CI
4	O CI	15	O NO ₂	25	CI
5	CI	16	CI CI	26	N CI
6	NO ₂	17	~°\\	27	S CI
8	~°\~°\;	18	N. CI	28	CH₃
9	CI CO.CH3	19	H ₃ C CH ₃	29	H CH ₃ CH ₃
10	CH ₃	20	CH ₃	30	CH ₃
11	~~\{\}	21	CH ₃		CH₃ CI
	CH₃		CH3	31	_o.Qci

表49 O N COOH (I-A-49)

No.	E	No.	E	No.	E
1	O CH ₃	12	O CH ₃	22	~0 F
2	~°CH₃	13	CI	23	F F F F F F F F F F F F F F F F F F F
3	CI	14	CI F	24	O CI
4	O CI F	15	NO ₂	25	H CI
5		16	CI CI	26	N CI
6	NO ₂	17	~° ~ F	27	S CI CI
7	-0 0. F	18	~°CI	28	CH3 CH3
8			H ₃ C CH ₃	29	H CH ₃ CH ₃
10	CI CH ₃	19	VO√VCH3		CH ₃ CH ₃
11	~o√o	21	S·CH3	30	CH₃
	СН₃		CH ₃	31	√o.Ö _{ci}

表50 O N S CO₂H (I-A-50)

No.	E	No.	E	No.	E
1	O CH ₃	12	OCH3	22	~°F
2	CH3	13	CICI	23	~O FF
3	CI	14	CI F	24	O CI
4	CI F	15	O NO ₂	25	H CI
5	CI	16	c ₁ C ₁	26	N CI
6	NO ₂	17	~°√ FFF	27	S CI CI
7	~0~~0~E	18	H ₃ C CH ₃	28	CH ₃
9	CI O.CH3	19	H ₃ C CH ₃	29	H CH ₃ CH ₃
10	О С СН3	20	O CH ₃	30	S CH ₃ CH ₃
11		21	CH ₃		CH ₃
			ĊH₃	31	-o-Cl

表51 0 N S (I-A-51)

No.	E	No.	E	No.	E
1	OCH3	12	CH ₃	22	F F
2	~°CH₃	13	CI	23	O F F F F F F F F F F F F F F F F F F F
3	CI	14	CI F	24	O CI
4	OCI F	15	O NO ₂	25	, CI
5	CI	16	CI CI	26	N CI
6	NO ₂	17	~°\~FF	27	s ci
7	-00. F	18	~°CI	28	CI CH₃
8	FF CH ₃		н₃с	29	H CH ₃ CH ₃
10	~О СН₃	19	VO CH₃		CH ₃ CH ₃
11	~o√S	21	S-CH ₃	30	CH ₃
	СН₃		CH₃	31	√o.⇔cı

表52	
0	CO₂H
N N	(I-A-52)
E	

No.	E	No.	E	No.	E
1	O CH ₃	12	OCH3	22	F F F
2	CH3	13	CI CI	23	VO FFFF
3	CI	14	CI F	24	o CI F
4	O CI F	15	O NO ₂	25	, CI
5	CI	16	cı Cı	26	N CI
6	NO ₂	17	0 F F	27	S CI
7		18	~°CI	28	CH ₃
9	~° CHo	19	H ₃ C CH ₃	29	H CH₃
10	O CH3	20	CH ₃	30	S CH ₃ CH ₃
11	~°CI	21	O CH ₃		CH₃ CI
	Усн₃		CH ₃	31	√o.Co.

表53 O N S S CO₂H (I-A-53)

No.	E	No.	E	No.	E
1	~0 €CH3	12	OCH ₃	22	F
2	CH3	13	CI CI	23	~°FFF
3	CICI	14	CI F	24	OCI F
4	O CI F	15	O NO ₂	25	H Cl
5	~° €°	16	ci Dci	26	N CI
6	NO ₂	17	~~FF	27	✓s CI
8	~°\~°\{	18	H ₃ C CH ₃	28	CH ₃
9	CI O.CH ₃	19	H ₃ C CH ₃	29	H CH3 CH3
10	OCCH3	20	CH ₃	30	SCH3
11	~°\	21	OCH ₃		CH₃
	СН3		сн _з	31	_o.Q _a

No.	Ę	No.	E	No.	E
1	~ ° € CH3	12	CH ₃	22	F F
2	CH3	13	O CI CI	23	FFF
3	CI CI	14	°C C	24	O CI
4	°CI CI	15	O NO ₂	25	CI
5	~o € cı	16	CI CI	26	N CI
6	NO ₂	17	~0~~FF	27	√s Ci Ci
7	F VO. NO. F	18	~°CI	28	CI CH₃
8	CI CH3	19	H ₃ C CH ₃	29	H CH ₃
10	~° ← CH ₃	20	OCH ₃		CH ₃ CH ₃
11	~°CI	21	~o√√CH3	30	CH₃
	СН3		CH ₃	31	.o.Ci ∣

表55 O N COOH (I-A-55)

No.	E	No.	E	No.	E
1	~о С СН3	12	O CH ₃	22	0 F F
2	CH ₃	13	O CI CI	23	~°CFF
3	CI CI	14	CI F	24	~°CI F
4	OCC F	15	O CINO2	25	, cl
5	~° € ci	16	c _l C _l	26	N CI
6	NO ₂	17	O FF	27	S CI
7	F VOVE	18	~°CI	28	CH₃
9	CI CH3	19	H ₃ C CH ₃	29	H CH ₃ CH ₃
10	~° CH₃	20	CH ₃		S CH ₃ CH ₃
11	~°{\rightarrow}	21	CH ₃	30	CH₃
	СН3		CH ₃	31	√o.⇔cı

表56 O N L_E COOH (I-A-56)

No.	E	No.	E	No.	E
1	OCH3	12	OCCH3	22	→° ↓ F
2	CH3	13	CICI	23	~°CFF
3	CICI	14	CI CI F	24	OCI F
4	O CI	15	O NO ₂	25	CI
5	CI	16	CI CI	26	N CI
6	NO ₂	17	~°√°F F	27	s Ci
8	~°\~°\£	18	CI CI	28	CH ₃
9	CI O'CH3	19	H ₉ C CH ₃	29	H CH3 CH3
10	CH ₃	20	CH ₃	30	S CH ₃ CH ₃
11	~~	21	O CH ₃		CH₃ CI
	CH₃		CH₃	31	√o Co

表57 O COOH (I-A-57)

No.	E	No.	E	No.	E
1	O CH ₃	12	O CH ₃	22	F F
2	V°CH₃	13	CICI	23	FFF
3	CI	14	CI F	24	CI CI
4	CI F	15	O NO ₂	25	CI
5	~o € ci	16	CI CI	26	H CI CI
6	NO ₂	17	~°~FF	27	S CI
7	F		V cı	28	CI CH₃
8	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	18	H₃C CH₃		H CH ₃
9	CI CH₃	19	CH ₃	29	CH ₃
10	CI CH ₃	20	U _S .CH₃	30	S CH₃
11	CH3	21	CH ₃	31	CH ₃
Ш	···	Ш			~o√>\\ci

表58 COOH (I-A-58)

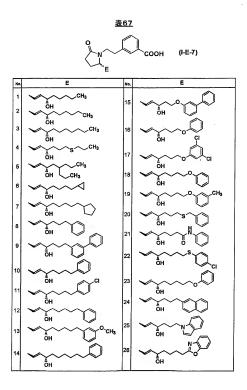
No.	E	No.	E	No.	E
1	~ 0 € CH ₃	12	~ 0 € CH ₃	22	F
2	CH3	13	O CI CI	23	O F F
3	CICI	14	CI F	24	O CI
4	O CI F	15	O CINO2	25	H CI
5	CI	16	ci Ci	26	N CI
6	NO ₂	17	VOYN FF	27	S CI
7	~°Y~°YF	18	CI	28	CH ₃
9	~° CH	19	H ₃ C CH ₃	29	H CH ₃ CH ₃
10	CI CH₃	20	O CH ₃	30	S CH ₃ CH ₃
11	~~	21	OCH ₃		CH₃ CI
	СН₃		СН3	31	_o.Co.

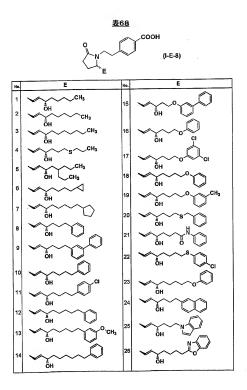
表59 (I-A-59) COOH E 17 18 29 19 20 21

	表60					
	<		S COOP		v-60)	
No.	E	No.	E	No.	E	
1	O CH ₃	12	OCCH3	22	O F F	
2	OCH3	13	CI	23	VO FFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFFF	
3	CI	14	CI CI F	24	O CI	
4	O CI F	15	O CI	25	H CI	
5	CI	16	CI CI	26	N CI	
6	NO ₂	17	~°√°FF	27	s CI	
7	0 0 0 F	18	~°√cı	28	CH ₃	
8	O F		н₃с СН₃		н СНз	
9	CI O'CH3	19	~0 CH3	29	VN CH₃	
10	CI CH3	20	OCH3 S-CH3	30	S CH ₃ CH ₃	
11	~o√C _{CH3}	21	CH ₃	31	CH3	

表61 соон (I-E-1) E E .CH₃ ĎН 15 2 ÔН 3 16 ĎН ĎН 17 ÔН ĎН 5 Ôн 18 ĎН 6 ĎН 19 Ďн 7 ĎН 20 ĎН 8 ĎН 21 ĎН 9 о́н 22 OH. 10 ĎН 23 ŠH. ĎН 24 Ďн 12 ÔН 25 O.CH3 ĎН ĎН 26 ᇑ ĎН

表64 соон (I-E-4) E No. E 1 15 ĎН Ôн 2 Ďн 3 16 Õн ĎН 4 17 ÔН ĎН 5 ĎН 18 ĎН ĎН 19 ĎН 7 Ďн 20 ĎН 8 ĎН 21 Ďн 9 Ďн 22 ĎН 10 ĎН 23 ĎН 11 ÔН 24 Ďн 12 ĎН 25 ĎН 13 ĎН 26 ĎН ĎН





「本発明化合物の製造方法]

10

15

一般式 (I) で示される本発明化合物は、以下の方法または実施例で記載 した方法により製造することができる。

1. 一般式(I)で示される化合物のうち、Tが酸素原子を表わし、かつX 5 が一CH。- 基を表わす化合物、すなわち一般式(IA)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物は以下に示す方法によって製造することができる。

一般式 (IA) で示される化合物は、一般式 (II)

(式中、A'およびD'はAおよびDと同じ意味を表わすが、A'およびD'によって表わされる基に含まれる水酸基、アミノ基、カルボキシル基、またはホルミル基は保護が必要な場合には保護されているものとする。) で示される 化合物を還元的アミノ化反応に付し、さらに必要に応じて保護基の脱保護反20 応に付すことにより製造することができる。

上記還元的アミノ化反応は公知であり、例えば、有機溶媒(メタノール、 エタノール、ジクロロメタン、テトラヒドロフラン、ジメトキシエタン、ジ エチルエーテル等)中、還元剤(シアノ水素化ホウ素ナトリウム、水素化ホ ウ素ナトリウム、水素化トリアセトキシホウ素化ナトリウム、ビリジンボラ

5 ン等)の存在下、0~100℃で反応させることにより行なうことができる。 保護基の脱保護反応は以下の方法によって行なうことができる。

- (1) アルカリ加水分解、
- 10 (2)酸性条件下における脱保護反応、
 - (3) 加水素分解による脱保護反応、
 - (4) シリル基の脱保護反応、
 - (5) 金属を用いた脱保護反応、
 - (6) 有機金属を用いた脱保護反応等が挙げられる。
- 15 これらの方法を具体的に説明すると、
 - (1) アルカリ加水分解による脱保護反応は、例えば有機溶媒(メタノール、テトラヒドロフラン、ジオキサン等)中、アルカリ金属の水酸化物(水酸化ナトリウム、水酸化カリウム、水酸化リチウム等)、アルカリ土類金属の水酸化物(水酸化バリウム、水酸化カルシウム等)または炭酸塩(炭酸ナルリウム 物酸カリウム等)あるいはその水溶液もしくはこれらの混合物を
- 20 トリウム、炭酸カリウム等) あるいはその水溶液もしくはこれらの混合物を 用いて、0~40℃の温度で行なわれる。
- (2)酸条件下での脱保護反応は、例えば有機溶媒(ジクロロメタン、クロロホルム、ジオキサン、酢酸エチル、アニソール等)中、有機酸(酢酸、トリフルオロ酢酸、メタンスルホン酸、pートシル酸等)、または無機酸(塩 酸、硫酸等)もしくはこれらの混合物(臭化水素/酢酸等)中、0~100℃
 - の温度で行なわれる。

(3) 加水素分解による脱保護反応は、例えば溶媒(エーテル系(テトラヒドロフラン、ジオキサン、ジメトキシエタン、ジエチルエーテル等)、アルコール系(メタノール、エタノール等)、ベンゼン系(ベンゼン、トルエン等)、ケトン系(アセトン、メチルエチルケトン等)、ニトリル系(アセトニトリル等)、アミド系(ジメチルホルムアミド等)、水、酢酸エチル、酢酸またはそれらの2以上の混合溶媒等)中、触媒(バラジウムー炭素、パラジウム黒、水酸化パラジウム、酸化白金、ラネーニッケル等)の存在下、常圧または加圧下の水素雰囲気下またはギ酸アンモニウム存在下、0~200年の温度で行なわれる。

(4)シリル基の脱保護反応は、例えば水と混和しうる有機溶媒(テトラヒドロフラン、アセトニトリル等)中、テトラブチルアンモニウムフルオライドを用いて、0~40℃の温度で行なわれる。

10

- (5)金属を用いた脱保護反応は、例えば酸性容媒(酢酸、p H4.2~7.2 の緩衝液またはそれらの溶液とテトラヒドロフラン等の有機溶媒との混合15 液)中、粉末亜鉛の存在下、超音波をかけるか、または超音波をかけないで、 0~40℃の温度で行なわれる。
- (6)金属錯体を用いる脱保護反応は、例えば有機溶媒(ジクロロメタン、ジメチルホルムアミド、テトラヒドロフラン、酢酸エチル、アセトニトリル、ジオキサン、エタノール等)、水またはそれらの混合溶媒中、トラップ試薬20 (水素化トリプチルスズ、トリエチルシラン、ジメドン、モルホリン、ジエチルアミン、ピロリジン等)、有機酸(酢酸、ギ酸、2ーエチルへキサン酸等)および/または有機酸塩(2ーエチルへキサン酸ナトリウム、2ーエチルへキサン酸カリウム等)の存在下、ホスフィン系試薬(トリフェニルホスフィン等)の存在下または非存在下、金属錯体(テトラキストリフェニルホスフィンパラジウム(0)、二塩化ビス(トリフェニルホスフィン)パラジウム(11)、酢酸パラジウム(11)、塩化トリス(トリフェニルホスフィン)

ロジウム (I)等)を用いて、0~40°の温度で行なわれる。

また、上記以外にも、例えば、T. W. Greene, Protective Groups in Organic Synthesis, Wiley, New York, 1999 に記載された方法によって、脱保護反応を行 なうことができる。

- 5 当業者には容易に理解できることではあるが、これらの脱保護反応を使い分けることにより、目的とする本発明化合物を容易に製造することができる。カルボキシル基の保護基としては、例えばメチル基、エチル基、アリル基、レープチル基、トリクロロエチル基、ベンジル(Bn)基、フェナシル基等が挙げられる。
- 10 水酸基の保護基としては、例えば、メチル基、トリチル基、メトキシメチル (MOM) 基、1-エトキシエチル (EE) 基、メトキシエトキシメチル (MEM) 基、2-テトラヒドロピラニル (THP) 基、トリメチルシリル (TMS) 基、トリエチルシリル (TES) 基、 tープチルジメチルシリル (TBDMS) 基、 tープチルジフェニルシリル (TBDPS) 基、アセチ
- 15 ル(Ac) 基、ピパロイル基、ベンゾイル基、ベンジル(Bn) 基、p-メ トキシベンジル基、アリルオキシカルボニル(Alloc) 基、2,2,2 ートリクロロエトキシカルボニル(Troc) 基等が挙げられる。

アミノ基の保護基としては、例えばベンジルオキシカルボニル基、 t ープトキシカルボニル基、アリルオキシカルボニル (Alloc) 基、1ーメチルー1ー (4ーピフェニル) エトキシカルボニル (Bpoc) 基、トリフルオロアセチル基、9ーフルオレニルメトキシカルボニル基、ベンジル (Bn) 基、pーメトキシベンジル基、ベンジルオキシメチル (BOM) 基、2 - (トリメチルシリル) エトキシメチル (SEM) 基等が挙げられる。

ホルミル基の保護基としては、例えばアセタール (ジメチルアセタール等)

25 基等が挙げられる。

カルボキシル基、水酸基、アミノ基またはホルミル基としては、上記した

以外にも容易にかつ選択的に脱離できる基であれば特に限定されない。例えば、T. W. Greene, Protective Groups in Organic Synthesis, Wiley, New York, 1999 に記載されたものが用いられる。

2. また、一般式 (IA) で示される化合物は、一般式 (IV)

$$R^{18}O_2C$$
 E' (IV)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物と、 一般式(V)

(式中、A°は

5

- 10 A¹*またはA²*を表わし、 A¹*は
 - 1) $1 \sim 2$ 個のC $1 \sim 4$ アルキル基で置換されていてもよい直鎖のC $1 \sim 7$ アルキレン基、
 - 2) 1~2個のC1~4アルキル基で置換されていてもよい直鎖のC2~7
- 15 アルケニレン基、または
 - 3) $1 \sim 2$ 個の $C 1 \sim 4$ アルキル基で置換されていてもよい直鎖の $C 2 \sim 7$ アルキニレン基を表わし、

 A^{2} 。は $-G^{1}$ 。 $-G^{2}$ 。 $-G^{3}$ ーを表わし、

- G1 a 12
- 20 1) 1~2個のC1~4アルキル基で置換されていてもよいC1~3アルキレン基。
 - 2) $1 \sim 2$ 個の $C \ 1 \sim 4$ アルキル基で置換されていてもよい $C \ 2 \sim 3$ アルケニレン基、または

3) $1 \sim 2$ 個の $C1 \sim 4$ アルキル基で置換されていてもよい $C2 \sim 3$ アルキ ニレン基を表わし、

G^{2*}はG²と同じ意味を表わすが、G^{2*}によって表わされる基に含まれるア ミノ基、水酸基およびカルボキシ基は保護が必要な場合には保護されている 5 ものとする。その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物

ものとする。その他の記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物 を還元的アミノ化反応に付し、さらに必要に応じて保護基の脱保護反応に付 すことにより製造することができる。

還元的アミノ化反応、および保護基の脱保護反応は前記と同様の方法により行なうことができる。

10 3. 一般式(I)で示される化合物のうち、Tが酸素原子を表わし、かつX が-Q-基を表わす化合物、すなわち、一般式(IB)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物は以下に示す方法によって製造することができる。

15 一般式 (IB) で示される化合物は、一般式 (VI)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物を、 環化反応に付し、必要に応じて保護基の脱保護反応に付すことにより製造することができる。

20 上記環化反応は公知であり、例えば、有機溶媒(テトラヒドロフラン、ジ クロロメタン、ジメトキシエタン、ジエチルエーテル、ジメチルホルムアミ ド等) 中、塩基 (トリエチルアミン、ビリジン、炭酸カリウム、炭酸水素ナトリウム等) の存在下、カルボニル化剂 (トリホスゲン、1, 1'ーカルボニルジイミダゾール (CDI) 、ホスゲン等) を、0~50℃で反応させることにより行なうことができる。

5 保護基の脱保護反応は前記と同様の方法により行なうことができる。

4. 一般式(I) で示される化合物のうち、Tが酸素原子を表わし、かつX が-S-基を表わす化合物、すなわち、一般式(IC)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物は以 10 下に示す方法によって製造することができる。

一般式 (IC) で示される化合物は、一般式 (VII)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物を環 化反応に付し、必要に応じて保護基の脱保護反応に付すことにより製造する 15 ことができる。

環化反応および保護基の脱保護反応は前記と同様の方法により行なうこと ができる。

5. 一般式 (I) で示される化合物のうち、Tが硫黄原子を表わす化合物、 すなわち一般式 (ID)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物は以下に示す方法によって製造することができる。

一般式 (ID) で示される化合物は、一般式 (VIII)

5

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物をチ オアミド化反応に付し、必要に応じて保護基の脱保護反応に付すことにより 製造することができる。

チオアミド化反応は公知であり、例えば有機溶媒(トルエン、ジエチルエ
10 ーテル、塩化メチレン、クロロホルム、ジオキサン、テトラヒドロフラン等)
中、チオン化剤(ローソン試薬(2, 4ーピス(4ーメトキシフェニル)ー
1, 3ージチアー2, 4ージホスフェタンー2, 4ージスルフィド)、五酸
化二リン等)の存在下、0~150℃で反応させることにより行なうことが
できる。

15 保護基の脱保護反応は前配と同様の方法により行なうことができる。
6. 一般式(I)で示される化合物のうち、Dが-CH₂OH基を表わす化合物。すなわち一般式(IB)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物は以

下に示す方法によっても製造することができる。

一般式(IE)で示される化合物は、一般式(IX)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物を還 5 元反応に付し、さらに必要に応じて保護基の脱保護反応に付すことにより製 済することができる。

上記還元反応は公知であり、例えば有機溶媒(テトラヒドロフラン、ジメトキシエタン、ジエチルエーテル、ジメチルホルムアミド、ジオキサン、メタノール、エタノール、イソプロパノール等)中またはその水溶液中、還元10 剤(水薬化ホウ素ナトリウム、水薬化ホウ素リチウム等)の存在下、0~70℃で反応させることにより行なうことができる。

保護基の脱保護反応は前記と同様の方法により行なうことができる。

7. 一般式 (I) で示される化合物のうち、Dが-CONR 3 SO $_2$ R 4 基、-CONR 5 SO $_2$ R 8 基、または-CO-(NH-アミノ

15 酸残基-CO) m-OH基を表わす化合物、すなわち一般式 (IF)

(式中、D*は-CONR®SO2R®基、-CONR®R™基、-CONR®S O2R®基、または-CO-(NH-アミノ酸残基-CO) -OH基を表わし、 その他の配号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物は、以下に示 20 す方法によっても製造することができる。

一般式 (IF) で示される化合物は、一般式 (X)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物と、 一般式 (XI-1)

H-NR3SO2R4 (XI-1)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物、または一般式 (XI-2)

H-NR⁶R⁷ (XI-2)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物、ま 10 たは一般式 (XI-3)

H-NR⁶SO₂R⁸ (XI-3)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物、または一般式 (XI-4)

H-(NH-アミノ酸残基-CO)m-OH (XI-4)

15 (式中、すべての配号は前記と同じ意味を表わすが、一般式 (XI-4)で示される化合物に含まれるアミノ基、水酸基、またはカルボキシル基は保護が必要な場合には保護されているものとする。)で示される化合物をアミド化反応に付し、必要に応じて保護基の脱保護反応に付すことにより製造することができる。

アミド化反応は公知であり、例えば、

- (1)酸ハライドを用いる方法、
- (2) 混合酸無水物を用いる方法、
- (3) 縮合剤を用いる方法等が挙げられる。
- 5 これらの方法を具体的に説明すると、
- (1)酸ハライドを用いる方法は、例えばカルボン酸を有機溶媒(クロロホルム、ジクロロメタン、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン等)中または無溶媒で、酸ハライド化剤(オキザリルクロライド、チオニルクロライド等)と-20℃~還流温度で反応させ、得られた酸ハライドを塩基(ピリジン、ジン、トリエチルアミン、ジメチルアニリン、ジメチルアミノピリジン、ジイソプロピルエチルアミン等)の存在下、アミンと不活性有機溶媒(クロロホルム、ジクロロメタン、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン等)中、0~40℃の温度で反応させることにより行なわれる。また、有機溶媒(ジオキサン、テトラヒドロフラン等)中、アルカリ水溶液(重曹水または水酸15 化ナトリウム溶液等)を用いて、酸ハライドと0~40℃で反応させることにより行なうこともできる。
 - (2) 混合酸無水物を用いる方法は、例えばカルボン酸を有機溶媒(クロロホルム、ジクロロメタン、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン等)中または無溶媒で、塩基(ビリジン、トリエチルアミン、ジメチルアニリン、
- 20 ジメチルアミノビリジン、ジイソプロピルエチルアミン等)の存在下、酸ハライド(ビバロイルクロライド、トシルクロライド、メシルクロライド等)、または酸誘導体(クロロギ酸エチル、クロロギ酸イソブチル等)と、0~40℃で反応させ、得られた混合酸無水物を有機溶媒(クロロホルム、ジクロロメタン、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン等)中、アミンと0~4250℃で反応させることにより行なわれる。
 - (3) 縮合剤を用いる方法は、例えばカルボン酸とアミンを、有機溶媒(ク

ロロホルム、ジクロロメタン、ジメチルホルムアミド、ジエチルエーテル、 テトラヒドロフラン等)中、または無溶媒で、塩基(ビリジン、トリエチル アミン、ジメチルアニリン、ジメチルアミノビリジン等)の存在下または非 存在下、縮合剤(1,3-ジシクロヘキシルカルボジイミド(DCC)、1 5 -エチルー3-[3-(ジメチルアミノ)プロピル]カルボジイミド(ED C)、1,1'-カルボニルジイミダゾール(CDI)、2-クロロー1-メ チルビリジニウムヨウ素、1-プロピルホスホン酸環状無水物(1propanephosphonic acid cyclic anhydride、PPA)等)を用い、1-ヒドロキシ ベンズトリアゾール(HOBt)を用いるか用いないで、0~40℃で反応 10 させることにより行なわれる。

これら(1)、(2)および(3)の反応は、いずれも不活性ガス(アルゴン、窒素等)雰囲気下、無水条件で行なうことが望ましい。

保護基の脱保護反応は前記と同様の方法により行なうことができる。

8) 一般式(1)で示される本発明化合物のうち、Dが-O-(CO-アミ
 15 ノ酸残基-NH)_m-H基または-OCO-R¹⁰基を表わす化合物、すなわちー般式(IG)

(式中、D⁵は-O-(CO-アミノ酸残基-NH)_m-H基または-OCO-R¹⁰基を表わし、その他記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物は、以下に示す方法によっても製造することができる。

一般式 (IG) で示される化合物は、一般式 (XII)

(式中、 D° は一OH基、またはー CH_2OH 基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物と、一般式 (XIII-1)

HO-(CO-アミノ酸残基-NH)m-H (XIII-1)

5 (式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わすが、一般式(XIII-1)で示される化合物に含まれるアミノ基、水酸基、またはカルボキシル基は保護が必要な場合には保護されているものとする。)で示される化合物、または一般式(XIII-2)

HO₂C-R¹⁰ (XIII-2)

10 (式中、R¹⁰は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物をエステル化 反応に付し、必要に応じて保護基の脱保護反応に付すことにより製造することができる。

エステル化反応は公知であり、例えば、

- (1)酸ハライドを用いる方法、
- 15 (2) 混合酸無水物を用いる方法、
 - (3) 縮合剤を用いる方法等が挙げられる。

これらの方法を具体的に説明すると、

- (1)酸ハライドを用いる方法は、例えばカルボン酸を有機溶媒(クロロホルム、ジクロロメタン、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン等)中ま
- 20 たは無溶媒で、酸ハライド化剤(オキザリルクロライド、チオニルクロライド等)と-20℃~還流温度で反応させ、得られた酸ハライドを塩基(ピリ

ジン、トリエチルアミン、ジメチルアニリン、ジメチルアミノビリジン、ジ イソプロビルエチルアミン等)の存在下、アルコールと不活性有機溶媒(クロロホルム、ジクロロメタン、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン等)中、0~40℃の温度で反応させることにより行なわれる。また、有機溶媒(ジオキサン、テトラヒドロフラン等)中、アルカリ水溶液(重曹水または水酸化ナトリウム溶液等)を用いて、酸ハライドと0~40℃で反応させることにより行なうこともできる。

- (2) 混合酸無水物を用いる方法は、例えばカルボン酸を有機溶媒(クロロホルム、ジクロロメタン、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン等)中 または無溶媒で、塩基(ピリジン、トリエチルアミン、ジメチルアニリン、ジメチルアミノビリジン、ジイソプロピルエチルアミン等)の存在下、酸ハライド(ピパロイルクロライド、トシルクロライド、メシルクロライド等)、または酸誘導体(クロロギ酸エチル、クロロギ酸イソブチル等)と、0~40℃で反応させ、得られた混合酸無水物を有機溶媒(クロロホルム、ジクロ15 ロメタン、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン等)中、アルコールと0~40℃で反応させることにより行なわれる。
- (3) 総合剤を用いる方法は、例えばカルボン酸とアルコールを、有機溶 媒 (クロロホルム、ジクロロメタン、ジメチルホルムアミド、ジエチルエー テル、テトラヒドロフラン等)中、または無溶媒で、塩基(ピリジン、トリ 20 エチルアミン、ジメチルアニリン、ジメチルアミノビリジン等)の存在下ま たは非存在下、総合剤(1,3-ジシクロヘキシルカルボジイミド(DCC)、 1-エチルー3-[3-(ジメチルアミノ)プロビル]カルボジイミド(E DC)、1,1'ーカルボニルジイミダゾール(CDI)、2-クロロー1-メチルピリジニウムヨウ素、1-プロビルホスホン酸環状無水物(1-25 propanephosphonic acid cyclic anhydride、PPA)等)を用い、1-ヒドロキシ ベンズトリアゾール(HOBt)を用いるか用いないで、0~40℃で反応

させることにより行なわれる。

これら(1)、(2) および(3) の反応は、いずれも不活性ガス(アルゴン、密素等) 雰囲気下、無水条件で行なうことが望ましい。

保護基の脱保護反応は前記と同様の方法により行なうことができる。

5 9. 一般式(I)で示される本発明化合物のうち、Dがホルミル基を表わす 化合物、すなわち一般式(IH)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物は以下に示す方法によっても製造することができる。

10 一般式 (IH) で示される化合物は、一般式 (XIV)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物を酸 化反応に付し、必要に応じて保護基の脱保護反応に付すことにより製造する ことができる。

- 15 この酸化反応は公知であり、例えば
 - (1) スワン酸化 (Swern oxidation) を用いる方法、
 - (2) デスーマーチン試薬 (Dess-Martin Reagent) を用いる方法、
 - (3) テンポ (TEMPO) 試薬を用いる方法等が挙げられる。
 - これらの方法を具体的に説明すると、
- 20 (1) スワン酸化を用いる方法は、例えば有機溶媒(クロロホルム、ジクロロメタン等)中、オキザリルクロライドとジメチルスルホキシドを一78℃

で反応させ、得られた溶液にアルコール化合物を反応させ、さらに三級アミン (トリエチルアミン、N, Nージイソプロピルエチルアミン、Nーメチルモルホリン、Nーエチルピペリジン、ジアザビシクロ [5.4.0] ウンデセー7ーエン等)とー78~20℃で反応させることにより行なわれる。

- 5 (2) デスーマーチン試薬を用いる方法は、例えば有機溶媒(クロロホルム、ジクロロメタン、1,2ージクロロエタン、テトラヒドロフラン。アセトニトリル、tープチルアルコール等)中、デスーマーチン試薬(1,1,1ートリアセトキシー1,1ージヒドロー1,2ーベンゾヨードキソールー3ー(1H)-オン)の存在下、塩基(ピリジン等)の存在下または非存在10 下、0~40℃で反応させることにより行なわれる。
- (3) テンポ試薬を用いる方法は、例えば有機溶媒(クロロホルム、ジクロロメタン、テトラヒドロフラン、トルエン、アセトニトリル、酢酸エチル、水等)中またはそれらの混合溶媒中、テンポ試薬(2,2,6,6-デトラメチルー1ーピペリジニルオキシ、フリーラジカル)および再酸化剤(過酸化水素水、次亜塩素酸ナトリウム、3-クロロ過安息香酸、ヨードベンゼンジアセテート、ポタシウムパーオキシモノスルフェート(オキソン;商品名)等)の存在下、四級アンモニウム塩(テトラブチルアンモニウムクロライド、テトラブチルアンモニウムプロミド等)の存在下または非存在下、無機塩(臭化ナトリウム、鼻化カリウム等)の存在下または非存在下、無機塩基(炭酸水素ナトリウム、酢酸ナトリウム等)の存在下または非存在下、20~60℃で反応させることにより行なわれる。

酸化反応としては、上記した以外にも容易にかつ選択的にアルコールをケトンへ酸化できるものであれば特に限定されない。例えばジョーンズ酸化、PCCによる酸化、三酸化イオウ・ビリジン錯体を用いる酸化または「Comprehensive Organic Transformations」 (Richard C. Larock, VCH Publishers, Inc., (1989) page 604-614) に記載されたものが用いられる。

25

10. 一般式(I)で示される本発明化合物のうち、Dが-COOR²基、 COOR⁸基、または-COO-Z¹-Z²-Z³-基を表わす化合物、すなわち、一般式(II)

$$X \xrightarrow{L} N^{-A} D^{d} \text{ (IJ)}$$

5 (式中、D⁴は一COOR²基、一COOR⁸基、または一COO-Z¹-Z² -Z³-基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される 化合物は以下に示す方法によっても製造することができる。

一般式(II)で示される化合物は、一般式(X)

10 (式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物と、 一般式 (XV-1)

(式中、 R^{18} は水酸基またはハロゲン原子を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物、または一般式 (XV-2)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物、または一般式 (XV-3)

131

15

(式中、Z¹*、Z²*およびZ³*はZ¹、Z²およびZ³とそれぞれ同じ意味を表わすが、Z¹*-Z²*-Z³*基によって表わされる基に含まれる水酸基、アミノ基、カルボキシル基、またはホルミル基は保護が必要な場合には保護されているものとする。)で示される化合物をエステル化反応に付し、必要に5 広じて保護基の原保護反応に付すことにより製造することができる。

一般式 (XV-1)、 (XV-2) および (XV-3) において、 R^{17} が水酸 基を表わす場合のエステル化反応は前記と同様に行なうことができる。

一般式 (XV-1)、 (XV-2) および (XV-3) において、R¹⁷がハロ ゲン原子を表わす場合のエステル化反応は、例えば、有機溶媒 (ジメチルホ 10 ルムアミド、テトラヒドロフラン、ジオキサン、ジエチルエーテル、ジメチ ルアセトアミド等)中、塩基 (炭酸カリウム、炭酸セシウム、炭酸ナトリウ ム、炭酸水薬カリウム、炭酸水素ナトリウム、水酸化カリウム、水酸化ナト リウム等)の存在下、0~150℃で反応させることにより行なうことがで きる。

20 例えば、一般式(VII) および(VII) で示される化合物は以下の反応工程式 1で示される方法により製造することができる。

反応工程式1

反応工程式1中、 R^{20} は水酸基の保護基を表わし、Acはアセチル基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。

反応工程式1中、出発原料として用いる一般式 (XVI) で示される化合物 5 は公知であるか、あるいは公知の方法により容易に製造することができる。 11. 一般式 (I) で示される化合物のうち、Tが酸素原子を表わし、Eが E^2 を表わし、かつ E^2 が U^1 - U^2 - U^3 を表わし、 U^1 がメチレンを表わし、 U^2 が-NH-を表わす化合物、すなわち一般式 (IK)

10 (式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物は以

下に示す方法によっても製造することができる。

一般式 (IK) で示される化合物は、一般式 (XIX)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物と、 5 一般式 (XX)

H₂N-U^{3'} (XX)

(式中、U³'はU³と同じ意味を表わすが、U³'によって表わされる基に含まれる水酸基、アミノ基、カルボキシル基、またはホルミル基は保護が必要な場合には保護されているものとする。その他の配号は前記と同じ意味を表わ

す。)で示される化合物を還元的アミノ化反応に付し、さらに必要に応じて保護基の脱保護反応に付すことにより製造することができる。

還元的アミノ化反応および保護基の脱保護反応は前配と同様の方法により 行なうことができる。

12. 一般式 (I) で示される化合物のうち、Tが酸素原子を表わし、Aが A²を表わし、A²がG¹-G²-G³を表わし、G¹がC1-4アルキレン基を 表わし、G²が-Y-基、-Y-環1-基、または-Y-C1~4アルキレン -環1-基を表わし、Yが-S-を表わし、かつEがE²であり、E²がU¹-U²-U³であり、U¹がメチレンであり、U²が-O-である化合物、すな わち一般式 (IL)

(式中、 A^b は $-G^{1*}-G^{2*}-G^3$ -基を表わし、 G^{1*} は直鎖の $C1\sim 4$ アルキレン基を表わし、 G^{2*} は-S-基、-S-環1-基、または-S-C $1\sim 4$ アルキレンー環1-基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わ -5 す。)で示される化合物は以下に示す方法によっても製造することができる。

一般式(IL)で示される化合物は、一般式(XXI)

10

(式中、 R^{21} はC1-3アルキレン基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物と、一般式 (XXII)

(式中、R²²はハロゲン原子を表わし、R²³は単結合、一環1-基、または -C1~4アルキレンー環1-基を表わす。ただし、R²³によって表わされる基に含まれる水酸基、アミノ基、カルボキシル基、またはホルミル基は保 護が必要な場合には保護されているものとする。その他の記号は前記と同じ 15 意味を表わす。)で示される化合物を反応させ、さらに必要に応じて保護基 の脱保護反応に付すことにより製造することができる。

この反応は公知であり、例えば、有機溶媒(エタノール、メタノール、テトラヒドロフラン、ジクロロメタン、ジメチルホルムアミド等)中、塩基(水酸化ナトリウム、水酸化カリウム、炭酸ナトリウム、炭酸カリウム、ナトリ

ウムメチラート、ジエチルアミン等)を用いて、 $0 \sim 4.0 \, ^{\circ}$ の温度で行なわれる。

保護基の脱保護反応は前記と同様の方法により行なうことができる。

一般式 (XX) および (XXII) で示される化合物はそれ自体公知であるか、

5 あるいは公知の方法により容易に製造することができる。

一般式 (XIX) および (XXI) で示される化合物は以下の反応工程式2、反 応工程式3、または反応工程式4で示される方法により製造することができ る。

反応工程式2

反応工程式3

反応工程式4

$$(XXIX) \xrightarrow{\text{NH}} R^{22} - R^{21} - CO_2Et \\ (XXX) \xrightarrow{\text{NN}} OR^{25} (XXXI)$$

反応工程式2、3、および4中、R24は水素原子または

を表わし、 R^{2s} は水酸基の保護基を表わし、Etはエチル基を表わし、Bo cはtープトキシカルボニル基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を 表わす。

反応工程式2、3および4中、出発原料として用いた一般式(XXIII)で示される化合物および一般式(XXX)、(XXXIV)、および(XXXVIII)で示される化合物は公知であるか、あるいは公知の方法により容易に製造するこ
10 とができる。

本明細書中の各反応において、反応生成物は通常の精製手段、例えば、常 圧下または減圧下における蒸留、シリカゲルまたはケイ酸マグネシウムを用 いた高速液体クロマトグラフィー、薄層クロマトグラフィー、あるいはカラ ムクロマトグラフィーまたは洗浄、再結晶等の方法により精製することがで きる。精製は各反応ごとに行なってもよいし、いくつかの反応終了後に行な ってもよい。

[本発明化合物の薬理活性]

例えば、実験室の実験では、プロスタノイドレセプターサブタイプ発現細 胞を用いた受容体結合実験により、これらを確認した。

10 (i)プロスタノイドレセプターサブタイプ発現細胞を用いた受容体結合実 験

スギモト (Sugimoto) らの方法 (J. Biol. Chem. 267, 6463-6466 (1992)) に準じて、プロスタノイドレセプターサブタイプ (マウス EP_1 、 EP_2 、 EP_3 。、 EP_4)をそれぞれ発現した CHO 細胞を調製し、腠標品とした。

K d 値は、Scatchard plots から求めた [Ann. N. Y. Acad. Sci. 51, 660 (1949)] 。

非特異的結合は過剰量 (2.5μM) の非標識PGE₂の存在下での結合として 求めた。本発明化合物による⁸H-PGE₂結合阻害作用の測定は、³H-PG E₂ (2.5 n M) および本発明化合物を各種濃度で添加して行なった。なお、 反応にはすべて次のパッファーを用いた。

バッファー:リン酸カリウム (10mM, pH6.0), EDTA (1mM),

25 $MgCl_2$ (10 mM), NaCl (0.1M).

各化合物の解離定数 (解離定数) Ki (μM) は次式により求めた。

 $Ki = IC_{50} / (1 + ([C] / Kd))$

ICso: [3H]PGE,特異的結合を50%阻害するのに要する本発明化合物の濃度

C : [3H]PGE₂の濃度

Kd:[3H]PGE。の解離定数

実施例4 (1) の化合物のマウスEP₂受容体に対する結合活性(Ki値) は14nMであった。

「毒性」

5 一般式(I)で示される本発明化合物の毒性は十分に低いものであり、医 薬品として使用するために十分安全であることが確認された。

産業上の利用可能性

[医薬品への適用]

本発明化合物は、PGE受容体のうちサブタイプEP。に対する結合が強く、 10 TNF-α産生抑制、IL-10産生増強に関与していると考えられている ため、EP。受容体に結合する化合物は、免疫疾患(筋萎縮性側索硬化症(A LS)、多発性硬化症、シェーグレン症候群、慢性関節リウマチ、全身性エ リテマトーデス等の自己免疫疾患、臓器移植後の拒絶反応など)、アレルギ 15 ー性疾患(例えば気管支喘息、アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎、ア トピー性皮膚炎、食物アレルギーなど)、神経細胞死、月経困難症、早産、 流産、禿頭症、緑内障などの網膜神経障害、勃起不全、関節炎、肺傷害、肺 線維症、肺気腫、気管支炎、慢性閉塞性呼吸器疾患、肝傷害、急性肝炎、肝 硬変、ショック、腎炎(急性腎炎、慢性腎炎)、腎不全、循環器系疾患(高 而圧、心筋虚血、慢性動脈閉塞症、振動病等)、全身性炎症反応症候群、敗 血症、血球貪食症候群、マクロファージ活性化症候群、スチル(Still)病、川 崎病、熱傷、全身性肉芽腫、潰瘍性大腸炎、クローン病、透析時の高サイト カイン血症、多臓器不全、骨疾患(骨折、再骨折、難治性骨折、骨癒合不全、 偽関節、骨軟化症、骨ページェット症、硬直性脊椎炎、癌骨転移、変形性関

節症およびそれらの類似疾患における骨・軟骨の破壊等)等の予防および/ または治療に有用であると考えられる。さらに、骨の手術後の骨形成(例え ば、骨折後の骨形成、骨移植後の骨形成、人工関節術後の骨形成、脊椎固定 術後の骨形成、多発性骨髄種、肺癌、乳癌等の外科手術後の骨形成、その他 骨再建術後の骨形成等)の促進・治癒促進剤、骨移植代替療法、また、歯周 症角等における歯周組織の再生促進剤等シして有用であると考えられる。

また、一般式(I)で示される化合物の中には、EP。受容体に結合し、か つ、EP₄受容体にも結合する化合物も含まれている。EP₄受容体に結合す る化合物は、免疫疾患(筋萎縮性側索硬化症(ALS)、多発性硬化症、シ ェーグレン症候群、慢性関節リューマチ、全身性エリトマトーデス等の自己 免疫疾患、職器移植後の拒絶反応など)、喘息、神経細胞死、関節炎、肺傷 害、肺線維症、肺気腫、気管支炎、慢性閉塞性呼吸器疾患、肝傷害、急性肝 资、腎炎(魚性腎炎、慢性腎炎)、腎不全、高血圧、心筋虚血、全身性炎症 反応症候群、敗血症、血球食食症候群、マクロファージ活性化症候群、スチ 15 ル (Still) 病、川崎病、熱傷、全身性肉芽腫、潰瘍性大腸炎、クローン病、透 析時の高サイトカイン血症、多臓器不全、ショック等の疾患の予防および/ または治療に有用であると考えらいる。また、EP、受容体は粘膜保護作用に も関係しており、胃潰瘍、十二指腸潰瘍などの消化管潰瘍や口内炎の予防お よび/または治療に有用であると考えられる。また、EPa受容体は発毛およ び育毛作用にも関係しており、禿頭症、脱毛症等の予防および/または治療 にも有用であると考えられる。また、EP。受容体は子宮頸管の熱化にも関与 しているため、子宮頸管熱化(促進)剤としても有用であると考えられる。 さらに、EP。受容体に結合する化合物は、骨形成促進作用も有しているこ とから、骨量低下疾患、例えば、

25 1)原発性骨粗鬆症(例えば、加齢に伴う原発性骨粗鬆症、閉経に伴う原発性骨粗鬆症、閉経に伴う原発性骨粗鬆症等)

- 2)二次性骨粗鬆症(例えば、グルココルチコイド誘発性骨粗鬆症、甲状腺 機能亢進性骨粗鬆症、固定誘発性骨粗鬆症、ヘパリン誘発性骨粗鬆症、免疫 抑制誘発性骨粗鬆症、腎不全による骨粗鬆症、炎症性骨粗鬆症、クッシング 症候群に伴う骨粗鬆症、リューマチ性骨粗鬆症等)、
- 5 3) 癌骨転移、高カルシウム血症、ページェット病、骨欠損(歯槽骨欠損、下顎骨欠損、小児期突発性骨欠損等)、骨壊死等の骨疾患の予防および/または治療に有用であるばかりでなく、骨の手術後の骨形成(例えば、骨折後の骨形成、骨移植後の骨形成、人工関節術後の骨形成、脊椎固定術後の骨形成、その他骨再建術後の骨形成等)の促進・治癒促進剤、また骨移植代替療

また、 EP_4 は生理的睡眠の誘発や血小板凝集抑制作用を有し、 EP_4 受容体に結合する化合物は睡眠障害や血栓症にも有用であると考えられる。

 EP_2 および EP_4 両受容体に結合する化合物では両受容体に関連する疾患に対して相加または相乗効果が期待できる。

- 15 一般式(I)で示される化合物またはそれらの薬理学的に許容される塩は、
 - 1) その化合物の予防および/または治療効果の補完および/または増強、
 - 2) その化合物の動態・吸収改善、投与量の低減、 および/または
 - 3) その化合物の副作用の軽減

法として有用であると考えられる。

- 20 のために他の薬剤と組み合わせて、併用剤として投与してもよい。
 - 一般式(I)で示される化合物と他の薬剤の併用剤は、1つの製剤中に両 成分を配合した配合剤の形態で投与してもよく、また別々の製剤にして投与 する形態をとってもよい。この別々の製剤にして投与する場合には、同時投 与および時間差による投与が含まれる。また、時間差による投与は、一般式
- 25 (I)で示される化合物を先に投与し、他の薬剤を後に投与してもよいし、他の薬剤を先に投与し、一般式(I)で示される化合物を後に投与してもか。

まわず、それぞれの投与方法は同じでも異なっていてもよい。

5 一般式(I)で示される化合物の骨疾患に対する予防および/または治療効果の補完および/または増強のための他の薬剤としては、例えばホスホジエステラーゼ4阻害剤、ビスホスホネート製剤、ビタミンD製剤、カルシウム補助剤、エストロゲン製剤、カルシトニン製剤、イソフラボン系製剤、タンパク同化ステロイド剤、ビタミンK製剤、カテプシンK阻害剤、プロスタ10 グランジン類、スタチン、副甲状腺ホルモン、成長因子等が挙げられる。

一般式 (I) で示される化合物の慢性閉塞性肺疾患および/または喘息に 対する予防および/または治療効果の補完および/または増強のための他の 薬剤としては、例えばホスホジエステラーゼ4阻害剤、ステロイド剤、β作 動薬、ロイコトリエン受容体拮抗剤、トロンボキサン合成酵薬阻害剤、トロ ンボキサンA。受容体拮抗剤、メディエーター遊離抑制薬、抗ヒスタミン剤、 キサンチン誘導体、抗コリン薬、サイトカイン阻害薬、プロスタグランジン 類、フォルスコリン製剤、エラスターゼ阻害剤、メタロプロテアーゼ阻害剤、 去稼薬、抗生物質等が挙げられる。

一般式(I)で示される化合物の月経困難症に対する予防および/または 治療効果の補完および/または増強のための他の薬剤としては、例えば鎮痛 剤(非ステロイド系抗炎症薬(NSAID)、シクロオキシゲナーゼ(CO X)阻害剤等)、経口避妊薬、ホルモン製剤、鎮痙剤、β作動薬、パソプレ シンVIa拮抗剤、プロスタグランジン合成酵薬阻害剤、局所麻酔薬、カル シウムチャネル拮抗剤、カリウムチャネル遮断薬、ロイコトリエン遮断薬、

25 平滑筋弛緩剤、血管拡張薬等が挙げられる。

15

一般式 (I) で示される化合物の関節炎または慢性関節リウマチに対する

予防および/または治療効果の補完および/または増強のための他の薬剤と しては、例えばメタロプロテアーゼ阻害剤、免疫抑制剤、非ステロイド系抗 炎症剤 (NSAID)、ステロイド剤、ホスホジエステラーゼ4阻害剤等が 挙げられる。

- 5 一般式(I)で示される化合物の勃起不全に対する予防および/または治療効果の補完および/または増強のための他の薬剤としては、例えばホスホジエステラーゼ5阻害剤等が挙げられる。
 - 一般式(I)で示される化合物のショックに対する予防および/または治療効果の補完および/または増強のための他の薬剤としては、例えばエラスターゼ阻害剤等が挙げられる。
- 一般式 (1) で示される化合物の大腸炎に対する予防および/または治療 効果の補完および/または増強のための他の薬剤としては、例えば一酸化窒 素合成酵素阻害剤、ポリ (ADP-リポース) ポリメラーゼ阻害剤、ホスホ ジエステラーゼ4阻害剤、エラスターゼ阻害剤、インターロイキン8拮抗剤 15 等が挙げられる。
 - 一般式 (I) で示される化合物の急性腎炎および慢性腎炎に対する予防および/または治療効果の補完および/または増強のための他の薬剤としては、例えばステロイド剤、ホスホジエステラーゼ4阻害剤、非ステロイド系抗炎症薬、トロンポキサンA₂受容体拮抗剤、ロイコトリエン受容体拮抗剤、アンギオテンシン変換酵素阻害剤、利尿剤等が挙げられる。
 - 例えば、一般式 (I) で示される化合物の高血圧に対する予防および/または治療効果の補完および/または増強のための他の薬剤としては、カルシウム拮抗薬、アンギオテンシン II 拮抗剤、アンギオテンシン変換酵素阻害剤、
- 25 ホスホジエステラーゼ4阻害剤、利尿剤等が挙げられる。 ホスホジエステラーゼ4阻害剤としては、例えばロリプラム、シロミラス

20

ト (商品名アリフロ) 、Bay19-8004、NIK-616、シロミラスト (BY-217) 、シパムフィリン (BRL-61063) 、アチソラム (CP-80633) 、SCH-351591、YM-976、V-11294A、PD-168787、D-4396、IC-485等が挙げられる。 る。

ホスホジエステラーゼ5阻害剤としては、例えばシルデナフィル等が挙げられる。

ビスホスホネート製剤としては、例えばアレンドロネートナトリウム、クロドロネートニナトリウム、パミドロネートニナトリウム、エチドロネートニナトリウム、スパンドロネート、インカドロネートニナトリウム、ミノドロネート、オルパドロネート、リセドロネートナトリウム、チルドロネート、

カルシトニン製剤としては、例えばカルシトニン、エルカトニン等が挙げられる。

15 プロスタグランジン類(以下、PGと略配する。)としては、PG受容体 アゴニスト、PG受容体アンタゴニスト等が挙げられる。

ゾレドロネート等が挙げられる。

PG受容体としては、PGE受容体(EP1、EP2、EP3、EP4)、 PGD受容体(DP)、PGF受容体(FP)、PGI受容体(IP)等が 挙げられる。

- 20 ステロイド剤としては、例えば外用薬として、プロビオン酸クロベタゾール、酢酸ジフロラゾン、フルオシノニド、フランカルボン酸モメタゾン、ジブロビオン酸ベタメタゾン、酪酸プロピオン酸ベタメタゾン、吉草酸ベタメタゾン、ジフルプレドナート、プデソニド、吉草酸ジフルコルトロン、アムシノニド、ハルシノニド、デキサメタゾン、プロビオン酸デキサメタゾン、
- 25 吉草酸デキサメタゾン、酢酸デキサメタゾン、酢酸ヒドロコルチゾン、酪酸 ヒドロコルチゾン、酪酸プロビオン酸ヒドロコルチゾン、プロビオン酸デブ

ロドン、吉草酸酢酸プレドニソロン、フルオシノロンアセトニド、プロピオン酸ベクロメタソン、トリアムシノロンアセトニド、ピバル酸フルメタソン、プロピオン酸アルクロメタソン、酪酸クロベタソン、プレドニソロン、プロピオン酸ペクロメタゾン、フルドロキシコルチド等が挙げられる。

- 5 内服薬、注射剤としては、酢酸コルチソン、ヒドロコルチソン、リン酸ヒドロコルチソンナトリウム、コハク酸ヒドロコルチソンナトリウム、酢酸フルドロコルチソン、プレドニゾロン、酢酸プレドニゾロン、コハク酸プレドニゾロンナトリウム、ブチル酢酸プレドニゾロン、リン酸プレドニゾロンナトリウム、酢酸ハロプレドン、メチルプレドニゾロン、酢酸メチルプレドニ
- 0 ゾロン、コハク酸メチルプレドニゾロンナトリウム、トリアムシノロン、酢酸トリアムシノロン、トリアムシノロンアセトニド、デキサメサゾン、酢酸デキサメタゾン、リン酸デキサメタゾンナトリウム、パルミチン酸デキサメタゾン、酢酸パラメサゾン、ベタメタゾン等が挙げられる。

吸入剤としては、プロピオン酸ペクロメタゾン、プロピオン酸フルチカゾ
15 ン、プデソニド、フルニソリド、トリアムシノロン、ST-126P、シク
レソニド、デキサメタゾンパロミチオネート、モメタゾンフランカルボネー
ト、プラステロンスルホネート、デフラザコート、メチルプレドニゾロンス
レプタネート、メチルプレドニゾロンナトリウムスクシネート等が挙げられる。

- 20 β作動薬としては、例えば臭化水素酸フェノテロール、硫酸サルブタモール、硫酸インプタリン、フマル酸フォルモテロール、キシナホ酸サルメテロール、硫酸イソプロテレノール、硫酸オルシプレナリン、硫酸クロルブレナリン、エビネフリン、塩酸トリメトキノール、硫酸ヘキソプレナリンメシル、塩酸プロカテロール、塩酸ツロプテロール、ツロプテロール、塩酸ピルプテ25 ロール、塩酸砂・レンプテロール、塩酸・サンドリン、バン
- 25 ロール、塩酸クレンプテロール、塩酸マプテロール、塩酸リトドリン、バンプテロール、塩酸ドペキサミン、酒石酸メルアドリン、AR-C68397、

レボサルブタモール、R、Rーフォルモテロール、イソクスプリン、メタブ ロテレノール、KUR-1246、KUL-7211、AR-C89855、 S-1319等が挙げられる。

ロイコトリエン受容体拮抗剤としては、例えばプランルカスト水和物、モ 5 ンテルカスト、ザフィルルカスト、セラトロダスト、MCC-847、KC A-757、CS-615、YM-158、L-740515、CP-19 5494、LM-1484、RS-635、A-93178、S-3649 6、BIIL-284、ONO-4057等が挙げられる。

トロンボキサン合成酵素阻害剤としては、例えば塩酸オザグレル、イミトロダストナトリウム等が挙げられる。

10

15

20

トロンボキサンA。受容体拮抗剤としては、例えばセラトロダスト、ラマトロバン、ドミトロバンカルシウム水和物、KT-2-962等が挙げられる。 メディエーター遊離抑制薬としては、例えばトラニラスト、クロモグリク酸ナトリウム、アンレキサノクス、レビリナスト、イブジラスト、ダザノラスト、ベミロラストカリウム等が挙げられる。

抗ヒスタミン剤としては、例えばフマル酸ケトチフェン、メキタジン、塩酸アゼラスチン、オキサトミド、テルフェナジン、フマル酸エメダスチン、塩酸エビナスチン、アステミゾール、エバスチン、塩酸セチリジン、ベポタスチン、フェキソフェナジン、ロラタジン、デスロラタジン、塩酸オロパタジン、TAK-427、ZCR-2060、NIP-530、モメタゾンフロエート、ミゾラスチン、BP-294、アンドラスト、オーラノフィン、

キサンチン誘導体としては、例えばアミノフィリン、テオフィリン、ドキ ソフィリン、シパムフィリン、ジプロフィリン等が挙げられる。

25 抗コリン剤としては、例えば臭化イプラトロピウム、臭化オキシトロピウム、臭化フルトロピウム、臭化シメトロピウム、テミベリン、臭化チオトロ

アクリバスチン等が挙げられる。

ピウム、レバトロペート(UK-112166)等が挙げられる。

サイトカイン阻害薬としては、例えばトシル酸スプラタスト(商品名アイ ピーディ)等が挙げられる。

去痰薬としては、例えば、アンモニアウイキョウ精、炭酸水素ナトリウム、 塩酸プロムヘキシン、カルボシステイン、塩酸アンプロキソール、塩酸アン プロキソール徐放剤、メチルシステイン塩酸塩、アセチルシステイン、塩酸 L-エチルシステイン、チロキサポール等が挙げられる。

成長因子としては、例えば線維芽網胞成長因子(FGF)、血管内皮成長 因子(VEGF)、肝細胞成長因子(HGF)、インシュリン様成長因子(I 10 GF-1)等が挙げられる。

非ステロイド系抗炎症薬としては、例えばサザピリン、サリチル酸ナトリ ウム、アスピリン、アスピリン・ダイアルミネート配合、ジフルニサル、イ ンドメタシン、スプロフェン、ウフェナマート、ジメチルイソプロピルアズ レン、プフェキサマク、フェルビナク、ジクロフェナク、トルメチンナトリ

- 15 ウム、クリノリル、フェンブフェン、ナプメトン、プログルメタシン、インドメタシンファルネシル、アセメタシン、マレイン酸プログルメタシン、アンフェナクナトリウム、モフェソラク、エトドラク、イブプロフェン、イブプロフェンピコノール、ナプロキセン、フルルビプロフェンフルンウム、チアプフェンアキセチル、ケトプロフェン、フェノブロフェンカルシウム、チアプ
- 20 ロフェン、オキサブロジン、プラノブロフェン、ロキソブロフェンナトリウム、アルミノブロフェン、ザルトプロフェン、メフェナム酸、メフェナム酸アルミニウム、トルフェナム酸、フロクタフェニン、ケトフェニルブタゾン、オキシフェンブタゾン、ピロキシカム、テノキシカム、アンピロキシカム、ナパゲルン軟膏、エピリゾール、塩酸チアラミド、塩酸チノリジン、エモル
- 25 ファソン、スルピリン、ミグレニン、サリドン、セデスG、アミピローN、ソルボン、ピリン系感冒薬、アセトアミノフェン、フェナセチン、メシル酸ジ

メトチアジン、シメトリド配合剤、非ピリン系感冒薬、プロムフェナク、フェナメート、スリンダク、ナブメトン、ケトロラク等が挙げられる。

COX阻害剤としては、例えばセレコキシブ、ロフェコキシブ、エトリコキシブ等が挙げられる。

5 鎮痙剤としては、例えばスコポラミン等が挙げられる。

バソプレシンVla拮抗剤としては、例えばレルコバプチン等が挙げられる。

プロスタグランジン合成酵素阻害剤としては、例えばサラゾスルファピリジン、メサラジン、オサラジン、4-アミノサリチル酸、JTE-522、

オーラノフィン、カルプロフェン、ジフェンピラミド、フルノキサプロフェン、フルルピプロフェン、インドメタシン、ケトプロフェン、ロルノキシカム、ロキソプロフェン、メロキシカム、オキサプロジン、パーサルミド、ピプロキセン、ピロキシカム、ピロキシカムペータデックス、ピロキシカムシンナメート、トロピンインドメタシネート、ザルトプロフェン、プラノプロフェン、当帰芍薬散、芍薬甘草湯等が挙げられる。

局所麻酔薬としては、例えば塩酸コカイン、塩酸プロカイン、リドカイン、 塩酸ジブカイン、塩酸テトラカイン、メピバカイン、エチドカイン、プピバ カイン、塩酸ー2-クロロブチロカインなどが挙げられる。

カルシウム拮抗剤としては、例えばニフェジビン、塩酸ベニジビン、塩酸 20 ジルチアゼム、塩酸ベラパミル、ニソルジビン、ニトレンジビン、塩酸ベブ リジル、ベシル酸アムロジビン、塩酸ロメリジン、イスラジビン、ニモジビ ン、フェロジビン、ニカルジビン等が挙げられる。

カリウムチャネル遮斯薬としては、例えばドフェチリド、E-4031、 アルモカラント、セマチリド、アムバシリド、アジミリド、テジサミル、R P58866、ソタロール、ピロキシカム、イブチリド等が挙げられる。

血管拡張薬としては、例えばニトログリセリン、イソソルビドジニトレー

25

ト、一硝酸イソソルビド等が挙げられる。

利尿剤としては、例えばマンニトール、フロセミド、アセタソラミド、ジ クロルフェナミド、メタソラミド、トリクロルメチアジド、メフルシド、ス ピロノラクトン、アミノフィリン等が挙げられる。

5 一般式(I)で示される化合物と他の薬剤の重量比は特に限定されない。 他の薬剤は、任意の2種以上を組み合わせて投与してもよい。

また、一般式(I)で示される化合物の予防および/または治療効果を補 完および/または増強する他の薬剤には、上記したメカニズムに基づいて、 現在までに見出されているものだけでなく今後見出されるものも含まれる。

本発明で用いる一般式(I)で示される本発明化合物、または一般式(I) で示される本発明化合物と他の薬剤の併用剤を上記の目的で用いるには、通 常、全身的または局所的に、経口または非経口の形で投与される。

投与量は、年齢、体重、症状、治療効果、投与方法、処理時間等により異なるが、通常、成人一人あたり、1回につき、1ngから100mgの範囲

15 で、1日1回から数回経口投与されるか、または成人一人あたり、1回につき、0.1ngから10mgの範囲で、1日1回から数回非経口投与されるか、または1日1時間から24時間の範囲で静脈内に持続投与される。

もちろん前記したように、投与量は、種々の条件によって変動するので、 上記投与量より少ない量で十分な場合もあるし、また範囲を越えて必要な場 合もある。

一般式 (I) で示される本発明化合物、または一般式 (I) で示される化 合物と他の薬剤の併用剤を投与する際には、経口投与のための内限用固形剤、 内限用液剤、および非経口投与のための注射剤、外用剤、坐剤、点眼剤、吸 入剤等として用いられる。

25 経口投与のための内服用固形剤には、錠剤、丸剤、カブセル剤、散剤、顆粒剤等が含まれる。カブセル剤には、ハードカブセルおよびソフトカブセル

が含まれる。

れる。

このような内服用固形剤においては、ひとつまたはそれ以上の活性物質はそのままか、または賦形剤(ラクトース、マンニトール、グルコース、微結晶セルロース、デンブン等)、結合剤(ヒドロキシブロビルセルロース、ポリビニルビロリドン、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム等)、崩瘻剤(繊維素グリコール酸カルシウム等)、清沢剤(ステアリン酸マグネシウム等)、安定剤、溶解補助剤(グルタミン酸、アスパラギン酸等)等と混合され、常法に従って製剤化して用いられる。また、必要によりコーティング剤(白糖、ゼラチン、ヒドロキシブロビルセルロース、ヒドロキシブロビルメチルセルロースフタレート等)で被覆していてもよいし、また2以上の層で被覆していてもよい。さらにゼラチンのような吸収されうる物質のカブセルも包含さ

経口投与のための内服用液剤は、薬剤的に許容される水剤、懸濁剤、乳剤、 シロップ剤、エリキシル剤等を含む。このような液剤においては、ひとつま たはそれ以上の活性物質が、一般的に用いられる希釈剤(精製水、エタノー ルまたはそれらの混液等)に溶解、懸濁または乳化される。さらにこの液剤 は、湿潤剤、懸濁化剤、乳化剤、甘味剤、鳳味剤、芳香剤、保存剤、緩衝剤 等を含有していてもよい。

軟育剤は公知または通常使用されている処方により製造される。例えば、 25 ひとつまたはそれ以上の活性物質を基剤に研和、または溶融させて製造され る。軟膏基剤は公知あるいは通常使用されているものから選ばれる。例えば、

高級脂肪酸または高級脂肪酸エステル (アジピン酸、ミリスチン酸、パルミチン酸、ステアリン酸、オレイン酸、アジピン酸エステル、ミリスチン酸エステル、パルミチン酸エステル、ステアリン酸エステル、オレイン酸エステル等)、ロウ類 (ミツロウ、鯨ロウ、セレシン等)、界面活性剤 (ポリオキシエチレンアルキルエーテルリン酸エステル等)、高級アルコール (セタノール、ステアリルアルコール、セトステアリルアルコール等)、シリコン油 (ジメチルポリシロキサン等)、炭化水素類 (親木ワセリン、白色ワセリン、精製ラノリン、流動パラフィン等)、グリコール類 (エチレングリコール、ジエチレングリコール、プロピレングリコール、ポリエチレングリコール、マクロゴール等)、植物油 (ヒマシ油、オリーブ油、ごま油、テレピン油等)、

動物油 (ミンク油、卵黄油、スクワラン、スクワレン等)、水、吸収促進剤、 かぶれ防止剤から選ばれるものが単独、または2種以上を混合して用いられ る。さらに、保湿剤、保存剤、安定化剤、抗酸化剤、着香剤等を含んでいて もよい。 15 ゲル剤は公知または通常使用されている処方により製造される。例えば、

ひとつまたはそれ以上の活性物質を基剤に溶酸させて製造される。ゲル基剤は公知あるいは通常使用されているものから選ばれる。例えば、低級アルコール(エタノール、イソプロビルアルコール等)、ゲル化剤(カルボキシメチルセルロース、ヒドロキシエチルセルロース、ヒドロキシプロビルセルロース、エチルセルロース等)、中和剤(トリエタノールアミン、ジイソプロパノールアミン等)、界面活性剤(モノステアリン酸ポリエチレングリコール等)、ガム類、水、吸収促進剤、かぶれ防止剤から選ばれるものが単独、または2種以上を混合して用いられる。さらに、保存剤、抗酸化剤、着香剤等を含んでいてもよい。

25 クリーム剤は公知または通常使用されている処方により製造される。例えば、ひとつまたはそれ以上の活性物管を基剤に溶融または乳化させて製造さ

れる。クリーム基剤は公知あるいは通常使用されているものから選ばれる。 例えば、高級脂肪酸エステル、低級アルコール、炭化水素類、多価アルコー ル (プロピレングリコール、1,3ープチレングリコール等)、高級アル コール (2ーヘキシルデカノール、セタノール等)、乳化剤 (ポリオキシエ チレンアルキルエーテル類、脂肪酸エステル類等)、水、吸収促進剤、かぶ れ防止剤から選ばれるものが単独、または2種以上を混合して用いられる。 さらに、保存剤、抗酸化剤、着管剤等を含んでいてもよい。

湿布剤は公知または通常使用されている処方により製造される。例えば、 ひとつまたはそれ以上の活性物質を基剤に溶融させ、練合物とし支持体上に 展延盤布して製造される。混布基剤は公知あるいは通常使用されているもの から遷ばれる。例えば、増粘剤(ポリアクリル酸、ポリビニルビロリドン、 アラビアゴム、デンプン、ゼラチン、メチルセルロース等)、湿潤剤(尿素、 グリセリン、プロビレングリコール等)、充填剤(カオリン、酸化亜鉛、タ ルク、カルシウム、マグネシウム等)、水、溶解補助剤、粘着付与剤、かぶ れ防止剤から選ばれるものが単独、または2種以上を混合して用いられる。 さらに、保存剤、抗酸化剤、養香剤等を含んでいてもよい。

貼付剤は公知または通常使用されている処方により製造される。例えば、 ひとつまたはそれ以上の活性物質を基剤に溶融させ、支持体上に展延箋布し て製造される。貼付剤用基剤は公知あるいは通常使用されているものから選 ばれる。例えば、高分子基剤、油脂、高級脂肪酸、粘着付与剤、かぶれ防止 剤から選ばれるものが単独、または2種以上を混合して用いられる。さらに、 保存剤、抗酸化剤、着香剤等を含んでいてもよい。

リニメント剤は公知または通常使用されている処方により製造される。例 えば、ひとつまたはそれ以上の活性物を水、アルコール (エタノール、ポリ エチレングリコール等)、高級脂肪酸、グリセリン、セッケン、乳化剤、懸 郷化剤等から選ばれる単独もの、または2種以上を混合したものに溶解、懸

濁または乳化させて製造される。さらに、保存剤、抗酸化剤、着香剤等を含んでいてもよい。

噴霧剤、吸入剤、およびスプレー剤は、一般的に用いられる希釈剤以外に 亜硫酸水素ナトリウムのような安定剤と等張性を与えるような緩衝剤、例え ば塩化ナトリウム、クエン酸ナトリウムあるいはクエン酸のような等張剤を 含有していてもよい。スプレー剤の製造方法は、例えば米国特許第 2,868,691 号および同第 3,095,355 号に詳しく記載されている。

非経口投与のための注射剤としては、溶液、懸濁液、乳濁液および用時溶

利に溶解または懸濁して用いる固形の注射剤を包含する。注射剤は、ひとつまたはぞれ以上の活性物質を溶剤に溶解、懸濁または乳化させて用いられる。溶剤として、例えば注射用蒸留水、生理食塩水、植物油、プロピレングリコール、ポリエチレングリコール、エタノールのようなアルコール類等およびそれらの組み合わせが用いられる。さらにこの注射剤は、安定剤、溶解補助剤(グルタミン酸、アスパラギン酸、ポリソルベート80(登録商標)等)、懸濁化剤、乳化剤、無痛化剤、緩衝剤、保存剤等を含んでいてもよい。これらは最終工程において滅菌するか無菌操作法によって製造される。また無菌

非経口投与のための点眼剤には、点眼液、懸濁型点眼液、乳濁型点眼液、 用時溶解型点眼液および眼軟膏が含まれる。

射用蒸留水または他の溶剤に溶解して使用することもできる。

の周形剤、例えば凍結乾燥品を製造し、その使用前に無菌化または無菌の注

これらの点眼剤は公知の方法に準じて製造される。例えば、ひとつまたは それ以上の活性物質を溶剤に溶解、懸濁または乳化させて用いられる。点眼 剤の溶剤としては、例えば、滅菌精製水、生理食塩水、その他の水性溶剤ま たは注射用非水性用剤(例えば、植物油等)等およびそれらの組み合わせが 用いられる。点眼剤は、等張化剤(塩化ナトリウム、濃グリセリン等)、緩 衛化剤(リン酸ナトリウム、酢酸ナトリウム等)、界面活性化剤(ボリンル

20

ベート80(商品名)、ステアリン酸ポリオキシル40、ポリオキシエチレン硬化とマシ油等)、安定化剤(クエン酸ナトリウム、エデト酸ナトリウム等)、防腐剤(塩化ベンザルコニウム、パラベン等)等などを必要に応じて適宜選択して含んでいてもよい。これらは最終工程において滅菌するか、無5 菌操作法によって製造される。また無菌の固形剤、例えば凍結乾燥品を製造し、その使用前に無菌化または無菌の滅歯精製水または他の溶剤に溶解して使用することもできる。

非経口投与のための吸入剤としては、エアロゾル剤、吸入用粉末剤または 吸入用液剤が含まれ、当該吸入用液剤は用時に水または他の適当な媒体に溶 10 解または懸濁させて使用する形態であってもよい。

これらの吸入剤は公知の方法に準じて製造される。

例えば、吸入用液剤の場合には、防腐剤(塩化ベンザルコニウム、パラベン等)、着色剤、緩衝化剤(リン酸ナトリウム、酢酸ナトリウム等)、等張 (化剤(塩化ナトリウム、濃グリセリン等)、増粘剤(カリボキシピニルボリ 15 マー等)、吸収促進剤などを必要に応じて適宜避択して調製される。

吸入用粉末剤の場合には、滑沢剤 (ステアリン酸およびその塩等) 、結合 剤 (デンプン、デキストリン等) 、賦形剤 (乳糖、セルロース等) 、着色剤、 防腐剤 (塩化ベンザルコニウム、パラベン等) 、吸収促進剤などを必要に応 じて適合選択して調製される。

20 吸入用液剤を投与する際には通常噴霧器(アトマイザー、ネブライザー)が使用され、吸入用粉末剤を投与する際には通常粉末薬剤用吸入投与器が使用される。

非経口投与のためその他の組成物としては、ひとつまたはそれ以上の活性 物質を含み、常法により処方される直腸内投与のための坐剤および膣内投与 25 のためのペッサリー等が含まれる。

「局所への適用]

本発明の局所投与としては、疾患(特に、骨量低下疾患)の部位へ本発明 化合物を局所的に供給できればよく、その投与方法に限定されない。例えば、 筋肉内、皮下、臓器、関節部位などへの注射剤、埋め込み剤、顆粒剤、散剤 等の固形製剤、軟膏剤等が挙げられる。

- 5 本発明の持続性製剤としては、疾患(特に、骨量低下疾患)の部位で、本 発明化合物を持続的に供給できればよく、その製剤に限定されない。例えば、 徐放性注射剤(例えば、マイクロカブセル製剤、マイクロスフェア製剤、ナ ノスフェア製剤等)、埋め込み製剤(例えば、フィルム製剤等)等が挙げら れる。
- 10 本発明のマイクロカプセル製剤、マイクロスフェア製剤、ナノスフェア製剤とは、活性成分として一般式(I)で示される化合物、または一般式(I)で示される化合物と他の薬剤の併用剤を含有し、生体内分解性重合物との微粒子状の医薬組成物である。
- 本発明の生体内分解性重合物とは、脂肪酸エステル重合体またはその共重 合体、ポリアクリル酸エステル類、ポリヒドロキシ酪酸類、ポリアルキレン オキサレート類、ポリオルソエステル、ポリカーポネートおよびポリアミノ 酸類が挙げられ、これらは1種類またはそれ以上混合して使用することがで きる。脂肪酸エステル重合体またはその共重合体とは、ポリ乳酸、ポリグリ コール酸、ポリクエン酸、ポリリンゴ酸および乳酸ーグリコール酸共重合体 が挙げられ、これらは1種類またはそれ以上混合して使用することができる。 その他に、ポリαーシアノアクリル酸エステル、ポリβーヒドロキシ酪酸、 ポリトリメチレンオキサート、ポリオルソエステル、ポリオルソカーボネー ト、ポリエチレンカーボネート、ポリィーペンジルーLーグルタミン酸およ
- びポリLーアラニンの1種類またはそれ以上混合も使用することができる。
 25 好ましくは、ポリ乳酸、ポリグルコール酸または乳酸ーグリコール酸共重合体であり、より好ましくは、乳酸ーグリコール酸共重合体である。

本発明に使用されるこれらの生体内分解性高分子重合物の平均分子量は約2,000 ないし約800,000 のものが好ましく、より好ましくは約5,000 ないし約200,000 である。例えば、ポリ乳酸において、その重量平均分子量は約5,000 から約100,000 のものが好ましい。さらに好ましくは約6,000 から約50,000 である。ポリ乳酸は、自体公知の製造方法に従って合成できる。乳酸ーグリコール酸共重合物においては、その乳酸とグリコール酸との組成比は約100/0から約50/50(W/W)が好ましく、特に約90/10から50/50(W/W)が好ましい。乳酸ーグリコール酸共重合物の重量平均分子量は約5,000 から約100,000 が好ましい。さらに好ましくは約10,000 から80,000 である。乳酸ーグリコール酸共重合物の重量平均分子量は約5,000 から約100,000 が好ましい。さらに好ましくは約10,000 から80,000

本明細書中、重量平均分子量は、ゲルパーミェーションクロマトグラフィー (GPC) で測定したポリスチレン検算の分子量をいう。

前記した生体内分解性高分子重合物は、本発明の目的が達成される限り、

15 一般式(I) 化合物の薬理活性の強さと、目的とする薬物放出によって変えることができ、例えば当該生理活性物質に対して約0.2 ないし10,000 倍(重量比)の最で用いられ、好ましくは約1ないし1,000 倍(重量比)、さらに好ましくは約1ないし100倍(重量比)の量で用いるのがよい。

本発明のマイクロスフェア、マイクロカプセル、ナノカブセルは、例えば 20 水中乾燥法(例えば、o/w法、w/o/w法等)、相分離法、噴霧乾燥法、 超臨界流体による造粒法あるいはこれらに準ずる方法などが挙げられる。

以下に、水中乾燥法 (o/w法) と噴霧乾燥法について、具体的な製造方法を記述する。

(1) 水中乾燥法 (o/w法) 本方法においては、まず生体内分解性重合物 の有機溶媒溶液を作製する。本発明のマイクロスフェア、マイクロカブセル、 ナノカブセルの製造の際に使用する有機溶媒は、沸点が120℃以下である

ことが好ましい。そのような有機溶媒としては、例えばハロゲン化炭化水素 (例、ジクロロメタン、クロロホルム等)、脂肪族エステル(例、酢酸エチル等)、エーテル類、芳香族炭化水素、ケトン類(アセトン等)等が挙げられる。これらは2種以上適宜の割合で混合して用いてもよい。有機溶媒は、

5 好ましくはジクロロメタン、アセトニトリルである。有機溶媒は、好ましくはジクロロメタンである。生体内分解性重合物の有機溶媒溶液中の濃度は、 生体内分解性重合物の分子量、有機溶媒の種類などによって異なるが、一般 的には約 0.01~約80% (w/w) から選ばれる。好ましくは約 0.1~約70% (v/w) 、さらに好ましくは約1~約60% (v/w) である。

10

2.5

このようにして得られた生体内分解性重合物の有機溶媒溶液中に、一般式 (I) 化合物、または一般式 (I) で示される化合物と他の薬剤の併用剤を、添加し溶解させる。この一般式 (I) で示される化合物、または一般式 (I) で示される化合物と他の薬剤の併用剤の添加量は、薬物の種類、骨形成における作用機作および効果の持続時間等により異なるが、生体内分解性高分子重合物の有機溶媒溶液中の濃度として、約0.001%~約90% (w/w)、好ましくは約0.01%~約80% (w/w)、さらに好ましくは約0.3~30% (w/w) である。

次いで、このようにして調製された有機溶媒溶液をさらに水相中に加えて、 撹拌機、乳化機などを用いて。/wエマルジョンを形成させる。この際の水 相体積は一般的には油相体積の約1倍~約10,000倍から選ばれる。さらに好 ましくは、約2倍~約5,000倍から選ばれる。特に好ましくは、約5倍~約 2,000倍から選ばれる。前配外相の水相中に乳化剤を加えてもよい。乳化剤は、 一般的に安定な。/wエマルジョンを形成できるものであれば何れでもよい。 乳化剤としては、例えばアニオン性界面活性剤、非イオン性界面活性剤、ポ リオキシエチレンヒマシ油誘導体、ポリビニルピロリドン、ポリビニルアル コール、カルボキシメチルセルロース、レシチン、ゼラチンなどが挙げられ

る。これらは適宜組み合わせて使用してもよい。外水相中の乳化剤の濃度は、 好ましくは約0.001%~約20%(w/w)である。さらに好ましくは約0.01% ~約10%(w/w)、特に好ましくは約0.05%~約5%(w/w)である。

油相の溶媒の蒸発には、通常用いられる方法が採用される。そのような方 法としては、撹拌機、あるいはマグネチックスターラー等で撹拌しながら常 圧もしくは徐々に減圧して行なうか、ロータリーエバボレーターなどを用いて、真空度を調節しながら行なう。このようにして得られたマイクロスフェアは遠心分離法あるいはろ過して分取した後、マイクロスフェアの表面に付 着している遊離の一般式 (I) で示される化合物、または一般式 (I) で示される化合物、または一般式 (I) で示される化合物と他の薬剤の併用剤、乳化剤などを、例えば界面活性剤溶液またはアルコール等で数回繰り返し洗浄した後、再び、蒸留水または賦形剤(マンニトール、ソルビトール、ラクトース等)を含有した分散媒などに分散して凍結乾燥する。前記したの/w法においては、一般式 (I) で示される化合物、または一般式 (I) で示される化合物と他の薬剤の併用剤を生体内分 解性重合物の有機溶媒溶液中に分散させる方法、すなわちs/ o/w法によりマイクロスフェアを製造してもよい。

(2) 噴霧乾燥法によりマイクロスフェアを製造する場合には、生体内分解性重合物と一般式(I)で示される化合物、または一般式(I)で示される化合物と他の薬剤の併用剤を溶解した有機溶媒またはエマルジョンを、ノズ

20 ルを用いてスプレードライヤー装置(噴霧乾燥機)の乾燥室内へ噴霧し、きわめて短時間に微粒化液滴内の有機溶媒または水を揮発させマイクロスフェアを調製する。ノズルとしては、二液体ノズル型、圧力ノズル型、回転ディスク型等がある。このとき、所望により、o/wエマルジョンの噴霧と同時にマイクロスフェアの凝集防止を目的として、有機溶媒または凝集防止剤(マンニトール、ラクトース、ゼラチン等)の水溶液を別ノズルより噴霧する事も有効である。このようにして得られたマイクロスフェアは、必要があれば

加温し、減圧化でマイクロスフェア中の水分および溶媒の除去をより完全に 行なう。

フィルム製剤とは、前記の生体内分解性重合物と一般式 (I) で示される 化合物、または一般式 (I) で示される化合物と他の薬剤の併用剤を有機溶 媒に溶解した後、蒸留乾固し、フィルム状としたものまたは生体内分解性重 合物と一般式 (I) で示される化合物、または一般式 (I) で示される化合 物と他の薬剤の併用剤を適当な溶剤に溶かした後、増粒剤 (セルロース類、 ポリカーボネート類等) を加えて、ゲル化したもの等がある。

本発明のマイクロスフェア、マイクロカプセル、ナノスフェアは、例えば
10 そのまま、あるいは球状、棒状、針状、ペレット状、フイルム状、クリーム
状の医薬組成物を原料物質として種々の剤型に製剤化することもできる。

また、この製剤を用いて、局所投与用の非経口剤(例、筋肉内、皮下、臓

器、関節部位などへの注射剤、埋め込み剤、顆粒剤、散剤等の固形製剤、懸 潤剤等の液剤、軟膏剤等)などとして投与することもできる。例えば、マイ クロスフェアを注射剤とするには、マイクロスフェアを分散剤、保存剤、等 張化剤、緩衝剤、pH調整剤等と共に水性懸濁剤とすることにより実用的な 注射用製剤が得られる。また、植物油あるいはこれにレシチンなどのリン脂 質を混合したもの、あるいは中鎖脂肪酸トリグリセリド(例、ミグリオール 812等)と共に分散して油性緊濁剤として実際に使用できる注射剤とする。

マイクロスフェアの粒子径は、例えば懸濁注射剤として使用する場合にはその分散度、通針性を満足する範囲であればよく、例えば平均粒子径として約0.1~約 300μ mの範囲が挙げられる。好ましくは、約 $1~150\mu$ m、さらに好ましくは、約 $2~100\mu$ mの範囲の粒子径である。本発明の医薬組成物は、前記のように懸濁液であることが好ましい。本発明の医薬組成物は微粒子状であることが好ましい。なぜならば該医薬組成物は、通常の皮下あるいは筋肉内注射に使用される注射針を通して投与される方が、患者に対

15

20

し過度の苦痛を与えることがないからである。本発明の医薬組成物は特に注 射剤であることが好ましい。マイクロスフェアを無菌製剤にするには、製造 全工程を無菌にする方法、ガンマ線で越菌する方法、防腐剤を添加する方法 等が挙げられるが、特に限定されない。

5 本発明の医薬組成物は、一般式(I)で示される化合物、または一般式(I)で示される化合物と他の薬剤の併用剤の作用が徐放性を有し、生体内分解性 重合物の種類、配合量などによりその徐放期間は異なるが、通常1週から3 カ月の徐放期間を有するので、骨低下疾患等に用いることができる。これら の中で特に骨折患者の場合、患部を固定しギブスなどで覆うことが多いため、 類回投与を避け1回の投与で持続的に治癒促進することが望まれるため、本 発明の医薬組成物は特に有効である。

本発明の医薬組成物の投与量は、一般式 (I) で示される化合物、または一般式 (I) で示される化合物と他の薬剤の併用剤の種類と含量、剤型、薬物放出の特続時間、投与対象動物などにより異なるが、一般式 (I) で示される化合物と他の薬剤の併用剤の有効量であればよい。例えばマイクロスフェアとして骨折部位に使用する場合、1回当りの投与量として、成人 (体重50kg) 当たり、有効成分として約0.001mgから50mgを1週間ないし3カ月に1回投与すればよい。

20

発明を実施するための最良の形態

以下、参考例および実施例によって本発明を詳述するが、本発明はこれら に限定されるものではない。

クロマトグラフィーによる分離の箇所およびTLCに示されているカッコ 25 内の溶媒は、使用した溶出溶媒または展開溶媒を示し、割合は体積比を表わ す。 NMRの箇所に示されているカッコ内は測定に使用した溶媒を示す。 HPLCはすべて測定条件Fで行なった。

なお、THPはテトラヒドロピラン-2-イル基を表わし、Bocはt-ブトキシカルボニル基を表わす。

5 また、二種類のジアステレオマーが存在する場合、薄層シリカゲルクロマトグラフィーで、Rf値が、より小さい化合物を高極性体、より大きい化合物を低極性体と表わすことがある。

化合物の命名は実施例1~10までは、IUPAC命名法または慣用名を 用いた命名法に準じて命名した。また、実施例11~22記載の化合物は 10 ACD/Name Prover.6.0を用いるか、または、IUPAC命名法または慣用名 を用いた命名法に準じて命名した。

参考例1

S-(2, 2-ジエトキシエチル) エタンチオエート

- 15 アルゴン雰囲気下、ジメチルホルムアミド(20mL)中、2-プロモアセトアルデヒドジエチルアセタール(7.29g)とチオ酢酸カリウム(4.23g)を混合し、50℃で5時間撹拌した。冷却後、この反応溶液に水を加え、酢酸エチルーへキサン混合溶媒で抽出した。有機層を水および飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮し、下記物性値を有する標題化
- 20 合物 (7.10g) を得た。

TLC: Rf 0.56 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=9:1);

NMR (CDCl₂): δ 4.43 (t, J = 5.4 Hz, 1H), 3.67-3.43 (m, 4H), 3.04 (d, J = 5.4 Hz, 2H), 2.28 (s, 3H), 1.14 (t, J = 7.2 Hz, 3H),

25 参考例 2

2-(2,2-ジェトキシエチルチオ)チアゾール-4-カルボン酸・エチ

ルエステル

参考例1で製造した化合物(1.76g)、2-プロモチアゾールー4ーカルボン酸エチルエステル(1.80g)およびトリプチルホスフィン(0.19m L)のエタノール(10m L)溶液に、氷冷下で炭酸カリウム(1.57g)を加え、室温で終夜撹拌した。この反応溶液に水を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を水および飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮し、標題化合物を得た。得られた化合物は精製することなく次の反応に用いた。TLC:Rf0.40(トルエン:酢酸エチル=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.02 (s, 1H), 4.77 (t, J = 5.4 Hz, 1H), 4.39 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 10 3.79-3.54 (m, 4H), 3.47 (d, J = 5.4 Hz, 2H), 1.39 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.22 (t, J = 7.2 Hz, 6H)₆

参考例3

2 - (ホルミルメチルチオ) チアゾールー4 - カルボン酸・エチルエステル 参考例2で製造した化合物をエタノール (15mL) に溶解し、2 N塩酸 (5.7mL) を加え、60℃で3時間撹拌した。冷却後、この反応溶液に水を 加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を水および飽和食塩水で洗浄し、無水 硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。得6れた残渣をシリカゲルカラムク ロマトグラフィー (n - ヘキサン:酢酸エチル=3:1) で精製し、下配物 20 性値を有する標類化合物 (714mg)を得た。

TLC:Rf0,20(n ーヘキサン:酢酸エチル=4:1); NMR (CDCl₃): δ 9.72 (t, J = 2.1 Hz, 1H), 8.05 (s, 1H), 4.39 (q, J = 6.9 Hz, 2H), 4.09 (d, J = 2.1 Hz, 2H), 1.39 (t, J = 6.9 Hz, 3H)₆

25 参考例 4

(1S) -1- (1-エチルシクロブチル) -3- (1-フェニル-1H-

テトラゾールー5-イルチオ) プロパン-1-オール

(1S) -1-(1-エチルシクロプチル) ープロパン-1, 3-ジオール (8.90g) のトルエン(110mL) 溶液に、テトラプチルアンモニウムクロライド(1.56g)、2N水酸化ナトリウム水溶液(170mL)を加えた。

- 5 この反応溶液に、トシルクロライド(11.3 g)を内温25℃前後で加え、25℃で1時間撹拌した。反応溶液に1-フェニル-1H-テトラゾール-5-チオール(11.0 g)を加え、60℃で1時間撹拌した。冷却後、この反応溶液に水を加え、分離した。水層をt-ブチルメチルエーテルで抽出した。合わせた有機層を、水および飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、
- 10 濃縮して下記物性値を有する標題化合物(17.9g)を得た。

TLC: Rf 0.67 (n - ヘキサン: 酢酸エチル=1:1)。

参考例5

(1S) -1- (1-エチルシクロプチル) -3- (1-フェニル-1H-

l5 テトラゾールー5-イルスルホニル) プロパンー1-オール

参考例4で製造した化合物(17.9g)のメタノール(225mL)溶液に、 室温でポタシウムパーオキシモノスルフェート(オキソン;商品名)(52.0g)を水(225mL)に溶かした溶液を加え、60℃で8時間撹拌した。冷却 後、この反応溶液に水を加え酢酸エチルで抽出した。有機層を水および飽和

0 食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮し、下記物性値を有する標題化合物(19.7g)を得た。

TLC: Rf 0.78 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1)。

参考例6

25 (1S) -1- (1-エチルシクロブチル) -3- (1-フェニル-1H-テトラゾール-5-イルスルホニル) -1- (テトラヒドロピラン-2-イ

ルオキシ) プロパン

2時間撹拌した。この反応溶液にトリエチルアミン (1mL) を加えた後濃縮した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (n-n+y)ン: 酢酸エチル=9: $1\rightarrow 4:1$) で精製して下記物性値を有する標題化合物 (15.3g) を得た。

TLC: Rf 0.50 and 0.45 (n - ヘキサン: 酢酸エチル=4:1);

10 NMR (CDCl₃): δ 7.80-7.50 (m, 5H), 4.65 (m, 0.3H), 4.44 (m, 0.7H), 4.05-3.40 (m, 5H), 2.30-1.35 (m, 16H), 1.00-0.85 (m, 3H)₀

参考例7

(4R) -4-ホルミル-4-t-ブトキシカルボニルアミノブタン酸・エ 15 チルエステル

アルゴン雰囲気下、(4R) -4-t-プトキシカルボニルアミノ-5-ヒドロキシペンタン酸・エチルエステル(1.62g) およびジイソプロピルエチルアミン(6.5mL) のジメチルスルホキシドー酢酸エチル混合溶液(1:1,40mL) に、氷冷下で三酸化硫黄・ピリジン酵体(2,96g) を加え、氷冷下

20 で1時間撹拌した。この反応溶液を氷水に注ぎ、酢酸エチルで抽出した。有機層を0.5N塩酸、水および飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮し、下記物性値を有する標題化合物(1.65g)を得た。

TLC: Rf 0.25 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=4:1);

NMR (CDCl₃): δ 9.60 (s, 1H), 5.20 (br, 1H), 4.27 (br, 1H), 4.14 (q, J = 7.2 Hz, 25 2H), 2.60-2.20 (m, 3H), 1.91 (m, 1H), 1.45 (s, 9H), 1.26 (t, J = 7.2 Hz, 3H),

参考例8

5

(4R, 5E, 8S) -4-t-ブトキシカルボニルアミノ-8-(1-エ チルシクロブチル) -8-(テトラヒドロピラン-2-イルオキシ) オクト -5-エン酸・エチルエステル

アルゴン雰囲気下、参考例6で製造した化合物(4.31g)の無水1,2-ジ

- メトキシエタン (30 mL) 溶液に、-78℃で0.5M カリウム ビス (トリ メチルシリル) アミドのトルエン溶液 (18.6mL) を滴下し、1時間同温度で 撹拌した。この反応溶液に参考例7で製造した化合物 (1.65 g) の1, 2 -ジ メトキシエタン溶液 (10 mL) を滴下し、2時間かけて0℃まで昇温した。 0 この反応溶液に飽和炭酸水素ナトリウム水溶液を加え、酢酸エチルで抽出し た。有機層を水および飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、 濃縮した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (n - ヘキ サン:酢酸エチル=9:1→4:1) で精製して下記物性値を有する標類化
- 15 TLC:Rf0.50 (n ーヘキサン:酢酸エチル=4:1);
 NMR (CDCl₃): δ 5.85-5.55 (m, 1H), 5.45-5.30 (m, 1H), 4.65-4.55 (m, 1H), 4.20-3.85 (m, 5H), 3.65-3.40 (m, 2H), 2.45-1.40 (m, 20H), 1.43 (s, 9H), 1.30-1.20 (m, 3H), 1.00-0.85 (m, 3H).

20 参考例 9

合物(1.20g)を得た。

(4R, 5E, 8S) -4-アミノ-8-(1-エチルシクロプチル)-8-ヒドロキシオクト-5-エン酸・エチルエステル・塩酸塩

参考例8で製造した化合物(172mg)のエタノール(2mL)溶液に、4 N塩酸ジオキサン溶液(0.5mL)を加え、室温で8時間撹拌した。この反

25 応溶液を濃縮し、標題化合物 (120mg)を得た。 TLC: Rf0.20 (クロロホルム: メタノール=9:1)。

実施例1

5

10

(13E, 16α) -17, 17-プロパノ-16-ヒドロキシ-5-(4-エトキシカルボニルチアゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3,

4,20-ペンタノル-5-チア-8-アザプロスト-13-エン

アルゴン雰囲気下、参考例9で製造した化合物(120mg)および参考例3で製造した化合物(102mg)のテトラヒドロフラン(2mL)溶液を室温で30分間撹拌した。この溶液にナトリウムトリアセトキシボロハイドライド(116mg)を加え、室温で終夜撹拌した。この反応溶液に水を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチル)で精製して、下記物性値を有する本発明化合物(9

TLC: Rf 0.29 (酢酸エチル);

3 mg) を得た。

15 NMR (CDCl₃): δ 8.02 (s, 1H), 5.82 (dt, J = 15.3, 6.9 Hz, 1H), 5.39 (dd, J = 15.3, 8.7 Hz, 1H), 4.39 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 4.19 (m, 1H), 3.82 (m, 1H), 3.56-3.35 (m, 4H), 2.50-1.55 (m, 13H), 1.40 (m, 1H), 1.39 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.26 (m, 1H), 0.90 (t, J = 7.5 Hz 3H)_o

20 実施例1(1)~1(16)

参考例3で製造した化合物またはその代わりに相当するアルデヒド誘導体、および参考例9で製造した化合物またはその代わりに相当するアミン誘導体を用いて、実施例1と同様の操作に付すことにより、以下に示す本発明化合物を得た。

2

2

実施例1 (1)

5

168

(13E) -20-メチル-15-ヒドロキシ-9-オキソ-5, 17-ジ チア-8-アザプロスト-13-エン酸・プチルエステル

高極性体

5 TLC: Rf 0.40 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 5.73 (dd, J = 15.3, 5.1 Hz, 1H), 5.61 (dd, J = 15.3, 8.1 Hz, 1H), 4.24 (m, 1H), 4.15 (m, 1H), 4.08 (t, J = 7.2 Hz, 2H), 3.68 (m, 1H), 3.11 (m, 1H), 2.80-2.20 (m, 13H), 1.97-1.70 (m, 3H), 1.67-1.32 (m, 8H), 0.94 (t, J = 7.5 Hz, 3H), 0.93 (t, J = 7.5 Hz, 3H),

10 なお、15位の立体は決定していないが、単一の化合物である。

実施例1 (2)

(13E, 15α) -15-ヒドロキシ-5- (4-エトキシカルボニルチ アゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4-テトラノル-5-チ 15 ア-8-アザプロスト-13-エン

TLC: Rf 0.51 (酢酸エチル):

NMR (CDCl₂): δ 8.02 (s, 1H), 5.78 (dd, J = 15.3, 5.7 Hz, 1H), 5.54 (dd, J = 15.3,

9.0 Hz, 1H), 4.39 (q, J = 6.9 Hz, 2H), 4.21 (m, 1H), 4.10 (m, 1H), 3.79 (m, 1H), 3.50-3.38 (m, 3H), 2.50-2.10 (m, 3H), 1.95 (bs, 1H), 1.77 (m, 1H), 1.66-1.20 (m, 1H), 0.87 (t, J = 6.9 Hz, 3H)₀

5 実施例1(3)

 $(13E, 15\alpha)$ -20, 20 - x y -15 - x -

TLC: Rf 0.49 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 5.74 (dd, J = 15.9, 6.0 Hz, 1H), 5.52 (dd, J = 15.9, 8.4 Hz, 1H), 10 4.21-4.03 (m, 4H), 3.63 (m, 1H), 3.10 (m, 1H), 2.73-2.20 (m, 9H), 1.98-1.18 (m,

16H), 0.93 (t, J = 7.5 Hz, 3H), 0.65 (m, 1H), 0.40 (m, 2H), 0.00 (m, 2H)_o

実施例1 (4)

(13E, 16α) - 17, 17-プロパノ-16-ヒドロキシ-9-オキ

15 ソー20ーノルー8ーアザプロストー13-エン酸・エチルエステル

TLC: Rf 0.42(酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 5.77 (dt, J = 15.3, 7.2 Hz, 1H), 5.38 (dd, J = 15.3, 9.0 Hz, 1H), 4.12 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 4.03 (m, 1H), 3.62-3.44 (m, 2H), 2.88 (m, 1H), 2.50-1.20 (m, 23H), 2.28 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 1.25 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 0.93 (t, J = 7.2 Hz, 3H) $_{\circ}$

20

実施例1 (5)

 $(13E, 16\alpha)-17, 17-プロパノ-16-ヒドロキシ-9-オキソ-2, 7-(1, 3-インターフェニレン)-3, 4, 5, 6, 20-ペンタノル-8-アザプロスト-13-エン酸・メチルエステル$

TLC: Rf0.54 (クロロホルム: メタノール=9:1):

NMR (CDCl₃): δ 7.30-7.22 (m, 1H), 7.20-7.10 (m, 3H), 5.70 (dt, J = 15.0, 7.2 Hz,
1H), 5.34 (dd, J = 15.0, 9.0 Hz, 1H), 4.91 (d, J = 15.0 Hz, 1H), 3.92 (d, J = 15.0 Hz,
1H), 3.87 (m, 1H), 3.70 (s, 3H), 3.61 (s, 2H), 3.52 (dd, J = 9.9, 2.1 Hz, 1H), 2.55-

実施例1 (6)

10 ソー1,5-(1,3-インターフェニレン)-2,3,4,20ーテトラ /ル-8-アザプロスト-13-エン酸・エチルエステル

TLC: Rf 0.38 (酢酸エチル):

1.35 (m, 14H), 0.93 (t, J = 7.2 Hz, 3H),

NMR (CDCl₃): δ 7.86 (m, 2H), 7.36 (m, 2H), 5.72 (m, 1H), 5.35 (dd, J = 15.3, 8.7 Hz, 1H), 4.37 (q, J = 6.9 Hz, 2H), 4.00 (m, 1H), 3.63-3.45 (m, 2H), 2.98 (m, 1H),

15 2.65 (m, 2H), 2.50-2.07 (m, 4H), 2.05-1.23 (m, 16H), 0.91 (t, J = 7.5 Hz, 3H).

実施例1 (7)

(13E, 16α) -17, 17-プロパノ-16-ヒドロキシ-9-オキ ソ-1, 5-(2, 5-インターチエニレン) -2, 3, 4, 20-テトラ

20 ノルー8-アザプロスト-13-エン酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.32 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 7.61 (d, J = 3.6 Hz, 1H), 6.80 (d, J = 3.6 Hz, 1H), 5.75 (m, 1H),

5.36 (dd, J = 15.0, 8.7 Hz, 1H), 4.01 (m, 1H), 3.86 (s, 3H), 3.66 (m, 2H), 3.03 (m, 1H), 2.82 (m, 2H), 2.50-2.15 (m, 4H), 2.10-1.37 (m, 13H), 0.90 (t, J = 7.5 Hz, 3H) $_{\circ}$

実施例1 (8)

5 (13E, 16α) -17, 17-プロパノ-16-ヒドロキシ-9-オキソ-1, 6-(1, 4-インターフェニレン) -2, 3, 4, 5, 20-ペンタノル-8-アザプロスト-13-エン酸・メチルエステルTLC:Rf027(酢酸エチル)。

10 実施例1(9)

(13E) -17, 17-プロパノ-5-(4-エトキシカルボニルチアゾ -ル-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 19, 20-ヘキサノル -5-チア-8-アザプロスト-13-エン

TLC: Rf 0.29 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:2);

15 NMR (CDCl₂): δ 8.02 (s, 1H), 5.68 (dt, J = 15.3, 6.6 Hz, 1H), 5.22 (dd, J = 15.3, 9.0 Hz, 1H), 4.39 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 4.13 (m, 1H), 3.83 (m, 1H), 3.49-3.41 (m, 2H), 3.32 (m, 1H), 2.44-2.29 (m, 2H), 2.19 (m, 1H), 2.04-1.48 (m, 8H), 1.43-1.31 (m, 6H), 1.05 (s, 3H)₆

20 実施例1(10)

(16α) -17, 17-プロパノ-16-ヒドロキシ-5-(4-エトキシカルボニルチアゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 20
-ベンタノル-5-チア-8-アザプロスタン

TLC: Rf 0.25 (酢酸エチル);

3H), 0.91 (t, J = 7.5 Hz, 3H),

実施例1 (11)

(13E, 16α) -17, 17-プロパノ-16-ヒドロキシ-9-オキ

5 ソー1,5-(1,4-インターフェニレン)-2,3,4,20ーテトラ ノルー8-アザプロスト-13-エン酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.29 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 7.95 (d, J = 8.1 Hz, 2H), 7.25 (d, J = 8.1 Hz, 2H), 5.69 (dt, J = 15.3, 6.9 Hz, 1H), 5.34 (dd, J = 15.3, 8.7 Hz, 1H), 3.97 (m. 1H), 3.90 (s. 3H), 3.72-

3.45 (m, 2H), 2.97 (m, 1H), 2.66 (t, J = 7.8 Hz, 2H), 2.50-1.55 (m, 15H), 1.50-1.35 (m, 2H), 0.91 (t, J = 7.5 Hz, 3H)₀

実施例1 (12)

(13E, 16α) - 17, 17 - プロパノ - 16 - ヒドロキシ - 5 - (4

15 ーエトキシカルボニルチアゾールー2ーイル) -9ーオキソー1, 2, 3,4, 20ーペンタノルー8ーアザプロストー13-エン

TLC: Rf 0.14 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 8.04 (s, 1H), 5.78 (dt, J = 15.3, 6.6 Hz, 1H), 5.38 (dd, J = 15.3, 8.7 Hz, 1H), 4.42 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 4.06 (m, 1H), 3.65-3.50 (m, 2H), 3.10-3.00 (m,

20 2H), 2.50-1.55 (m, 17H), 1.43 (m, 1H), 1.40 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 0.92 (t, J = 7.2 Hz, 3H),

実施例1 (13)

(13E, 16α) - 17, 17-プロパノ-16-ヒドロキシ-5-(4)

25 ーエトキシカルボニルチアゾールー2ーイル) -9ーオキソー1, 2, 3,4, 20ーペンタノル-5, 8ージアザプロストー13ーエン

TLC: Rf 0.49 (酢酸エチル: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.37 (s, 1H), 6.07 (br, 1H), 5.81 (dt, J = 15.3, 6.6 Hz, 1H), 5.41 (dd, J = 15.3, 9.0 Hz, 1H), 4.34 (q, J = 6.9 Hz, 2H), 4.07 (m, 1H), 3.66-3.40 (m, 5H), 2.50-1.60 (m, 14H), 1.44 (m, 1H), 1.36 (t, J = 6.9 Hz, 3H), 0.92 (t, J = 7.5 Hz, 3H)₀

実施例1 (14)

(13E) -5- (4-エトキシカルボニルチアゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 20-ペンタノル-5-チア-8-アザプロスト -13-エン

10 TLC: Rf 0.30 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:2);

NMR: δ 8.02 (s, 1H), 5.66 (dt, J = 15.3, 6.9 Hz, 1H), 5.21 (dd, J = 15.3, 8.7 Hz, 1H), 4.39 (q, J = 6.9 Hz, 2H), 4.14 (m, 1H), 3.83 (dt, J = 13.5, 6.9 Hz, 1H), 3.48-3.40 (m, 2H), 3.30 (dt, J = 13.5, 6.9 Hz, 1H), 2.48-2.10 (m, 4H), 2.08-1.93 (m, 2H), 1.71 (m, 1H), 1.39 (t, J = 6.9 Hz, 3H), 1.35-1.16 (m, 5H), 0.86 (t, J = 7.2 Hz, 3H),

15

5

実施例1 (15)

(13E) -17, 17 - プロパノー5 - (4 - エトキシカルボニルチアソ - ルー2 - イル) -9 - オキソー1, 2, 3, 4, 2 0 - ペンタノルー5 - チア- 8 - アザプロスト- 1 3 - エン

20 TLC: Rf 0.32 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:2);

NMR(CDCl₂): δ 8.02 (s, 1H), 5.69 (dt, J = 15.3, 6.6 Hz, 1H), 5.21 (dd, J = 15.3, 9.0 Hz, 1H), 4.39 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 4.12 (m, 1H), 3.84 (dt, J = 13.5, 6.9 Hz, 1H), 3.50-3.39 (m, 2H), 3.31 (dt, J = 13.5, 6.9 Hz, 1H), 2.48-2.12 (m, 3H), 1.96-1.52 (m, 8H), 1.47-1.32 (m, 8H), 0.74 (t, J = 7.2 Hz, 3H)₆

25

実施例1 (16)

(13E) -14-(3,5-ジクロロフェニル)-5-(4-エトキシカ ルボニルチアゾール-2-イル)-9-オキソ-1,2,3,4,15,1 6,17,18,19,20-デカノル-5-チア-8-アザプロスト-1 3-エン

5 TLC:Rf0.27 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:2);
NMR(CDCl₃): δ 7.95 (s, 1H), 7.23 (t, J=1.8 Hz, 1H), 7.18 (d, J=1.8 Hz, 2H),
6.50 (d, J=15.9, 1H), 6.04 (dd, J=15.9, 9.0 Hz, 1H), 4.47-4.34 (m, 3H), 3.89 (m,
1H), 3.56-3.28 (m, 3H), 2.55-2.14 (m, 3H), 1.8 6 (m, 1H), 1.38 (t, J=7.2 Hz, 3H)。

10 実施例 2

(13E, 16 α) -17, 17-プロパノ-16-ヒドロキシ-5-(4-カルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 20-ベンタノル-5-チア-8-アザプロスト-13-エン

15 実施例1で製造した化合物(93mg)のエタノール(2mL)溶液に、 2N水酸化ナトリウム水溶液(0.5mL)を加え、室温で2時間撹拌した。こ の反応溶液に塩酸を加えて中和し、酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和食 塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。得られた残渣を シリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:メタノール:酢酸= 20 90:10:1)で精製して、下記物性値を有する本発明化合物(78mg) を得た。

NMR (CDCl₃): δ 8.08 (brs, 1H), 5.84 (m, 1H), 5.40 (m, 1H), 4.10 (m, 1H), 4.00-2.50 (br, 2H), 3.78 (m, 1H), 3.59 (m, 1H), 3.49 (m, 1H), 3.32 (m, 2H), 2.50-1.58 (m, 12H), 1.44 (m, 1H), 1.26 (m, 1H), 0.92 (t, J = 7.5 Hz, 3H)₀

5

実施例2(1)~2(16)

実施例1で製造した化合物の代わりに実施例1 (1) ~1 (16) で製造 した化合物を用いて、実施例2と同様の操作に付すことにより、以下に示す 本発明化合物を得た。

10

実施例2(1)

(13E) -20-メチル-15-ヒドロキシ-9-オキソー5,17-ジ チア-8-アザプロスト-13-エン酸

15 高極性体

TLC: Rf 0.37 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 5.75 (dd, J = 15.6, 4.8 Hz, 1H), 5.63 (dd, J = 15.6, 8.1 Hz, 1H), 4.25 (m, 1H), 4.17 (m, 1H), 3.66 (m, 1H), 3.23-2.20 (m, 16H), 1.99-1.70 (m, 3H), 1.58 (m, 2H), 1.40 (m, 2H), 0.93 (t, J = 7.2 Hz, 3H),

20 なお、15位の立体は決定していないが、単一の化合物である。

実施例2(2)

(15α, 13E) - 15 - Ε ドロキシ - 5 - (4 - カルボキシチアゾール

-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4-テトラノル-5-チア-8-アザプロスト-13-エン

TLC: Rf 0.30 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.10 (s, 1H), 5.80 (dd, J = 15.6, 6.0 Hz, 1H), 5.55 (dd, J = 15.6,

5 8.7 Hz, 1H), 4.30-3.77 (m, 5H), 3.60-3.29 (m, 3H), 2.58-2.20 (m, 3H), 1.80 (m, 1H), 1.62-1.21 (m, 8H), 0.88 (t, J = 7.5 Hz, 3H)_o

実施例2 (3)

 $(15\alpha, 13E) - 20, 20 - x - y - 15 - E + y - 9 - x + y$

10 -5-チア-8-アザプロスト-13-エン酸

TLC: Rf 0.37 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₂): δ 5.73 (dd, J = 15.3, 5.7 Hz, 1H), 5.53 (ddd, J = 15.3, 8.1, 1.0 Hz, 1H), 4.18 (m, 2H), 3.63 (m, 1H), 3.30-2.78 (m, 2H), 2.75-2.20 (m, 10H), 1.98-1.67 (m, 3H), 1.62-1.10 (m, 8H), 0.62 (m, 1H), 0.40 (m, 2H), -0.02 (m, 2H)₀

15

実施例2 (4)

 $(13E,\ 16\alpha)-17,\ 17$ ープロパノー16ーヒドロキシー9ーオキソー20ーノルー8ーアザプロストー13ーエン酸

TLC: Rf 0.38 ($\rho = p + \nu \Delta : \lambda \beta J - \nu = 9 : 1) ;$

20 NMR (CDCl₃): δ 5.79 (dt, J = 15.3, 6.9 Hz, 1H), 5.38 (dd, J = 15.3, 8.7 Hz, 1H), 4.05 (m, 1H), 4.00-3.00 (br, 2H), 3.58 (dd, J = 9.9, 2.4 Hz, 1H), 3.52 (m, 1H), 2.87 (m, 1H), 2.50-1.20 (m, 24H), 0.93 (t, J = 7.2 Hz, 3H),

実施例2 (5)

25 (13E, 16α) -17, 17-プロパノ-16-ヒドロキシ-9-オキソ-2, 7-(1, 3-インターフェニレン) -3, 4, 5, 6, 20-ペ

ンタノルー8-アザプロスト-13-エン酸

TLC: Rf 0.32 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.25 (m, 1H), 7.20-7.10 (m, 3H), 5.71 (dt, J = 15.3, 7.2 Hz, 1H), 5.32 (dd, J = 15.3, 9.0 Hz, 1H), 4.96 (d, J = 14.4 Hz, 1H), 4.50-3.00 (br, 2H), 3.86 (d,

5 J = 14.4 Hz, 1H), 3.81 (m, 1H), 3.65 (d, J = 15.3 Hz, 1H), 3.59 (d, J = 15.3 Hz, 1H), 3.56 (dd, J = 9.9, 2.1 Hz, 1H), 2.55-1.50 (m, 13H), 1.44 (m, 1H), 0.93 (t, J = 7.2 Hz, 3H).

実施例2 (6)

10 (13E, 16α) -17, 17-プロパノ-16-ヒドロキシ-9-オキソ-1, 5-(1, 3-インターフェニレン) -2, 3, 4, 20-テトラノル-8-アザプロスト-13-エン酸

TLC: Rf 0.48 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.93 (m, 2H), 7.45-7.38 (m, 2H), 5.74 (m, 1H), 5.36 (dd, J =

15 15.3, 9.0 Hz, 1H₂, 4.01 (m, 1H₂), 3.63-3.51 (m, 2H₂), 3.00 (m, 1H₂), 2.67 (t, J = 7.0 Hz, 2H₂, 2.55-2.12 (m, 4H₂), 2.08-1.58 (m, 12H₂), 1.41 (m, 1H₂), 0.91 (t, J = 7.8 Hz, 3H₂)

実施例2 (7)

(13E, 16α) - 17, 17-プロパノ-16-ヒドロキシ-9-オキ

20 ソー1,5-(2,5-インターチエニレン)-2,3,4,20-テトラ ノル-8-アザプロスト-13-エン酸

TLC: Rf 0.19 (クロロホルム:メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.68 (d, J = 3.9 Hz, 1H), 6.83 (d, J = 3.9 Hz, 1H), 5.77 (m, 1H), 5.65 (bs, 1H), 5.36 (dd, J = 15.3, 8.7 Hz, 1H), 4.05 (m, 1H), 3.62 -3.50 (m, 2H), 3.03

25 (m, 1H), 2.86 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 2.55 -2.18 (m, 4H), 2.11-1.58 (m, 12H), 1.41 (m, 1H), 0.92 (t, J = 7.2 Hz, 3H)_o

実施例2 (8)

(13E, 16α) - 17, 17 - プロパノ - 16 - E + F - E + D -

ンタノル-8-アザプロスト-13-エン酸

TLC: Rf 0.28 (酢酸エチル: 酢酸=100:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.01 (d, J = 8.1 Hz, 2H), 7.29 (d, J = 8.1 Hz, 2H), 5.67 (ddd, J = 15.3, 8.1, 6.6 Hz, 1H), 5.27 (dd, J = 15.3, 9.0 Hz, 1H), 3.88-3.72 (m, 2H), 3.57 (dd, J = 9.6, 2.7 Hz, 1H), 3.20 (m, 1H), 3.00-2. 80 (m, 2H), 2.50-1.58 (m, 13H), 1.45 (m, 1H), 0.93 (t, J = 7.5 Hz, 3H)₀

実施例2 (9)

(13E) -17, 17-プロパノ-5-(4-カルボキシチアゾール-2 -イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 19, 20-ヘキサノル-5-チ

15 アー8ーアザプロストー13-エン

TLC:Rf0.35 (クロロホルム:メタノール: 酢酸= 9:1:0.1);
NMR (CDCl₃): δ 8.08 (s, 1H₃, 5.74 (dt, J = 15.0, 6.9 Hz, 1H₃, 5.27 (dd, J = 15.0, 8.4 Hz, 1H₃, 4.06 (m, 1H₃, 3.82 (m, 1H₃, 3.49 (m, 1H₃, 3.40-3.20 (m, 2H₃, 2.53-2.15 (m, 3H₃, 2.09-1.53 (m, 9H₃, 1.50-1.40 (m, 2H₃), 1.08 (s, 3H₃).

20

実施例2 (10)

 (16α) - 17, 17-プロバノ-16-ヒドロキシ-5-(4-カルボ キシチアゾール-2-イル) - 9-オキソ-1, 2, 3, 4, 20-ペンタ ノル-5-チア-8-アザプロスタン

25 TLC:Rf0.28 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): 6 8.07 (s. 1H), 5.00-4.00 (br, 2H), 3.88 (m. 1H), 3.75-3.20 (m.

5H), 2.50-1.20 (m, 18H), 0.91 (t, J = 7.2 Hz, 3H),

実施例2(11)

(13E, 16α) -17, 17-プロパノ-16-ヒドロキシ-9-オキ
 ソー1, 5-(1, 4-インターフェニレン) -2, 3, 4, 20-テトラノル-8-アザプロスト-13-エン酸

TLC: Rf 0.24 (酢酸エチル: 酢酸=100:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.00 (d, J = 8.1 Hz, 2H), 7.27 (d, J = 8.1 Hz, 2H), 7.00-4.00 (br, 2H), 5.71 (dt, J = 15.6, 6.9 Hz, 1H), 5.36 (dd, J = 15.6, 8.7 Hz, 1H), 4.00 (m, 1H), 10 3.58 (m, 1H), 3.53 (dd, J = 9.9, 2.4 Hz, 1H), 2.98 (m, 1H), 2.67 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.50-1.55 (m, 15H), 1.43 (m, 1H), 0.91 (t, J = 7.2 Hz, 3H).

実施例2(12)

(13E, 16α) -17, 17-プロバノ-16-ヒドロキシ-5-(4
 -カルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 20
 -ペンタノル-8-アザプロスト-13-エン
 TLC:Rf0.47 (クロロホルム:メタノール:酢酸=80:20:1);
 NMR (CDCl₃): δ 8.13 (s, 1H₃, 5.81 (dt, J=15.0, 7.2 Hz, 1H₃, 5.41 (dd, J=15.0, 8.7 Hz, 1H₃, 5.50-4.00 (br, 2H₃, 4.07 (m, 1H₃), 3.61 (dd, J=9.6, 2.7 Hz, 1H₃), 3.56 (m, 1H₃), 3.14 (m, 1H₃, 3.04 (t, J=7.5 Hz, 2 H₃, 2.50-1.60 (m, 15H₃), 1.45 (m, 1H₃), 0.92

実施例2(13)

(t, J = 7.5 Hz, 3H)

(13E, 16α) -17, 17-プロパノ-16-ヒドロキシ-5-(4
 -カルポキシチアゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 20
 -ペンタノル-5, 8-ジアザプロスト-13-エン

TLC:Rf 0.49 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=80:20:1);
NMR (CDCl₃): δ 11.78 (br, 1H), 7.31 (s, 1H), 6.03 (dt, J=15.0, 7.2 Hz, 1H), 5.29 (dd, J=15.0, 8.7 Hz, 1H), 4.07 (m, 1H), 3.65-3.30 (m, 5H), 2.50-1.55 (m, 15H), 1.42 (m, 1H), 0.90 (t, J=7.5 Hz, 3H)₆

5

実施例2(14)

(13E) -5- (4-カルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソー 1, 2, 3, 4, 20-ペンタノル-5-チア-8-アザプロスト-13-エン

TLC:Rf0.37(クロロホルム:メタノール: 酢酸=9:1:0.1);
NMR (CDCl₃): δ 8.08 (s, 1H), 5.72 (dt, J = 15.3, 6.6 Hz, 1H), 5.27 (dd, J = 15.3, 9.0 Hz, 1H), 4.05 (m, 1H), 3.80 (m, 1H), 3.51 (m, 1H), 3.40-3.21 (m, 2H), 2.54-2.15 (m, 3H), 2.13-2.00 (m, 2H), 1.75 (m, 1H), 1.4 5-1.17 (m, 6H), 0.89 (t, J = 6.6 Hz, 3H).

15

実施例2(15)

(13E) -17, 17-プロパノ-5- (4-カルボキシチアゾール-2 -イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 20-ペンタノル-5-チア-8 -アザプロスト-13-エン

20 TLC:Rf0.37 (クロロボルム:メタノール: 酢酸=9:1:0.1);
NMR(CDCl₃): δ 8.09 (s, 1H), 5.74 (dt, J = 15.3, 6.6 Hz, 1H), 5.28 (dd, J = 15.3, 8.7 Hz, 1H), 4.06 (m, 1H), 3.82 (m, 1H), 3.49 (m, 1H), 3.41-3.23 (m, 2H), 2.54-2.16 (m, 3H), 2.04-1.89 (m, 2H), 1.88-1.63 (m, 7H), 1.52-1.40 (m, 4H), 0.77 (t, J = 7.2 Hz, 3H)₆

25

実施例2(16)

5 NMR(CDCl₃): δ 8.08 (s, 1H), 7.27 (t, J = 1.8 Hz, 1H), 7.24 (d, J = 1.8 Hz, 2H), 6.49 (d, J = 15.6, 1H), 6.07 (dd, J = 15.6, 8.7 Hz, 1H), 4.30 (m, 1H), 3.90 (m, 1H), 3.49 (m, 1H), 3.41-3.30 (m, 2H), 2.62-2.43 (m, 2H), 2.35 (m, 1H), 1.89 (m, 1H)₆

参考例10

10 2-(2-アミノエチルチオ)チアゾールー4-カルボン酸・エチルエステル・塩除塩

2 - \mathcal{J} -

15 を加え、室温で3時間、50℃で5時間撹拌した。反応溶液を室温まで冷却後、飽和炭酸水素ナトリウム水溶液を注いで中和し、クロロホルムで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥後、濃縮した。残渣を酢酸エチル(30mL)で希釈し、4N塩化水素一酢酸エチル溶液を加えた。析出した固体をろ取し、下記物性値を有する標題化合物(2.28g)を

TLC: Rf 0.20 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CD₃OD): δ 8.33 (s, 1H), 4.37 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 3.55 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.37 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 1.38 (t, J = 7.2 Hz, 3H),

25 参考例11

20 得た。

3- (4-t-ブチルベンゾイル) プロパン酸・エチルエステル

tープチルベンゼン (2.00g) の1, 2-ジクロロエタン (30mL) 溶液 に水冷下、塩化アルミニウム (2.2g) を加え、エチル スクシニルクロライド (2.3mL) を滴下し、室温で2.3時間撹拌した。反応溶液を水に注ぎ、酢酸エチルで抽出した。有機層を1.N塩酸、水および飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (n-ヘキサン:酢酸エチル= $9:1\rightarrow 5:1$)で精製し、下記物性値を有する標題化合物 (6.2.9mg) を得た。

TLC: Rf 0.65 (n - ヘキサン: 酢酸エチル=3:1):

NMR (CDCl₃): δ 7.92 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.48 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 4.16 (q, J = 0 7.2 Hz, 2H), 3.29 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.75 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 1.34 (s, 9H), 1.26 (t, J = 7.2 Hz, 3H).

実施例3

2-(2-(2-(4-t-ブチルフェニル)-5-オキソピロリジン-115 -イル) エチルチオ) チアゾール-4-カルボン酸・エチルエステル

アルゴン気流下、参考例10で製造した化合物(270mg)のエタノール(5mL)溶液に炭酸水素ナトリウム(84mg)を加え10分間撹拌した後、酢酸(0.12mL)および参考例11で製造した化合物(262mg)を20 加え、室温で15分間撹拌した。反応溶液に水素化シアノホウ素ナトリウム(125mg)を加え、70℃で終夜撹拌した。反応溶液に水を加え酢酸エ

チルで抽出した。有機層を水でおよび飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(n ーヘキサン:酢酸エチル=1:1→2:3)で精製し、下記物性値を有する 本発明化合物(170mg)を得た。

5 TLC: Rf 0.28 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.99 (s, 1H), 7.34 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.12 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 4.79 (dd, J = 7.8, 5.4 Hz, 1H), 4.40 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 3.93 (dt, J = 14.4, 7.2 Hz, 1H), 3.45-3.28 (m, 2H), 3.01 (dt, J = 14.4, 6.9 Hz, 1H), 2.64-2.33 (m, 3H), 1.90 (m, 1H), 1.40 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.30 (s, 9H)₀

実施例3 (1) ~3 (13)

参考例11で製造した化合物の代わりに相当する誘導体を用いて、実施例 3と同様の操作に付すことにより、以下に示す本発明化合物を得た。

15 実施例3(1)

10

2- (2- (2- (4-n-ブチルフェニル) -5-オキソピロリジン-1 -イル) エチルチオ) チアゾール-4-カルボン酸・エチルエステル TLC:Rf064 (クロロホルム:メタノール=9:1):

NMR (CDCl₃): δ 8.00 (s, 1H), 7.14 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.10 (d, J = 8.4 Hz, 2H),
20 4.79 (dd, J = 7.5, 5.4 Hz, 1H), 4.41 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 3.93 (dt, J = 14.1, 7.2 Hz,
1H), 3.37 (m, 2H), 3.01 (dt, J = 14.1, 6.3 Hz, 1H), 2.64-2.35 (m, 5H), 1.90 (m, 1H),
1.55 (m, 2H), 1.40 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.35 (m, 2H), 0.93 (t, J = 7.2 Hz, 3H)₉

実施例3 (2)

25 2- (2- (2- (4- (1-ヒドロキシヘキシル) フェニル) -5-オキ ソビロリジン-1-イル) エチルチオ) チアゾール-4-カルボン酸・エチ

ルエステル

TLC: Rf 0.80 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.99 (s, 1H), 7.31 (d, J = 8.1 Hz, 2H), 7.18 (d, J = 8.1 Hz, 2H),
4.82 (m, 1H), 4.65 (m, 1H), 4.40 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 3.91 (m, 1H), 3.36 (m, 2H),
5 3.02 (m, 1H), 2.65-2.35 (m, 3H), 2.10-1.55 (m, 6H), 1.40 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.401.15 (m, 4H), 0.87 (t, J = 6.6 Hz, 3H),

実施例 3 (3)
2-(2-(4-プロポキシフェニル)-5-オキソピロリジン-1
10 -イル) エチルチオ) チアゾールー4-カルボン酸・エチルエステル
TLC:Rf0.15 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);
NMR(CDCl₃): δ 8.00 (s, 1H), 7.11 (d, J=9.0 Hz, 2H), 6.84 (d, J=9.0 Hz, 2H),
4.76 (dd, J=7.8, 5.4 Hz, 1H), 4.40 (q, J=7.2 Hz, 2H), 3.94-3.81 (m, 3H), 3.44-3.28
(m, 2H), 3.01 (dt, J=14.4, 6.9 Hz, 1H), 2.60-2.35 (m, 3H), 1.88 (m, 1H), 1.80 (q, J=
15 7.2 Hz, 2H), 1.40 (t, J=7.2 Hz, 3H), 1.03 (t, J=7.2 Hz, 3H)。

実施例3 (4)

2- (2- (2- (1, 1'-ビフェニルー4-イル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) チアゾールー4-カルボン酸・メチルエステル

TLC:Rf0.23 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.98 (s, 1H), 7.62-7.52 (m, 4H), 7.49-7.32 (m, 3H), 7.31-7.24 (m, 2H), 4.89 (t, J = 6.3 Hz, 1H), 4.38 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 3.98 (dt, J = 14.4, 7.2 Hz, 1H), 3.46-3.37 (m, 2H), 3.06 (dt, J = 14.4, 6.9 Hz, 1H), 2.64-2.37 (m, 3H), 1.95 (m, 1H), 1.38 (t, J = 7.2 Hz, 3H),

25

実施例3 (5)

NMR (CDCl₂): δ 8.00 (s, 1H), 7.21-7.26 (m, 4H), 4.82-4.75 (m, 1H), 4.41 (q, J = 6.9 Hz, 2H), 3.98-3.87 (m, 1H), 3.44-3.29 (m, 2H), 3.07-2.95 (m, 1H), 2.63-2.33 (m, 5H), 1.97-1.84 (m, 1H), 1.65-1.51 (m, 2H), 1.46-1.21 (m, 9H), 0.93-0.82 (m, 3H).

実施例3 (6)

2-(2-(2-(4-n-プロピルフェニル)-5-オキソピロリジンー

10 1ーイル) エチルチオ) チアゾールー 4 ーカルボン酸・エチルエステル TLC: Rf021 (酢酸エチル: nーヘキサン=1:1):

NMR (CDCl₃): δ 8.00 (s, 1H), 7.15-7.09 (m, 4H), 4.79 (dd, J = 7.5, 5.7 Hz, 1H), 4.41 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 3.93 (dt, J = 14.1, 7.2 Hz, 1H), 3.42-3.39 (m, 2H), 3.00 (dt, J = 14.1, 6.6 Hz, 1H), 2.60-2.35 (m, 5H), 1.96-1.83 (m, 1H), 1.68-1.55 (m, 2H), 1.40

15 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 0.93 (t, J = 7.2 Hz, 3H).

実施例3 (7)

2-(2-(2-フェニル-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) チアゾール-4-カルボン酸・エチルエステル

20 TLC: Rf 0.15 (酢酸エチル: n 一ヘキサン= 1:1); NMR (CDCl₂): δ 8.00 (s, 1H), 7.36-7.27 (m, 3H), 7.24-7.16 (m, 2H), 4.83 (t, J = 6.9 Hz, 1H), 4.40 (t, J = 6.9 Hz, 2H), 3.95 (dt, J = 14.1, 7.2 Hz, 1H), 3.46-3.30 (m, 2H), 3.01 (dt, J = 14.1, 6.3 Hz, 1H), 2.64-2.35 (m, 3H), 1.99-1.83 (m, 1H), 1.40 (t, J = 6.9 Hz, 3H).

25

実施例3(8)

2- (2- (2- (4-エチルフェニル) - 5-オキソピロリジシー1-イル) エチルチオ) チアゾール-4-カルボン酸・エチルエステル
TLC:Rf0.17 (酢酸エチル:n-ヘキサン=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.00 (s, 1H), 7.20-7.07 (m, 4H), 4.79 (dd, J = 7.5, 5.4 Hz, 1H), 5 4.40 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 3.93 (dt, J = 14.1, 6.9 Hz, 1H), 3.37 (dt, J = 6.6, 1.8 Hz, 2H), 3.01 (dt, J = 14.1, 6.3 Hz, 1H), 2.66-2.37 (m, 5H), 1.96-1.84 (m, 1H), 1.40 (t, J = 6.9 Hz, 3H), 1.23 (t, J = 7.2 Hz, 3H),

実施例3 (9)

2 - (2 - (4 - n - ペンチルフェニル) - 5 - オキソピロリジンー 1 - イル) エチルチオ) チアゾール - 4 - カルボン酸・エチルエステル TLC: Rf 0.31 (酢酸エチル: n - ヘキサン= 1:1); NMR (CDCl₃): δ 8.00 (s, 1H), 7.15-7.08 (m, 4H), 4.78 (dd, J = 8.1, 5.7 Hz, 1H),

4.41 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 3.98-3.86 (m, 1H), 3.37 (dt, J = 6.6, 2.4 Hz, 2H), 3.06-2.95

(m, 1H), 2.63-2.35 (m, 5H), 1.97-1.86 (m, 1H), 1.40 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.37-1.26 (m, 4H), 0.91-0.85 (m, 3H),

実施例3 (10)

2-(2-(2-(4-メチルフェニル)-5-オキソピロリジン-1-イ

20 ル) エチルチオ) チアゾールー4-カルボン酸・エチルエステル

TLC: Rf 0.33 (酢酸エチル: n-ヘキサン=1:1);

NMR(CDCl₃): δ 8.00 (s, 1H), 7.20-7.05 (m, 4H), 4.82-4.75 (m, 1H), 4.40 (q, J = 6.9 Hz, 2H), 3.98-3.86 (m, 1H), 3.37 (dt, J = 6.3, 2.1 Hz, 2H), 3.06-2.96 (m, 1H), 2.62-2.32 (m, 6H), 1.96-1.83 (m, 1H), 1.40 (t, J = 6.9 Hz, 3H)_o

25

実施例3 (11)

NMR(CDCl₃): δ 8.00 (s, 1H), 7.20-7.09 (m, 4H), 4.82-4.76 (m, 1H), 4.41 (g, J = 5 7.2 Hz, 2H), 3.98-3.87 (m, 1H), 3.37 (dt, J = 6.3, 2.4 Hz, 2H), 3.06-2.96 (m, 1H), 2.63-2.35 (m, 5H), 1.97-1.84 (m, 1H), 1.65-1.52 (m, 2H), 1.40 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.35-1.23 (m, 10H), 0.92-0.85 (m, 3H)_o

実施例3 (12)

10 2 - (2 - (4 - n - ヘブチルフェニル) - 5 - オキソピロリジン-1 - イル) エチルチオ) チアゾール - 4 - カルボン酸・エチルエステル TLC: Rf 0.32 (酢酸エチル: n - ヘキサン= 1:1); NMR(CDCl₃): δ 8.00 (s, 1H), 7.19-7.05 (m, 4H), 4.82-4.76 (m, 1H), 4.40 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 3.98-3.87 (m, 1H), 3.37 (dt, J = 6.6, 2.1 Hz, 2H), 3.06-2.95 (m, 1H), 15 2.63-2.34 (m, 5H), 1.98-1.85 (m, 1H), 1.66-1.52 (m, 2H), 1.40 (t, J = 7.2 Hz, 3H),

実施例3 (13)

1.37-1.21 (m, 8H), 0.95-0.82 (m, 3H),

 $2-(2-(2-(3-n-\wedge + シルフェニル) - 5 - オキソピロリジン-$

20 1-イル) エチルチオ) チアゾール-4-カルボン酸・エチルエステル
TLC:Rf0.32 (酢酸エチル: n - ヘキサン=1:1);
NMR(CDCl₃): δ 8.00 (s, 1H), 7.24 (t, J = 7.8 Hz, 1H), 7.13-7.08 (m, 1H), 7.03-6.97 (m, 2H), 4.82-4.76 (m, 1H), 4.40 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 3.99-3.89 (m, 1H), 3.38 (dt, J = 6.6, 1.2 Hz, 2H), 3.07-2.97 (m, 1H), 2.62-2.36 (m, 5H), 1.97-1.85 (m, 1H), 2.63-1.51 (m, 2H), 1.40 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.37-1.22 (m, 6H), 0.92-0.83 (m, 3H)₀.

実施例4~4(13)

実施例1で製造した化合物の代わりに実施例3~3 (13)で製造した化合物を用いて、実施例2と同様の操作に付すことにより、以下に示す本発明化合物を得た。

5

実施例4

2- (2- (4-tープチルフェニル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) チアゾール-4-カルボン酸

- 10 TLC:Rf0.29 (クロロホルム:メタノール:酢酸=9:1:0.1);
 NMR (CDCl₂): δ 8.07 (s, 1H), 7.39 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.14 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 4.68 (dd, J = 7.5, 6.0 Hz, 1H), 3.97 (m, 1H), 3.30-3.10 (m, 3H), 2.69-2.39 (m, 3H), 1.95 (m, 1H), 1.32 (s, 9H)。
- 15 実施例4(1)

2-(2-(2-(4-n-ブチルフェニル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)チアゾール-4-カルボン酸

TLC:Rf0.25(クロロホルム:メタノール:酢酸= 200:20:1); $NMR \, (CDCl_j): \, \delta \, \, 8.07 \, (s,\, 1H),\, 7.19 \, (d,\, J=8.4\, Hz,\, 2H),\, 7.12 \, (d,\, J=8.4\, Hz,\, 2H),$

20 4.67 (dd, J = 7.8, 6.0 Hz, 1H), 3.94 (m, 1H), 3.30-3.05 (m, 3H), 2.70-2.40 (m, 5H), 1.95 (m, 1H), 1.60 (m, 2H), 1.36 (m, 2H), 0.93 (t, J = 7.5 Hz, 3H)_o

実施例4 (2)

2- (2- (2- (4- (1-ヒドロキシヘキシル) フェニル) -5-オキ ソピロリジン-1-イル) エチルチオ) チアゾール-4-カルボン酸

5 TLC: Rf 0.51 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 8.07 (s, 1H), 7.37 (d, J=8.1 Hz, 2H), 7.20 (d, J=8.1 Hz, 2H), 4.77-4.63 (m, 2H), 3.96 (m, 1H), 3.35-3.07 (m, 3H), 2.71-2.40 (m, 3H), 2.02-1.58 (m, 3H), 1.55-1.17 (m, 6H), 0.87 (t, J=6.6 Hz, 3H)₀.

10 実施例4 (3)

2-(2-(2-(4-プロポキシフェニル)-5-オキソピロリジン<math>-1-イル)エチルチオ)チアゾール-4-カルボン酸

TLC: Rf 0.35 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=9:1:0.1);

NMR (CDCl₃): δ 8.08 (s, 1H), 7.14 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 6.89 (d, J = 8.7 Hz, 2H).

15 4.65 (dd, J = 7.5, 6.6 Hz, 1H), 3.92 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.89 (m, 1H), 3.32-3.05 (m, 3H), 2.69-2.38 (m, 3H), 1.95 (m, 1H), 1.81 (m, 2H), 1.04 (t, J = 7.5 Hz, 3H)_a

実施例4(4)

2-(2-(2-(1, 1'-ビフェニル-4-イル) -5-オキソピロリジ

20 ン-1-イル) エチルチオ) チアゾール-4-カルボン酸

TLC:Rf0.31 (クロロホルム:メタノール:酢酸=9:1:0.1);

NMR (CDCl₃): δ 8.07 (s, 1H), 7.65-7.55 (m, 4H), 7.49-7.41 (m, 2H), 7.40-7.27 (m, 3H), 4.76 (dd, J = 7.8, 5.7 Hz, 1H), 4.01 (m, 1H), 3.38-3.11 (m, 3H), 2.76-2.43 (m, 3H), 2.00 (m, 1H),

25

実施例4 (5)

2-(2-(2-(4-n-ヘキシルフェニル)-5-オキソピロリジンー1-イル) エチルチオ) チアゾール-4-カルボン酸

TLC: Rf 0.26(塩化メチレン: メタノール=5:1):

NMR (CDCl₃) : δ 8.08 (s, 1H), 7.22-7.10 (m, 4H), 4.72-4.65 (m, 1H), 4.00-3.85

5 (m, 1H), 3.31-3.08 (m, 3H), 2.71-2.40 (m, 5H), 2.02-1.89 (m, 1H), 1.67-1.54 (m, 2H), 1.43-1.24 (m, 6H), 0.95-0.83 (m, 3H)₂

実施例4 (6)

2-(2-(2-(4-n-プロピルフェニル)-5-オキソピロリジン-

10 1-イル) エチルチオ) チアゾール-4-カルボン酸

TLC: Rf 0.24 (塩化メチレン: メタノール=5:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.08 (s, 1H), 7.22-7.11 (m, 4H), 4.72-4.65 (m, 1H), 4.00-3.86 (m, 1H), 3.44-3.09 (m, 3H), 2.70-2.40 (m, 5H), 2.01-1.89 (m, 1H), 1.70-1.57 (m, 2H), 0.94 (t, J = 7.2 Hz, 3H)₆

15

実施例4 (7)

2- (2-(2-フェニル-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) チアゾール-4-カルボン酸

TLC:Rf 0.21(塩化メチレン:メタノール=5:1);

20 NMR (CDCl₃): δ 8.08 (s, 1H), 7.42-7.31 (m, 3H), 7.28-7.20 (m, 2H), 4.76-4.70 (m, 1H), 4.02-3.89 (m, 1H), 3.34-3.10 (m, 3H), 2.71-2.42 (m, 3H), 2.02-1.90 (m, 1H)₀

実施例4 (8)

2-(2-(2-(4-エチルフェニル)-5-オキソピロリジン-1-イ

25 ル) エチルチオ) チアゾールー4ーカルボン酸

TLC: Rf 0.17(塩化メチレン: メタノール=5:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.07 (s, 1H), 7.22-7.10 (m, 4H), 4.70-4.64 (m, 1H), 4.01-3.88 (m, 1H), 3.29-3.12 (m, 3H), 2.71-2.41 (m, 5H), 2.01-1.89 (m, 1H), 1.25 (t, J = 7.5 Hz, 3H)₀

5 実施例4(9)

2-(2-(2-(4-n-ベンチルフェニル)-5-オキソピロリジンー1-イル)エチルチオ)チアゾール-4-カルボン酸

TLC: Rf 0.23 (塩化メチレン: メタノール=5:1);

NMR (CDCl₁): 8 8.84 (brs, 1H), 8.08 (s, 1H), 7.22-7.09 (m, 4H), 4.74-4.67 (m,

10 1H), 3.98-3.87 (m, 1H), 3.35-3.12 (m, 3H), 2.69-2.40 (m, 5H), 2.03-1.88 (m, 1H), 1.66-1.55 (m, 2H), 1.42-1.25 (m, 4H), 0.93-0.85 (m, 3H)₆

実施例4(10)

2-(2-(2-(4-メチルフェニル) -5-オキソピロリジン-1-イ

15 ル) エチルチオ) チアゾールー4ーカルボン酸

TLC: Rf 0.17 (ジクロロエタン: メタノール=5:1);

NMR(CDCl₃): δ 8.07 (s, 1H), 7.22-7.09 (m, 4H), 4.70-4.63 (m, 1H), 3.98-3.85 (m, 1H), 3.30-3.03 (m, 3H), 2.69-2.41 (m, 3H), 2.36 (s, 3H), 2.01-1.88 (m, 1H).

20 実施例4(11)

2-(2-(2-(4-n-オクチルフェニル)-5-オキソピロリジンー1-イル)エチルチオ) チアゾール-4-カルボン酸

TLC: Rf 0.32 (ジクロロエタン: メタノール=5:1);

NMR(CDCl₃): δ 8.08 (s, 1H), 7.22-7.09 (m, 4H), 4.70-4.63 (m, 1H), 4.00-3.89 (m,

25 1H), 3.31-3.08 (m, 3H), 2.67-2.40 (m, 5H), 2.01-1.90 (m, 1H), 1.68-1.54 (m, 2H), 1.39-1.16 (m, 10H), 0.96-0.82 (m, 3H),

実施例4(12)

2-(2-(2-(4-n-ヘプチルフェニル)-5-オキソピロリジンー1-イル)エチルチオ)チアゾールー4-カルボン酸

- 5 TLC:Rf0.16 (ジクロロエタン:メタノール=5:1);
 NMR(CDCl₃): δ 9.22 (brs, 1H), 8.09 (s, 1H), 7.23-7.09 (m, 4H), 4.75-4.68 (m, 1H), 4.01-3.86 (m, 1H), 3.36-3.12 (m, 3H), 2.69-2.39 (m, 5H), 2.02-1.89 (m, 1H), 1.67-1.53 (m, 2H), 1.39-1.20 (m, 8H), 0.92-0.83 (m, 3H),
- 10 実施例4(13)

2-(2-(2-(3-n-ヘキシルフェニル)-5-オキソピロリジンー1-イル)エチルチオ)チアゾールー4ーカルボン酸

TLC: Rf 0.32 (ジクロロエタン: メタノール=5:1);

NMR(CDCl₃): δ 8.08 (s, 1H), 7.29 (t, J = 8.1 Hz, 1H), 7.18-7.13 (m, 1H), 7.06-

15 7.00 (m, 2H), 4.71-4.65 (m, 1H), 4.01-3.90 (m, 1H), 3.30-3.07 (m, 3H), 2.69-2.41 (m, 5H), 2.02-1.89 (m, 1H), 1.64-1.52 (m, 2H), 1.37-1.22 (m, 6H), 0.91-0.82 (m, 3H),

実施例5(1)~5(45)

参考例3で製造した化合物またはその代わりに相当するアルデヒド誘導体、

20 および参考例9で製造した化合物の代わりに相当するアミン誘導体を用いて、 実施例1と同様の操作に付すことにより、以下に示す本発明化合物を得た。

実施例5 (1)

25 ーメトキシカルボニルオキサゾールー2ーイル) ー9ーオキソー1, 2, 3, 4, 20ーペンタノルー8ーアザプロストー13ーエン

TLC: Rf 0.07 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 8.14 (s, 1H), 5.78 (dt, J = 15.0, 7.5 Hz, 1H), 5.37 (dd, J = 15.0, 9.0 Hz, 1H), 4.05 (m, 1H), 3.90 (s, 3H), 3.62-3.49 (m, 2H), 3.05 (m, 1H), 2.80 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.49-2.14 (m, 4H), 2.10-1.52 (m, 11H), 1.44 (m, 1H), 0.91 (t, J = 7.5 Hz, 3H),

実施例5 (2)

10 15-(1, 4-インターフェニレン)-1, 2, 3, 4-テトラノル-5 -チア-8-アザプロスタン

TLC: Rf 0.19 (酢酸エチル: n-ヘキサン=1:1):

NMR (CDCl₂): δ 7.99 (s, 1H), 7.10-7.01 (m, 4H), 4.43-4.34 (m, 3H), 3.44-3.28 (m, 3H), 3.08-2.94 (m, 1H), 2.89-2.41 (m, 8H), 1.84-1.48 (m, 4H), 1.41-1.19 (m, 9H),

15 0.92-0.81 (m, 3H)_o

実施例5 (3)

(13E) -5- (4-エトキシカルボニルチアゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 18, 19, 20-ヘブタノル-5-チア-8-20 アザプロスト-13-エン

TLC: Rf 0.29 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:2);

NMR (CDCl₃): δ 8.03 (s, 1H), 5.65 (dt, J = 15.3, 6.6 Hz, 1H), 5.22 (dd, J = 15.3, 8.7 Hz, 1H), 4.40 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 4.14 (m, 1H), 3.83 (dt, J = 13.5, 6.9 Hz, 1H), 3.50-3.40 (m, 2H), 3.30 (dt, J = 13.5, 6.9 Hz, 1H), 2.46-2.10 (m, 3H), 2.02-1.90 (m, 2H), 1.72 (m, 1H), 1.39 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.38-1.28 (m, 2H), 0.85 (t, J = 7.2 Hz, 3H),

実施例5 (4)

(13E) -5-(4-xトキシカルボニルチアゾール-2--1ル)-9-オキソ-1, 2, 3, 4, 19, 20-ヘキサノル-5--チア-8--アザブ

0 ロストー13ーエン

TLC: Rf 0.30 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:2);

NMR (CDCl₃): δ 8.02 (s, 1H), 5.65 (dt, J = 15.3, 6.6 Hz, 1H), 5.21 (dd, J = 15.3, 8.7 Hz, 1H), 4.40 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 4.14 (m, 1H), 3.83 (dt, J = 13.5, 6.9 Hz, 1H), 3.50-3.39 (m, 2H), 3.29 (dt, J = 13.5, 6.9 Hz, 1H), 2.46-2.10 (m, 3H), 2.04-1.93 (m, 2H), 1.72 (m, 1H), 1.39 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.36-1.17 (m, 4H), 0.86 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.36-1.17 (m, 4H), 1.38 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.36-1.17 (m, 4H), 1.38 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.36-1.17 (m, 4H), 1.38 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.36-1.17 (m, 4H), 1.38 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.36-1.17 (m, 4H), 1.38 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.36-1.17 (m, 4H), 1.38 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.36-1.17 (m, 4H), 1.38 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.36-1.17 (m, 4H), 1.38 (t, J = 7.2

2H), 1.72 (m, 1H), 1.39 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.30-1.17 (m, 4H), 0.80 (t, J = 7.2 Hz 3H)_o

実施例5 (5)

(2 E, 13 E, 16 α) -17, 17-プロパノ-16-ヒドロキシ-3,

20 6-(1,4-インターフェニレン)-9-オキソ-4,5,20-トリノ ル-8-アザプロスト-2,13-ジエン酸・エチルエステル

TLC: Rf 0.30 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 7.65 (d, J = 16.0 Hz, 1H), 7.45 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.20 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 6.40 (d, J = 16.0 Hz, 1H), 5.67 (dt, J = 15.4, 7.2 Hz, 1H), 5.28 (dd, J =

15.4, 8.7 Hz, 1H), 4.25 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 3.88-3.70 (m, 2H), 3.57 (m, 1H), 3.15 (m, 1H), 2.95-2.70 (m, 2H), 2.50-1.40 (m, 15H), 1.35 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 0.92 (t, J = 7.2

Hz, 3H).

5

20

実施例5 (6)

(13E, 16α) -17, 17-プロパノ-16-ヒドロキシ-1, 7 (2, 5-インターチエニレン) -9-オキソ-2, 3, 4, 5, 6, 20
 -ヘキサノル-8-アザプロスト-13-エン酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.58 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 0.93 (t, J= 7.2 Hz, 3 H), 1.73 (m, 11 H), 2.35 (m, 4 H), 3.55 (m, 1 H), 3.86 (s, 3 H), 4.01 (m, 1 H), 4.20 (d, J=15.4 Hz, 1 H), 4.92 (d, J=15.4 Hz, 1 H), 5.78 (dt, J=15.0, 7.2 Hz, 1 H), 6.93 (m, 1 H), 7.64 (m, 1 H

実施例5 (7)

1 H).

(13E) -5- (4-エトキシカルボニルチアゾール-2-イル) -9-15 オキソ-1, 2, 3, 4-テトラノル-5-チア-8-アザプロスト-13 -エン

TLC: Rf0.36 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:2);

NMR (CDCl₃): 8 8.02 (s, 1H), 5.66 (dt, J = 15.3, 6.6 Hz, 1H), 5.21 (dd, J = 15.3, 8.7 Hz, 1H), 4.40 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 4.14 (m, 1H), 3.83 (dt, J = 13.5, 6.9 Hz, 1H), 3.50-3.40 (m, 2H), 3.29 (dt, J = 13.5, 6.9 Hz, 1H), 2.46-2.12 (m, 3H), 2.03-1.91 (m, 2H), 1.72 (m, 1H), 1.39 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.38-1.17 (m, 8H), 0.87 (t, J = 7.2 Hz, 3H).

実施例5(8)

25 (13E) -5- (4-エトキシカルボニルチアソール-2-イル) -9-オキソ-20-メチル-1, 2, 3, 4-テトラノル-5-チア-8-アザ

プロストー13-エン

TLC: Rf 0.37 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:2);

NMR (CDCl₃): δ 8.02 (s, 1H), 5.66 (dt, J = 15.0, 6.6 Hz, 1H), 5.21 (dt, J = 15.0, 9.0 Hz, 1H), 4.40 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 4.14 (m, 1H), 3.83 (dt, J = 13.8, 6.9 Hz, 1H),

5 3.50-3.40 (m, 2H), 3.29 (dt, J = 13.8, 6.9 Hz, 1H), 2.46-2.12 (m, 3H), 2.03-1.93 (m, 2H), 1.72 (m, 1H), 1.39 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.38-1.16 (m, 10H), 0.88 (t, J = 7.2 Hz, 3H).

実施例5 (9)

10 (13E, 15α) -15-ヒドロキシ-1, 6-(1, 4-インターフェ ニレン) -9-オキソ-2, 3, 4, 5-テトラノル-8-アザプロスト-13-エン酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.18(酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 0.89 (m, 3 H) 1.49 (m, 9 H) 2.12 (m, 1 H) 2.35 (m, 2 H) 2.87 (m,

15 2 H) 3.12 (m, 1 H) 3.79 (m, 2 H) 3.91 (s, 3 H) 4.11 (m, 1 H) 5.38 (dd, J=15.38, 8.52 Hz, 1 H) 5.58 (dd, J=15.38, 6.32 Hz, 1 H) 7.25 (d, J=7.69 Hz, 2 H) 7.96 (d, J=7.97 Hz, 2 H)₀

実施例5 (10)

20 (13E, 15α) -15-ヒドロキシ-1, 5-(2, 5-インターチエ ニレン) -9-オキソ-2, 3, 4-トリノル-8-アザプロスト-13-エン酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.26(酢酸エチル);

NMR (CDCl3) : δ 0.89 (t, J=6.59 Hz, 3 H) 1.40 (m, 9 H) 1.80 (m, 3 H) 2.31 (m, 2

25 H) 2.83 (t, J=7.69 Hz, 2 H) 2.98 (m, 1 H) 3.58 (m, 1 H) 3.86 (s, 3 H) 4.08 (m, 3 H) 5.48 (dd. J=15.38, 8.79 Hz, 1 H) 5.68 (dd. J=15.38, 6.32 Hz, 1 H) 6.81 (d. J=3.85 Hz, 1 Hz, 1 H) 6.81 (d. J=3.85 Hz, 1 Hz, 1 Hz, 1 Hz,

1 H) 7.62 (d, J=3.85 Hz, 1 H).

実施例5 (11)

(13E, 15α) -15-ヒドロキシ-9-オキソ-5-チア-8-アザ

5 プロストー13-エン酸・エチルエステル

TLC: Rf 0.30 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 0.89 (m, 3 H) 1.41 (m, 8 H) 1.81 (m, 4 H) 2.32 (m, 5 H) 2.63 (m, 4 H) 3.11 (m, 1 H) 3.67 (m, 1 H) 4.13 (m, 4 H) 5.53 (dd, J=15.38, 8.24 Hz, 1 H) 5.74 (dd, J=15.38, 5.77 Hz, 1 H)₆

10

実施例5 (12)

(13E) -5-(4-xトキシカルボニルチアゾールー2ーイル) -9,15-ジオキソー1, 2, 3, 4,20-ペンタノルー5ーチアー8ーアザプロストー13-エン

15 TLC: Rf 0.38 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 8.02 (s, 1H), 6.58 (dd, J = 15.6, 7.8 Hz, 1H), 6.24 (d, J = 15.6 Hz, 1H), 4.52-4.35 (m, 3H), 3.99-3.88 (m, 1H), 3.53-3.37 (m, 2H), 3.29-3.19 (m, 1H), 2.51 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.47-2.22 (m, 3H), 1.89-1.78 (m, 1H), 1.61-1.50 (m, 2H), 1.42-1.23 (m, 5H), 0.90 (t, J = 7.5 Hz, 3H).

20

実施例5 (13)

5- (4-エトキシカルボニルチアゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 20-ベンタノル-5-チア-8-アザプロスタン TLC:Rf0.35 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:2);

25 NMR (CDCl₃): δ 8.02 (s, 1H), 4.39 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 3.89 (m, 1H), 3.71 (m, 1H), 3.54-3.31 (m, 3H), 2.46-2.22 (m, 2H), 2.12 (m, 1H), 1.78-1.60 (m, 2H), 1.39 (t, 1H), 1.39 (t, 1H

J = 7.2 Hz, 3H), 1.38-1.16 (m, 11H), 0.87 (t, J = 7.2 Hz, 3H),

実施例5 (14)

(13E, 15α) - 20-エチル-15-ヒドロキシ-5- (4-プトキ

5 シカルポニルチアゾール-2-イル)-9-オキソ-1,2,3,4-テト ラノル-5-チア-8-アザプロスト-13-エン

TLC: Rf 0.40 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 0.88 (m, 3 H) 0.97 (t, J=7.42 Hz, 3 H) 1.27 (m, 10 H) 1.45 (m, 4 H) 1.76 (m, 3 H) 1.95 (d, J=4.40 Hz, 1 H) 2.30 (m, 3 H) 3.41 (m, 3 H) 3.76 (m, 1 H)

0 4.08 (m, 1 H) 4.22 (m, 1 H) 4.33 (m, 2 H) 5.55 (m, 1 H) 5.79 (m, 1 H) 7.99 (d, J=3.02 Hz, 1 H).

実施例5 (15)

(13E, 15α) - 20ーメチル-15ーヒドロキシ-5ー(4ープトキ

15 シカルボニルチアゾールー2ーイル) -9ーオキソー1, 2, 3, 4ーテトラノルー5ーチアー8ーアザプロストー13ーエン

TLC: Rf 0.32 (酢酸エチル):

NMR (CDCl₂): δ 7.99 (s, 1H), 5.79 (dd, J = 15.3, 5.7 Hz, 1H), 5.54 (ddd, J = 15.3, 8.4, 1.2 Hz, 1H), 4.33 (t, J = 6.9 Hz, 2H), 4.26-4.16 (m, 1H), 4.14-4.04 (m, 1H),

20 3.80-3.70 (m, 1H), 3.50-3.30 (m, 4H), 2.45-2.15 (m, 3H), 1.95-1.90 (m, 1H), 1.80-1.65 (m, 3H), 1.50-1.40 (m, 3H), 1.35-1.20 (m, 8H), 0.97 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 0.90-0.80 (m. 3H).

実施例5 (16)

25 (13E, 15α) -20-n-プロピル-15-ヒドロキシ-5-(4-プトキシカルボニルチアゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4

ーテトラノルー5ーチアー8ーアザプロストー13-エン

TLC: Rf 0.32 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₂): δ 7.99 (s, 1H), 5.78 (dd, J = 15.6, 5.7 Hz, 1H), 5.54 (ddd, J = 15.6, 8.4, 1.2 Hz, 1H), 4.33 (t, J = 6.9 Hz, 2H), 4.26-4.16 (m, 1H), 4.14-4.04 (m, 1H), 3.80-3.70 (m, 1H), 3.50-3.30 (m, 4H), 2.45-2.15 (m, 3H), 1.95-1.90 (m, 1H), 1.80-1.65 (m, 3H), 1.50-1.40 (m, 3H), 1.35-1.20 (m, 12H), 0.97 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 0.90-1.65 (m, 3H), 1.50-1.40 (m, 3H), 1.35-1.20 (m, 12H), 0.97 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 0.90-1.65 (m, 3H), 1.50-1.40 (m, 3H), 1.35-1.20 (m, 12H), 0.97 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 0.90-1.65 (m, 3H), 1.50-1.40 (m, 3H), 1.35-1.20 (m, 12H), 0.97 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 0.90-1.65 (m, 3H), 1.50-1.40 (m, 3H), 1.35-1.20 (m, 12H), 0.97 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 0.90-1.65 (m, 3H), 1.50-1.40 (m, 3H), 1.35-1.20 (m, 12H), 0.97 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 0.90-1.65 (m, 3H), 0.90-1.

実施例5 (17)

0.80 (m, 3H).

10 (13Z) -5- (4-エトキシカルボニルチアゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 20-ペンタノル-5-チア-8-アザプロスト -13-エン

TLC: Rf 0.28 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:2);

NMR (CDCl₃): δ 8.02 (s, 1H), 5.59 (dt, J = 10.5, 7.8 Hz, 1H), 5.22 (dd, J = 10.5, 15 9.9 Hz, 1H), 4.53 (dt, J = 9.9, 6.9 Hz, 1H), 4.39 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 3.77 (dt, J = 14.1, 6.3 Hz, 1H), 3.45 (t, J = 6.3 Hz, 2H), 3.33 (dt, J = 14.1, 6.3 Hz, 1H), 2.45-1.93 (m, 5H), 1.67 (m, 1H), 1.39 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.38-1.16 (m, 6H), 0.87 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.38-1.16 (m, 6H), 1.38 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.38 (t, J = 7.2 Hz,

20 実施例5(18)

3H).

(132) -16-オキサ-17, 17-ジメチル-5-(4-エトキシカ ルボニルチアゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 19, 2 0-ヘキサノル-5-チア-8-アザプロスト-13-エン TLC:Rf020(ヘキサン:酢酸エチル=1:2);

25 NMR (CDCl₃): δ 8.02 (s, 1H), 5.76 (dt, J = 11.1, 6.3 Hz, 1H), 5.37 (dd, J = 11.1, 9.9 Hz, 1H), 4.64 (dt, J = 9.9, 6.6 Hz, 1H), 4.39 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 4.04-3.90 (m, J = 7.2 Hz

2H), 3.82 (dt, J = 13.5, 6.3 Hz, 1H), 3.54 - 3.41 (m, 2H), 3.35 (dt, J = 13.5, 6.3 Hz, 1H), 2.48-2.13 (m, 3H), 1.71 (m, 1H), 1.39 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.19 (s, 9H)₀

実施例5(19)

5 (13E) -16-オキサ-17,17-ジメチル-5-(4-エトキシカルボニルチアゾール-2-イル)-9-オキソ-1,2,3,4,19,2 0-ヘキサノル-5-チア-8-アザプロスト-13-エン

TLC: Rf 0.20 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:2);

NMR (CDCl₂): δ 8.02 (s, 1H), 5.77 (dt, J = 15.3, 5.1 Hz, 1H), 5.50 (dd, J = 15.3, 10 9.0 Hz, 1H), 4.40 (d, J = 7.2, Hz, 2H), 4.20 (dt, J = 5.1, 8.1 Hz, 1H), 3.90-3.78 (m, 3H), 3.44 (t, J = 6.3 Hz, 2H), 3.31 (dt, J = 13.2, 6.3 Hz, 1H), 2.48-2.12 (m, 3H), 1.77 (m, 1H), 1.39 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.18 (s, 9H)₀

実施例5 (20)

15 (13E, 15α) -19-フェニル-15-ヒドロキシー5-(4-ブト キシカルポニルチアゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 2 0-ペンタノル-5-チア-8-アザプロスト-13-エン TLC:Rf0.27(酢酸エチル);

NMR (CDCl₂): δ 0.96 (t, J=7.14 Hz, 3 H) 1.51 (m, 11 H) 2.00 (d, J=4.67 Hz, 1 H)
20 2.29 (m, 3 H) 2.58 (t, J=7.69 Hz, 2 H) 3.37 (m, 3 H) 3.76 (m, 1 H) 4.14 (m, 2 H) 4.31
(t, J=6.59 Hz, 2 H) 5.54 (ddd, J=15.38, 8.52, 1.10 Hz, 1 H) 5.78 (dd, J=15.66, 5.77
Hz, 1 H) 7.21 (m, 5 H) 7.98 (s, 1 H)₆

実施例5 (21)

25 (13E, 15α) -20-フェニル-15-ヒドロキシ-5-(4-プト キシカルボニルチアゾール-2-イル) -9-オキソ-1. 2、3、4-テ

トラノルー5ーチアー8ーアザプロストー13ーエン

TLC: Rf 0.29 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₁): δ 0.97 (t, J=7.42 Hz, 3 H) 1.52 (m, 13 H) 1.97 (d, J=4.67 Hz, 1 H) 2.31 (m, 3 H) 2.59 (t, J=7.14 Hz, 2 H) 3.40 (m, 3 H) 3.77 (m, 1 H) 4.14 (m, 2 H) 4.32

5 (t, J=6.87 Hz, 2 H) 5.54 (ddd, J=15.38, 8.52, 1.10 Hz, 1 H) 5.79 (dd, J=15.38, 5.49 Hz, 1 H) 7.22 (m, 5 H) 7.95 (s, 1 H).

実施例5 (22)

(13E, 15α) - 20 - ベンジル - 15 - ヒドロキシ - 5 - (4 - ブト

10 キシカルボニルチアゾールー2ーイル) -9ーオキソー1, 2, 3, 4ーテトラノル-5ーチアー8ーアザプロストー13ーエン

TLC: Rf 0.29 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 0.97 (t, J=7.42 Hz, 2 H) 1.52 (m, 15 H) 1.96 (d, J=4.67 Hz, 1 H) 2.31 (m, 3 H) 2.59 (t, J=7.42 Hz, 2 H) 3.39 (m, 3 H) 3.77 (m, 1 H) 4.14 (m, 2 H) 4.32

15 (t, J=6.87 Hz, 2 H) 5.55 (ddd, J=15.66, 8.79, 1.10 Hz, 1 H) 5.78 (dd, J=15.66, 5.77 Hz, 1 H) 7.23 (m, 5 H) 7.97 (s, 1 H),

実施例5 (23)

20 (1,3-インターフェニレン)-9-オキソー2,3,4,5,20-ペンタノルー8-アザプロスト-13-エン酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.29 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₂): δ 0.92 (t, J=7.4 Hz, 3 H), 1.43 (m, 1 H), 2.00 (m, 14 H), 2.80 (m, 1 H), 2.92 (m, 1 H), 3.15 (m, 1 H), 3.57 (dd, J=9.7, 2.3 Hz, 1 H), 3.76 (m, 1 H), 3.88

25 (m, 1 H), 3.91 (m, 3 H), 5.26 (dd, J=15.2, 8.9 Hz, 1 H), 5.79 (dt, J=15.2, 7.2 Hz, 1 H), 7.39 (m, 2 H), 7.89 (m, 2 H), 8 (m

実施例5 (24)

 (15α) -15-ヒドロキシ-5 - (4-エトキシカルボニルチアゾール -2-イル) -9-オキソー1, 2, 3, 4-テトラノル-5-チアー8 -

5 アザプロスタン

TLC: Rf 0.20 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 0.89 (t, J=6.59 Hz, 3 H) 1.48 (m, 15 H) 1.97 (m, 1 H) 2.14 (m, 1 H) 2.36 (m, 2 H) 2.53 (d, J=5.22 Hz, 1 H) 3.60 (m, 6 H) 4.38 (q, J=7.14 Hz, 2 H) 7.99 (s, 1 H).

10

実施例5 (25)

 $(15\,\alpha)$ -15-ヒドロキシ-1, 6-(1, 4-インターフェニレン) -9-オキソ-2, 3, 4, 5-テトラノル-8-アザプロスタン酸・メチルエステル

15 TLC: Rf 0.20 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 0.90 (t, J=6.59 Hz, 3 H) 1.47 (m, 13 H) 2.04 (m, 1 H) 2.32 (m, 2 H) 2.87 (m, 2 H) 3.06 (m, 1 H) 3.40 (m, 1 H) 3.57 (m, 1 H) 3.86 (m, 4 H) 7.30 (d, J=8.52 Hz, 2 H) 7.97 (d, J=8.52 Hz, 2 H).

20 実施例5 (26)

TLC: Rf 0.20 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

25 NMR (CDCl₃): δ 8.02 (s, 1H), 5.67 (dt, J = 15.0, 6.9 Hz, 1H), 5.21 (dd, J = 15.0, 8.7 Hz, 1H), 4.39 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 4.14 (m, 1H), 3.83 (dt, J = 13.5, 6.9 Hz, 1H),

3.50-3.37 (m, 2H), 3.30 (dt, J = 13.5, 6.9 Hz, 1H), 2.46-2.11 (m, 3H), 2.00-1.89 (m, 3H), 1.71 (m, 1H), 1.39 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.22-1.12 (m, 2H), 0.86 (s, 9H).

実施例5 (27)

5 (13E) -17,17-ジメチル-5-(4-エトキシカルボニルチアゾ ール-2-イル)-9-オキソ-1,2,3,4,20-ベンタノル-5-チア-8-アザプロスト-13-エン

TLC: Rf 0.20 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.02 (s, 1H), 5.67 (dt, J = 15.0, 6.9 Hz, 1H), 5.21 (dd, J = 15.0,

8.7 Hz, 1H), 4.39 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 4.14 (m, 1H), 3.83 (dt, J = 13.5, 6.6 Hz, 1H),
3.50-3.38 (m, 2H), 3.30 (dt, J = 13.5, 6.6 Hz, 1H), 2.47-2.08 (m, 3H), 1.96-1.84 (m, 3H), 1.72 (m, 1H), 1.39 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.24-1.18 (m, 2H), 0.86-0.71 (m, 9H)_o

実施例5 (28)

15 (13E, 15α) -19-フェニル-15-ヒドロキシ-9-オキソ-2
0-ノル-5-チア-8-アザプロスト-13-エン酸・プチルエステル
TLC:Rf0.33 (塩化メチレン:メタノール=9:1);
NMR(CDCl₂): δ 7.32-7.24 (m, 2H), 7.21-7.14 (m, 3H), 5.72 (dd, J=15.3, 6.0 Hz,

20 3.10-3.00 (m, 1H), 2.70-2.50 (m, 6H), 2.45-2.15 (m, 5H), 1.95-1.30 (m, 14H), 0.93 (t, J = 7.2 Hz, 3H).

1H), 5.50 (ddd, J = 15.3, 9.0, 0.6 Hz, 1H), 4.20-4.00 (m. 4H), 3.70-3.60 (m. 1H)

実施例5 (29)

(13E, 15α) -20-フェニル-15-ヒドロキシー9-オキソー5
 -チアー8-アザプロスト-13-エン酸・プチルエステル
 TLC:Rf0.33(塩化メチレン:メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.30-7.23 (m, 2H), 7.20-7.13 (m, 3H), 5.73 (dd, J = 15.3, 5.7 Hz, 1H), 5.51 (ddd, J = 15.3, 8.7, 1.2 Hz, 1H), 4.20-4.05 (m, 4H), 3.75-3.60 (m, 1H), 3.15-3.05 (m, 1H), 2.70-2.50 (m, 6H), 2.45-2.15 (m, 5H), 1.95-1.30 (m, 16H), 0.93 (t, J = 7.5 Hz, 3H)₀

5

実施例5 (30)

 $(13E,\ 15\alpha)$ -20ーベンジルー15ーヒドロキシー9ーオキソー5ーチアー8ーアザプロストー13ーエン酸・ブチルエステル

TLC: Rf0.33 (塩化メチレン: メタノール=9:1):

NMR (CDCl₃): δ 7.30-7.22 (m, 2H), 7.20-7.15 (m, 3H), 5.73 (dd, J = 15.3, 5.7 Hz, 1H), 5.52 (ddd, J = 15.3, 8.4, 1.2 Hz, 1H), 4.20-4.05 (m, 4H), 3.72-3.60 (m, 1H), 3.15-3.05 (m, 1H), 2.70-2.20 (m, 11H), 1.95-1.20 (m, 18H), 0.93 (t, J = 7.5 Hz, 3H)_o

実施例5 (31)

 15 14-オキサー14-フェニルー5-(4-ブトキシカルボニルチアゾール -2-イル) -9-オキソー1, 2, 3, 4, 15, 16, 17, 18, 1
 9, 20-デカノルー5-チアー8-アザプロスタン
 TLC:Rf0.45(酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 7.97 (s, 1H), 7.25 (dd, J = 8.7, 7.5 Hz, 2H), 6.94 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 6.88 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 4.37 (dd, J = 9.9, 3.6 Hz, 1H), 4.35-4.27 (m, 2H), 4.14 (m, 1H), 4.00 (dd, J = 9.9, 3.6 Hz, 1H), 3.64-3.32 (m, 3H), 2.58 (m, 1H), 2.37 (m, 1H), 2.22 (m, 1H), 2.03 (m, 1H), 1.80-1.68 (m, 2H), 1.52-1.37 (m, 2H), 0.97 (t, J = 7.2 Hz, 3H)₉

25 実施例5 (32)
14-オキサー14-(3,5-ジクロロフェニル)-5-(4-プトキシ

カルボニルチアソール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 15, 16, 17, 18, 19, 20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン TLC:Rf0.53 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 7.97 (s, 1H), 6.93 (t, J = 1.8 Hz, 1H), 6.87 (d, J = 1.8 Hz, 2H), 5 4.69 (dd, J = 10.2, 3.0 Hz, 1H), 4.38-4.30 (m, 2H), 4.12 (m, 1H), 4.00 (dd, J = 10.2, 3.0 Hz, 1H), 3.84 (m, 1H), 3.61 (m, 1H), 3.47 (m, 1H), 3.26 (m, 1H), 2.57 (m, 1H), 2.39 (m, 1H), 2.23 (m, 1H), 2.06 (m, 1H), 1.80-1.69 (m, 2H), 1.52-1.38 (m, 2H), 0.97 (t, J = 7.2 Hz, 3H),

10 実施例5(33)

 $(13E, 16\alpha) - 17, 17$ ープロパノー16ーヒドロキシー6ー(4ーエトキシカルポニルチアゾールー 2ーイルスルフォニル) -9ーオキソー 1, 2, 3, 4, 5, 20ーヘキサノルー8ーアザプロストー13ーエン TLC: Rf033 (酢酸エチル);

15 NMR (CDCl₃): δ 0.93 (t, J = 7.5 Hz, 3 H), 1.42 (m, 1 H), 1.42 (t, J = 7.2 Hz, 3 H),
1.84 (m, 10 H), 2.29 (m, 4 H), 3.75 (m, 5 H), 4.22 (m, 1 H), 4.45 (q, J = 7.2 Hz, 2 H),
5.39 (dd, J = 15.1, 9.0 Hz, 1 H), 5.93 (d t, J = 15.1, 7.2 Hz, 1 H), 8.47 (s, 1 H)₀

実施例5 (34)

2.5

20 14-オキサー5-(4-ブトキシカルボニルチアゾールー2-イル)-9 -オキソー1,2,3,4,19,20-ヘキサノルー5-チアー8-アザブロスタン

TLC: Rf 0.47 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 0.88 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 0.97 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.23-1.58 (m, 7H), 1.69-1.89 (m, 3H), 2.09 (m, 1H), 2.28 (m, 1H), 2.44 (m, 1H), 3.37-3.60 (m, 6H),

3.63 (dd, J = 10.2, 3.6 Hz, 1H), 3.84-3.97 (m, 2H), 4.33 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 8.00 (s,

1H).

実施例5 (35)

17, 17ープロバノー5- (4-エトキシカルボニルチアゾール-2-イル) -9, 16-ジオキソー1, 2, 3, 4, 20-ベンタノル-5-チア-8-アザプロスタン

TLC: Rf 0.41 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₂): δ 0.74 (t, J = 7.5 Hz, 3 H), 1.39 (t, J = 7.1 Hz, 3 H), 1.56 (m, 1 H), 1.65-2.00 (m, 9 H), 2.10-2.55 (m, 8 H), 3.35-3.55 (m, 3 H), 3.72 (m, 1 H), 3.88 (m, 1 H), 4.38 (q, J = 7.1 Hz, 2 H), 8.01 (s. 1 H).

実施例5 (36)

(13E) -17-オキサ-5-(4-エトキシカルボニルチアゾール-2 -イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 20-ベンタノル-5-チア-8

15 ーアザプロストー13-エン

TLC: Rf 0.16 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:2);

NMR (CDCl₃): δ 8.02 (s, 1H₁, 5.70 (dt, J = 15.3, 6.6 Hz, 1H₁, 5.33 (dd, J = 15.3, 8.7 Hz, 1H₂), 4.40 (q, J = 7.2 Hz, 2H₂), 4.15 (m, 1H₂), 3.82 (m, 1H₂), 3.50-3.27 (m, 7H₂), 2.47-2.12 (m, 5H₂), 1.73 (m, 1H₂), 1.39 (t, J = 7.2 Hz, 3H₂), 1.17 (t, J = 7.2 Hz, 3H₂).

20

10

実施例5 (37)

5 TLC: Rf 0.17 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:2);

NMR (CDCl₃): δ 8.02 (s, 1H), 5.79 (dt, J = 15.3, 5.1 Hz, 1H), 5.53 (ddt, J = 15.3,

8.4, 1.8 Hz, 1H), 4.39 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 4.24 (m, 1H), 3.92 (dd, J = 5.1, 1.8 Hz, 2H), 3.85 (m, 1H), 3.50-3.41 (m, 2H), 3.40-3.24 (m, 3H), 2.49-2.14 (m, 3H), 1.77 (m, 1H), 1.65-1.51 (m, 2H), 1.39 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 0.90 (t, J = 7.2 Hz, 3H),

5 実施例5 (38)

13- (N- (ベンジルスルフォニル) アミノ) -5- (4-プトキシカル ボニルチアゾール-2-イル) -9-オキソー1, 2, 3, 4, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20-ウンデカノル-5-チア-8-アザプロス タン

10 TLC: Rf 0.32 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₅): \$ 0.97 (t, J=7.20 Hz, 3 H) 1.45 (m, 2 H) 1.73 (m, 2 H) 1.90 (m, 1 H) 2.10 (m, 1 H) 2.33 (m, 2 H) 3.02 (m, 1 H) 3.16 (m, 1 H) 3.29 (m, 1 H) 3.50 (m, 2 H) 3.82 (m, 2 H) 4.28 (m, 4 H) 5.67 (t, J=6.50 Hz, 1 H) 7.30 (m, 3 H) 7.42 (m, 2 H) 8.01 (s, 1 H)₆

15

実施例5 (39)

(13E) -19-フェニル-5-(4-エトキシカルボニルチアゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 20-ペンタノル-5-チア-8-アザプロスト-13-エン

20 TLC: Rf 0.41 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:2);

NMR (CDCl₃): \$ 8.01 (s, 1H), 5.64 (dt, J = 15.6, 6.6 Hz, 1H), 5.20 (dd, J = 15.6, 8.7 Hz, 1H), 4.38 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 4.13 (m, 1H), 3.81 (m, 1H), 3.48-3.38 (m, 2H), 3.27 (m, 1H), 2.58 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.4 6-2.11 (m, 3H), 2.04-1.93 (m, 2H), 1.69 (m, 1H), 1.64-1.52 (m, 2H), 1.38 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.40-1.22 (m, 4H),

25

実施例5 (40)

5- (4-エトキシカルボニルチアソール-2-イル) -9, 13-ジオキ ソー1, 2, 3, 4, 20-ペンタノル-5-チアー8, 14-ジアザプロ スタン

TLC: Rf 0.19 (酢酸エチル);

5 NMR (CDCl₃): δ 8.02 (s, 1H), 7.32 (m, 1H), 4.45-4.34 (m, 3H), 3.88 (m, 1H), 3.48-3.30 (m, 3H), 3.29-3.11 (m, 2H), 2.74 (dt, J = 16.2, 7.8 Hz, 1H), 2.39-2.10 (m, 3H), 1.48-1.34 (m, 5H), 1.31-1.10 (m, 4H), 0.81 (t, J = 6.9 Hz, 3H).

実施例5 (41)

10 (13E) -16-ヒドロキシー5-(4-エトキシカルボニルチアゾール -2-イル) -9-オキソー1, 2, 3, 4, 20-ペンタノルー5-チア -8-アザプロストー13-エン

TLC: Rf 0.28 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 0.91 (m, 3 H), 1.36 (m, 7 H), 1.74 (m, 1 H), 2.25 (m, 5 H), 3.58

15 (m, 6 H), 4.18 (m, 1 H), 4.39 (q, J=7.1 Hz, 2 H), 5.37 (m, 1 H), 5.80 (m, 1 H), 8.01 (m, 1 H)₆

実施例5 (42)

13- (N-メチル-N- (ベンジルスルフォニル) アミノ) -5- (4-

20 プトキシカルボニルチアゾールー2ーイル) -9ーオキソー1, 2, 3, 4, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20-ウンデカノルー5ーチアー8 ーアザプロスタン

TLC: Rf 0.55 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 0.96 (t, J=7.28 Hz, 3 H) 1.44 (m, 2 H) 1.73 (m, 2 H) 2.03 (m, 2

25 H) 2.25 (m, 1 H) 2.42 (m, 1 H) 2.86 (s, 3 H) 2.95 (dd, J=13.87, 8.10 Hz, 1 H) 3.20 (dd, J=14.01, 4.12 Hz, 1 H) 3.29 (m, 1 H) 3.42 (m, 2 H) 3.82 (m, 2 H) 4.30 (m, 4 H)

7.38 (m, 5 H) 8.01 (s, 1 H).

実施例5 (43)

14ーオキサー14ー(ビリジン-3ーイル)-5ー(4ープトキシカルボ ニルチアゾールー2ーイル)-9ーオキソー1,2,3,4,15,16, 17,18,19,20ーデカノルー5ーチアー8ーアザプロスタン TLC:Rf047(酢酸エチル:メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 0.97 (t, J=7.40 Hz, 3 H) 1.46 (m, 2 H) 1.74 (m, 2 H) 2.07 (m, 1 H) 2.32 (m, 2 H) 2.60 (m, 1 H) 3.34 (m, 1 H) 3.49 (m, 1 H) 3.61 (m, 1 H) 3.89 (m, 1

H) 4.13 (m, 2 H) 4.32 (m, 2 H) 4.59 (dd, J=10.16, 3.30 Hz, 1 H) 7.18 (ddd, J=8.40, 4.40, 0.60 Hz, 1 H) 7.26 (ddd, J=8.40, 2.90, 1.40 Hz, 1 H) 7.97 (s, 1 H) 8.22 (dd, J=4.40, 1.40 Hz, 1 H) 8.32 (m, 1 H).

実施例5 (44)

15 (1 3 E, 1 5 α) - 1 9 - フェノキシー 1 5 - ヒドロキシー 5 - (4 - ブトキシカルボニルチアゾール-2 - イル) - 9 - オキソー 1, 2, 3, 4, 2 0 - ペンタノルー 5 - チアー8 - アザプロストー 1 3 - エンNMR (CDCl₃): δ 7.98 (s, 1H), 7.25 (m, 2H), 6.90 (m, 3H), 5.81 (dd, J = 15.0, 5.7 Hz, 1H), 5.58 (dd, J = 15.0, 8.4 Hz, 1H), 4.32 (t, J = 7.2 Hz, 2H), 4.18 (m, 2H), 3.93 (t, J = 7.2 Hz, 2H), 4.18 (m, 2H), 1.78 (m, 5H), 1.50 (m, 6H), 0.96 (t, J = 7.2 Hz, 3H)。

実施例5 (45)

(13E, 15α) -20-フェノキシー15-ヒドロキシー5-(4-ブ
 15 トキシカルボニルチアゾール-2-イル) -9-オキソー1, 2, 3, 4-テトラノル-5-チア-8-アザプロスト-13-エン

NMR (CDCl₃): δ 7.99 (s, 1H), 7.25 (m, 2H), 6.90 (m, 3H), 5.82 (dd, J = 15.0, 5.7 Hz, 1H), 5.58 (dd, J = 15.0, 8.4 Hz, 1H), 4.32 (t, J = 7.2 Hz, 2H), 4.18 (m, 2H), 3.95 (t, J = 7.2 Hz, 2H), 3.67 (m, 1H), 3.42 (m, 3H), 2.31 (m, 3H), 2.04 (d, J = 5.1 Hz, 1H), 1.78 (m, 5H), 1.50 (m, 8H), 0.96 (t, J = 7.2 Hz, 3H)₀

5

実施例6(1)~6(92)

実施例1で製造した化合物の代わりに実施例5 (1) ~5 (45) で製造 した化合物またはその代わりに相当するエステルを用いて、実施例2と同様 の操作に付すことにより、以下に示す本発明化合物を得た。

10

実施例6(1)

(13E, 16α) -17, 17-プロパノ-16-ヒドロキシ-5- (4 ーカルボキシオキサゾールー2ーイル) -9-オキソー1, 2, 3, 4, 2 0-ペンタノル-8-アザプロスト-13-エン

15

TLC: Rf 0.10 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=9:1:0.1); NMR (CDCl₃): δ 8.21 (s, 1H), 5.82 (dt, J = 15.3, 7.2 Hz, 1H), 5.42 (dd, J = 15.3,

9.0 Hz, 1H), 4.06 (m, 1H), 3.64 (dd, J = 9.6, 2.1 Hz, 1H), 3.49 (dt, J = 14.1, 7.2 Hz, 1H), 3.16 (ddd, J = 14.1, 8.1, 6.0 Hz, 1H), 2.83 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.52-2.16 (m,

20 4H), 2.15-1.90 (m, 5H), 1.90-1.56 (m, 6H), 1.44 (m, 1H), 0.92 (t, J = 7.5 Hz, 3H).

実施例6(2)

5- (4-カルボキンチアゾール-2-イル) -9-オキソ-14, 15-(1, 4-インターフェニレン) -1, 2, 3, 4-テトラノル-5-チア -8-アザプロスタン

5 TLC: Rf 0.55(塩化メチレン: メタノール= 5: 1); NMR (CDCl₃): δ 8.07 (s, 1H), 7.16-7.01 (m, 4H), 3.98-3.83 (m, 1H), 3.73-3.62 (m, 1H), 3.50-3.19 (m, 4H), 2.71-2.01 (m, 8H), 1.82-1.51 (m, 4H), 1.39-1.18 (m, 6H),

10 実施例6(3)

0.93-0.78 (m, 3H).

(13E) -5- (4-カルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソー 1, 2, 3, 4, 18, 19, 20-ヘプタノル-5-チア-8-アザプロスト-13-エン

TLC: Rf 0.42 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=9:1:0.1):

NMR (CDCl₂): δ 8.09 (s, 1H), 5.71 (dt, J = 15.3, 6.9 Hz, 1H), 5.27 (dd, J = 15.3, 8.7 Hz, 1H), 4.07 (m, 1H), 3.82 (ddd, J = 15.3, 9.0, 5.7 Hz, 1H), 3.50 (ddd, J = 15.3, 9.6, 5.7 Hz, 1H), 3.41-3.22 (m, 2H), 2.55-2.17 (m, 3H), 2.17-1.98 (m, 2H), 1.75 (m, 1H), 1.41 (q, J = 7.5 Hz, 2H), 0.90 (t, J = 7.5 Hz, 3H),

20 実施例6(4)

(13E) -5- (4-カルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソー 1, 2, 3, 4, 19, 20-ヘキサノル-5-チア-8-アザプロストー 13-エン

TLC: Rf 0.39 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=9:1:0.1):

25 NMR (CDCl₃): δ 8.09 (s, 1H), 5.72 (dt, J = 15.3, 6.6 Hz, 1H), 5.27 (dd, J = 15.3, 9.0 Hz, 1H), 4.06 (m, 1H), 3.81 (ddd, J = 15.3, 9.6, 6.3 Hz, 1H), 3.50 (ddd, J = 15

9.6, 5.7 Hz, 1H), 3.42-3.22 (m, 2H), 2.44- 2.25 (m, 3H), 2.25-2.01 (m, 2H), 1.75 (m, 1H), 1.44-1.32 (m, 4H), 0.90 (t, J = 6.9 Hz, 3H),

実施例6 (5)

5 (13E, 16α) -17, 17-プロパノ-16-ヒドロキシ-3, 6-(1, 4-インターフェニレン) -9-オキソ-4, 5, 20-トリノルー 3-オキサ-8-アザプロスト-13-エン酸

TLC:Rf0.30 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1); NMR (CDCI₂): δ 0.92 (t, J=7.5 Hz, 3H), 1.43 (m, 1H), 1.55-2.50 (m, 13H), 2.65-

10 2.85 (m, 2H), 3.10 (m, 1H), 3.57 (dd, J = 9.6, 2.7 Hz, 1H), 3.65-3.80 (m, 2H), 4.00-5.00 (br, 2H), 4.63 (s, 2H), 5.20 (dd, J = 15.0, 9.0 Hz, 1H), 5.60 (dt, J = 15.0, 7.2 Hz, 1H), 6.85 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 7.09 (d, J = 8.2 Hz, 2H).

実施例6(6)

15 (2E, 13E, 16α) -17, 17-プロパノ-16-ヒドロキシ-3, 6-(1, 4-インターフェニレン) -9-オキソ-4, 5, 20-トリノル-8-アザプロスト-2, 13-ジェン酸

TLC:Rf 0.48 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1); NMR (CDCI₁): δ 0.93 (t, J=7.5 Hz, 3H), 1.44 (m, 1H), 1.55-2.50 (m, 13H), 2.75-

20 2.95 (m, 2H), 3.18 (m, 1H), 3.57 (dd, J = 9.6, 2.4 Hz, 1H), 3.70-3.90 (m, 2H), 5.29 (dd, J = 15.3, 8.7 Hz, 1H), 5.6 8 (dt, J = 15.3, 7.5 Hz, 1H), 6.41 (d, J = 15.9 Hz, 1H), 7.23 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 7.47 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 7.73 (d, J = 15.9 Hz, 1H).

実施例6 (7)

25 (13E, 16α) -17, 17-プロパノ-16-ヒドロキシ-1, 7-(2, 5-インターチエニレン) -9-オキソ-2, 3, 4, 5, 6, 20

- ヘキサノル-8-アザプロスト-13-エン酸

TLC: Rf 0.42 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=90:10:1);

NMR (CDCl₃): δ 0.93 (t, J = 7.5 Hz, 3H), 1.44 (m, 1H), 1.55-2.60 (m, 13H), 3.00-4.50 (br, 2H), 3.57 (dd, J = 9.9, 2.1 Hz, 1H), 4.02 (m, 1H), 4.20 (d, J = 15.0 Hz, 1H),

5 4.94 (d, J = 15.0 Hz, 1H), 5.37 (dd, J = 15.3, 9.3 Hz, 1H), 5.80 (dt, J = 15.3, 7.5 Hz, 1H), 6.95 (d, J = 3.0 Hz, 1H), 7.68 (d, J = 3.0 Hz, 1H),

実施例6 (8)

(13E) -5- (4-カルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソー

10 1, 2, 3, 4ーテトラノルー5ーチアー8ーアザプロストー13-エン

TLC: Rf 0.30 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=9:1:0.1);

NMR (CDCl₃): δ 8.08 (s, 1H), 5.72 (dt, J = 15.0, 6.9 Hz, 1H), 5.26 (dd, J = 15.0, 8.7 Hz, 1H), 4.06 (m, 1H), 3.81 (ddd, J = 13.5, 9.6, 6.0 Hz, 1H), 3.50 (ddd, J = 13.5, 9.6, 5.1 Hz, 1H), 3.40-3.21 (m, 2H), 2.55-2.14 (m, 3H), 2.12-1.99 (m, 2H), 1.75 (m,

15 1H), 1.45-1.20 (m, 8H), 0.88 (t, J = 6.9 Hz, 3H),

実施例6 (9)

(13E) -5-(4-カルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソ-20-メチル-1, 2, 3, 4-テトラノル-5-チア-8-アザプロスト

20 -13-エン

TLC: Rf 0.30 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=9:1:0.1);

NMR (CDCl₂): δ 8.09 (s, 1H), 5.71 (dt, J = 15.3, 6.6 Hz, 1H), 5.26 (dd, J = 15.3, 8.7 Hz, 1H), 4.06 (m, 1H), 3.81 (ddd, J = 13.5, 9.6, 5.7 Hz, 1H), 3.49 (ddd, J = 13.5, 9.6, 5.7 Hz, 1H), 3.42-3.20 (m, 2H), 2.54-2.15 (m, 3H), 2.14-1.99 (m, 2H), 1.75 (m,

25 1H), 1.45-1.17 (m, 10H), 0.88 (t, J = 6.9 Hz, 3H).

実施例6 (10)

 $(13E, 15\alpha) - 15 - ヒドロキシ-1, 6 - (1, 4 - インターフェニレン) - 9 - オキソ-2, 3, 4, 5 - テトラノル-8 - アザプロスト-13 - エン酸$

5 TLC:Rf 0.51(クロロホルム:メタノール:酢酸=9:1:0.1);
NMR (d6-dmso): δ 7.84 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.28 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 5.62 (dd, J = 15.6, 6.3 Hz, 1H), 5.33 (dd, J = 15.6, 8.7 Hz, 1H), 4.71 (d, J = 4.8 Hz, 1H), 4.00-3.84 (m, 2H), 3.60 (m, 1H), 2.99 (m, 1H), 2.89-2.66 (m, 2H), 2.30-2.00 (m, 3H), 1.60 (m, 1H), 1.50-1.15 (m, 8H), 0.81 (t, J = 6.3 Hz, 3H)。

10

実施例6(11)

 $(13E, 15\alpha)$ -15-ヒドロキシ-1, 5-(2, 5-インターチエニレン) -9-オキソ-2, 3, 4-トリノル-8-アザプロスト-13-エン酸

15 TLC:Rf0.44(クロロホルム:メタノール:酢酸=9:1:0.1);
NMR (CDCl₃): δ 7.69 (d, J = 3.9 Hz, 1H), 6.83 (d, J = 3.9 Hz, 1H), 5.69 (dd, J = 15.3, 6.0 Hz, 1H), 5.49 (ddd, J = 15.3, 8.4, 1.0 Hz, 1H), 4.20-3.99 (m, 2H), 3.60 (m, 1H), 3.00 (m, 1H), 2.85 (t, J = 7.8 Hz, 2H), 2.52-2.17 (m, 3H), 2.00-1.70 (m, 3H), 1.61-1.20 (m, 8H), 0.89 (t, J = 6.3 Hz, 3H)₆

20

実施例6(12)

(13E, 15α) -15-ヒドロキシ-9-オキソ-5-チア-8-アザ プロスト-13-エン酸

TLC: Rf 0.49 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=9:1:0.1);

25 NMR (CDCl₃): δ 5.73 (dd, J = 15.3, 5.7 Hz, 1H), 5.53 (ddd, J = 15.3, 8.4, 1.2 Hz, 1H), 4.18 (m, 2H), 3.63 (m, 1H), 3.11 (m, 1H), 2.78-2.20 (m, 9H), 2.00-1.70 (m, 3H),

1.62-1.21 (m, 8H), 0.90 (t, J = 6.6 Hz, 3H).

実施例6(13)

5- (4-カルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3,

5 4,20-ペンタノル-5-チア-8-アザプロスタン

TLC: Rf 0.37 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=9:1:0.1);

NMR (CDCl₃): δ 8.09 (s, 1H), 3.94 (ddd, J = 13.2, 9.3, 5.1 Hz, 1H), 3.65 (m, 1H), 3.54-3.25 (m, 3H), 2.52-2.28 (m, 2H), 2.16 (m, 1H), 1.82-1.62 (m, 2H), 1.46-1.02 (m, 11H), 0.88 (t, J = 6.9 Hz, 3H),

10

実施例6(14)

 $(13E, 15\alpha)$ -20 - x

15 TLC: Rf 0.10 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): \$ 8.10 (s, 1H), 5.79 (dd, J = 15.3, 5.7 Hz, 1H), 5.55 (dd, J = 15.3, 8.7 Hz, 1H), 4.21-4.11 (m, 2H), 4.0-3.1 (br), 3.90-3.75 (m, 1H), 3.55-3.30 (m, 3H), 2.56-2.20 (m, 3H), 1.86-1.72 (m, 1H), 1.62-1. 42 (m, 2H), 1.42-1.20 (m, 10H), 0.90 (t. J = 7.2 Hz, 3H),

20

実施例6 (15)

25 TLC:Rf0.20 (塩化メチレン:メタノール:酢酸=90:10:1);
NMR (CDCL): δ 8.09 (s, 1H), 5.79 (dd, J=15.6, 6.0 Hz, 1H), 5.53 (dd, J=15.6,

9.0 Hz, 1H), 4.20-4.10 (m, 2H), 3.90-3.70 (m, 1H), 3.50-3.30 (m, 3H), 2.50-2.20 (m, 3H), 1.85-1.70 (m, 1H), 1.60-1.40 (m, 2H), 1.40-1.15 (m, 8H), 0.95-0.80 (m, 3H)_o

実施例6 (16)

5 (13E, 15α) -20-n-プロピル-15-ヒドロキシ-5-(4-カルポキシチアソール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4-テトラ ノル-5-チア-8-アザプロスト-13-エン

TLC: Rf 0.23(塩化メチレン: メタノール: 酢酸=90:10:1);

NMR (CDCl₂): δ 8.09 (s. 1H), 5.79 (dd, J = 15.3, 6.0 Hz, 1H), 5.53 (dd, J = 15.3,

8.4 Hz, 1H), 4.20-4.10 (m, 2H), 3.90-3.70 (m, 1H), 3.50-3.30 (m, 3H), 2.50-2.20 (m, 3H), 1.85-1.70 (m, 1H), 1.60-1.40 (m, 2H), 1.40-1.15 (m, 12H), 0.90-0.80 (m, 3H).

実施例6 (17)

(13Z) -5- (4-カルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソー

15 1, 2, 3, 4, 20ーペンタノルー5ーチアー8ーアザプロストー13ー エン

TLC: Rf 0.34 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=9:1:0.1);

NMR (CDCl₃): δ 8.08 (s, 1H), 5.67 (dt, J = 10.8, 7.8 Hz, 1H), 5.25 (dd, J = 10.8, 9.6 Hz, 1H), 4.49 (dt, J = 9.6, 7.2 Hz, 1H), 3.76 (m, 1H), 3.51 (m, 1H), 3.42-3.23 (m, 1H), 3.76 (m, 1H), 3.75 (m, 1H),

20 2H), 2.54-2.32 (m, 2H), 2.22 (m, 1H), 2.17 -2.01 (m, 2H), 1.71 (m, 1H), 1.45-1.20 (m, 6H), 0.90 (t, J = 6.6 Hz, 3H),

実施例6 (18)

TLC:Rf 0.30(クロロホルム:メタノール:酢酸=9:1:0.1); NMR (CDCl₂): δ 8.08 (s, 1H), 5.84 (dt, J=10.8, 7.2 Hz, 1H), 5.41 (ddt, J=10.8, 9.9, 1.5 Hz, 1H), 4.62 (dt, J=9.9, 7.2 Hz, 1H), 4.07 (ddd, J=11.7, 7.2, 1.5 Hz, 1H), 3.94 (ddd, J=11.7, 7.2, 1.5 Hz, 1H), 3.82 (m, 1H), 3.60-3.38 (m, 2H), 3.24 (m, 1H), 2.56-2.18 (m, 3H), 1.74 (m, 1H), 1.23 (s, 9H),

実施例6(19)

(13E) -16-オキサ-17, 17-ジメチル-5- (4-カルボキシ チアソール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 19, 20-ヘキ

10 サノルー5ーチアー8ーアザプロストー13-エン

TLC: Rf 0.28 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=9:1:0.1) ;

NMR (CDCl₃): δ 8.08 (s, 1H), 5.83 (dt, J = 15.3, 5.1 Hz, 1H), 5.55 (ddt, J = 15.3, 9.0, 1.5 Hz, 1H), 4.14 (m, 1H), 3.93 (dd, J = 5.1, 1.5 Hz, 2H), 3.83 (dt, J = 13.8, 7.8 Hz, 1H), 3.50 (dt, J =

15 1.79 (m, 1H), 1.21 (s, 9H)_o

実施例6 (20)

 $(13E, 15\alpha)$ -19-フェニル-15-ヒドロキシ-5-(4-カルボキシチアゾール-2-イル)-9-オキソ-1, 2, 3, 4, 20-ペン

20 タノルー5ーチアー8ーアザプロストー13ーエン

TLC:Rf0.34(クロロホルム:メタノール: 酢酸=9:1:0.1); NMR (CDCl_b): δ 8.09 (s, 1H), 7.36-7.10 (m, 5H), 5.79 (dd, J=15.0, 5.7 Hz, 1H), 5.60-5.15 (m, 1H), 4.22-4.10 (m, 2H), 3.80 (m, 1H), 3.47-3.28 (m, 3H), 2.64-2.18 (m, 5H), 1.82-1.23 (m, 7H)_o

25

実施例6 (21)

 $(13E, 15\alpha) - 20$ -フェニル-15-ヒドロキシ-5-(4-カル ボキシチアゾール-2-イル) - 9-オキソ-1, 2, 3, 4-テトラノル - 5-チア-8-アザプロスト-13-エン

TLC: Rf 0.34 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=9:1:0.1):

5 NMR (CDCl₃): δ 8.09 (s, 1H), 7.36-7.12 (m, 5H), 5.78 (dd, J = 15.3, 5.7 Hz, 1H), 5.54 (dd, J = 15.3, 8.7 Hz, 1H), 4.20-4.10 (m, 2H), 3.81 (m, 1H), 3.55-3.27 (m, 3H), 2.65-2.20 (m, 5H), 1.85-1.23 (m, 9H),

実施例6 (22)

10 (13E, 15α) -20-ベンジル-15-ヒドロキシ-5-(4-カルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4-テトラノル-5-チア-8-アザプロスト-13-エン

TLC: Rf 0.35 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=9:1:0.1):

NMR (CDCl₃): δ 8.09 (s, 1H), 7.37-7.12 (m, 5H), 5.78 (dd, J = 15.3, 6.0 Hz, 1H),

15 5.55 (ddd, J = 15.3, 8.7, 1.2 Hz, 1H), 4.20-4.08 (m, 2H), 3.81 (m, 1H), 3.55-3.27 (m, 3H), 2.64-2.20 (m, 5H), 1.86-1.21 (m, 11H)₀

実施例6 (23)

(13E, 16α) -17, 17-プロパノ-16-ヒドロキシ-1, 6-

20 (1,3-インターフェニレン)-9-オキソー2,3,4,5,20-ペンタノルー8-アザプロスト-13-エン酸

TLC: Rf 0.41 (酢酸エチル: 酢酸=100:1);

NMR (CDCl₃): δ 0.92 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 1.44 (m, 1H), 1.55-2.50 (m, 13H), 2.75-3.00 (m, 2H), 3.20 (m, 1H), 3.59 (dd, J = 9.9, 2.4 Hz, 1H), 3.70-3.90 (m, 2H), 5.28

25 (dd, J = 15.0, 9.0 Hz, 1H), 5.79 (dt, J = 15.0, 7.2 Hz, 1H), 7.39 (t, J = 7.5 Hz, 1H), 7.46 (m, 1H), 7.92-8.00 (m, 2H)₀

実施例6 (24)

(15lpha)-15ーヒドロキシー5-(4-カルボキシチアゾールー2ーイル)-9-オキソー $1,\ 2,\ 3,\ 4-$ テトラノルー5-チアー8-アザプロ

5 スタン

TLC:Rf0.49 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=9:1:0.1); NMR (CDCl₃): δ 8.08 (s, 1H), 3.95-3.23 (m, 6H), 2.55-2.06 (m, 3H), 1.94 (m, 1H), 1.78-1.60 (m, 2H), 1.59-1.00 (m, 10H), 0.89 (t, J=6.6 Hz, 3H)₆

10 実施例6(25)

(15α) -15-ヒドロキシー1, 6-(1, 4-インターフェニレン) -9-オキソー2, 3, 4, 5-テトラノル-8-アザプロスタン酸 TLC:Rf0.21 (クロロホルム:メタノール=9:1); NMR (CDCI,-CD,OD): δ 7.97 (d, J=8.1 Hz, 2H), 7.30 (d, J=8.1 Hz, 2H), 3.82

(m, 1H), 3.60-3.30 (m, 3H), 3.20 (m, 1H), 3.01-2.80 (m, 2H), 2.45-2.21 (m, 2H), 2.08 (m, 1H), 1.80-1.20 (m, 13H), 0.89 (t, J = 6.6 Hz, 3H),

実施例6 (26)

(13E) -17, 17-ジメチル-5-(4-カルボキシチアゾール-2 20 -イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 19, 20-ヘキサノル-5-チ ア-8-アザプロスト-13-エン

TLC:Rf0.34 (クロロホルム: メタノール: 酢酸= 9:1:0.1);
NMR (CDCl₃): δ 8.08 (s, 1H), 5.73 (dt, J=15.3, 6.6 Hz, 1H), 5.27 (dd, J=15.3, 9.0 Hz, 1H), 4.05 (m, 1H), 3.83 (ddd, J=13.5, 9.0 6.3 Hz, 1H), 3.49 (ddd, J=13.5, 9.0 Hz, 1H), 4.05 (m,
9.6, 6.0 Hz, 1H), 3.39-3.21 (m, 2H), 2.54-2.15 (m, 3H), 2.09-1.97 (m, 2H), 1.75 (m, 1H), 1.30-1.20 (m, 2H), 0.89 (s, 9H)₀

実施例6 (27)

(13E) -17, 17 -ジメチル-5 - (4 -カルボキシチアゾール-2 -イル) -9 -オキソ-1, 2, 3, 4, 2 0 -ペンタノル-5 -チア-8

5 ーアザプロストー13ーエン

TLC:Rf0.35 (クロロホルム:メタノール:酢酸=9:1:0.1);
NMR (CDCl₃): δ 8.09 (s, 1H), 5.72 (dt, J=15.0, 6.9 Hz, 1H), 5.26 (dd, J=15.0, 8.7 Hz, 1H), 4.05 (m, 1H), 3.82 (ddd, J=13.5, 9.0, 6.9 Hz, 1H), 3.49 (ddd, J=13.5, 9.0, 6.9 Hz, 1H), 3.49.340-3.24 (m, 2H), 2.54-2.15 (m, 3H), 2.10-1.93 (m, 2H), 1.75 (m, 1H), 1.29-1.16 (m, 4H), 0.98-0.75 (m, 9H)₆

実施例6 (28)

10

(13E, 15α) -19-フェニル-15-ヒドロキシー9-オキソー2 0-ノルー5-チアー8-アザプロスト-13-エン酸

15 TLC:Rf0.24 (塩化メチレン:メタノール=9:1);
NMR(CDCl₃): δ 7.30-7.23 (m, 2H), 7.21-7.14 (m, 3H), 5.71 (dd, J=15.3, 5.7 Hz, 1H), 5.50 (dd, J=15.3, 8.4 Hz, 1H), 4.20-4.06 (m, 2H), 3.72-3.58 (m, 1H), 3.14-3.00 (m, 1H), 2.70-2.16 (m, 11H). 1.96-1.82 (m, 2H), 1.80-1.20 (m, 7H),

20 実施例6(29)

(13E, 15α) -20-フェニル-15-ヒドロキシ-9-オキソ-5 -チア-8-アザプロスト-13-エン酸

TLC: Rf 0.24(塩化メチレン: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.30-7.23 (m, 2H), 7.21-7.14 (m, 3H), 5.72 (dd, J = 15.3, 5.7 Hz,

25 1H), 5.51 (dd, J = 15.3, 8.1 Hz, 1H), 4.20-4.06 (m, 2H), 3.72-3.58 (m, 1H), 3.16-3.04 (m, 1H), 2.72-2.16 (m, 11H), 1.96-1.82 (m, 2H), 1.80-1.24 (m, 9H)_o

実施例6 (30)

(13E, 15α) -20-ベンジル-15-ヒドロキシ-9-オキソ-5 -チア-8-アザプロスト-13-エン酸

5 TLC: Rf 0.24 (塩化メチレン: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.30-7.23 (m, 2H), 7.21-7.14 (m, 3H), 5.73 (dd, J = 15.3, 5.4 Hz, 1H), 5.51 (ddd, J = 15.3, 8.1, 0.9 Hz, 1H), 4.20-4.06 (m, 2H), 3.72-3.60 (m, 1H), 3.16-3.04 (m, 1H), 2.72-2.16 (m, 11H), 1.96-1.84 (m, 2H), 1.80-1.20 (m, 11H),

10 実施例6(31)

14 - λ + λ

TLC: Rf 0.35 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=9:1:0.1);

15 NMR (CDCl₃): δ 8.08 (s, 1H), 7.29 (dd, J = 8.4, 7.5 Hz, 2H), 6.98 (t, J = 7.5 Hz, 1H), 6.88 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 4.20 (dd, J = 9.9, 3.6 Hz, 1H), 4.09 (m, 1H), 3.99 (dd, J = 9.9, 5.4 Hz, 1H), 3.91 (m, 1H), 3.75 (m, 1H), 3.51 (m, 1H), 3.29 (m, 1H), 2.60 (m, 1H), 2.43 (m, 1H), 2.25 (m, 1H), 1.96 (m, 1H), 2.43 (m, 1H), 2.25 (m, 1H), 1.96 (m, 1H), 2.80 (m, 1H), 2.80 (m, 1H), 2.80 (m, 1H), 2.80 (m, 1H), 2.81 (m, 1H), 2

20 実施例6(32)

14-オキサー14-(3,5-ジクロロフェニル)-5-(4-カルボキ シチアゾール-2-イル)-9-オキソー1,2,3,4,15,16,1 7,18,19,20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン TLC:Rf0.41(クロロホルム:メタノール:酢酸=9:1:0.1);

25 NMR (CDCl₃): δ 8.11 (s, 1H), 6.98 (t, J = 1.8 Hz, 1H), 6.82 (d, J = 1.8 Hz, 2H), 4.31 (dd, J = 9.9, 3.0 Hz, 1H), 4.08 (m, 1H), 3.98 (dd, J = 9.9, 3.0 Hz, 1H), 3.90 (m,

1H), 3.68 (m, 1H), 3.48 (m, 1H), 3.28 (m, 1H), 2.59 (m, 1H), 2.43 (m, 1H), 2.25 (m, 1H), 1.97 (m, 1H)_a

実施例6 (33)

5 (13E, 16α) -17, 17-プロパノ-16-ヒドロキシ-6-(4 ーカルボキシチアゾール-2-イルスルフォニル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 5, 20-ヘキサノル-8-アザプロスト-13-エン TLC:Rf0.14 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1); NMR (CDCl₃): δ 0.93 (t, J = 7.5 Hz, 3 H), 1.44 (m, 1 H), 1.55-2.20 (m, 10 H), 10 2.20-2.55 (m, 4 H), 3.60-4.00 (m, 5 H), 4.00-4.40 (m, 2 H), 5.41 (dd, J = 15.3, 9.0 Hz,

実施例6 (34)

14-オキサー5- (4-カルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソ
15 -1, 2, 3, 4, 19, 20-ヘキサノル-5-チア-8-アザプロスタ
ン

1 H), 5.96 (dt, J = 15.3, 7.2 Hz, 1 H), 8.54 (s, 1 H),

TLC:Rf0.25 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=9:1:0.1);
NMR (CDCl₃): δ 8.08 (s, 1H), 3.96-3.69 (m, 3H), 3.58-3.38 (m, 5H), 3.29 (m, 1H), 2.56-2.29 (m, 2H), 2.12 (m, 1H), 1.75 (m, 1H), 1.60-1.48 (m, 2H), 1.42-1.24 (m, 20); 2H), 0.91 (t, J=7.2 Hz, 3H)。

実施例6 (35)

25 プロスタン

17, 17-プロパノー5ー (4ーカルボキシチアゾールー2-イル) ー9, 16ージオキソー1, 2, 3, 4, 20ーペンタノルー5ーチアー8ーアザ

TLC: Rf 0.43 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=90:10:1);

NMR (CDCl₃): δ 0.75 (t, J = 7.5 Hz, 3 H), 1.30-2.00 (m, 11 H), 2.10-2.55 (m, 7 H), 3.25-3.55 (m, 3 H), 3.67 (m, 1 H), 3.95 (m, 1 H), 8.09 (s, 1 H),

実施例6 (36)

5 (13E) -17-オキサー5-(4-カルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソー1, 2, 3, 4, 20-ベンタノルー5-チアー8-アザプロスト-13-エン

TLC: Rf 0.34 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=9:1:0.1);

NMR (CDCl₃): δ 8.08 (s, 1H), 5.77 (dt, J = 15.3, 6.9 Hz, 1H), 5.37 (dd, J = 15.3,

8.7 Hz, 1H), 4.07 (m, 1H), 3.76 (m, 1H), 3.63-3.42 (m, 5H), 3.38-3.28 (m, 2H), 2.55-2.17 (m, 5H), 1.76 (m, 1H), 1.20 (t, J = 7.2 Hz, 3H).

実施例6 (37)

(13E) -16-オキサ-5- (4-カルボキシチアゾール-2-イル)

15 -9-オキソー1, 2, 3, 4, 20ーベンタノルー5ーチアー8ーアザプロストー13-エン

TLC: Rf 0.36 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=9:1:0.1);

NMR (CDCl₃): δ 8.09 (s, 1H), 5.83 (dt, J = 15.3, 5.4 Hz, 1H), 5.57 (ddt, J = 15.3,

8.7, 1.2 Hz, 1H), 4.15 (m, 1H), 3.98 (dd, J = 5.4, 1.2 Hz, 2H), 3.85 (m, 1H), 3.55-

20 3.26 (m, 5H), 2.55-2.17 (m, 3H), 1.79 (m, 1H), 1.68-1.53 (m, 2H), 0.92 (t, J = 7.2 Hz, 3H),

実施例6 (38)

13- (N- (フェニルスルフォニル) アミノ) -5- (4-カルボキシチ

25 アゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20-ウンデカノル-5-チア-8-アザプロスタン

TLC: Rf 0.22 (クロロホルム: メタノール=9:1):

NMR (CDCl₃): δ 2.00-2.25 (m, 2 H), 2.38 (m, 1 H), 2.60 (m, 1 H), 3.00-3.42 (m, 5 H), 3.90-4.02 (m, 2 H), 6.19 (t, J = 6.6 Hz, 1 H), 7.45-7.60 (m, 3 H), 7.86 (m, 2 H), 8.09 (s, 1 H)₀

5

実施例6 (39)

13 - (N - (ベンジルスルフォニル) アミノ) -5 - (4 - カルボキシチアゾール - 2 - イル) -9 - オキソー1, 2, 3, 4, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20 - ウンデカノル -5 - チアー8 - アザプロスタン

10 TLC:Rf0.27 (クロロホルム:メタノール=9:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.90-2.18 (m, 2 H), 2.31 (m, 1 H), 2.51 (m, 1 H), 2.95-3.40 (m, 5 H), 3.76 (m, 1 H), 3.91 (m, 1 H), 4.31 (s, 2 H), 5.72 (t, J = 6.6 Hz, 1 H), 7.30-7.40 (m, 3 H), 7.40-7.45 (m, 2 H), 8.12 (s, 1 H)₀

15 実施例6(40)

(13E) -19-フェニル-5-(4-カルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソー1, 2, 3, 4, 20-ペンタノル-5-チア-8-アザプロスト-13-エン

TLC: Rf 0.43 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=9:1:0.1);

- 20 NMR (CDCl₂): δ 8.08 (s, 1H), 7.36-7.23 (m, 2H), 7.22-7.14 (m, 3H), 5.69 (dt, J = 15.0, 6.6 Hz, 1H), 5.25 (dd, J = 15.0, 8.7 Hz, 1H), 4.04 (m, 1H), 3.80 (m, 1H), 3.48 (m, 1H), 3.38-3.18 (m, 2H), 2.61 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.53-2.29 (m, 2H), 2.21 (m, 1H), 2.13-1.98 (m, 2H), 1.73 (m, 1H), 1.68-1.54 (m, 2H), 1.48-1.34 (m, 4H)₈
- 25 実施例6(41)
 5-(4-カルボキシチアゾール-2-イル)-9、13-ジオキソ-1。

2, 3, 4, 20ーペンタノルー5ーチアー8, 14ージアザプロスタン TLC:Rf0.17 (クロロホルム:メタノール:酢酸=9:1:0.1); NMR (CDCl₃): δ 8.11 (s, 1H), 7.16 (t, J = 5.4 Hz, 1H), 4.41 (dd, J = 8.4, 3.6 Hz, 1H), 3.90 (m, 1H), 3.53-3.23 (m, 5H), 2.72 (m, 1H), 2.47-2.03 (m, 3H), 1.52-1.35 (m, 2H), 1.34-1.10 (m, 4H), 0.82 (t, J = 6.9 Hz, 3H),

実施例6 (42)

(13E) -16-ヒドロキシ-5-(4-カルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 20-ペンタノル-5-チア-8-ア
10 ザプロスト-13-エン

TLC:Rf0.28 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=90:10:1); NMR (CDCl₃): 8 0.92 (t, J=6.30 Hz, 3 H) 1.41 (m, 4 H) 1.74 (m, 1 H) 2.30 (m, 5 H) 3.52 (m, 5 H) 4.10 (m, 1 H) 4.52 (br. s., 2 H) 5.37 (m, 1 H) 5.82 (m, 1 H) 8.07 (s, 1 H)₆

15

20

25

実施例6 (43)

13- (N-メチル-N- (ベンジルスルフォニル) アミノ) -5- (4-カルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20-ウンデカノル-5-チア-8-アザ プロスタン

TLC:Rf 0.33 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.89 (m, 1 H) 2.06 (m, 1 H) 2.29 (m, 1 H) 2.44 (m, 1 H) 2.76 (dd, J=14.30, 7.80 Hz, 1 H) 2.85 (s, 3 H) 3.02 (dd, J=14.30, 4.40 Hz, 1 H) 3.20 (m, 1 H) 3.34 (m, 2 H) 3.72 (m, 1 H) 3.90 (m, 1 H) 4.30 (s, 2 H) 7.39 (s, 5 H) 8.10 (s, 1 H).

実施例6 (44)

14-オキサー14- (ピリジン-3-イル) -5- (4-カルボキシチア ゾール-2-イル) -9-オキソー1, 2, 3, 4, 15, 16, 17, 1 8, 19, 20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン

5 TLC:Rf0.32(クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₂): δ 2.09 (m, 1 H) 2.26 (m, 1 H) 2.43 (ddd, J=16.80, 9.90, 5.70 Hz, 1 H) 2.62 (ddd, J=16.80, 10.00, 6.90 Hz, 1 H) 3.23 (m, 1 H) 3.47 (m, 1 H) 3.68 (m, 1 H) 3.84 (m, 1 H) 4.17 (m, 2 H) 4.88 (m, 1 H) 6.64 (br. s., 1 H) 7.31 (m, 2 H) 8.03 (s, 1 H) 8.22 (m, 1 H) 8.58 (m, 1 H)。

10

実施例6 (45)

14-オキサー14-(2,5-ジクロロフェニル)-5-(4-カルボキ シチアゾールー2-イル)-9-オキソー1,2,3,4,15,16,1 7,18,19,20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン

- 15 TLC:Rf0.44 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=90:10:1);
 NMR (CDCl₃): δ 1.94 (m, 1 H) 2.29 (m, 1 H) 2.45 (m, 1 H) 2.68 (m, 1 H) 3.28 (m, 1 H) 3.55 (m, 1 H) 3.81 (m, 1 H) 3.99 (m, 2 H) 4.15 (m, 1 H) 4.30 (dd, J=9.89, 2.47 Hz, 1 H) 6.93 (m, 2 H) 7.29 (d, J=9.60 Hz, 1 H) 8.08 (s, 1 H)。
- 20 実施例6(46)

14-オキサー14-(2, 4, 5-トリクロロフェニル) -5-(4-カルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 15, 1 6, 17, 18, 19, 20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン TLC:Rf0.44(クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);

25 NMR (CDCl₃): δ 1.96 (m, 1 H) 2.37 (m, 2 H) 2.69 (m, 1 H) 3.27 (m, 1 H) 3.53 (m, 1 H) 3.77 (m, 1 H) 3.97 (m, 2 H) 4.13 (m, 1 H) 4.37 (dd, J=9.89, 2.47 Hz, 1 H) 7.07

(s, 1 H) 7. 46 (s, 1 H) 8.09 (s, 1 H).

実施例6 (47)

14-オキサー14-(3,4-ジクロロフェニル)-5-(4-カルボキ
5 シチアゾール-2-イル)-9-オキソー1,2,3,4,15,16,1
7,18,19,20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン
TLC:Rf0.40(クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);
NMR(CDCl₃):δ1.97(m,1H)2.26(m,1H)2.43(m,1H)2.59(m,1H)3.28(m,1H)3.48(m,1H)3.70(m,1H)3.94(m,2H)4.08(m,1H)4.25(m,1H)6.76(dd,10]1=8.80,2.70 Hz,1H)7.02(d,1=2.70 Hz,1H)7.33(d,1=8.80 Hz,1H)8.10(s,1H)

実施例6 (48)

14-オキサー14-(2、3、4、5、6-ベンタフルオロフェニル) - 5- (4-カルボキンチアゾール-2-イル)-9-オキソ-1、2、3、

15 4, 15, 16, 17, 18, 19, 20ーデカノルー5ーチアー8ーアザ プロスタン

TLC:Rf0.38 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 2.01 (m, 1 H) 2.28 (m, 1 H) 2.43 (m, 1 H) 2.59 (m, 1 H) 3.39 (m, 1 H) 3.52 (m, 1 H) 3.70 (m, 1 H) 4.10 (m, 3 H) 4.38 (dd, J=9.90, 3.00 Hz, 1 H) 8.10

20 (s, 1 H).

実施例6 (49)

14-オキサー14-(3, 4-ジフルオロフェニル)-5-(4-カルボ キシチアソール-2-イル)-9-オキソー1,2,3,4,15,16,

25 17, 18, 19, 20ーデカノルー5ーチアー8ーアザプロスタン TLC:Rf0.36 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1):

NMR (CDCl₃): δ 1.97 (m, 1 H) 2.26 (m, 1 H) 2.43 (m, 1 H) 2.59 (m, 1 H) 3.29 (m, 1 H) 3.48 (m, 1 H) 3.71 (m, 1 H) 3.94 (m, 2 H) 4.07 (m, 1 H) 4.18 (m, 1 H) 6.59 (m, 1 H) 6.73 (m, 1 H) 7.07 (m, 1 H) 8.10 (s. 1 H).

5 実施例6 (50)

14-オキサー14-(2-ニトロ-3-メチルフェニル)-5-(4-カ ルポキシチアゾール-2-イル)-9-オキソー1,2,3,4,15,1 6,17,18,19,20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン TLC:Rf0.33(クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);

10 NMR (CDCl₂): δ 1.84 (m, 1 H) 2.32 (m, 1 H) 2.32 (s, 3 H) 2.48 (m, 2 H) 3.27 (m, 1 H) 3.45 (m, 1 H) 3.69 (m, 1 H) 3.96 (m, 1 H) 4.10 (m, 2 H) 4.23 (m, 1 H) 6.87 (d, J=8.10 Hz, 1 H) 6.92 (d, J=8.10 Hz, 1 H) 7.32 (t, J=8.10 Hz, 1 H) 8.07 (s, 1 H).

実施例6 (51)

- 15 14-オキサー14-(3-クロロ-4-ホルミルフェニル) -5-(4-カルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 15, 16, 17, 18, 19, 20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン TLC:Rf0.56(クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1); NMR(CDCl₃): δ 2.00 (m, 1 H) 2.29 (m, 1 H) 2.45 (m, 1 H) 2.61 (m, 1 H) 3.29 (m, 20 1 H) 3.48 (m, 1 H) 3.69 (m, 1 H) 3.94 (m, 1 H) 4.12 (m, 2 H) 4.40 (m, 1 H) 6.91 (m,
- 20 1 H) 3.48 (m, 1 H) 3.69 (m, 1 H) 3.94 (m, 1 H) 4.12 (m, 2 H) 4.40 (m, 1 H) 6.91 (m 1 H) 6.98 (d, J=2.20 Hz, 1 H) 7.90 (d, J=8.79 Hz, 1 H) 8.10 (s, 1 H) 10.32 (s, 1 H)_o

実施例6 (52)

14-オキサー14-(4-ニトロー3-メチルフェニル)-5-(4-カ

ルボキシチアゾールー2ーイル) -9ーオキソー1, 2, 3, 4, 15, 1
 6, 17, 18, 19, 20ーデカノルー5ーチアー8ーアザプロスタン

TLC: Rf 0.51 (クロロホルム:メタノール: 酢酸 = 9~0:1~0:1); NMR (CDCl₅): $\delta~2.00$ (m, 1~H) 2.29 (m, 1~H) 2.45 (m, 1~H) 2.62 (m, 1~H) 2.62 (s, 3~H) 3.29 (m, 1~H) 3.48 (m, 1~H) 3.70 (m, 1~H) 3.94 (m, 1~H) 4.11 (m, 2~H) 4.36 (m, 1~H) 6.81 (m, 2~H) 8.07 (m, 1~H) 8.10 (s, 1~H).

5

実施例6 (53)

14-オキサー14-(3-ニトロー2-メチルフェニル) -5-(4-カルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソー1, 2, 3, 4, 15, 16, 17, 18, 19, 20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン

0 TLC:Rf 0.47 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): 6 2.02 (m, 1 H) 2.33 (m, 1 H) 2.33 (s, 3 H) 2.47 (m, 1 H) 2.62 (m, 1 H) 3.29 (m, 1 H) 3.50 (m, 1 H) 3.72 (m, 1 H) 3.96 (m, 1 H) 4.14 (m, 2 H) 4.29 (dd, J=9.60, 3.00 Hz, 1 H) 7.07 (d, J=8.20 Hz, 1 H) 7.27 (t, J=8.20 Hz, 1 H) 7.44 (m, 1 H) 8.09 (s, 1 H)。

15

実施例6 (54)

14-オキサー14-(4-クロロー3-メチルフェニル) -5-(4-カ ルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソー1, 2, 3, 4, 15, 1 6, 17, 18, 19, 20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン

20 TLC:Rf0.51 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.95 (m, 1 H) 2.33 (m, 2 H) 2.33 (s, 3 H) 2.59 (m, 1 H) 3.27 (m, 1 H) 3.49 (m, 1 H) 3.74 (m, 1 H) 3.92 (m, 2 H) 4.06 (m, 1 H) 4.16 (dd, J=9.60, 3.00 Hz, 1 H) 6.66 (dd, J=8.80, 2.70 Hz, 1 H) 6.76 (d, J=2.70 Hz, 1 H) 7.23 (d, J=8.80 Hz, 1 H) 8.09 (s, 1 H)₄

25

実施例6 (55)

14-オキサー14-(3-ニトロ-4-メチルフェニル) -5-(4-カ ルポキシチアゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 15, 1 6, 17, 18, 19, 20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン TLC:Rf0.56 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);

5 NMR (CDCl₃): δ 2.02 (m, 1 H) 2.35 (m, 2 H) 2.51 (s, 3 H) 2.63 (m, 1 H) 3.29 (m, 1 H) 3.49 (m, 1 H) 3.70 (m, 1 H) 3.93 (m, 1 H) 4.10 (m, 2 H) 4.41 (dd, J=10.03, 2.88 Hz, 1 H) 5.66 (br. s., 1 H) 7.06 (dd, J=8.38, 2.61 Hz, 1 H) 7.24 (d, J=8.52 Hz, 1 H) 7.54 (d, J=2.75 Hz, 1 H) 8.10 (s, 1 H)₀

10 実施例6(56)

14-オキサー14-(3-プロモフェニル)-5-(4-カルボキシチア ゾール-2-イル)-9-オキソー1,2,3,4,15,16,17,1 8,19,20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン T.C:Rf0.46(クロロホルム:メタノール:酢酸=9:1:0.1):

15 NMR (CDCl₂): δ 1.96 (m, 1 H) 2.25 (m, 1 H) 2.43 (m, 1 H) 2.60 (m, 1 H) 3.28 (ddd, J=13.40, 10.16, 5.36 Hz, 1 H) 3.49 (ddd, J=13.40, 10.16, 5.22 Hz, 1 H) 3.72 (m, 1 H) 4.01 (m, 3 H) 4.22 (dd, J=9.89, 3.02 Hz, 1 H) 6.82 (td, J=4.60, 2.34 Hz, 1 H) 7.10 (m, 3 H) 8.09 (s, 1 H)₀

20 実施例6 (57)

14-オキサー14-(2, 3-ジメチルフェニル)-5-(4-カルボキシチアゾール-2-イル)-9-オキソー1, 2, 3, 4, 15, 16, 17, 18, 19, 20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン
TLC:Rf0.48(クロロホルム:メタノール:酢酸=9:1:0.1):

25 NMR (CDCl₃): δ 1.97 (m, 1 H) 2.11 (s, 3 H) 2.27 (s, 3 H) 2.27 (m, 1 H) 2.45 (m, 1 H) 2.63 (m, 1 H) 3.26 (ddd, J=13.40, 10.16, 5.49 Hz, 1 H) 3.52 (ddd, J=13.40, 10.16, 10.16, 10.16)

10.16. 5.22 Hz. 1 H) 3.88 (m, 3 H) 4.17 (m, 2 H) 6.68 (d, J=8.52 Hz, 1 H) 6.81 (d, J=7.69 Hz, 1 H) 7.05 (t, J=7.97 Hz, 1 H) 8.08 (s, 1 H).

実施例6 (58)

- 14-x+y-14-(4-2)-カルボキシチアゾール-2 -イル) -9 -オキソ-1, 2, 3, 4, 15, 16, 17, 18, 19, 20ーデカノルー5ーチアー8ーアザプロスタン TLC: Rf 0.47 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=9:1:0.1); NMR (CDCl₃): δ 1.94 (m, 1 H) 2.34 (m, 2 H) 2.34 (s, 6 H) 2.59 (m, 1 H) 3.27 10 (ddd, J=13.32, 10.03, 5.22 Hz, 1 H) 3.49 (m, 1 H) 3.74 (m, 1 H) 3.91 (m, 2 H) 4.12
 - (m, 2 H) 6.62 (s, 2 H) 8.08 (s, 1 H),

実施例6 (59)

14-オキサー14-(ナフタレン-2-イル)-5-(4-カルボキシチ $r \sqrt{-\nu - 2 - 4\nu} - 9 - 3 + 3 - 1, 2, 3, 4, 15, 16, 17,$ 15 18, 19, 20-デカノルー5-チアー8-アザプロスタン TLC: Rf 0.44 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=9:1:0.1); NMR (CDCl₁): δ 2.01 (m, 1 H) 2.28 (m, 1 H) 2.45 (m, 1 H) 2.64 (m, 1 H) 3.29 (m, 1 H) 3.52 (m, 1 H) 3.80 (m, 1 H) 3.94 (m, 1 H) 4.12 (m, 2 H) 4.32 (m, 1 H) 7.12 (m, 20 2 H) 7.36 (td. J=7.49, 1.24 Hz, 1 H) 7.46 (td. J=7.55, 1.37 Hz, 1 H) 7.75 (m, 3 H) 8.06 (s, 1 H).

実施例6 (60)

14-オキサー14-(2-フルオロー3-トリフルオロメチルフェニル) 25 4, 15, 16, 17, 18, 19, 20ーデカノルー5ーチアー8ーアザ

プロスタン

TLC:Rf0.35 (クロロホルム:メタノール: 酢酸= 9:1:0.1);
NMR (CDCl₃): δ 1.95 (m, 1 H) 2.28 (m, 1 H) 2.44 (m, 1 H) 2.61 (m, 1 H) 3.35 (ddd, J=13.40, 10.10, 5.40 Hz, 1 H) 3.52 (ddd, J=13.40, 10.10, 5.40 Hz, 1 H) 3.72 (m.

5 1 H) 4.09 (m, 3 H) 4.33 (dd, J=9.48, 2.88 Hz, 1 H) 7.17 (m, 3 H) 8.09 (s, 1 H).

実施例6 (61)

14-x+y-14-(3, 5-ジメチルフェニル)-5-(4-カルボキシチアゾール-2-イル)-9-x+ソ-1, 2, 3, 4, 15, 16, 1

10 7, 18, 19, 20ーデカノルー5ーチアー8ーアザプロスタン
TLC:Rf0.45 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);
NMR(CDCl₃): δ 1.93 (m, 1 H) 2.23 (m, 1 H) 2.28 (s, 6 H) 2.42 (m, 1 H) 2.59 (m, 1 H) 3.27 (m, 1 H) 3.51 (m, 1 H) 3.95 (m, 5 H) 6.50 (s, 2 H) 6.64 (s, 1 H) 8.08 (s, 1 H)。

15

実施例6 (62)

14-オキサー14-(3, 4, 5-トリメチルフェニル) -5-(4-カ ルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソー1, 2, 3, 4, 15, 1 6, 17, 18, 19, 20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン

- 20 TLC:Rf0.43 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);
 NMR (CDCl₃): δ 1.92 (m, 1 H) 2.10 (s, 3 H) 2.20 (m, 1 H) 2.25 (s, 6 H) 2.42 (m, 1 H) 2.58 (m, 1 H) 3.26 (m, 1 H) 3.51 (m, 1 H) 3.96 (m, 5 H) 6.55 (s, 2 H) 8.07 (s, 1 H)₆
- 25 実施例6(63) 14-オキサー14-(5, 6, 7, 8-テトラヒドロナフタレン-1-イ

 (μ) -5 - $(4-\pi)$ ルボキンチアゾール-2-イル) -9-オキゾー1, 2, 3, 4, 15, 16, 17, 18, 19, 20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン

TLC: Rf0.42 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=90:10:1);

5 NMR (CDCl₃): δ 1.76 (m, 4 H) 1.97 (m, 1 H) 2.27 (m, 1 H) 2.58 (m, 6 H) 3.23 (m, 1 H) 3.51 (m, 1 H) 3.96 (m, 5 H) 6.61 (d, J=8.24 Hz, 1 H) 6.74 (d, J=7.42 Hz, 1 H) 7.06 (t, J=7.97 Hz, 1 H) 8.07 (s, 1 H)₆

実施例6 (64)

10 14-オキサー14- (4-アセチル-3-メチルフェニル) -5- (4-カルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソー1, 2, 3, 4, 15, 16, 17, 18, 19, 20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン TLC:Rf0.42 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1); NMR (CDCL): δ 1.97 (m, 1 H) 2.45 (m, 3 H) 2.55 (s, 6 H) 3.27 (m, 1 H) 3.49 (m,

15 1H) 3.74 (m, 1 H) 3.93 (m, 1 H) 4.08 (m, 2 H) 4.24 (m, 1 H) 6.74 (m, 2 H) 7.74 (d, I=9.34 Hz, 1 H) 8.08 (s, 1 H)₀

実施例6 (65)

14-オキサ-14- (ナフタレン-1-**イ**ル) -5- (4-カルボキシチ

20 アゾールー 2 ーイル) ー 9 ーオキソー 1, 2, 3, 4, 15, 16, 17, 18, 19, 20ーデカノルー 5 ーチアー 8 ーアザプロスタン

TLC:Rf0.43 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);

NMR (CDCh): δ 2.07 (m, 1 H) 2.35 (m, 1 H) 2.51 (m, 1 H) 2.70 (m, 1 H) 3.26 (m, 1 H) 3.70 (m, 1 H)

1 H) 3.55 (m, 1 H) 3.92 (m, 2 H) 4.23 (m, 2 H) 4.36 (m, 1 H) 6.82 (m, 1 H) 7.37 (m,

25 1 H) 7.50 (m, 3 H) 7.82 (m, 1 H) 8.03 (s, 1 H) 8.09 (m, 1 H).

実施例6 (66)

5 プロスタン

TLC:Rf0.42(クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl_b): δ 1.96 (m, 1 H) 2.38 (m, 2 H) 2.69 (m, 1 H) 3.31 (m, 1 H) 3.55 (m, 1 H) 3.81 (m, 1 H) 4.11 (m, 3 H) 4.33 (m, 1 H) 7.14 (m, 1 H) 7.34 (m, 2 H) 8.08 (s, 1 H)_b.

10

実施例6 (67)

15 TLC:Rf0.49 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);
NMR(CDCl₃): δ 1.95 (m, 1 H) 2.25 (s, 1 H) 2.33 (s, 3 H) 2.43 (m, 1 H) 2.60 (m, 1 H) 3.15 (br. s., 1 H) 3.28 (m, 1 H) 3.51 (m, 1 H) 3.76 (m, 1 H) 3.94 (m, 2 H) 6.81 (m, 1 H) 7.17 (t, J=7.69 Hz, 1 H) 8.08 (s, 1 H)。

20 実施例6 (68)

14-オキサー14- (4-メチルフェニル) -5- (4-カルボキシチア ゾール-2-イル) -9-オキソー1, 2, 3, 4, 15, 16, 17, 1 8, 19, 20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン TLC:Rf047 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=90:10:1);

25 NMR (CDCl₃): δ 1.94 (m, 1 H) 2.23 (m, 1 H) 2.29 (s, 3 H) 2.42 (ddd, J=16.80, 10.00, 6.00 Hz, 1 H) 2.59 (ddd, J=16.80, 10.00, 6.90 Hz, 1 H) 3.28 (ddd, J=13.20, 6.90 Hz, 1 H) 3

10.20, 5.40 Hz, 1 H) 3.50 (ddd, J=13.20, 10.20, 5.40 Hz, 1 H) 3.77 (ddd, J=13.20, 10.20, 5.40 Hz, 1 H) 3.93 (m, 2 H) 4.10 (m, 2 H) 6.77 (d, J=8.80 Hz, 2 H) 7.09 (d, J=8.80 Hz, 2 H) 8.08 (s, 1 H)₆

5 実施例6(69)

14-オキサー14-(2,3,5-トリクロロフェニル)-5-(4-カルボキシチアゾール-2-イル)-9-オキソー1,2,3,4,15,1 6,17,18,19,20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン TLC:Rf0.55(クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1):

10 NMR (CDCl₂): δ 1.95 (m, 1 H) 2.30 (m, 1 H) 2.45 (m, 1 H) 2.68 (m, 1 H) 3.26 (m, 1 H) 3.78 (m, 1 H) 3.99 (m, 2 H) 4.15 (m, 1 H) 4.32 (m, 1 H) 6.88 (d, J=2.20 Hz, 1 H) 7.14 (dd, J=2.20, 0.55 Hz, 1 H) 8.08 (s, 1 H)_o

実施例6 (70)

- 15 14-オキサー14-(3-クロロ-4-フルオロフェニル) -5-(4-カルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソー1, 2, 3, 4, 15, 16, 17, 18, 19, 20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン TLC:Rf0.52(クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1); NMR(CDCl₂): δ 1.96 (m, 1 H) 2.25 (m, 1 H) 2.43 (m, 1 H) 2.59 (m, 1 H) 3.28 (m, 20 1 H) 3.48 (m, 1 H) 3.70 (m, 1 H) 3.93 (m, 2 H) 4.07 (m, 1 H) 4.21 (m, 1 H) 6.75 (dt, J=9.00, 3.00 Hz, 1 H) 6.94 (dd, J=5.70, 3.00 Hz, 1 H) 7.05 (t, J=9.00 Hz, 1 H) 8.09 (s,
 - 実施例6 (71)
- 25 14-オキサー14-(2, 3-ジクロロフェニル) -5-(4-カルボキ シチアゾール-2-イル) -9-オキソー1, 2, 3, 4, 15, 16, 1

7, 18, 19, 20ーデカノルー5ーチアー8ーアザプロスタン
TLC:Rf0.41、(クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.93 (m, 1 H) 2.29 (m, 1 H) 2.45 (m, 1 H) 2.67 (m, 1 H) 3.29 (m, 1 H) 3.56 (m, 1 H) 3.81 (m, 1 H) 4.12 (m, 4 H) 6.84 (dd, J=7.42, 1.92 Hz, 1 H) 7.14
5 (m, 2 H) 8.07 (s. 1 H).

実施例6 (72)

14-オキサー14-(3-ニトロフェニル)-5-(4-カルボキシチア ゾール-2-イル)-9-オキソー1,2,3,4,15,16,17,1

10 8, 19, 20ーデカノルー5ーチアー8ーアザプロスタン
TLC:Rf0.45 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 2.04 (m, 1 H) 2.29 (m, 1 H) 2.45 (m, 1 H) 2.63 (m, 1 H) 3.30 (m, 1 H) 3.49 (m, 1 H) 3.69 (m, 1 H) 3.95 (m, 1 H) 4.13 (m, 2 H) 4.45 (m, 1 H) 7.23 (m, 1 H) 7.44 (t, J=8.24 Hz, 1 H) 7.76 (t, J=2.34 Hz, 1 H) 7.85 (m, 1 H) 8.99 (s, 1 H).

15

実施例6 (73)

14-オキサー14-(3-トリフルオロメチルフェニル)-5-(4-カルボキシチアゾール-2-イル)-9-オキソー1,2,3,4,15,16,17,18,19,20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン

- 20 TLC:Rf 0.43 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);
 NMR (CDCl₃): δ 1.98 (m, 1 H) 2.27 (m, 1 H) 2.44 (m, 1 H) 2.61 (m, 1 H) 3.29 (m, 1 H) 3.49 (m, 1 H) 3.71 (m, 1 H) 4.02 (m, 3 H) 4.30 (dd, J=9.75, 2.88 Hz, 1 H) 7.07 (m, 1 H) 7.13 (br. s., 1 H) 7.25 (m, 1 H) 7.41 (t, J=7.97 Hz, 1 H) 8.09 (s. 1 H).
- 25 実施例6(74) 14-オキサー14-(3-トリフルオロメトキシフェニル)-5-(4-

カルボキシチアゾールー 2 ーイル) - 9 ーオキソー 1, 2, 3, 4, 15, 16, 17, 18, 19, 20ーデカノルー5ーチアー8ーアザプロスタン TLC:Rf0.43 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1); NMR (CDCl₃): δ 1.98 (m, 1 H) 2.26 (m, 1 H) 2.43 (m, 1 H) 2.60 (m, 1 H) 3.29 (m, 5 1 H) 3.49 (m, 1 H) 3.71 (m, 1 H) 4.02 (m, 3 H) 4.24 (dd, J=9.89, 3.02 Hz, 1 H) 6.75 (br. s.. 1 H) 6.84 (m, 2 H) 7.30 (t, J=8.24 Hz, 1 H) 8.09 (s, 1 H)。

実施例6 (75)

1 4 - オキサー1 4 - (2 - クロロー4 - メトキシフェニル) - 5 - (4 - カルボキシチアゾールー2 - イル) - 9 - オキソー1, 2, 3, 4, 15, 16, 17, 18, 19, 20 - デカノルー5 - チアー8 - アザプロスタン TLC:Rf0.43 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1); NMR (CDCL₃): δ 1.92 (m, 1 H) 2.26 (m, 1 H) 2.43 (m, 1 H) 2.65 (m, 1 H) 3.31 (m, 1 H) 3.56 (m, 1 H) 3.76 (s, 3 H) 3.80 (m, 2 H) 4.06 (m, 3 H) 6.75 (dd, J=9.00, 2.70 Hz, 1 H) 6.85 (d, J=9.00 Hz, 1 H) 6.96 (d, J=2.70 Hz, 1 H) 8.07 (s, 1 H)。

実施例6 (76)

J=8.70 Hz. 1 H) 8.08 (s, 1 H).

25

ルボキシチアソールー 2 ーイル) - 9 ーオキソー 1, 2, 3, 4, 15, 1
20 6, 17, 18, 19, 20 ーデカノルー 5 ーチアー 8 ーアザプロスタン
TLC:Rf0.50 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.21 (t, J=7.50 Hz, 3 H) 1.95 (m, 1 H) 2.25 (m, 1 H) 2.43 (m, 1 H) 2.59 (m, 1 H) 2.70 (q, J=7.50 Hz, 2 H) 3.27 (m, 1 H) 3.49 (m, 1 H) 3.73 (m, 1 H) 4.03 (m, 4 H) 6.66 (dd, J=8.70, 3.00 Hz, 1 H) 6.76 (d, J=3.00 Hz, 1 H) 7.23 (d,

14-オキサー14-(4-クロロー3-エチルフェニル)-5-(4-カ

実施例6 (77)

14-オキサー14- (4-メチルインダン-7-イル)-5- (4-カルボキシチアゾール-2-イル)-9-オキソ-1, 2, 3, 4, 15, 16, 17, 18, 19, 20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン

5 TLC:Rf 0.52 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.91 (m, 1 H) 2.10 (m, 2 H) 2.20 (s, 3 H) 2.24 (m, 1 H) 2.42 (m, 1 H) 2.60 (m, 1 H) 2.84 (m, 4 H) 3.25 (m, 1 H) 3.52 (m, 1 H) 3.96 (m, 5 H) 6.55 (d, J=8.20 Hz, 1 H) 6.92 (d, J=8.20 Hz, 1 H) 8.07 (s, 1 H)₆

10 実施例6 (78)

14-オキサー14-(4-フルオロ-3-メチルフェニル)-5-(4-カルボキシチアゾール-2-イル)-9-オキソー1, 2, 3, 4, 15, 16, 17, 18, 19, 20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン TLC: Rf 0.50 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=90:10:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 1.94 (m, 1 H) 2.24 (d, J=1.90 Hz, 3 H) 2.25 (m, J=1.92 Hz, 1 H)
2.42 (m, 1 H) 2.59 (m, 1 H) 3.27 (m, 1 H) 3.49 (m, 1 H) 3.75 (m, 1 H) 4.01 (m, 4 H)
6.66 (m, 2 H) 6.91 (t, J=9.00 Hz, 1 H) 8.08 (s, 1 H)₀

実施例6 (79)

20 14-オキサー14-(2,3,4-トリクロロフェニル)-5-(4-カルボキシチアゾールー2-イル)-9-オキソー1,2,3,4,15,16,17,18,19,20-デカノルー5-チアー8-アザプロスタンTLC:Rf0.41(クロロホルム:メタノール:酢酸=9:1:0.1);
NMR(CDCl₂):δ1.94(m,1H)2.36(m,2H)2.67(m,1H)3.28(ddd,J=13.20,10.40,4.94 Hz,1H)3.80(m,1H)4.06(m,3H)4.28(dd,J=9.75,2.61 Hz,1H)6.83(d,J=9.07 Hz,1H)7.34(d,J=9.07 Hz,1

H) 8.08 (s. 1 H).

実施例6 (80)

1 4 - オキサー 1 4 - (2 - クロロー 4 - フルオロフェニル) - 5 - (4 - 5 カルボキシチアゾール - 2 - イル) - 9 - オキソー 1, 2, 3, 4, 15, 16, 17, 18, 19, 20 - デカノル - 5 - チアー8 - アザプロスタン TLC: Rf 0.33(クロロホルム:メタノール:酢酸=9:1:0.1); NMR (CDCl₃): δ 1.94 (m, 1 H) 2.28 (m, 1 H) 2.45 (m, 1 H) 2.66 (m, 1 H) 3.31 (ddd, J=13.20, 10.40, 5.22 Hz, 1 H) 3.55 (ddd, J=13.20, 10.40, 4.94 Hz, 1 H) 3.80 (m, 1 H) 4.01 (m, 2 H) 4.13 (m, 1 H) 4.23 (dd, J=9.60, 1.80 Hz, 1 H) 6.91 (m, 2 H) 7.15 (dd, J=7.97, 3.02 Hz, 1 H) 8.08 (s, 1 H)。

実施例6 (81)

14-オキサー14-(4-クロロ-3-ニトロフェニル) -5-(4-カ
15 ルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソー1, 2, 3, 4, 15, 1
6, 17, 18, 19, 20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン
TLC:Rf0.37 (クロロホルム:メタノール:酢酸=9:1:0.1);
NMR (CDCl₃): δ 2.03 (m, 1 H) 2.29 (m, 1 H) 2.45 (m, 1 H) 2.62 (m, 1 H) 3.27 (ddd, J=13.50, 10.10, 5.36 Hz, 1 H) 3.47 (ddd, J=13.50, 10.10, 5.36 Hz, 1 H) 3.68 (m, 1 H) 2.90 Hz, 1 H) 7.49 (d, J=9.00 Hz, 1 H) 7.43 (d, J=9.00 Hz, 1 H) 7.49 (d, J=2.90 Hz, 1 H) 8.11 (s, 1 H).

実施例6 (82)

14-オキサー14-(2, 4-ジクロロフェニル) -5-(4-カルボキ 25 シチアゾール-2-イル) -9-オキソー1, 2, 3, 4, 15, 16, 1 7, 18, 19, 20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン

TLC:Rf0.34(クロロホルム:メタノール: 酢酸= 9:1:0.1);
NMR (CDCl₃): δ 1.93 (m, 1 H) 2.29 (m, 1 H) 2.45 (m, 1 H) 2.66 (m, 1 H) 3.29 (ddd, J=13.32, 10.40, 5.22 Hz, 1 H) 3.55 (ddd, J=13.32, 10.40, 5.22 Hz, 1 H) 3.80 (m, 1 H) 4.00 (m, 2 H) 4.14 (m, 1 H) 4.25 (dd, J=9.60, 1.80 Hz, 1 H) 6.86 (d, J=8.79 Hz, 1 H) 7.20 (dd, J=8.79, 2.47 Hz, 1 H) 7.38 (d, J=2.47 Hz, 1 H) 8.08 (s, 1 H)。

実施例6 (83)

14-オキサー14- (4-クロロー3-トリフルオロメチルフェニル) -5- (4-カルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソー1, 2, 3,

10 4, 15, 16, 17, 18, 19, 20ーデカノルー5ーチアー8ーアザ プロスタン

TLC: Rf 0.34 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=9:1:0.1):

NMR (CDCl₃): δ 2.00 (m, 1 H) 2.27 (m, 1 H) 2.44 (m, 1 H) 2.62 (m, 1 H) 3.29 (m, 1 H) 3.48 (m, 1 H) 3.69 (m, 1 H) 4.01 (m, 3 H) 4.33 (dd, J=9.75, 2.88 Hz, 1 H) 7.01

15 (dd, J=8.80, 2.90 Hz, 1 H) 7.21 (d, J=2.90 Hz, 1 H) 7.40 (d, J=8.80 Hz, 1 H) 8.10 (s, 1 H).

実施例6 (84)

20 シチアゾールー 2 ーイル) - 9 ーオキソー 1, 2, 3, 4, 15, 16, 17, 18, 19, 20 ーデカノルー 5 ーチアー 8 ーアザプロスタン

TLC:Rf 0.34(クロロホルム:メタノール:酢酸=9:1:0.1);

NMR (CDCl₃): δ 1.95 (m, 1 H) 2.16 (s, 3 H) 2.26 (s, 3 H) 2.26 (m, 1 H) 2.43 (m, 1 H) 2.61 (m, 1 H) 3.25 (ddd, J=13.30, 10.30, 5.22 Hz, 1 H) 3.51 (ddd, J=13.30, 10.30, 5.22 Hz, 1 Hz) 3.51 (ddd, J=13.30, 5.22 Hz, 1 Hz) 3.51 (d

25 10.30, 5.22 Hz, 1 H) 3.79 (m, 1 H) 3.95 (m, 2 H) 4.12 (m, 2 H) 6.68 (d, J=8.24 Hz, 1 H) 6.95 (m, 2 H) 8.07 (s, 1 H).

実施例6 (85)

14-オキサー14- (3-エチルフェニル) -5- (4-カルボキシチア ゾール-2-イル) -9-オキソー1, 2, 3, 4, 15, 16, 17, 1

5 8, 19, 20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン

TLC:Rf0.34 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=9:1:0.1);

NMR (CDCl₁): δ 1.23 (t, J=7.69 Hz, 3 H) 1.94 (m, 1 H) 2.24 (m, 1 H) 2.42 (m, 1 H) 2.61 (m, 3 H) 3.27 (ddd, J=13.30, 10.40, 5.49 Hz, 1 H) 3.51 (ddd, J=13.30, 10.40, 5.22 Hz, 1 H) 3.78 (m, 1 H) 3.94 (m, 2 H) 4.07 (m, 1 H) 4.16 (dd, J=9.60, 3.00 Hz,

10 1 H) 6.70 (m, 2 H) 6.84 (d, J=7.97 Hz, 1 H) 7.21 (t, J=7.69 Hz, 1 H) 8.08 (s, 1 H).

実施例6 (86)

14-オキサー14- (3-メチル-4-メチルチオフェニル) -5- (4 -カルボキシチアゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4, 15,

15 16, 17, 18, 19, 20ーデカノルー5ーチアー8ーアザプロスタン
TLC:Rf0.36 (クロロホルム:メタノール:酢酸=9:1:0.1);
NMR (CDCl₃): δ 1.93 (m, 1 H) 2.38 (m, J=14.28 Hz, 2 H) 2.36 (s, 3 H) 2.40 (s, 3 H) 2.60 (m, 1 H) 3.26 (ddd, J=13.30, 10.40, 5.22 Hz, 1 H) 3.50 (ddd, J=13.30, 10.40, 5.36 Hz, 1 H) 3.75 (m, 1 H) 4.04 (m, 4 H) 6.72 (m, 2 H) 7.17 (d, J=7.97 Hz, 1 H)

実施例6 (87)

8.08 (s, 1 H).

20

14-オキサー14-(4-クロロー3,5-ジメチルフェニル)-5-(4 -カルボキシチアゾールー2-イル)-9-オキソー1,2,3,4,15,

25 16, 17, 18, 19, 20ーデカノルー5ーチアー8ーアザプロスタン TLC:Rf0.36 (クロロホルム:メタノール:酢酸=9:1:0.1);

NMR (CDCl₃): δ 1.93 (m, 1 H) 2.34 (m, 2 H) 2.34 (s, 6 H) 2.59 (m, 1 H) 3.25 (ddd, J=13.30, 10.50, 5.49 Hz, 1 H) 3.49 (ddd, J=13.30, 10.50, 5.22 Hz, 1 H) 3.76 (m, 1 H) 3.91 (m, 2 H) 4.09 (m, 2 H) 6.61 (s, 2 H) 8.08 (s, 1 H)₆

5 実施例6(88)

14-オキサー14-(2, 3, 5-トリフルオロフェニル)-5-(4-カルボキシチアゾール-2-イル)-9-オキソー1, 2, 3, 4, 15, 16, 17, 18, 19, 20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン TLC: Rf0.32(クロロホルム: メタノール: 酢酸=9:1:0.1);

NMR (CDCl₂): δ 1.95 (m, 1 H) 2.28 (m, 1 H) 2.44 (m, 1 H) 2.62 (m, 1 H) 3.31 (m, 1 H) 3.51 (m, 1 H) 3.72 (m, 1 H) 4.05 (m, 3 H) 4.32 (dd, J=9.75, 2.88 Hz, 1 H) 6.55 (m, 2 H) 8.09 (s, 1 H)₀

実施例6 (89)

15 14ーオキサー14ー(4ーフルオロー3ートリフルオロメチルフェニル) -5ー(4ーカルボキシチアゾールー2ーイル) -9ーオキソー1, 2, 3, 4, 15, 16, 17, 18, 19, 20ーデカノルー5ーチアー8ーアザブロスタン

TLC: Rf0.36 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=9:1:0.1);

20 NMR (CDCl₃): δ 1.98 (m, 1 H) 2.27 (m, 1 H) 2.44 (m, 1 H) 2.60 (m, 1 H) 3.29 (ddd, J=13.30, 10.20, 5.08 Hz, 1 H) 3.48 (ddd, J=13.30, 10.20, 4.94 Hz, 1 H) 3.70 (m, 1 H) 4.01 (m, 3 H) 4.27 (dd, J=9.61, 3.02 Hz, 1 H) 7.08 (m, 3 H) 8.09 (s, 1 H)₀.

実施例6 (90)

25 14-オキサー14-(4-クロロー3-フルオロフェニル) -5-(4-カルボキシチアゾールー2-イル) -9-オキソー1, 2, 3, 4, 15,

PCT/JP03/02478 WO 03/074483

16, 17, 18, 19, 20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン TLC: Rf 0.41 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=9:1:0.1); NMR (CDCl₃): δ 1.96 (m, 1 H) 2.26 (m, 1 H) 2.43 (m, 1 H) 2.59 (m, 1 H) 3.27 (ddd, J=13.32, 10.30, 5.22 Hz, 1 H) 3.48 (ddd, J=13.32, 10.30, 5.40 Hz, 1 H) 3.71 (m, 1 H) 3.93 (m, 2 H) 4.08 (m, 1 H) 4.21 (dd, J=9.75, 3.16 Hz, 1 H) 6.64 (m, 1 H) 6.72 (dd, J=10.44, 2.75 Hz, 1 H) 7.28 (t, J=8.65 Hz, 1 H) 8.09 (s, 1 H)_o

実施例6 (91)

ルボキシチアゾールー2ーイル) -9-オキソー1, 2, 3, 4, 20-ペ 10 ンタノルー5ーチアー8ーアザプロストー13-エン TLC: Rf 0.22 (クロロホルム: メタノール=9:1): NMR (CDCl₃): δ 1.63 (m, 7 H) 2.35 (m, 3 H) 3.39 (m, 3 H) 3.78 (m, 1 H) 3.94 (t, J=6.18 Hz, 2 H) 4.18 (m, 2 H) 5.09 (m, 2 H) 5.56 (dd, J=15.38, 8.52 Hz, 2 H) 5.81 15 (dd, J=15.38, 5.77 Hz, 1 H) 6.89 (m, 3 H) 7.26 (m, 2 H) 8.07 (s, 1 H)

実施例6 (92)

20

25

(13E. 15α) -20-フェノキシ-15-ヒドロキシ-5- (4-カ ルボキシチアゾールー2ーイル) -9-オキソー1、2、3、4-テトラノ ルー5ーチアー8ーアザプロストー13ーエン

TLC: Rf 0.22 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 1.47 (m, 6 H) 1.76 (m, 3 H) 2.35 (m, 3 H) 3.38 (m, 3 H) 3.79 (m, 1 H) 3.94 (t, J=6.32 Hz, 2 H) 4.16 (m, 2 H) 4.76 (m, 2 H) 5.55 (ddd, J=15.31, 8.58, 0.82 Hz, 1 H) 5.8 0 (dd, J=15.38, 5.77 Hz, 1 H) 6.91 (m, 3 H) 7.27 (m, 2 H) 8.08 (s, 1 H).

実施例7(1)~(2)

参考例11で製造した化合物の代わりに相当する誘導体を用いて、実施例 3と同様の操作に付すことにより、以下に示す本発明化合物を得た。

5 実施例7(1)

2-(2-(2-(4-(2-ヒドロキシメチルフェニル) フェニル) <math>-5 ーオキソピロリジン-1ーイル) エチルチオ) チアゾールー4ーカルボン酸・エチルエステル

10 TLC:Rf0.11 (酢酸エチル: n ーヘキサン=3:1);
NMR (CDCl₃): δ 8.02 (s, 1H), 7.59-7.55 (m, 1H), 7.44-7.32 (m, 4H), 7.30-7.23 (m, 3H), 4.93-4.86 (m, 1H), 4.58 (d, J = 5.4 Hz, 2H), 4.38 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 3.99-3.87 (m, 1H), 3.51-3.30 (m, 2H), 3.16-3.05 (m, 1H), 2.68-2.45 (m, 3H), 2.03-1.89 (m, 2.68-2.45 (m, 2H), 2.68-

1H), 1.81 (t, J = 5.4 Hz, 1H), 1.38 (t, J = 7.2 Hz, 3H),

実施例7 (2)

15

2-(2-(2-(4-(2-プロポキシエチル) フェニル) -5-オキソピロリジン<math>-1-イル) エチルチオ) チアゾール-4-カルボン酸・エチル エステル

20 TLC: Rf 0.13 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.00 (s, 1H), 7.19 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.12 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 4.79 (m, 1H), 4.40 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 3.93 (m, 1H), 3.61 (t, J = 7.2 Hz, 2H), 3.44-3.32 (m, 4H), 3.01 (m, 1H), 2.87 (t, J = 7.2 Hz, 2H), 2.64-2.34 (m, 3H), 1.88 (m, 1H), 1.68-1.48 (m, 2H), 1.40 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 0.89 (t, J = 7.2 Hz, 3H)₀

実施例8 (1) ~ (2)

実施例1で製造した化合物の代わりに実施例7 (1) または7 (2) で製造した化合物を用いて、実施例2と同様の操作に付すことにより、以下に示す本発明化合物を得た。

実施例8 (1)

5

10

2- (2- (2- (4- (2-ヒドロキシメチルフェニル) フェニル) -5 -オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) チアゾールー4-カルボン酸

- 15 TLC: Rf 0.16 (塩化メチレン: メタノール=5:1);
 - NMR (CDCl₃) : δ 8.08 (s, 1H), 7.58-7.53 (m, 1H), 7.45-7.32 (m, 4H), 7.29-7.22 (m, 3H), 4.83-4.76 (m, 1H), 4.61 (s, 2H), 4.05-3.96 (m, 1H), 3.37-3.21 (m, 3H), 2.70-2.44 (m, 3H), 2.07-1.94 (m, 1H)₀
- 20 実施例8 (2)

2- (2- (2- (4- (2-プロポキシエチル) フェニル) -5-オキソ ピロリジン-1-イル) エチルチオ) チアゾールー4ーカルボン酸 TLC: Rf 0.27 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=9:1:0.1); NMR (CDCl₃): δ 8.06 (s, IH), 7.25 (d, J = 8.1 Hz, 2H), 7.13 (d, J = 8.1 Hz, 2H), 5 4.67 (m, 1H), 3.94 (m, 1H), 3.67 (t, J = 6.9 Hz, 2H), 3.43 (t, J = 6.9 Hz, 2H), 3.35-3.04 (m, 3H), 2.90 (t, J = 6.9 Hz, 2H), 2.70-2.36 (m, 3H), 1.94 (m, 1H), 1.69-1.50 (m, 2H), 0.90 (t, J = 7.2 Hz, 3H)。

実施例9

10 (13E, 15α) -15-ヒドロキシ-5-(4-(2-(2-エチルー 2-メチルブタノイルオキシ)エトキシカルボニル)チアゾール-2-イル) -9-オキソ-1, 2, 3, 4-デトラノル-5-チア-8-アザプロスト -13-エン

- 15 実施例2(2)で製造した化合物(312mg)、2-(2-エチルー2 ーメチルブタノイルオキシ)エタノール(700mg)およびトリエチルア ミン(0.33mL)を酢酸エチル(8mL)に溶解後、5分間撹拌した。反応被 に1-メタンスルホニルオキシベンソトリアゾール(341mg)を加えて 室温で3時間撹拌した。反応液に水を加えて酢酸エチルで抽出した。抽出液 20 を水、飽和炭酸木素ナトリウム水溶液および飽和食塩水で順次洗浄し、無水
- 20 を水、飽和炭酸水素ナトリウム水溶液および飽和食塩水で順次洗浄し、無水 硫酸ナトリウムで乾燥後、減圧濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマ トグラフィー (ヘキサン:酢酸エチル=1:3→酢酸エチル)で精製し、下

記物性値を有する本発明化合物 (316mg) を得た。

TLC: Rf 0.30 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 8.00 (s, 1H), 5.79 (d, J = 15.6, 5.7 Hz, 1H), 5.54 (ddd, J = 15.6, 8.4, 1.0 Hz, 1H), 4.55 (m, 2H), 4.40 (m, 2H), 4.20 (m, 1H), 4.10 (m, 1H), 3.79 (m, 1H), 3.53-3.31 (m, 3H), 2.50-2.19 (m, 3H), 2.09 (d, J = 4.7 Hz, 1H), 1.83 -1.61 (m, 3H), 1.58-1.20 (m, 10H), 1.10 (s, 3H), 0.95-0.78 (m, 9H).

実施例9 (1) ~ 実施例9 (4)

実施例2 (2) で製造した化合物の代わりに相当するカルボン酸誘導体を 10 用いて、実施例9と同様の操作に付すことにより、下記の本発明化合物を得 た。

実施例9 (1)

(13E, 15α) -15-ヒドロキシ-1, 6-(1, 4-インターフェ
 15 ニレン) -9-オキソ-2, 3, 4, 5-テトラノル-8-アザプロストー
 13-エン酸・2-(2-エチルー2-メチルプタノイルオキシ) エチルエステル

TLC: Rf 0.28 (酢酸エチル);

20 NMR (CDCl₃): δ 7.92 (d, J = 8.1 Hz, 2H), 7.25 (d, J = 8.1 Hz, 2H), 5.59 (dd, J = 15.6, 6.3 Hz, 1H), 5.39 (dd, J = 15.6, 8.7 Hz, 1H), 4.55 (m, 2H), 4.41 (m, 2H), 4.12

(m, 1H), 3.80 (m, 2H), 3.11 (m, 1H), 3.00-2.80 (m, 2H), 2.44-2.25 (m, 2H), 2.16 (m, 1H), 1.79-1.23 (m, 14H), 1.10 (s, 3H), 0.95-0.78 (m, 9H)₀

実施例9 (2)

5 (13E, 15α) -15-ヒドロキシ-1, 5-(2, 5-インターチェ ニレン) -9-オキソ-2, 3, 4-トリノル-8-アザプロスト-13-エン酸・2-(2-エチル-2-メチルブタノイルオキシ) エチルエステル TLC:Rf 0.26 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 7.62 (d, J = 3.3 Hz, 1H), 6.81 (d, J = 3.3 Hz, 1H), 5.68 (dd, J = 15.6, 6.3 Hz, 1H), 5.48 (dd, J = 15.6, 8.7 Hz, 1H), 4.47 (m, 2H), 4.38 (m, 2H), 4.18-4.00 (m, 2H), 3.60 (m, 1H), 2.99 (m, 1H), 2.83 (t, J = 7.8 Hz, 2H), 2.50-2.16 (m, 3H), 1.97-1.23 (m, 16H), 1.10 (s, 3H), 0.98-0.80 (m, 9H)₀

実施例9 (3)

15 (13E, 15α) -15-ヒドロキシ-9-オキソ-5-チア-8-アザプロスト-13-エン酸・2-(2-エチル-2-メチルブタノイルオキシ)エチルエステル

TLC: Rf 0.26 (酢酸エチル):

NMR (CDCl₃): δ 5.73 (dd, J = 15.3, 5.7 Hz, 1H), 5.52 (dd, J = 15.3, 9.0 Hz, 1H),
20 4.28 (s, 4H), 4.15 (m, 2H), 3.66 (m, 1H), 3.09 (m, 1H), 2.77-2.50 (m, 4H), 2.49-2.20 (m, 5H), 1.96-1.82 (m, 2H), 1.80-1.22 (m, 14H), 1.10 (s, 3H), 0.94-0.80 (m, 9H)_α

実施例9 (4)

(15α) -15-ヒドロキシ-5- (4- (2- (2-エチル-2-メチルブタノイルオキシ) エトキシカルボニル) チアゾール-2-イル) -9- オキソ-1, 2, 3, 4-テトラノル-5-チア-8-アザプロスタン

TLC: Rf 0.45 (酢酸エチル):

NMR (CDCl₃): δ 0.85 (m, 9 H) 1.10 (s, 3 H) 1.51 (m, 16 H) 1.98 (m, 1 H) 2.13 (m, 1 H) 2.39 (m, 3 H) 3.59 (m, 6 H) 4.39 (m, 2 H) 4.52 (m, 2 H) 7.97 (s, 1 H)₀.

5 実施例10

14-オキサー14-(3,5-ジクロロフェニル)-5-(4-ヒドロキシメチルチアゾール-2-イル)-9-オキソー1,2,3,4,15,16,17,18,19,20-デカノル-5-チア-8-アザプロスタン

10 実施例5 (32)で製造した化合物 (125 mg)のテトラヒドロフラン (3 mL)溶液に水素化ホウ素ナトリウム40 mgを加え室温で1日間撹拌した。反応混合物に水を注いだ後,酢酸エチルで抽出した。有機層を水および飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (n ーヘキサン:酢酸エチル15 = 1:4)で精製し、下記物性値を有する本発明化合物(68.9 mg)得た。TLC:Rf0.34(酢酸エチル):

NMR (CDCl₃): δ 1.93 (m, 1 H) 2.22 (m, 1 H) 2.38 (m, 1 H) 2.53 (m, 2 H) 3.34 (m, 1 H) 3.51 (m, 2 H) 3.93 (m, 2 H) 4.11 (m, 2 H) 4.68 (br. s., 2 H) 6.77 (d, J=1.70 Hz, 2 H) 6.99 (t, J=1.70 Hz, 1 H) 7.05 (s, 1 H)₆

20

実施例11

(2R) -2-(3,5-ジクロロフェノキシメチル) -1-(2-(4-メトキシメチル-1,3-チアゾール-2-イルチオ) エチル) ピロリジン -5-オン

5 アルゴン雰囲気下、実施例10で製造した化合物(112mg)のテトラ ヒドロフラン(1mL)溶液に水素化ナトリウム(13mg)を加え、室温 で30分間撹拌した。反応溶液にヨウ化メチル(0.1mL)を加え、さらに1 時間撹拌した。反応混合物に水を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を水 および飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、濃縮した。得 10 られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(nーヘキサン:酢酸エ チル=1:4→酢酸エチル)で精製し、下配物性値を有する本発明化合物(98.2

TLC: Rf 0.44 (酢酸エチル);

mg) を得た。

- NMR (CDCl₃): δ 1.96 (m, 1 H) 2.22 (m, 1 H) 2.38 (ddd, J=16.90, 9.80, 5.13 Hz, 1

 15 H) 2.54 (ddd, J=16.90, 9.80, 7.30 Hz, 1 H) 3.42 (s, 3 H) 3.42 (m, 3 H) 3.87 (ddd, J=13.55, 7.78, 6.04 Hz, 1 H) 3.97 (dd, J=9.60, 4.00 Hz, 1 H) 4.10 (ddd, J=11.63, 7.78, 3.30 Hz, 1 H) 4.18 (dd, J=9.60, 3.90 Hz, 1 H) 4.48 (m, 2 H) 6.78 (d, J=1.65 Hz, 2 H) 6.98 (t, J=1.65 Hz, 1 H) 7.09 (s, 1 H).
- 20 実施例12

2- (2- ((2R) -2- (3, 5-ジクロロフェノキシメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボキサミド

実施例6(32)で製造した化合物(300mg)のトルエン(4.0mL)溶液に、オキザリルクロリド(0.07mL)、ジメチルホルムアミド(1滴)を加え、室温で40分間撹拌した。反応溶液を濃縮し、無水テトラヒドロフラン(2.0mL)に溶解した。アンモニア水(1.0mL)に上配のテトラヒドロフラン溶液を0℃で加え、30分間撹拌した。反応混合物を濃縮し、ジクロロメタンで抽出した。有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥し、濃縮し、得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチル)で精製し、下記物性値を有する本発明化合物(280mg)を得た。

TLC: Rf 0.55 (酢酸エチル):

NMR (CDCl₃): δ 8.02 (s, 1H), 7.99 (s, 1H), 7.01 (t, J = 1.5 Hz, 1H), 6.78 (d, J = 1.5 Hz, 2H), 5.65 (s, 1H), 4.17-3.91 (m, 4H), 3.63 (m, 1H), 3.50 (m, 1H), 3.31 (m, 1H), 2.53 (m, 1H), 2.40 (m, 1H), 2.22 (m, 1H), 1.92 (m, 1H), 2.53 (m, 1H), 2.40 (m, 1H), 2.22 (m, 1H), 2.53 (m, 1H), 2.40 (m, 1H), 2.22 (m, 1H), 2.53 (m, 1H

実施例12(1)~12(4)

アンモニア水の代わりに相当するアミン誘導体、アミド誘導体またはスル 20 ホンアミド誘導体を用いて、実施例12と同様の操作に付すことにより、以

下に示す本発明化合物を得た。

実施例12(1)

2- (2- ((2R) -2- (3, 5-ジクロロフェノキシメチル) -5-5 オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -N, N-ジメチル-1, 3-チアゾール-4-カルボキサミド

TLC: Rf 0.23 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₂): δ 1.94 (m, 1 H) 2.23 (m, 1 H) 2.38 (ddd, J=16.93, 9.80, 5.00 Hz, 1

10 H) 2.53 (ddd, J=16.93, 9.70, 7.23 Hz, 1 H) 3.10 (s, 3 H) 3.22 (s, 3 H) 3.47 (m, 3 H)

3.92 (m, 2 H) 4.06 (m, 1 H) 4.14 (dd, J=9.60, 3.90 Hz, 1 H) 6.77 (d, J=1.74 Hz, 2 H) 6.99 (t, J=1.74 Hz, 1 H) 7.68 (s, 1 H).

実施例12(2)

15 (2R) -2-(3, 5-ジクロロフェノキシメチル) -1-(2-(4-(4-メチルピペラジン-1-イルカルボニル) -1, 3-チアゾール-2-イルチオ) エチル) ピロリジン-5-オン

TLC:Rf0.55 (塩化メチレン:メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 1.93 (m, 1 H) 2.23 (m, 1 H) 2.31 (s, 3 H) 2.46 (m, 6 H) 3.47 (m,

3 H) 3.80 (m, 4 H) 3.95 (m, 2 H) 4.08 (m, 2 H) 6.76 (d, J=1.74 Hz, 2 H) 6.99 (t, J=1.74 Hz, 1 H) 7.71 (s, 1 H).

寒施例12(3)

5 2-(2-((2R)-2-(3,5-ジクロロフェノキシメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-N-メチルスルホニル-1, 3-チアゾール-4-カルボキサミド

TLC: Rf 0.47 (塩化メチレン: メタノール=9:1);

NMR (DMSO-D6): δ 8.00 (s, 1H), 7.15 (d, J = 1.8 Hz, 2H), 7.11 (t, J = 1.8 Hz, 1H), 4.59 (m, 1H), 4.16-4.00 (m, 2H), 3.70 (m, 1H), 3.50-3.20 (m, 2H), 2.97 (s, 3H),

10 1H), 4.59 (m, 1H), 4.16-4.00 (m, 2H), 3.70 (m, 1H), 3.50-3.20 (m, 2H), 2.97 (s, 3H), 2.60-2.25 (m, 2H), 2.25-2.00 (m, 2H), 1.85 (m, 1H),

実施例12(4)

N-ベンソイル-2-(2-((2R)-2-(3,5-ジクロロフェノキ 5 シメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チ アゾール-4-カルボキサミド

TLC: Rf 0.20 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:2);

NMR (CDCl₃): δ 8.21 (s, 1H), 8.00-7.92 (m, 2H), 7.61 (m, 1H), 7.55-7.46 (m, 2H), 6.99 (t, J = 1.5 Hz, 1H), 6.71 (d, J = 1.5 Hz, 2H), 4.10-3.88 (m, 4H), 3.72-3.54

20 (m, 2H), 3.42 (m, 1H), 2.44 (m, 1H), 2.35-2.06 (m, 2H), 1.86 (m, 1H).

実施例13 (1) ~13 (8)

25

参考例3で製造した化合物またはその代わりに相当するアルデヒド誘導体、 および参考例9で製造した化合物の代わりに相当するアミン誘導体を用いて、 実施例1と同様の操作に付すことにより、以下に示す本発明化合物を得た。

実施例13(1)

5

10

2-(2-((2R)-2-(2-t)7 + h) + h) - 5- + + yピロリジン-1-(4-h) エチルチオ)-1, 3-(4-h) エチルチオ) で ブチルエステル

TLC: Rf 0.22 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:1):

NMR (CDCl₃): δ 0.96 (t, J=7.30 Hz, 3 H) 1.44 (m, 2 H) 1.74 (m, 2 H) 2.10 (m, 1 H) 2.26 (m, 1 H) 2.41 (m, 1 H) 2.63 (m, 1 H) 3.39 (m, 1 H) 3.51 (m, 1 H) 3.64 (m, 1 H) 3.94 (m, 1 H) 4.13 (dd, J=9.60, 3.60 Hz, 1 H) 4.21 (m, 1 H) 4.33 (m, 2 H) 4.57 (dd, J=9.60, 3.00 Hz, 1 H) 7.10 (m, 1 H) 7.19 (m, 1 H) 7.33 (m, 1 H) 7.42 (m, 1 H) 7.71 (m, 3 H) 7.94 (s, 1 H)₆

実施例13(2)

2- (2- ((2R) -2- (3-エチルフェノキシメチル) -5-オキソ

15 ピロリジンー1ーイル)エチルチオ)ー1、3ーチアゾールー4ーカルボン 酸・プチルエステル

TLC: Rf 0.28 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 0.97 (t, J=7.30 Hz, 3 H) 1.20 (t, J=7.70 Hz, 3 H) 1.45 (m, 2 H)
1.73 (m, 2 H) 2.03 (m, 1 H) 2.21 (m, 1 H) 2.37 (m, 1 H) 2.59 (m, 3 H) 3.48 (m, 3 H)
20 3.95 (m, 2 H) 4.14 (m, 1 H) 4.35 (m, 3 H) 6.73 (m, 3 H) 7.15 (m, 1 H) 7.98 (s, 1 H).

実施例13(3)

2-(2-((2R) -5-オキソー2-(3-トリフルオロメチルフェノキシメチル)ピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー4-カルボン酸・ブチルエステル

5 TLC: Rf 0.63 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): \$ 0.97 (t, J=7.32 Hz, 3 H) 1.45 (m, 2 H) 1.74 (m, 2 H) 2.10 (m, 1 H) 2.25 (m, 1 H) 2.40 (ddd, J=16.84, 9.98, 5.22 Hz, 1 H) 2.61 (ddd, J=16.84, 9.98, 7.14 Hz, 1 H) 3.32 (ddd, J=13.46, 9.25, 5.68 Hz, 1 H) 3.48 (ddd, J=13.46, 9.25, 5.18 Hz, 1 H) 3.62 (ddd, J=13.90, 9.00, 5.50 Hz, 1 H) 3.88 (ddd, J=13.90, 9.00, 5.50 Hz, 1 H) 3.62 (ddd, J=13.90, 9.00, 5.50 Hz, 1 H) 3.62 (ddd, J=13.90, 9.00, 5.50 Hz, 1 H) 3.63 (ddd, J=13.90, 9.00, 5.50 Hz, 1 H) 3.64 (ddd, J=13.90, 9.00, 5.50 Hz, 1 H) 3.65 (ddd, J=13.90, 9.00, 5.

10 H) 4.06 (dd, J=10.34, 3.02 Hz, 1 H) 4.17 (m, 1 H) 4.32 (t, J=6.68 Hz, 2 H) 4.68 (dd, J=10.34, 3.02 Hz, 1 H) 7.09 (m, 1 H) 7.20 (m, 2 H) 7.35 (m, 1 H) 7.96 (s, 1 H)_o

実施例13(4)

 2-(2-((2R) -5-オキソー2-(3-トリフルオロメトキシフエ 15 ノキシメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール -4-カルボン酸・プチルエステル

TLC: Rf 0.64 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 0.97 (t, J=7.32 Hz, 3 H) 1.45 (m, 2 H) 1.74 (m, 2 H) 2.07 (m, 1 H) 2.24 (m, 1 H) 2.39 (ddd, J=16.90, 10.00, 5.20 Hz, 1 H) 2.59 (ddd, J=16.90, 10.20,

20 7.15 Hz, 1 H) 3.33 (ddd, J=13.40, 9.00, 5.80 Hz, 1 H) 3.49 (ddd, J=13.40, 9.20, 5.20 Hz, 1 H) 3.60 (ddd, J=13.70, 9.00, 5.20 Hz, 1 H) 3.89 (ddd, J=13.70, 9.20, 5.80 Hz, 1 H) 4.02 (dd, J=10.25, 3.48 Hz, 1 H) 4.15 (m, 1 H) 4.32 (t, J=6.68 Hz, 2 H) 4.57 (dd, J=10.25, 3.11 Hz, 1 H) 6.82 (m, 3 H) 7.24 (m, 1 H) 7.97 (s, 1 H),

25 実施例13(5)

3- ((2R) -2- (3, 5-ジクロロフェノキシメチル) -5-オキソ

ピロリジン-1-イルメチル)フェノキシ酢酸・エチルエステル

TLC: Rf 0.25 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 1.30 (t, J=7.14 Hz, 3 H) 1.96 (m, 1 H) 2.21 (m, 1 H) 2.46 (m, 1 H) 2.63 (m, 1 H) 3.87 (m, 3 H) 4.21 (d, J=15.11 Hz, 1 H) 4.27 (q, J=7.14 Hz, 2 H)

5 4.56 (s, 2 H) 4.83 (d, J=15.11 Hz, 1 H) 6.68 (d, J=1.65 Hz, 2 H) 6.76 (m, 1 H) 6.81 (m, 1 H) 6.88 (m, 1 H) 6.97 (t, J=1.65 Hz, 1 H) 7.20 (t, J=7.80 Hz, 1 H),

実施例13(6)

 (2E) -3-(3-((2R) -2-(3, 5-ジクロロフェノキシメチ
 ル) -5-オキソピロリジン-1-イルメチル)フェニル)-2-プロペン 酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.25 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:1):

NMR (CDCl₃): δ 1.97 (m, 1 H) 2.23 (m, 1 H) 2.48 (m, 1 H) 2.66 (m, 1 H) 3.81 (s, 3 H) 3.88 (m, 3 H) 4.40 (d, J=15.11 Hz, 1 H) 4.74 (d, J=15.11 Hz, 1 H) 6.38 (d, J=16.21 Hz, 1 H) 6.62 (d, J=1.79 Hz, 2 H) 6.95 (t, J=1.79 Hz, 1 H) 7.30 (m, 2 H)

7.38 (m, 2 H) 7.59 (d, J=16.21 Hz, 1 H)_o

実施例13(7)

3-(3-((2R)-2-(3,5-ジクロロフェノキシメチル)-5 オキソピロリジン-1-イルメチル)フェニル)プロパン酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.22 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 1.96 (m, 1 H) 2.21 (m, 1 H) 2.56 (m, 4 H) 2.88 (t, J=7.69 Hz, 2 H) 3.66 (s, 3 H) 3.86 (m, 3 H) 4.25 (d, J=15.11 Hz, 1 H) 4.80 (d, J=15.11 Hz, 1 H) 25 6.66 (d, J=1.65 Hz, 2 H) 6.97 (t, J=1.65 Hz, 1 H) 7.08 (m, 3 H) 7.20 (t, J=7.83 Hz, 1 H)₀

実施例13(8)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (ピリジン-2-イルオキシメチ

ル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カル

5 ボン酸・エチルエステル

TLC: Rf 0.50 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): 8 1.38 (t, J=7.00 Hz, 3 H) 1.98 (m, 1 H) 2.21 (m, 1 H) 2.34 (m, 1 H) 2.52 (m, 1 H) 3.50 (m, 3 H) 3.97 (m, 1 H) 4.16 (m, 1 H) 4.38 (m, 3 H) 4.53 (dd, J=12.00, 4.0 0 Hz, 1 H) 6.69 (m, 1 H) 6.88 (m, 1 H) 7.56 (m, 1 H) 8.01 (s, 1 H) 8.10 (m, 1 H)₀

実施例14(1)~14(52)

実施例1で製造した化合物の代わりに実施例13(1)~14(8)で製造した化合物またはその代わりに相当するエステルを用いて、実施例2と同15 様の操作に付すことにより、以下に示す本発明化合物を得た。

実施例14(1)

(15α, 13E) -15-ヒドロキシ-9-オキソ-17-フェニル-18, 19, 20-トリノル-5-チア-8-アザプロスト-13-エン酸

20

TLC: Rf 0.44 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₂): δ 7.37-7.15 (m, 5H), 5.78 (dd, J = 15.3, 5.4 Hz, 1H), 5.60 (ddd, J

= 15.3, 8.4, 1.2 Hz, 1HJ, 4.25-4.10 (m, 2HJ), 3.64 (m, 1HJ), 3.12 (m, 1HJ), 2.82-2.10 (m, 12H), 2.00-1.70 (m, 5HJ)₆

実施例14(2)

5 (15 α, 13 E) -15-ヒドロキシー9-オキソー18-フェニルー19, 20-ジノルー5-チアー8-アザプロストー13-エン酸
 TLC:Rf0.43 (クロロホルム:メタノール=9:1);
 NMR (CDCl₃): δ 7.37-7.15 (m, 5H), 5.72 (dd, J=15.3, 5.7 Hz, 1H), 5.50 (dd, J=15.3, 8.4 Hz, 1H), 4.65-4.08 (m, 4H), 3.63 (m, 1H), 3.10 (m, 1H), 2.72-2.19 (m, 1H)

10 11H), 1.99-1.50 (m, 7H),

実施例14(3)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (5-オキソ-5, 6, 7, 8-テトラヒドロナフタレン-1-イルオキシメチル) ピロリジン-1-イル)

15 エチルチオ) -1、3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC:Rf0.59 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=90:10:1);
NMR(CDCl₃): δ 2.07 (m, 3 H) 2.31 (m, 1 H) 2.47 (m, 1 H) 2.64 (m, 3 H) 2.83 (m, 2 H) 3.28 (m, 1 H) 3.51 (m, 1 H) 3.73 (m, 1 H) 4.04 (m, 3 H) 4.26 (dd, J=10.00, 3.00

20 Hz, 1 H) 7.02 (m, 1 H) 7.27 (m, 1 H) 7.70 (m, 1 H) 8.09 (s, 1 H)₆

実施例14(4)

2-(2-((2R)-2-(3,5-ジフルオロフェノキシメチル)-5 -オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

5 TLC: Rf 0.52 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.95 (m, 1 H) 2.23 (m, 1 H) 2.41 (ddd, J=17.10, 9.90, 5.50 Hz, 1 H) 2.58 (ddd, J=17.10, 10.10, 7.10 Hz, 1 H) 3.26 (ddd, J=13.50, 10.00, 5.40 Hz, 1 H) 3.48 (dd d, J=13.50, 10.00, 5.40 Hz, 1 H) 3.65 (ddd, J=13.50, 10.00, 5.40 Hz, 1 H) 3.90 (m, 1 H) 3.95 (dd, J=9.90, 4.70 Hz, 1 H) 4.08 (m, 1 H) 4.23 (dd, J=9.90, 3.00 Hz, 1 H) 6.43 (m, 3 H) 8.08 (s, 1 H)_a

実施例14(5)

15

2-(2-((2R)-2-(4-メトキシ-2-ニトロフェノキシメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾールー 4-カルボン酸

TLC:Rf0.43 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.91 (m, 1 H) 2.28 (m, 1 H) 2.43 (ddd, J=17.00, 10.20, 6.60 Hz, 1 H) 2.60 (ddd, J=17.00, 10.20, 6.60 Hz, 1 H) 3.34 (ddd, J=13.20, 10.20, 5.20 Hz, 1 H) 3.51 (d dd, J=13.20, 10.20, 5.20 Hz, 1 H) 3.76 (m, 1 H) 3.82 (s, 3 H) 4.09 (m, 3 H) 4.25 (m, 1 H) 7.04 (d, J=9.00 Hz, 1 H) 7.11 (dd, J=9.00, 3.00 Hz, 1 H) 7.41 (d,
実施例14 (6)

J=3.00 Hz, 1 H) 8.07 (s, 1 H),

2-(2-((2R) - 2-(4-アセチル-3-フルオロフェノキシメチ
 ル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC:Rf0.50 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.99 (m, 1 H) 2.28 (m, 1 H) 2.44 (m, 1 H) 2.59 (d, J=4.90 Hz, 3 H) 2.59 (m, 1 H) 3.28 (ddd, J=13.50, 10.40, 5.40 Hz, 1 H) 3.48 (ddd, J=13.50, 10.40, 5.40 Hz, 1 H) 3.70 (m, 1 H) 3.94 (ddd, J=13.50, 10.40, 5.40 Hz, 1 H) 4.10 (m, 2 H)

4.33 (dd, J=9.60, 3.00 Hz, 1 H) 6.65 (dd, J=12.50, 2.50 Hz, 1 H) 6.76 (dd, J=8.65, 2.50 Hz, 1 H) 7.89 (t, J=8.65 Hz, 1 H) 8.10 (s, 1 H)。

実施例14(7)

2- (2- ((2R) -2- (3-エチニルフェノキシメチル) -5-オキ 10 ソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアソール-4-カルボン酸

TLC: Rf 0.48(クロロホルム: メタノール: 酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.95 (m, 1 H) 2.25 (m, 1 H) 2.42 (m, 1 H) 2.59 (m, 1 H) 3.08 (s, 1 H) 3.27 (ddd, J=13.50, 10.20, 5.00 Hz, 1 H) 3.49 (ddd, J=13.50, 10.20, 5.00 Hz, 1 H) 3.74 (m, 1 H) 4.18 (dd, J=10.00, 3.00 Hz, 1 H) 6.88 (m, 1 H) 7.00 (m, 1 H) 7.13 (m, 1 H) 7.24 (m, 1 H) 8.08 (s, 1 H)。

実施例14(8)

2-(2-((2R)-2-(4-ホルミル-3-メトキシフェノキシメチ
 20 ル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC:Rf0.48 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 2.02 (m, 1 H) 2.29 (m, 1 H) 2.45 (ddd, J=17.00, 10.00, 7.00 Hz, 1 H) 2.63 (ddd, J=17.00, 10.00, 7.00 Hz, 1 H) 3.29 (ddd, J=13.40, 10.20, 5.20 Hz, 1 H) 3.49 (d dd, J=13.40, 10.20, 5.20 Hz, 1 H) 3.71 (m, 1 H) 3.90 (s, 3 H) 3.94 (m, 1 H) 4.11 (m, 2 H) 4.38 (m, 1 H) 6.44 (d, J=2.20 Hz, 1 H) 6.56 (m, 1 H) 7.81 (d, J=2.20 Hz, 1 H) 6.56 (m, 1 H) 7.81 (d, J=2.20 Hz, 1 H) 6.56 (m, 1 H) 7.81 (d, J=2.20 Hz, 1 H) 6.56 (m, 1 H) 7.81 (d, J=2.20 Hz, 1 H) 6.56 (m, J=2.20 Hz, I H) 6.56 (m, J=2.20 Hz,

J=8.50 Hz, 1 H) 8.10 (s, 1 H) 10.29 (s, 1 H).

実施例14(9)

2- (2- ((2R) - 2- (2-クロロ-3, 5-ジフルオロフェノキシ メチル) - 5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) - 1, 3-チア ゾール-4-カルボン酸

TLC:Rf0.54 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.96 (m, 1 H) 2.38 (m, 2 H) 2.69 (m, 1 H) 3.29 (m, 1 H) 3.55 (m, 1 H) 3.78 (m, 1 H) 4.00 (m, 2 H) 4.17 (m, 1 H) 4.33 (dd, J=10.20, 2.80 Hz, 1 H) 6.58

10 (m, 2 H) 8.09 (s, 1 H).

実施例14(10)

 $(15\alpha, 13E)$ -15ーヒドロキシー5ー(4ーカルボキシチアゾール -2ーイル)-9ーオキソー18ーフェノキシー1, 2, 3, 4, 19, 2

15 0-ヘキサノルー5-チアー8-アザプロストー13-エン

TLC: Rf 0.59 (クロロホルム: メタノール=4:1);

NMR (CDCl₂): δ 8.07 (s, 1H), 7.31-7.25 (m, 2H), 6.97-6.87 (m, 3H), 5.82 (dd, J = 15.0, 5.1 Hz, 1H), 5.59 (dd, J = 15.0, 8.4 Hz, 1H), 4.30-4.24 (m, 1H), 4.18-4.12 (m, 1H), 4.00 (t, J = 5.7 Hz, 2H), 3.86-3.74 (m, 1H), 3.56-3.27 (m, 5H), 2.53-2.18 (m, 1H), 3.56-3.27 (m, 5H), 3

20 3H), 2.10-1.76 (m, 5H).

実施例14(11)

 $(15\alpha, 13E)$ -15-ヒドロキシ-5-(4-カルボキシチアゾール -2-イル) -9-オキソ-17-フェノキシ-1, 2, 3, 4, 18, 1

25 9, 20-ヘプタノル-5-チア-8-アザプロスト-13-エン TLC:Rf0.38 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=9:1:0.1);

NMR (CDCl₃): δ 8.08 (s, 1H), 7.31-7.26 (m, 2H), 6.98-6.88(m, 3H), 5.86 (dd, J = 15.3, 5.7 Hz, 1H), 5.64 (dd, J = 15.3, 8.4 Hz, 1H), 4.53-4.48 (m, 1H), 4.19-4.07 (m, 3H), 3.81-3.74 (m, 1H), 3.50-3.30 (m, 3H), 2.4 6-2.19 (m, 3H), 2.04-1.99 (m, 1H), 1.79-1.73 (m, 1H), 1.30-1.24 (m, 1H), 0.93-0.83 (m, 1H)₆

5

実施例14(12)

2- (2- ((2R) -2- (3, 5-ジクロロフェニルチオメチル) -5 -オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

- 10 TLC:Rf0.56 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);
 NMR(CDCl₃): δ 1.94 (m, 1 H) 2.32 (m, 2 H) 2.54 (ddd, J=18.30, 10.50, 6.00 Hz, 1 H) 3.17 (dd, J=12.90, 6.90 Hz, 1 H) 3.40 (m, 4 H) 3.96 (m, 2 H) 7.18 (t, J=1.80 Hz, 1 H) 7.21 (d, J=1.80 Hz, 2 H) 8.11 (s, 1 H)。
- 15 実施例14 (13)

 $(15\alpha, 13E)$ -15-ヒドロキシ-5- $(4-\pi)$ ルボキシチアゾール -2-イル) -9-オキソ-18- $(ナフタレン-2-4\pi)$ -1, 2, 3, 4, 19, 20-ヘキサノル-5-チア-8-アザプロスト-13-エン

20 TLC:Rf0.26 (クロロホルム:メタノール:酢酸=9:1:0.1);
NMR (CDCl₃): δ 8.03 (s, 1H), 7.81-7.74 (m, 4H), 7.58 (s, 1H), 7.47-7.39 (m, 2H),
7.31-7.28 (m, 1H), 5.76 (dd, J = 15.3, 5.4 Hz, 1H), 5.52 (dd, J = 15.3, 8.1 Hz, 1H).

4.22-4.07 (m, 4H), 3.79-3.72 (m, 1H), 3.45-3. 25 (m, 3H), 2.79 (t, J = 7.2 Hz, 2H), 2.44-2.18 (m, 3H), 1.84-1.55 (m, 5H)₀

実施例14(14)

5 (15α, 13E) -15-ヒドロキシ-5-(4-カルボキシチアゾール -2-イル) -9-オキソ-19-(ナフタレン-2-イル) -1, 2, 3, 4, 20-ベンタノル-5-チア-8-アザプロスト-13-エン TLC: Rf0.22(クロロホルム:メタノール: 酢酸=9:1:0.1); NMR(CDCl₃): δ 8.07(s, 1H₃, 7.81-7.74(m, 3H₃) 7.59(s, 1H₃, 7.47-7.39(m, 2H₃), 10 7.33-7.28(m, 1H₃), 5.74(dd, J=15.3, 6.0 Hz, 1H₃), 5.49(dd, J=15.9, 9.0 Hz, 1H₃), 4.16-4.07(m, 4H₃), 3.79-3.72(m, 1H₃), 3.45-3. 25(m, 5H₃), 2.79-2.74(m, 2H₃), 2.44-2.18(m, 3H₃), 1.84-1.55(m, 5H₃)。

実施例14(15)

(15α, 13E, 18E) -15-ヒドロキシ-5- (4-カルボキシチ アゾール-2-イル) -9-オキソ-19- (ナフタレン-2-イル) -1, 2, 3, 4, 19, 20-ヘキサノル-5-チア-8-アザプロスト-13, 18-ジエン

TLC: Rf 0.22 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=9:1:0.1);

- 20 NMR (CDCl₃): δ 8.06 (s, 1H), 7.78-7.74 (m, 3H), 7.65 (s, 1H), 7.55 (dd, J = 8.7, 2.8 Hz, 1H), 7.46-7.39 (m, 2H), 6.55 (d, J = 15.3 Hz, 1H), 6.36-6.27 (m, 1H), 5.84 (dd, J = 15.3, 5.4 Hz, 1H), 5.59 (dd, J = 15.0, 9.6 Hz, 1H), 4.30-4.12 (m, 2H), 3.86-3.71 (m, 4H), 3.47-3.32 (m, 3H), 2.47-2.18 (m, 4H), 1.79-1.69 (m, 3H)₆
- 25 実施例14(16)
 2-(2-((2R)-2-ベンジルオキシメチルー5-オキソピロリジン

TLC: Rf 0.36(塩化メチレン: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.06 (s, 1H), 7.40-7.24 (m, 5H), 4.53 (s, 2H), 3.85-3.82 (m, 2H), 3.75-3.56 (m, 2H), 3.52-3.34 (m, 2H), 3.24 (m, 1H), 2.57-2.25 (m, 2H), 2.12 (m, 1H),

5 1.78 (m. 1H)_o

実施例14(17)

2- (2- ((2R) -2- (3-ジメチルアミノフェノキシメチル) -5 -オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-

10 カルボン酸

TLC:Rf 0.44 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.95 (m, 1 H) 2.24 (m, 1 H) 2.42 (ddd, J=17.00, 10.20, 5.70 Hz, 1 H) 2.60 (ddd, J=17.00, 10.20, 6.60 Hz, 1 H) 2.94 (s, 6 H) 3.28 (ddd, J=13.20, 10.40, 5.20 Hz, 1 H) 3.52 (ddd, J=13.20, 10.40, 5.20 Hz, 1 H) 3.92 (m, 4 H) 4.18 (dd,

15 J=9.90, 3.00 Hz, 1 H) 4.79 (br. s., 1 H) 6.26 (m, 2 H) 6.41 (m, 1 H) 7.14 (t, J=8.40 Hz, 1 H) 8.07 (s, 1 H)₀

実施例14(18)

3- ((2R) -2- (3, 5-ジクロロフェノキシメチル) -5-オキソ

20 ピロリジン-1-イルメチル)フェノキシ酢酸

TLC: Rf 0.31 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=90:10:1);

NMR (CDCl₃): δ 1.97 (m, 1 H) 2.23 (m, 1 H) 2.52 (m, 1 H) 2.58 (m, 1 H) 3.88 (m, 3 H) 4.26 (d, J=15.11 Hz, 1 H) 4.59 (s, 2 H) 4.78 (d, J=15.11 Hz, 1 H) 6.67 (d, J=1.65 Hz, 2 H) 6.82 (m, 3 H) 6.96 (t, J=1.65 Hz, 1 H) 7.19 (t, J=7.83 Hz, 1 H).

25

実施例14(19)

(2E) -3-(3-((2R) -2-(3,5-ジクロロフェノキシメチル) -5-オキソピロリジン-1-イルメチル) フェニル) -2-プロペン酸

TLC: Rf 0.46 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=90:10:1);

5 NMR (CDCl₃): δ 1.98 (m, 1 H) 2.25 (m, 1 H) 2.52 (m, 1 H) 2.69 (m, 1 H) 3.86 (m, 3 H) 4.41 (d, J=15.38 Hz, 1 H) 4.76 (d, J=15.38 Hz, 1 H) 6.42 (d, J=16.21 Hz, 1 H) 6.63 (d, J=1.79 Hz, 2 H) 6.96 (t, J=1.79 Hz, 1 H) 7.31 (m, 2 H) 7.42 (m, 2 H) 7.69 (d, J=16.21 Hz, 1 H)_o

10 実施例14(20)

3- (3- ((2R) -2- (3, 5-ジクロロフェノキシメチル) -5-オキソピロリジン-1-イルメチル) フェニル) プロパン酸 TLC:Rf0.64 (酢酸エチル:メタノール=9:1):

NMR (CDCl₃): δ 1.97 (m, 1 H) 2.22 (m, 1 H) 2.48 (m, 1 H) 2.65 (m, 3 H) 2.89 (t.

15 J=7.51 Hz, 2 H) 3.87 (m, 3 H) 4.26 (d, J=15.01 Hz, 1 H) 4.79 (d, J=15.01 Hz, 1 H) 6.66 (d, J=1. 83 Hz, 2 H) 6.97 (t, J=1.83 Hz, 1 H) 7.09 (m, 3 H) 7.20 (m, 1 Hb)

実施例14(21)

5 - (3 - ((2 R) -2 - (3, 5 - ジクロロフェノキシメチル) -5 -

20 オキソピロリジン-1-イル) プロピル) チオフェン-2-カルボン酸 TLC: Rf 0.23 (塩化メチレン:メタノール=15:1); NMR (CDCl₃): δ 7.69 (d, J=3.6 Hz, 1H), 7.00 (t, J=1.8 Hz, 1H), 6.82 (d, J=3.6 Hz, 1H), 6.75 (d, J=1.8 Hz, 2H), 4.06-3.86 (m, 2H), 3.69 (m, 1H), 3.17 (m, 1H).

実施例14 (22)

25

2.88 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.54 (m, 1H), 2.41 (m, 1H), 2.21 (m, 1H), 2.10-1.78 (m, 4H).

4 - (2 - ((2R) - 2 - (3, 5 - ジクロロフェノキシメチル) - 5 - オキソピロリジン-1 - イル) エチル)安息番酸

TLC: Rf 0.34(塩化メチレン: メタノール=15:1);

NMR (CDCl₂): δ 8.02 (d. J = 8.4 Hz. 2H), 7.30 (d. J = 8.4 Hz. 2H), 7.00 (t. J = 2.1

5 Hz, 1H), 6.74 (d, J = 2.1 Hz, 2H), 3.98-3.72 (m, 4H), 3.37 (m, 1H), 3.02 (m, 1H), 2.92 (m, 1H), 2.52 (m, 1H), 2.39 (m, 1H), 2.16 (m, 1H), 1.86 (m, 1H), 1.86 (m, 1H), 2.16 (m, 1H), 2.18 (m, 1H),

実施例14(23)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (ピリジン-2-イルオキシメチ

10 ル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC: Rf 0.24 (塩化メチレン: メタノール: 酢酸=90:10:0.3);

NMR (CDCl₃): δ 2.03 (m, 1 H) 2.24 (m, 1 H) 2.41 (m, 1 H) 2.58 (m, 1 H) 3.28 (m, 1 H) 3.41 (m, 1 H) 3.75 (m, 2 H) 4.05 (m, 1 H) 4.28 (dd, J=11.50, 4.40 Hz, 1 H) 4.75

15 (m, 1 H) 6.75 (d, J=8.20 Hz, 1 H) 6.92 (m, 1 H) 7.61 (m, 1 H) 8.08 (s, 1 H) 8.10 (m, 1 H)_o

実施例14(24)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (キノリン-5-イルオキシメチ

20 ル)ピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC: Rf 0.16 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (DMSO-D6): 8 8.68 (dd, J = 4.2, 1.2 Hz, 1H), 8.35 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.79 (s, 1H), 7.69-7.53 (m, 2H), 7.50 (dd, J = 8.4, 4.2 Hz, 1H), 7.17 (d, J = 6.9 Hz, 1H),

25 4.51 (m, 1H), 4.30-4.12 (m, 2H), 3.80 (m, 1H), 3.50-3.10 (m, 3H), 2.55-2.38 (m, 1H), 2.35-2.05 (m, 2H), 1.98 (m, 1 H)_o

実施例14(25)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (キノリン-6-イルオキシメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カル

5 ボン酸

TLC: Rf 0.16 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (DMSO-D6): δ 8.71 (dd, J = 4.5, 1.5 Hz, 1H), 8.24 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.88 (d, J = 9.0 Hz, 1H), 7.79 (s, 1H), 7.55 (m, 1H), 7.43 (dd, J = 8.4, 4.5 Hz, 1H), 7.37 (dd, J = 9.0, 3.0 Hz, 1H), 4.54 (brs, 1H), 4.18-4.06 (m, 2H), 3.75 (m, 1H), 3.50-3.10 (m, 3H), 2.60-2.30 (m, 1H), 2.30-2.02 (m, 2H), 1.93 (m, 1H)e

10 (m, 3H), 2.60-2.30 (m, 1H), 2.30-2.02 (m, 2H), 1.93 (m, 1H)

実施例14(26)

15 ボン酸

TLC:Rf 0.08 (クロロホルム:メタノール=9:1); NMR (DMSO-D6): δ 8.84 (dd, J = 4.5, 2.1 Hz, 1H), 8.31 (s, 1H), 8.27 (d, J = 6.9

Hz, 1H), 7.56-7.44 (m, 3H), 7.23 (dd, J = 6.6, 2.1 Hz, 1H), 4.49 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 4.27-4.13 (m, 2H), 3.86 (m, 1H), 3.65-3.20 (m, 3H), 2.62 (m, 1H), 2.30-2.05 (m,

20 2H), 1.95 (m, 1H).

実施例14(27)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (2-フェニルエトキシメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン

25 酸

TLC: Rf0.23 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.08 (s, 1H), 7.33-7.24 (m, 2H), 7.23-7.14 (m, 3H), 3.86-3.51 (m, 4H), 3.69 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.44 (dd, J = 9.9, 5.7 Hz, 1H), 3.29 (m, 1H), 3.16 (m, 1H), 2.86 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.52-2.24 (m, 2H), 2.11 (m, 1H), 1.71 (m, 1H),

5 実施例14(28)

2-(2-((2R)-5-オキソー2-(3-フェニルプロボキシメチル)ピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC: Rf 0.23 (クロロホルム: メタノール=9:1):

NMR (CDCl₃): δ 8.08 (s, 1H), 7.33-7.24 (m, 2H), 7.23-7.13 (m, 3H), 3.91-3.79 (m, 2H), 3.72 (m, 1H), 3.59-3.38 (m, 5H), 3.31 (m, 1H), 2.70-2.61 (m, 2H), 2.56-2.28 (m, 2H), 2.13 (m, 1H), 1.96-1.70 (m, 3H)₆

実施例14(29)

15 (15α, 13E) -15-ヒドロキシ-9-オキソ-3, 7-(1, 3-インターフェニレン) -3-チア-20-エチル-4, 5, 6-トリノル-8-アザプロスト-13-エン酸

TLC: Rf 0.28 (クロロホルム: メタノール=6:1):

NMR (CDCl₂): δ 0.88 (m, 3 H) 1.26 (m, 10 H) 1.53 (m, 2 H) 1.76 (m, 1 H) 2.20 20 (m, 1 H) 2.44 (m, 2 H) 3.59 (s, 2 H) 3.90 (m, 1 H) 3.97 (d, J=14.65 Hz, 1 H) 4.14 (m, 1 H) 4.78 (d, J=14.65 Hz, 1 H) 5.43 (ddd, J=15.60, 8.56, 1.19 Hz, 1 H) 5.65 (dd, J=15.60, 8.56, 8.56, 1.19 Hz, 1 H) 5.65 (dd, J=15.60, 8.56, 8.56, 8.56, 8.56) (d

J=15.60, 5.40 Hz, 1 H) 7.07 (d, J=8.06 Hz, 1 H) 7.23 (m, 2 H) 7.32 (m, 1 H)_o

実施例14(30)

25 2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (ピリジン-4-イルオキシメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カル

ボン酸

TLC: Rf 0.32 (塩化メチレン: メタノール: 水=80:20:1);

NMR (DMSO-D6): δ 1.86 (m, 1 H) 2.30 (m, 3 H) 3.36 (m, 3 H) 3.77 (m, 1 H) 4.11 (m, 2 H) 4.37 (m, 1 H) 6.96 (d, J=6.00 Hz, 2 H) 8.36 (m, 3 H) 13.09 (br. s., 1 H).

5

実施例14 (31)

 $(15\alpha, 13E)$ -15-ヒドロキシ-5-(4-カルボキシチアゾール -2-イル) -9-オキソー17-フェニルー1, 2, 3, 4, 18, 19, 20-ヘブタノル-5-チア-8-アザプロスト-13-エン

10 TLC: Rf 0.47 (塩化メチレン: メタノール= 5:1);

NMR (CDCl₃): δ 1.83 (m, 3 H) 2.34 (m, 4 H) 2.67 (m, 2 H) 3.33 (m, 2 H) 3.46 (m, 1 H) 3.83 (m, 1 H) 4.15 (m, 2 H) 5.58 (ddd, J=15.33, 8.65, 1.28 Hz, 1 H) 5.81 (dd, J=15.30, 5.40 Hz, 1 H) 7.25 (m, 5 H) 8.07 (s, 1 H)₀

15 実施例14(32)

 2-(2-((2R) - 5-オキソー2-(2-トリフルオロメトキシフェ ノキシメチル)ピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール -4-カルボン酸

TLC: Rf0.38 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=90:10:1);

20 NMR (CDCl₂): δ 1.94 (m, 1 H) 2.28 (m, 1 H) 2.44 (m, 1 H) 2.61 (m, 1 H) 3.32 (m, 1 H) 3.50 (m, 1 H) 3.75 (m, 1 H) 4.01 (m, 2 H) 4.14 (m, 1 H) 4.25 (dd, J=9.90, 3.00 Hz, 1 H) 7.00 (m, 2 H) 7.26 (m, 2 H) 8.08 (s, 1 H)₀.

実施例14(33)

25 2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (4-トリフルオロメトキシフェ ノキシメチル) ピロリジシ-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール

- 4 - カルボン酸

TLC:Rf0.43 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.97 (m, 1 H) 2.27 (m, 1 H) 2.44 (m, 1 H) 2.60 (m, 1 H) 3.29 (m, 1 H) 3.49 (m, 1 H) 3.73 (m, 1 H) 3.96 (m, 2 H) 4.09 (m, 1 H) 4.18 (dd. J=9.90, 3.30

5 Hz, 1 H) 6.88 (d, J=9.10 Hz, 2 H) 7.16 (d, J=9.10 Hz, 2 H) 8.09 (s, 1 H).

実施例14(34)

2- (2- ((2R) -2- (3- (t-ブチル) フェノキシメチル) -5 -オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-

10 カルボン酸

TLC:Rf0.48 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.31 (s, 9 H) 1.97 (m, 1 H) 2.25 (m, 1 H) 2.43 (m, 1 H) 2.61 (m, 1 H) 3.29 (m, 1 H) 3.52 (m, 1 H) 3.78 (m, 1 H) 3.96 (m, 2 H) 4.08 (m, 1 H) 4.18 (dd, J=9.30, 3.00 Hz, 1 H) 6.69 (dd, J=7.70, 2.40 Hz, 1 H) 6.90 (m, 1 H) 7.04 (m, 1 H)

15 7.22 (d, J=7.70 Hz, 1 H) 8.08 (s, 1 H).

実施例14(35)

2- (2- ((2R) -2- (4-クロロフェノキシメチル) -5-オキソ ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン

20 酸

TLC:Rf0.43 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.97 (m, 1 H) 2.25 (m, 1 H) 2.43 (m, 1 H) 2.60 (m, 1 H) 3.29 (m, 1 H) 3.49 (m, 1 H) 3.71 (m, 1 H) 3.94 (m, 2 H) 4.08 (m, 1 H) 4.20 (dd, J=9.90, 3.00 Hz, 1 H) 6.82 (d, J=9.10 Hz, 2 H) 7.24 (d, J=9.10 Hz, 2 H) 8.09 (s, 1 H)。

25

実施例14(36)

2-(2-((2R) -2-(2-クロロ-5-メチルフェノキシメチル)
 -5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー
 4-カルボン酸

TLC: Rf 0.40 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=90:10:1);

5 NMR (CDCl₃): δ 1.91 (m, 1 H) 2.29 (m, 1 H) 2.33 (s, 3 H) 2.45 (m, 1 H) 2.66 (m, 1 H) 3.30 (m, 1 H) 3.58 (m, 1 H) 3.86 (m, 1 H) 4.02 (m, 2 H) 4.18 (m, 2 H) 6.74 (m, 2 H) 7.24 (d, J=8.10 Hz, 1 H) 8.07 (s, 1 H)₆

実施例14(37)

 2-(2-((2R)-2-(3-クロロ-5-メトキシフェノキシメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー 4-カルボン酸

TLC: Rf 0.43 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=90:10:1);

NMR (CDCl₃): δ 1.95 (m, 1 H) 2.25 (m, 1 H) 2.43 (m, 1 H) 2.59 (m, 1 H) 3.27 (m,

1 H) 3.49 (m, 1 H) 3.72 (m, 1 H) 3.77 (s, 3 H) 3.92 (m, 2 H) 4.06 (m, 1 H) 4.18 (dd, J=9.90, 3.00 Hz, 1 H) 6.32 (t, J=2.00 Hz, 1 H) 6.50 (t, J=2.00 Hz, 1 H) 6.54 (t, J=2.00 Hz, 1 H) 8.09 (s, 1 H).

実施例14(38)

20 2- (2- ((2R) -2- (2-アセチルー4-クロロー5-メチルフェ ノキシメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1,3 -チアゾール-4-カルボン酸

TLC:Rf0.48 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);

NMR (CDCl₃): δ 2.02 (m, 1 H) 2.38 (s, 3 H) 2.43 (m, 3 H) 2.54 (s, 3 H) 3.32 (m,

25 1 H) 3.48 (m, 1 H) 3.69 (m, 1 H) 3.99 (m, 1 H) 4.15 (m, 2 H) 4.27 (m, 1 H) 6.86 (s, 1 H) 7.68 (s, 1 H) 8.08 (s, 1 H).

実施例14(39)

2-(2-((2R)-2-(3-メトキシフェノキシメチル)-5-オキ ソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾールー4-カルボ

5 ン酸

TLC: Rf0.14(塩化メチレン: メタノール=9:1):

NMR (CDCl₃): δ 1.93 (m, 1 H) 2.22 (m, 1 H) 2.42 (m, 1 H) 2.58 (m, 1 H) 3.27 (m, 1 H) 3.48 (m, 1 H) 3.75 (m, 4 H) 3.96 (m, 2 H) 4.13 (m, 2 H) 6.48 (m, 3 H) 7.17 (t, J=8.24 Hz, 1 H) 8.06 (s, 1 H)₆

10

実施例14(40)

15 TLC: Rf0.13(塩化メチレン:メタノール= 9: 1);
NMR (CDCl₃): δ 1.34 (t, J=7.14 Hz, 3 H) 1.88 (m, 1 H) 2.19 (d, J=6.96 Hz, 1 H)
2.36 (m, 1 H) 2.50 (dd, J=10.07, 6.77 Hz, 1 H) 3.21 (m, 1 H) 3.44 (m, 1 H) 3.92 (m,
7 H) 6.38 (m, 2 H) 6.47 (dd, J=8.06, 2.20 Hz, 1 H) 7.11 (t, J=8.24 Hz, 1 H) 8.02 (s, 1

20

H).

実施例14(41)

2-(2-((2R) -2-(3-ジフルオロメトキシフェノキシメチル)
 5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー4-カルボン酸

25 TLC: Rf0.08 (塩化メチレン: メタノール=9:1);
NMR (CDCl₃): å 2.03 (m, 1 H) 2.24 (m, 1 H) 2.42 (s, 1 H) 2.58 (s, 1 H) 3.26 (m,

1 H) 3.48 (m, 1 H) 3.71 (m, 1 H) 4.07 (m, 4 H) 6.60 (m, 4 H) 7.25 (m, 1 H) 8.07 (s, 1 H).

実施例14(42)

5 2-(2-((2R) -5-オキソ-2-(3-(1, 1, 2, 2-テトラ フルオロエトキシ) フェノキシメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC: Rf 0.11 (塩化メチレン: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 2.00 (m, 1 H) 2.42 (m, 3 H) 3.28 (m, 1 H) 3.48 (m, 1 H) 3.71 (s,

10 1 H) 4.00 (m, 3 H) 4.22 (dd, J=9.79, 3.02 Hz, 1 H) 5.89 (m, 1 H) 6.81 (m, 3 H) 7.27 (m, 1 H) 8.08 (s, 1 H)₆

実施例14(43)

(15α, 13E) -15-ヒドロキシ-5-(4-カルボキシチアゾール
 15 -2-イル) -9-オキソ-17-(3, 4-ジクロロフェニル) -1, 2, 3, 4, 18, 19, 20-ヘブタノル-5-チア-8-アザプロスト-13-エン

TLC:Rf0.38 (クロロホルム:メタノール:酢酸=50:10:1) ;

NMR (CD₃OD) : δ 1.74 (m, 3H), 2.29 (m, 3H), 2.64 (m, 2H), 3.36 (m, 3H), 3.78

20 (m, 1H), 4.03 (m, 1H), 4.28 (m, 1H), 5.52 (m, 1H), 5.80 (m, 1H), 7.10 (dd, J = 8.06, 2.20 Hz, 1H), 7.34 (d, J = 2.20 Hz, 1H), 7.39 (d, J = 8.06 Hz, 1H), 8.06 (s, 1H),

実施例14(44)

2- (2- ((2R) -2- (3-アミノフェノキシメチル) -5-オキソ

25 ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン 酸

TLC: Rf 0.16(塩化メチレン: メタノール: 酢酸 = 18:2:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.90 (m, 1 H) 2.16 (m, 1 H) 2.35 (m, 1 H) 2.51 (m, 1 H) 3.20 (m, 1 H) 3.44 (m, 1 H) 3.89 (m, 7 H) 6.23 (m, 3 H) 6.99 (t, J=8.06 Hz, 1 H) 7.99 (s, 1 H)₆

5 実施例14(45)

2-(2-((2R)-2-(3-x+r)-1)-5-オキソピロリジン-1-4ルボン酸

TLC: Rf 0.09 (塩化メチレン: メタノール: 酢酸=9:1:0.1):

10 NMR (CDCl₃): δ 1.93 (m, 1 H) 2.23 (m, 1 H) 2.41 (m, 1 H) 2.57 (m, 1 H) 2.82 (s, 3 H) 3.25 (m, 1 H) 3.50 (m, 1 H) 3.96 (m, 6 H) 6.14 (t, J=2.29 Hz, 1 H) 6.25 (m, 2 H) 7.08 (t, J=8.06 Hz, 1 H) 8.06 (s, 1 H)₀

実施例14(46)

15 2-(2-((2R)-2-(3-アミノ-2-メチルフェノキシメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー 4-カルボン酸

TLC: Rf 0.15 (塩化メチレン: メタノール: 酢酸=9:1:0.1);

NMR (CDCl₃): δ 1.98 (m, 4 H) 2.27 (m, 1 H) 2.44 (m, 1 H) 2.60 (m, 1 H) 3.23 (m,

20 1 H) 3.51 (m, 1 H) 4.00 (m, 7 H) 6.28 (d, J=8.06 Hz, 1 H) 6.38 (d, J=8.06 Hz, 1 H) 6.96 (t, J=7.87 Hz, 1 H) 8.06 (s, 1 H)_o

実施例14 (47)

2-(2-((2R)-2-(3-r))-4-x+n)

25 -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー 4-カルボン酸

TLC:Rf0.20 (塩化メチレン:メタノール: 酢酸=9:1:0.1);
NMR (CDCl₃): δ 1.92 (m, 1 H) 2.09 (s, 3 H) 2.22 (m, 1 H) 2.40 (m, 1 H) 2.55 (m, 1 H) 3.24 (m, 1 H) 3.49 (m, 1 H) 3.97 (m, 7 H) 6.22 (m, 2 H) 6.93 (d, J=7.87 Hz, 1 H) 8.06 (s, 1 H)₆

5

実施例14(48)

 $(15\,\alpha,\ 13\,E)$ -15-ヒドロキシー5-(4-カルボキシチアゾール -2-イル) -9-オキソー17-(+フタレン-2-イル)-1, 2, 3, 4, 18, 19, 20-ヘプタノル-5-チア-8-アザプロスト-13-

10 エン

TLC: Rf0.39 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=50:10:1); NMR (CD₂OD): δ 2.02 (m, 7H), 2.82 (m, 2H), 3.21 (m, 2H), 3.72 (m, 1H), 4.13 (m, 2H), 5.47 (m, 1H), 5.78 (m, 1H), 7.36 (m, 4H), 7.60 (m, 1H), 7.78 (m, 3H),

15 実施例14(49)

2-(2-((2R) -2-(3-アミノメチルフェノキシメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC: Rf 0.02 (塩化メチレン: メタノール=9:1);

20 NMR (DMSO-D6): δ 1.93 (m, 1 H) 2.36 (m, 3 H) 3.34 (m, 7 H) 3.97 (s, 2 H) 4.13 (d, J=2.93 Hz, 1 H) 4.60 (dd, J=10.44, 3.48 Hz, 1 H) 6.84 (dd, J=8.24, 2.38 Hz, 1 H) 6.92 (d, J=7.32 Hz, 1 H) 7.21 (m, 1 H) 7.60 (s, 1 H) 7.72 (s, 1 H).

実施例14(50)

25 2-(2-((2R)-2-(3-ジメチルアミノメチルフェノキシメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾールー

4-カルボン酸

TLC: Rf 0.17 (塩化メチレン: メタノール=9:1);

 $NMR \; (CDCl_j): \; \delta \;\; 2.04 \; (m, 1 \; H) \; 2.33 \; (m, 3 \; H) \; 2.67 \; (s, 6 \; H) \; 3.07 \; (m, 1 \; H) \; 3.68 \; (m, 5 \; H) \; 4.09 \; (m, 1 \; H) \; 4.29 \; (m, 2 \; H) \; 6.75 \; (d, J=7.32 \; Hz, 1 \; H) \; 6.88 \; (dd, J=7.87, 2.01 \; Hz, 1 \; Hz, 1 \; H) \; 6.88 \; (dd, J=7.87, 2.01 \; Hz, 1 \; Hz,$

5 1 H) 7.18 (m, 1 H) 7.53 (s, 1 H) 7.81 (s, 1 H).

実施例14(51)

2- (2- ((2R) -2- (3, 5-ジクロロベンジルオキシメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4

10 -カルボン酸

TLC:Rf0.09(塩化メチレン:メタノール=9:1):

NMR (DMSO-D6): δ 1.74 (m, 1 H) 1.97 (m, 1 H) 2.20 (m, 2 H) 3.43 (m, 4 H) 3.75 (m, 3 H) 4.53 (s, 2 H) 7.34 (s, 2 H) 7.50 (s, 1 H) 7.88 (s, 1 H).

15 実施例14(52)

2- (2- ((2S) -2- (2- (3, 5-ジクロロフェニル) エチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー 4-カルボン酸

TLC: Rf 0.44 (塩化メチレン: メタノール: 酢酸=9:1:0.1);

20 NMR (CDCl₃): δ 1.68 (m, 2 H) 2.29 (m, 6 H) 3.32 (m, 3 H) 3.63 (m, 1 H) 3.90 (m, 1 H) 7.01 (d, J=2.20 Hz, 2 H) 7.16 (t, J=2.01 Hz, 1 H) 8.03 (s, 1 H).

参考例12

(5R) -5- (t-ブチルジメチルシリルオキシメチル) ピロリジン-2

25 ーオン

アルゴン雰囲気下、(5R)-5-ヒドロキシメチルピロリジン-2-オ

ン (15.0g) のジメチルホルムアミド (130mL) 溶液にイミダゾール (10.6g) およびtープチルジメチルシリルクロライド (20.5g) を加え、室温で3時間撹拌した。反応溶液を氷中に注ぎ、酢酸エチルで抽出した。有機層を水、 飽和食塩水で洗浄後、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、濃縮し、下記物性を

5 有する標題化合物 (33.0g) を得た。

TLC:Rf0.71 (塩化メチレン:メタノール=9:1);
NMR (CDCl₃): δ 0.06 (s, 6 H) 0.89 (s, 9 H) 1.73 (m, 1 H) 2.17 (m, 1 H) 2.35 (m, 2 H) 3.44 (dd, J=10.20, 7.80 Hz, 1 H) 3.63 (dd, J=10.20, 3.90 Hz, 1 H) 3.76 (m, 1 H) 5.76 (br. s, 1 H)₆

10

参考例13

((2R) - 2 - (t -) チルジメチルシリルオキシメチル) - 5 - オキソピロリジン- 1 - イル) 酢酸・エチルエステル

アルゴン雰囲気下、参考例12で製造した化合物(33.0g)の無水テトラヒ ドロフラン(300mL)溶液に、氷冷下でセーブトキシカリウム(16.0g) を加え、10分間撹拌した。反応溶液に、プロモ酢酸エチル(15.9mL)を滴 下し、室湿で終夜撹拌した。反応溶液に飽和塩化アンモニウム水溶液を加え、 酢酸エチルで抽出した。得られた有機層を飽和食塩水で洗浄後、無水硫酸マ グネシウムで乾燥し、濃縮して、下記物性を有する標題化合物(41.0g)を得

20 た。

TLC: Rf 0.73 (酢酸エチル)。

参考例14

(5R) - 1 - (2 - Eドロキシエチル) - 5 - (t - プチルジメチルシリ

25 ルオキシメチル) ピロリジンー2ーオン アルゴン雰囲気下、参考例13で製造した化合物(41.0g)のテトラヒドロ

フラン・エタノール (9:1,300mL) 溶液に水素化ホウ素ナトリウム (14.7g) を加え、室温で6時間撹拌した。反応溶液を氷 - 飽和塩化アンモニウム水溶液中に注ぎ、酢酸エチルで抽出した。得6れた有機層を水、飽和食塩水で洗浄後、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、濃縮して、下記物性を有す 5 る標類化合物 (36.7g) を得た。

TLC: Rf 0.29 (酢酸エチル)。

参考例15

2-((2R)-2-(tープチルジメチルシリルオキシメチル)-5-オ
10 キソピロリジン-1-イル)エチル・メタンスルホネート

アルゴン雰囲気下、参考例14で製造した化合物(36.7g)およびトリエチルアミン(27.1mL)の塩化メチレン(250mL)溶液に、メタンスルホニルクロライド(11.1mL)を氷冷下で滴下し、1時間撹拌した。反応溶液に水を加え、塩化メチレンで抽出した。得られた有機層を塩酸水溶液、水、飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、濃縮して、下記物性を有する標題化合物(45.6g)を得た。

TLC: Rf 0.53 (酢酸エチル)。

参考例16.

20 S-(2-((2R)-2-(t-ブチルジメチルシリルオキシメチル)-5-オキソビロリジン-1-イル) エチル)・エタンチオエートアルゴン雰囲気下、参考例15で製造した化合物(45.6g)のジメチルホルムアミド(130mL)溶液に、チオ酢酸カリウム(14.8g)を加え、室温で一晩撹拌した。反応溶液に水を加え、酢酸エチルで抽出した。得られた有機25 層を水、飽和食塩水で洗浄後、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、濃縮して、下記物性を有する標題化合物(39.9g)を得た。

TLC: Rf 0.26 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1)。

参考例17

 2-(2-((2R)-2-(tープチルジメチルシリルオキシメチル) 5-オキソビロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4 ーカルボン酸・エチルエステル

アルゴン雰囲気下、参考例16で製造した化合物 (39.9g) 、2 ープロモー 1,3 ーチアゾールー4 ーカルボン酸・エチルエステル (30.7g) およびトリ ブチルホスフィン (2.63g) のエタノール (260mL) 溶液に炭酸カリウム (26.9g) を氷冷下で加え、室温で一晩撹拌した。反応溶液に水を加え、酢酸エチルで抽出した。得られた有機層を水、飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、濃縮して、 (57.0g) を得た。

TLC: Rf 0.26 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1)。

15 参考例18

2-(2-((2R)-2-(t-ブチルジメチルシリルオキシメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4 ーカルボン酸・プチルエステル

参考例17で製造した化合物 (57.0g) のブタノール (260m L) 溶液に、
20 炭酸カリウム (17.9g) を加え、80℃で4時間撹拌した。この反応溶液を冷却後、ろ過し、濃縮して得られた残渣を酢酸エチルに溶解した。この溶液を水、飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、濃縮して、下配物性を有する標題化合物 (64.1g) を得た。

TLC: Rf 0.39 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1)。

25

参考例19

2-(2-((2R)-2-E)RD+2+F)RD+2+F)RD+2+FRD+

参考例18で製造した化合物(641g)のテトラヒドロフラン(130mL) 溶液にテトラブチルアンモニウムフルオライド(1.0mo1/L)のテトラヒドロフラン溶液(130mL)を加え、室温で一晩撹拌した。この反応溶液に水を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を水、飽和食塩水で洗浄後、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、濃縮した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチルーへキサン)で精製して、下記物性を有す

る標題化合物(24.0g)を得た。 TLC: Rf 0.19(酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 0.97 (t, J=7.30 Hz, 3 H) 1.45 (m, 2 H) 1.74 (m, 2 H) 1.90 (m, 1 H) 2.13 (m, 1 H) 2.40 (m, 2 H) 3.32 (t, J=5.50 Hz, 1 H) 3.43 (m, 1 H) 3.56 (m, 1 H) 3.80 (m, 5 H) 4.33 (t, J=6.70 Hz, 2 H) 7.99 (s, 1 H)₀

15

参考例20

2-(2-((2R)-2-ホルミルー5-オキソピロリジン<math>-1-1ル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー4-カルボン酸・ブチルエステル

アルゴン雰囲気下、参考例19で製造した化合物(205mg)、トリエ チルアミン(0.48mL)の酢酸エチル(4mL)溶液にジメチルスルホキシド (2mL)、三酸化硫黄・ビリジン錯体(273mg)を10℃で加え、1 0~20℃で2時間撹拌した。この反応溶液に水を加え、酢酸エチルで抽出 した。得られた有機層を塩酸水溶液、水、飽和食塩水で洗浄後、無水硫酸マ グネシウムで乾燥し、濃縮して、下記物性を有する標題化合物(219mg)

25 を得た。

TLC: Rf 0.26 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 0.98 (t, J=7.60 Hz, 3 H) 1.58 (m, 5 H) 2.25 (m, 3 H) 3.43 (m, 2 H) 4.03 (m, 2 H) 4.32 (t, J=6.70 Hz, 2 H) 4.64 (m, 1 H) 8.00 (s, 1 H) 9.69 (d, J=1.10 Hz, 1 H).

5 実施例15

2-(2-((2R)-2-nプチルアミノメチル-5-オキソピロリジン-1-(1-1) エチルチオ)-1, 3-チアゾール-4-カルボン酸・プチルエステル

アルゴン雰囲気下、参考例20で製造した化合物(120mg)の塩化メチレン(3mL)溶液に、nーヘプチルアミン(98μL)を加え、室温で1時間撹拌した。反応溶液に、水素化トリアセトキシホウ素ナトリウム(140mg)を加え、室温で2時間撹拌した。反応混合物に、飽和重曹水を加え、塩化メチレンで抽出した。抽出物を、飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、濃縮した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチル→酢酸エチル・メタノール=9:1)で精製し、下配物性を有する本発明化合物(119mg)を得た。

TLC: Rf 0.14 (酢酸エチル: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 0.88 (t, J=6.90 Hz, 3 H) 0.97 (t, J=7.40 Hz, 3 H) 1.26 (m, 8 H)

20 1.43 (m, 4 H) 1.74 (m, 2 H) 1.89 (m, 1 H) 2.12 (m, 1 H) 2.30 (ddd, J=16.90, 9.90, 5.60 Hz, 1 H) 2.45 (ddd, J=17.20, 10.00, 7.20 Hz, 1 H) 2.57 (m, 2 H) 2.78 (m, 2 H)

3.47 (m, 3 H) 3.87 (m, 2 H) 4.33 (t, J=6.77 Hz, 2 H) 8.00 (s, 1 H),

実施例15(1)~15(10)

n ーヘプチルアミンの代わりに相当するアミン誘導体を用いて、実施例1 5 5と同様の操作に付すことにより、以下に示す本発明化合物を得た。

実施例15(1)

2-(2-((2R)-2-(3,5-ジクロロフェニルアミノメチル) 5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー4
 10 -カルポン酸・プチルエステル

TLC: Rf 0.63 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 0.96 (t, J=7.28 Hz, 3 H) 1.43 (m, 2 H) 1.72 (m, 2 H) 1.88 (m, 1 H) 2.36 (m, 3 H) 3.32 (m, 3 H) 3.55 (m, 2 H) 3.94 (m, 1 H) 4.10 (m, 1 H) 4.31 (t, J=6.46 Hz, 2 H) 4.73 (m, 1 H) 6.45 (d, J=1.79 Hz, 2 H) 6.64 (t, J=1.79 Hz, 1 H) 8.01 (s, 1 H).

実施例15(2)

$$2-(2-((2R)-5-オキソー2-(ピペリジン-1-イルメチル)$$

TLC:Rf 0.29 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 0.97 (t, J=7.50 Hz, 2 H) 1.44 (m, 8 H) 1.72 (m, 3 H) 2.07 (m, 1
5 H) 2.26 (m, 4 H) 2.41 (m, 4 H) 3.50 (t, J=6.59 Hz, 2 H) 3.67 (m, 1 H) 3.92 (m, 2 H)
4.33 (t, J=6.77 Hz, 2 H) 8.01 (s, 1 H)。

実施例15(3)

2-(2-((2R)-2-(モルホリン-4-イルメチル)-5-オキソ
 ピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸・プチルエステル

TLC:Rf0.51 (クロロホルム:メタノール:酢酸=90:10:1);
NMR(CDCl₃): δ 0.97 (t, J=7.41 Hz, 3 H) 1.45 (m, 2 H) 1.74 (m, 3 H) 2.10 (m, 1 H) 2.32 (m, 5 H) 2.51 (m, 3 H) 3.51 (t, J=7.05 Hz, 2 H) 3.65 (m, 5 H) 3.96 (m, 2 H) 15 4.33 (t, J=6.77 Hz, 2 H) 8.00 (s, 1 H)。

実施例15(4)

2-(2-((2R)-2-(4-メチルピペラジン-1-イルメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1, 3-チアゾール-4

20 -カルボン酸・ブチルエステル

TLC:Rf0.27 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=90:10:1); NMR (CDCl₃): δ 0.97 (t, J=7.41 Hz, 3 H) 1.45 (m, 2 H) 1.73 (m, 3 H) 2.08 (m, 1 H) 2.25 (s, 3 H) 2.45 (m, 12 H) 3.51 (t, J=6.68 Hz, 2 H) 3.66 (m, 1 H) 3.93 (m, 2 H) 4.33 (t, J=6.77 Hz, 2 H) 8.01 (s, 1 H)。

25

実施例15(5)

2-(2-((2R)-2-(4-(t-プトキシカルボニル) ピベラジン <math>-1-イルメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1, 3-チアゾール-4-カルボン酸・プチルエステル

TLC: Rf 0.37 (酢酸エチル);

5 NMR (CDCl₃): δ 0.97 (t, J=7.50 Hz, 3 H) 1.45 (m, 2 H) 1.45 (s, 9 H) 1.74 (m, 3 H) 2.11 (m, 1 H) 2.40 (m, 8 H) 3.35 (t, J=4.94 Hz, 4 H) 3.50 (t, J=6.87 Hz, 2 H) 3.63 (m, 1 H) 3.95 (m, 2 H) 4.33 (t, J=6.77 Hz, 2 H) 8.01 (s, 1 H)₀

実施例15(6)

 2-(2-((2R) -2-(4-ベンジルビペラジン-1-イルメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー 4-カルボン酸・プチルエステル

TLC: Rf 0.08 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 0.96 (t, J=7.41 Hz, 3 H) 1.44 (m, 2 H) 1.71 (m, 3 H) 2.09 (m, 1

5 H) 2.40 (m, 12 H) 3.45 (s, 2 H) 3.50 (t, J=6.77 Hz, 2 H) 3.67 (m, 1 H) 3.91 (m, 2 H) 4.30 (t, J=6.77 Hz, 2 H) 7.28 (m, 5 H) 8.00 (s, 1 H)₀

実施例15(7)

2-(2-((2R)-2-シクロヘキシルアミノメチル-5-オキソピロ

20 リジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸・ プチルエステル

TLC: Rf 0.44 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=90:10:1);

NMR (CDCl₃): δ 0.99 (m, 5 H) 1.21 (m, 4 H) 1.49 (m, 4 H) 1.81 (m, 5 H) 2.13 (m, 1 H) 2.38 (m, 3 H) 2.79 (d, J=5.13 Hz, 2 H) 3.47 (m, 3 H) 3.87 (m, 2 H) 4.33 (t, 1 H) 2.88 (m, 3 H) 2.79 (d, J=5.13 Hz, 2 H) 3.47 (m, 3 H) 3.87 (m, 2 H) 4.33 (t, 1 H) 2.88 (m, 3 H) 2.79 (d, J=5.13 Hz, 2 H) 3.47 (m, 3 H) 3.87 (m, 2 H) 4.33 (t, 1 H) 2.88 (m, 3 H) 2.79 (d, J=5.13 Hz, 2 H) 3.47 (m, 3 H) 3.87 (m, 2 H) 4.33 (t, 1 H) 2.88 (m, 3 H) 2.79 (d, J=5.13 Hz, 2 H) 3.47 (m, 3 H) 3.87 (m, 2 H) 4.33 (t, 1 H) 2.88 (m, 3 H) 2.79 (d, J=5.13 Hz, 2 H) 3.47 (m, 3 H) 3.87 (m, 2 H) 4.33 (t, 1 H) 2.88 (m, 3 H) 2.79 (d, J=5.13 Hz, 2 H) 3.47 (m, 3 H) 3.87 (m, 2 H) 4.33 (t, 1 H) 2.88 (m, 3 H) 2.79 (d, J=5.13 Hz, 2 H) 3.47 (m, 3 H) 3.87 (m, 2 H) 4.33 (t, 1 H) 2.88 (m, 3 H) 2.79 (d, J=5.13 Hz, 2 H) 3.47 (m, 3 H) 3.87 (m, 2 H) 4.33 (t, 1 H) 2.88 (m, 3 H) 2.79 (d, J=5.13 Hz, 2 H) 3.47 (m, 3 H) 3.87 (m, 2 H) 4.33 (t, 1 H) 2.88 (m, 3 H) 2.79 (d, J=5.13 Hz, 2 H) 3.47 (m, 3 H) 3.87 (m, 2 H) 4.38 (m, 3 H) 2.79 (d, J=5.13 Hz, 2 H) 3.47 (m, 3 H) 3.87 (m, 2 H) 4.33 (t, 1 H) 2.79 (d, J=5.13 Hz, 2 H) 3.47 (m, 3 H) 3.87 (m, 2 H) 4.33 (t, 1 H) 2.79 (d, J=5.13 Hz, 2 H) 3.47 (m, 3 H) 3.87 (m, 2 H) 4.33 (t, 1 H) 2.79 (d, J=5.13 Hz, 2 H) 3.47 (m, 3 H) 3.87 (m, 2 H) 4.33 (t, 1 Hz) 4.38 (m, 3 Hz) 4.3

25 J=6.59 Hz, 2 H) 8.00 (s, 1 H).

実施例15(8)

2-(2-((2R)-2-ベンジルアミノメチル-5-オキソピロリジン-1-(4) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸・プチルエステル

- 5 TLC: Rf 0.36 (酢酸エチル:メタノール=9:1);
 NMR (CDCl₃): δ 0.96 (t, J=7.30 Hz, 3 H) 1.44 (m, 2 H) 1.72 (m, 2 H) 1.96 (m, 1 H) 2.22 (m, 2 H) 2.46 (m, 1 H) 2.90 (m, 2 H) 3.43 (m, 3 H) 3.90 (m, 4 H) 4.29 (t, J=6.70 Hz, 2 H) 7.29 (m, 5 H) 7.97 (s, 1 H)。
- 10 実施例 15 (9)

2-(2-((2R)-2-(N-シクロヘキシル-N-メチルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸・ブチルエステル

TLC: Rf 0.59 (酢酸エチル: メタノール=4:1);

- 15 NMR (CDCl₂): δ 0.97 (t, J=7.51 Hz, 3 H) 1.15 (m, 5 H) 1.45 (m, 2 H) 1.72 (m, 8 H) 2.06 (m, 1 H) 2.20 (s, 3 H) 2.28 (m, 2 H) 2.41 (m, 2 H) 2.53 (dd, J=12.90, 6.30 Hz, 1 H) 3.49 (t, J=6.68 Hz, 2 H) 3.63 (dt, J=13.73, 6.68 Hz, 1 H) 3.80 (m, 1 H) 3.95 (dt, J=13.73, 6.68 Hz, 1 H) 4.33 (t, J=6.77 Hz, 2 H) 8.01 (s, 1 H).
- 20 実施例15(10)

TLC: Rf 0.76 (酢酸エチル);

25 NMR (CDCl₃): δ 0.97 (t, J=7.32 Hz, 3 H) 1.17 (m, 5 H) 1.45 (m, 2 H) 1.78 (m, 8 H) 1.96 (m, 1 H) 2.21 (m, 2 H) 2.40 (m, 2 H) 2.69 (dd, J=13.18, 5.13 Hz, 1 H) 3.45

(m, 5 H) 3.6 4 (d, J=13.80 Hz, 1 H) 3.85 (m, 1 H) 4.31 (t, J=6.68 Hz, 2 H) 7.24 (m, 5 H) 7.97 (s, 1 H).

実施例16(1)~16(61)

5 実施例1で製造した化合物の代わりに実施例15、15(1)~5(10)で製造した化合物または相当するエステルを用いて、実施例2と同様の操作に付すことにより、以下に示す本発明化合物を得た。

実施例16(1)

2-(2-((2R)-2-ヘプチルアミノメチルー5ーオキソビロリジン -1-イル) エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC: Rf0.33(塩化メチレン: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 0.85 (t, J=6.90 Hz, 3 H) 1.25 (m, 8 H) 1.79 (m, 3 H) 2.32 (m, 3

15 H) 2.52 (m, 1 H) 2.91 (dd, J=11.81, 9.34 Hz, 1 H) 3.09 (dd, J=9.34, 7.32 Hz, 2 H) 3.32 (m, 2 H) 3.58 (m, 1 H) 3.74 (m, 2 H) 4.39 (m, 1 H) 7.88 (s, 1 H)_o

実施例16(2)

2- (2- ((2R) -2- (3, 5-ジクロロフェニルアミノメチル) -

20 5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4 ーカルボン酸

TLC: Rf0.40 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=90:10:1);

NMR (CDCl₂): δ 1.88 (m, 1 H) 2.21 (m, 1 H) 2.45 (m, 2 H) 3.42 (m, 5 H) 3.61 (br. s., 2 H) 4.00 (m, 2 H) 6.47 (d, J=1.80 Hz, 2 H) 6.67 (t, J=1.80 Hz, 1 H) 8.10 (s, 1 H)₀

実施例16(3)

5 2-(2-((2R)-2-(N-アセチル-N-(3, 5-ジクロロフェ ニル) アミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1,3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC: Rf 0.31 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=90:10:1);

NMR (CDCl₃): δ 1.71 (m, 1 H) 1.96 (s, 3 H) 2.15 (m, 1 H) 2.39 (m, 2 H) 3.44 (m, 1 H) 3.95 (m, 2 H) 4.28 (m, 1 H) 7.13 (d, J=1.65 Hz, 2 H) 7.40 (t, J=1.65 Hz, 1 H) 8.10 (s, 1 H).

実施例16(4)

2-(2-((2R)-5-オキソ-2-(ピペリジン-1-イルメチル)

15 ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC:Rf0.20 (クロロホルム:メタノール: 木=40:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.51 (m, 2 H) 1.82 (m, 5 H) 2.34 (m, 3 H) 2.65 (dd, J=13.18, 6.77 Hz, 1 H) 2.84 (m, 3 H) 3.08 (dd, J=13.18, 4.03 Hz, 1 H) 3.47 (m, 4 H) 3.90 (m, 1 H) 4.27 (m, 1 H) 7.98 (s. 1 H)₆

実施例16 (5)

2- (2- ((2R) -2- (モルホリン-4-イルメチル) -5-オキソ ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアソール-4-カルボン

25 酸

20

TLC: Rf 0.28 (クロロホルム: メタノール: 水=40:10:1):

NMR (CDCl₂): δ 1.78 (m, 1 H) 2.16 (m, 1 H) 2.51 (m, 8 H) 3.44 (m, 2 H) 3.70 (m, 5 H) 3.95 (m, 2 H) 8.08 (s. 1 H)₀

実施例16(6)

5 2-(2-((2R)-2-(4-メチルビベラジン-1-イルメチル)-5-オキソビロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4 -カルボン酸

TLC:Rf0.07 (クロロホルム:メタノール:水=40:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.59 (m, 1 H) 2.05 (m, 1 H) 2.23 (m, 1 H) 2.39 (m, 2 H) 2.68 (s,

10 3 H) 2.68 (m, 2 H) 3.06 (m, 7 H) 3.46 (m, 1 H) 3.62 (m, 2 H) 3.97 (m, 2 H) 7.89 (s, 1 H)_o

実施例16 (7)

2- (2- ((2R) -2- (4- (t-プトキシカルボニル) ピペラジン

15 -1-イルメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1,3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC:Rf0.42(クロロホルム:メタノール: 木= 4 0 : 1 0 : 1); NMR (CDCl₃): δ 1.47 (s, 9 H) 1.83 (m, 1 H) 2.18 (m, 1 H) 2.53 (m, 8 H) 3.43 (m,

6 H) 3.70 (m, 1 H) 3.95 (m, 2 H) 8.08 (s, 1 H)_o

実施例16(8)

20

2- (2- ((2R) -2- (4-ベンジルピペラジン-1-イルメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアソールー 4-カルボン酸

25 TLC: Rf 0.35 (クロロホルム:メタノール: 木=40:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.69 (m, 1 H) 2.09 (m, 1 H) 2.35 (m, 3 H) 2.91 (m, 9 H) 3.48 (m.

3 H) 3.83 (m, 2 H) 4.00 (d, J=13.18 Hz, 1 H) 4.13 (d, J=13.18 Hz, 1 H) 7.40 (m, 5 H) 8.07 (s, 1 H)_o

実施例16(9)

5 2-(2-((2R)-2-シクロヘキシルアミノメチルー5-オキソピロ リジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾール-4-カルボン酸 TLC:Rf0.36(クロロホルム:メタノール:水=40:10:1); NMR(CDCl₃):δ1.21(m, 3 H) 1.59 (m, 3 H) 1.83 (m, 2 H) 2.37 (m, 6 H) 2.81 (m, 1 H) 3.26 (m, 3 H) 3.57 (m, 1 H) 3.77 (m, 2 H) 4.44 (m, 1 H) 7.88 (s, 1 H)。

10

実施例16(10)

2- (2- ((2R) - 2ーベンジルアミノメチル-5ーオキソピロリジン -1ーイル) エチルチオ) -1, 3ーチアゾールー4ーカルボン酸 TLC:Rf0.70 (塩化メチレン:メタノール: 木=80:20:1); NMR (DMSO-D6): δ 1.81 (m, 1 H) 2.07 (m, 2 H) 2.28 (m, 1 H) 2.76 (m, 1 H) 2.88 (m, 1 H) 3.34 (m, 3 H) 3.51 (br. s., 2 H) 3.81 (m, 4 H) 7.32 (m, 5 H) 8.26 (s, 1 H).

実施例16(11)

20 2- (2- ((2R) -2- (N-シクロヘキシル-N-メチルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC:Rf0.13 (塩化メチレン:メタノール:木=40:10:1) ; NMR (CDCl₃): δ 1.09 (m, 1 H) 1.30 (m, 4 H) 1.68 (m, 1 H) 1.92 (m, 5 H) 2.36 (m,

25 3 H) 2.63 (s, 3 H) 2.77 (dd, J=12.90, 8.33 Hz, 1 H) 2.93 (m, 1 H) 3.03 (dd, J=12.90, 3.00 Hz, 1 H) 3.42 (m, 3 H) 3.95 (m, 1 H) 4.37 (m, 1 H) 7.96 (s, 1 H)_o

実施例16(12)

2-(2-((2R) -2-(N-ベンジル-N-シクロヘキシルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾ

5 ールー4ーカルボン酸

TLC: Rf 0.29 (酢酸エチル: メタノール=4:1);

NMR (CDCl₃): δ 1.19 (m, 5 H) 1.63 (m, 1 H) 1.80 (m, 5 H) 1.99 (m, 1 H) 2.26 (m, 2 H) 2.49 (m, J=13.27, 7.23 Hz, 2 H) 2.72 (dd, J=13.36, 5.49 Hz, 1 H) 3.16 (m, 2 H) 3.47 (m, 2 H) 3.61 (d, J=13.20 Hz, 1 H) 3.69 (d, J=13.20 Hz, 1 H) 3.94 (m, 1 H) 7.28

10 (m, 5 H) 8.05 (s, 1 H),

実施例16(13)

2-(2-((2R) -2-ヘキシルアミノメチル-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

15 TLC:Rf0.32(塩化メチレン:メタノール=9:1);
NMR (CDCl₃): δ 0.84 (t, J=6.90 Hz, 3 H) 1.29 (m, 6 H) 1.79 (m, 3 H) 2.32 (m, 3 H) 2.51 (m, 1 H) 2.93 (dd, J=11.90, 8.88 Hz, 1 H) 3.09 (dd, J=8.88, 7.60 Hz, 2 H)

3.32 (m, 2 H) 3.58 (m, 1 H) 3.74 (m, 2 H) 4.39 (m, 1 H) 7.89 (s, 1 H).

20 実施例16(14)

2-(2-((2R) -5-オキソー2-(4-フェニルピペリジンー1-イルメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾールー4-カルボン酸

TLC: Rf 0.30 (塩化メチレン: メタノール=9:1);

25 NMR (CDCl₃): δ 1.94 (m, 5 H) 2.25 (m, 2 H) 2.55 (m, 5 H) 3.01 (m, 1 H) 3.36 (m, 4 H) 3.63 (m, 1 H) 3.92 (m, 1 H) 4.19 (m, 1 H) 7.19 (m, 3 H) 7.28 (m, 2 H) 8.01 (s, 1

H).

実施例16(15)

2- (2- ((2R) -2- (4-ベンジルピペリジン-1-イルメチル)

5 -5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー 4-カルボン酸

TLC: Rf 0.32 (塩化メチレン: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 1.64 (m, 5 H) 1.90 (m, 1 H) 2.32 (m, 5 H) 2.53 (d, J=4.94 Hz, 2 H) 2.66 (dd, J=13.09, 7.14 Hz, 1 H) 3.11 (dd, J=13.09, 4.67 Hz, 1 H) 3.44 (m, 5 H)

10 3.89 (dt, J= 14.01, 7.09 Hz, 1 H) 4.25 (m, 1 H) 7.10 (m, 2 H) 7.24 (m, 3 H) 8.00 (s, 1 H)₀

実施例16(16)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (3-フェニルプロピルアミノメ

15 チル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC: Rf 0.35 (塩化メチレン: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 2.16 (m, 6 H) 2.45 (m, 1 H) 2.56 (t, J=7.69 Hz, 2 H) 2.93 (dd, J=12.36, 8.33 Hz, 1 H) 3.04 (dd, J=9.06, 7.05 Hz, 2 H) 3.22 (m, 1 H) 3.34 (m, 1 H)

20 3.58 (m, 3 H) 4.28 (m, 1 H) 7.04 (m, 2 H) 7.19 (m, 3 H) 7.89 (s, 1 H).

実施例16(17)

25 ルー4-カルボン酸

TLC: Rf 0.28 (塩化メチレン: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.98 (s, 1H), 7.77-7.63 (m, 4H), 7.52 (dd, J = 8.7, 1.8 Hz, 1H), 7.8-7.37 (m, 2H), 4.34 (d, J = 133.2 Hz, 1H), 4.26 (m, 1H), 4.10 (d, J = 13.2 Hz, 1H), 3.66-3.32 (m, 3H), 3.13 (m, 2H), 2.80 (m, 1H), 2.42-1.98 (m, 4H)₆

5 実施例16(18)

2-(2-((2R) -2-(3, 5-ジメチルピペリジン-1-イルメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアソール-4-カルボン酸

TLC: Rf 0.19(塩化メチレン: メタノール=9:1);

10 NMR (CDCl₃): δ 7.99 (s, 1H), 4.26 (m, 1H), 3.88 (m, 1H), 3.57 (m, 1H), 3.853.65 (m, 2H), 3.55-3.02 (m, 3H), 2.84 (m, 2H), 2.58 (dd, J = 12.9 Hz, 6.9 Hz, 1H),
2.50-2.15 (m, 3H), 2.10-1.70 (m, 4H), 0.90 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.88 (d, J = 7.5 Hz,
3H), 0.61 (q, J = 11.9 Hz, 1H),

15 実施例16(19)

2-(2-((2R) -5-オキソー2-(2-フェニルエチルアミノ)メ チル)ピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー4-カルボン酸

TLC: Rf 0.25 (塩化メチレン: メタノール=9:1);

20 NMR (CDCl₃): δ 7.91 (s, 1H), 7.21-7.13 (m, 3H), 7.09-7.01 (m, 2H), 4.35 (m, 1H), 3.76-3.47 (m, 3H), 3.44-3.04 (m, 6H), 2.94 (dd, J = 12.0, 8.7 Hz, 1H), 2.50 (m, 1H), 2.39-2.18 (m, 3H).

実施例16(20)

25 2- (2- ((2R) -5-オキソー2- (1, 2, 3, 4-テトラヒドロナフタレン-1-イルアミノメチル) ピロリジン-1-イル エチルチオ)

-1、3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC: Rf 0.37 (塩化メチレン: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): \$ 7.96 and 7.69 (each m, 1H₃), 7.91 and 7.87 (each s, 1H₃), 7.36-7.21 (m, 1H₃), 7.19-7.00 (m, 1H₃), 7.19-7.00 and 6.89 (each m, 1H₃), 5.05 and 4.43 (each m, 1H₃), 4.72-4.55 (m, 1H₃), 3.86-3.66 (m, 1H₃), 3.64-3.43 (m, 1H₃), 3.38-3.10

(each m, 1H), 4.72-4.55 (m, 1H), 5.86-5.86 (m, 1H), 5.8 4-5.45 (m, 1H), 5.38-5 (m, 3H), 2.90-2.62 (m, 3H), 2.58-1.85 (m, 8H),

実施例16(21)

2-(2-((2R) -2-(1, 2, 3, 4-テトラヒドロイソキノリン
 10 -2-イルメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1,
 3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC: Rf 0.24 (塩化メチレン: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.00 (s, 1H), 7.24-7.07 (m, 3H), 7.03 (m, 1H), 4.15 (m, 1H), 3.94 (m, 1H), 3.91 (d, J = 12.0 Hz, 1H), 3.83 (d, J = 12.0 Hz, 1H), 3.65 (m, 1H), 3.45-3.34 (m, 2H), 3.20-2.85 (m, 5H), 2.70 (dd, J = 1.2.9, 6.0 Hz, 1H), 2.54-2.10 (m, 1H), 2.54-2

3H), 1.88 (m, 1H)₀

実施例16 (22)

TLC: Rf 0.22 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=40:10:1);

-チアゾールー4ーカルボン酸・トリフルオロ酢酸塩

NMR (CD₃OD): δ 2.02 (m, 1 H) 2.39 (m, 3 H) 3.30 (m, 1 H) 3.58 (m, 6 H) 3.84 (m, 1 H) 4.25 (m, 1 H) 4.37 (m, 2 H) 6.93 (d, J=1.74 Hz, 2 H) 7.04 (t, J=1.74 Hz, 1

25 H) 8.23 (s, 1 H)_o

実施例16 (23)

 $2-(2-((2R)-5-3\pi+3)-2-(3-1)$ フルオロメトキシフェニルアミノメチル) ピロリジン-1-4 ルチナオ)-1 、3-4 アゾール-4 一カルボン酸

5 TLC:Rf0.33 (塩化メチレン:メタノール:酢酸=9:1:0.3);
NMR(CDCl₃): δ 1.86 (m, 1 H) 2.14 (m, 1 H) 2.40 (m, 2 H) 3.37 (m, 5 H) 3.96 (m, 2 H) 6.37 (s, 1 H) 6.47 (m, 2 H) 7.08 (m, 1 H) 8.04 (s, 1 H)₆

実施例16(24)

10 2-(2-((2R)-2-(((1S, 2R, 5S)-6, 6-ジメチル ビシクロ[3. 1. 1] ヘプト-2-イル)メチルアミノメチル)-5-オ キソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カル ポン酸

15 TLC:Rf0.52 (塩化メチレン:メタノール: 木=40:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 0.90 (m, 1 H) 0.97 (s, 3 H) 1.17 (s, 3 H) 1.43 (m, 1 H) 1.97 (m, 6 H) 2.32 (m, 4 H) 2.52 (m, 2 H) 2.96 (m, 2 H) 3.29 (m, 3 H) 3.53 (m, 2 H) 3.80 (m, 1 H) 4.49 (m, 1 H) 7.83 (s, 1 H),

実施例16(25)

2- (2- ((2R) -2- (3-メチルシクロヘキシルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4

5 ーカルボン酸

高極性体

TLC: Rf 0.43 (塩化メチレン: メタノール: 水=40:10:1);

NMR (CDCl₂): δ 0.98 (m, 3 H) 1.65 (m, 7 H) 2.11 (m, 2 H) 2.30 (m, 3 H) 2.48 (m, 1 H) 2.84 (m, 1 H) 3.54 (m, 6 H) 4.39 (m, 1 H) 7.83 (m, 1 H)₀

10

実施例16(26)

2-(2-((2R) -2-(3-メチルシクロヘキシルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4 ーカルボン酸

15 低極性体

TLC:Rf0.45 (塩化メチレン:メタノール: 木=40:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 0.89 (m, 4 H) 1.34 (m, 4 H) 1.68 (m, 1 H) 1.84 (m, 1 H) 2.22 (m, 5 H) 2.48 (m, 1 H) 2.81 (m, 1 H) 3.25 (m, 3 H) 3.58 (m, 1 H) 3.74 (m, 2 H) 4.41 (m, 1 H) 7.83 (m, 1 H).

20

実施例16(27)

25 高極性体

TLC: Rf 0.45 (塩化メチレン: メタノール: 水=40:10:1);

NMR (CDCl₃): δ 0.93 (d, J=6.96 Hz, 3 H) 1.55 (m, 4 H) 1.87 (m, 5 H) 2.31 (m, 3 H) 2.48 (m, 1 H) 2.88 (m, 1 H) 3.18 (m, 1 H) 3.31 (m, 2 H) 3.57 (m, 1 H) 3.74 (m, 2 H) 4.44 (m, 1 H) 7.86 (s, 1 H)₉

5 実施例16(28)

 2-(2-((2R) -2-(4-メチルシクロヘキシルアミノメチル) 5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4 ーカルボン酸

低極性体

TLC:Rf0.46(塩化メチレン:メタノール:水=40:10:1);
NMR(CDCl₃): δ 0.90 (d, J=6.60 Hz, 3 H) 1.00 (m, 2 H) 1.37 (m, 1 H) 1.60 (m, 2 H) 1.80 (m, 2 H) 2.24 (m, 5 H) 2.49 (m, 1 H) 2.80 (m, 1 H) 3.19 (m, 1 H) 3.30 (m, 2 H) 3.57 (m, 1 H) 3.74 (m, 2 H) 4.41 (m, 1 H) 7.82 (s, 1 H)。

15 実施例16(29)

2-(2-((2R) -2-シクロヘキシルメチルアミノメチル-5-オキ ソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC: Rf 0.41 (塩化メチレン: メタノール: 水=40:10:1);

20 NMR (CDCl₃): δ 1.07 (m, 5 H) 1.76 (m, 6 H) 2.41 (m, 4 H) 2.95 (m, 3 H) 3.29 (m, 2 H) 3.52 (m, 1 H) 3.64 (m, 1 H) 3.81 (m, 1 H) 4.50 (m, 1 H) 7.85 (s, 1 H)₀

実施例16(30)

 $2-(2-((2R)-2-(1)\sqrt{2})-1-1)$

25 キソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC:Rf0.47 (塩化メチレン:メタノール: 水= 4 0:10:1);
NMR (CD₀OD): δ 1.90 (m, 1 H) 2.40 (m, 5 H) 3.33 (m, 8 H) 3.87 (m, 1 H) 4.48 (m, 1 H) 7.27 (m, 3 H) 7.54 (d, J=7.2 Hz, 0.4 H) 7.67 (d, J=7.2 Hz, 0.6 H) 7.89 (s, 0.6 H) 7.97 (s, 0.4 H)₀

5

実施例16(31)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- ((テトラヒドロフラン-2-イ ルメチル) アミノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

0 TLC:Rf0.19 (塩化メチレン:メタノール:水=40:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.50 (m, 1 H) 1.87 (m, 2 H) 2.06 (m, 1 H) 2.38 (m, 4 H) 2.97 (m,
2 H) 3.36 (m, 4 H) 3.57 (m, 1 H) 3.81 (m, 3 H) 4.35 (m, 2 H) 7.84 (m, 1 H)。

実施例16(32)

15 2- (2- ((2R) -2- (2-メチルベンジルアミノメチル) -5-オ キソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カル ボン酸

TLC:Rf0.43 (塩化メチレン:メタノール:水=40:10:1);
NMR(CDCI₂); δ 2.08 (m, 1 H) 2.31 (m, 3 H) 2.35 (s, 3 H) 2.76 (m, 1 H) 3.21 (m,

20 2 H) 3.50 (m, 2 H) 3.70 (m, 1 H) 4.00 (d, J=13.60 Hz, 1 H) 4.21 (d, J=13.60 Hz, 1 H) 4.38 (m, 1 H) 7.14 (m, 3 H) 7.47 (d, J=7.30 Hz, 1 H) 7.91 (s, 1 H).

実施例16(33)

2-(2-((2R)-2-(2-(1-シクロヘキセン-1-イル) エチ

25 ルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC:Rf0.49(塩化メチレン:メタノール:ホ=40:10:1);
NMR(CDCl₃): δ 1.53 (m, 4 H) 1.88 (m, 4 H) 2.41 (m, 6 H) 2.93 (m, 1 H) 3.19 (m, 2 H) 3.34 (m, 2 H) 3.58 (m, 1 H) 3.73 (m, 2 H) 4.38 (m, 1 H) 5.41 (m, 1 H) 7.86 (s, 1 H)₀

5

実施例16(34)

 $2-(2-((2R)-5-3\pi+y-2-((2R)-2-7x=) ルプロピルアミノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸$

10 TLC:Rf0.43 (塩化メチレン:メタノール:水=40:10:1);
NMR (CDCl₃): å 1.34 (d, J=7.00 Hz, 3 H) 2.24 (m, 4 H) 2.59 (m, 1 H) 3.18 (m, 6 H) 3.60 (m, 2 H) 4.30 (m, 1 H) 7.13 (m, 2 H) 7.22 (m, 3 H) 7.90 (s, 1 H)。

実施例16(35)

15 2- (2- ((2R) -2- (2- (エチルチオ) エチルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアソール-4 -カルボン酸

TLC:Rf0.32(塩化メチレン:メタノール:水=40:10:1);
NMR(CDCh): δ 1.18 (t, J=7.40 Hz, 3 H) 2.30 (m, 3 H) 2.50 (q, J=7.40 Hz, 2 H)
2.52 (m, 1 H) 2.91 (m, 2 H) 3.07 (dd, J=12.30, 7.70 Hz, 1 H) 3.28 (m, 3 H) 3.41 (m, 1 H) 3.68 (m, 3 H) 4.28 (m, 1 H) 7.92 (s, 1 H)。

実施例16(36)

2- (2- ((2R) -2- (2- (2-フルオロフェニル) エチルアミノ

25 メチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チア ゾール-4-カルボン酸

TLC: Rf 0.43 (塩化メチレン: メタノール: 木= 4 0:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 2.31 (m, 3 H) 2.53 (m, 1 H) 2.99 (m, 1 H) 3.15 (m, 2 H) 3.26 (m, 1 H) 3.38 (m, 3 H) 3.66 (m, 3 H) 4.33 (m, 1 H) 6.94 (m, 2 H) 7.06 (m, 1 H) 7.16 (m, 1 H) 7.89 (s. 1 H)₆

5

実施例16(37)

2-(2-((2R)-2-シクロオクチルアミノメチル-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾール-4-カルボン酸TLC:Rf0.49 (塩化メチレン:メタノール:<math>x=40:10:1):

10 NMR (CDCl₂): δ 1.51 (m, 8 H) 1.79 (m, 4 H) 2.14 (m, 2 H) 2.31 (m, 2 H) 2.48 (m, 1 H) 2.78 (m, 1 H) 3.30 (m, 2 H) 3.52 (m, 3 H) 3.74 (m, 2 H) 4.41 (m, 1 H) 7.82 (s, 1 H)_o

実施例16(38)

15 2-(2-((2R)-2-(2,3-ジメチルフェニルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4 -カルボン酸

TLC:RF0.59(塩化メチレン:メタノール:酢酸= 9 : 1 :0.2); NMR (CDCl₃): δ 1.97 (m, 4 H) 2.19 (m, 4 H) 2.44 (m, 2 H) 3.35 (m, 4 H) 3.57 (m,

20 1 H) 3.98 (m, 2 H) 6.47 (d, J=8.42 Hz, 1 H) 6.61 (d, J=7.32 Hz, 1 H) 6.99 (t, J=7.87 Hz, 1 H) 8.04 (s. 1 H).

実施例16(39)

2- (2- ((2R) -2- (3, 4-ジメチルフェニルアミノメチル) -

25 5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4 -カルボン酸

TLC: Rf 0.54(塩化メチレン: メタノール: 酢酸=9:1:0.2);

NMR (CDCl₃): δ 1.87 (m, 1 H) 2.12 (m, 7 H) 2.38 (m, 2 H) 3.37 (m, 5 H) 3.93 (m, 2 H) 6.34 (m, 2 H) 6.88 (d, J=8.06 Hz, 1 H) 8.02 (s, 1 H)_o

5 実施例16(40)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (5, 6, 7, 8-テトラヒドロ ナフタレン-1-イルアミノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1、3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC: Rf 0.57 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=9:1:0.2);

10 NMR (CDCl₃): δ 1.88 (m, 3 H) 2.35 (m, 5 H) 2.73 (t, J=6.04 Hz, 2 H) 3.38 (m, 4 H) 3.59 (m, 1 H) 4.02 (dd, J=8.42, 4.76 Hz, 2 H) 4.02 (m, 2 H) 6.44 (d, J=8.06 Hz, 1 H) 6.56 (d. J=6.96 Hz, 1 H) 7.02 (d, J=7.69 Hz, 1 H) 8.07 (s, 1 H).

実施例16(41)

15 2- (2- ((2R) -2- (3-クロロー4-フルオロフェニルアミノメ チル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾ ール-4-カルボン酸

TLC: Rf0.47 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=9:1:0.2);

NMR (CDCl₃): δ 1.86 (m, 1 H) 2.15 (m, 1 H) 2.39 (m, 2 H) 3.34 (m, 5 H) 3.95 (m,

20 2 H) 6.38 (m, 1 H) 6.55 (dd, J=5.86, 2.93 Hz, 1 H) 6.88 (t, J=8.79 Hz, 1 H) 8.04 (s, 1 H)₀

実施例16 (42)

2- (2- ((2R) -2- (3-クロロ-4-メチルフェニルアミノメチ

25 ル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC:Rf 0.53 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=9:1:0.2);
NMR (CDCl_h): δ 1.85 (m, 1 H) 2.13 (m, 4 H) 2.38 (m, 2 H) 3.36 (m, 5 H) 3.94 (m,
2 H) 6.36 (dd, J=8.24, 2.38 Hz, 1 H) 6.55 (d, J=2.56 Hz, 1 H) 6.93 (d, J=8.42 Hz, 1 H) 8.03 (s, 1 H)₆

5

実施例16(43)

2-(2-((2R) -2-(3, 5-ジメチルフェニルアミノメチル) 5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4
 カルボン酸

10 TLC: Rf 0.54 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=9:1:0.2);
NMR (CDCl₃): δ 1.89 (m, 1 H) 2.11 (m, 7 H) 2.37 (m, 2 H) 3.30 (m, 4 H) 3.50 (m, 1 H) 3.93 (m, 2 H) 6.19 (s, 2 H) 6.35 (s, 1 H) 8.02 (s, 1 H)。

実施例16(44)

15 2-(2-((2R)-2-(3-プロモフェニルアミノメチル)-5-オ キソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー4-カル ポン酸

TLC:Rf 0.57(塩化メチレン:メタノール: 酢酸=80:20:1); NMR (CDCl₃): δ 1.92 (m, 1 H) 2.21 (m, 1 H) 2.46 (m, 2 H) 3.43 (m, 5 H) 4.01 (m, 2 H) 6.54 (m, 1 H) 6.77 (t, J=2.00 Hz, 1 H) 6.86 (m, 1 H) 7.02 (t, J=8.10 Hz, 1 H)

8.11 (s, 1 H)_o

実施例16(45)

2-(2-(2R)-2-(3,4-i)/2 + 2R) - 2R

25 5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4 -カルボン酸

TLC: Rf 0.59 (塩化メチレン: メタノール: 酢酸=80:20:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.91 (m, 1 H) 2.21 (m, 1 H) 2.46 (m, 2 H) 3.43 (m, 5 H) 4.02 (m, 2 H) 6.47 (dd, J=8.80, 2.80 Hz, 1 H) 6.70 (d, J=2.80 Hz, 1 H) 7.19 (d, J=8.80 Hz, 1 H) 8.12 (s, 1 H)₉

5

実施例16(46)

2-(2-((2R)-5-オキソ-2-(3-トリフルオロメチルフェニルアミノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) <math>-1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

10 TLC:Rf 0.59 (塩化メチレン:メタノール:酢酸=80:20:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.94 (m, 1 H) 2.20 (m, 1 H) 2.48 (m, 2 H) 3.46 (m, 5 H) 4.05 (m, 2 H) 6.79 (m, 2 H) 6.97 (m, 1 H) 7.26 (m, 1 H) 8.11 (s, 1 H)₀.

実施例16(47)

15 2-(2-((2R)-2-(4-フルオロ-3-トリフルオロメチルフェ ニルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾール-4-カルボン酸 TLC:Rf0.57 (塩化メチレン:メタノール:酢酸=80:20:1); NMR (CDCl₃):δ 1.94 (m, 1 H) 2.24 (m, 1 H) 2.48 (m, 2 H) 3.45 (m, 5 H) 4.04 (m,

20 2 H) 6.76 (m, 2 H) 7.01 (t, J=9.30 Hz, 1 H) 8.11 (s, 1 H).

実施例16(48)

2- (2- ((2R) -2- (4-クロロ-3-トリフルオロメチルフェニ ルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1,

25 3ーチアゾールー4ーカルボン酸

TLC: Rf 0.57 (塩化メチレン: メタノール: 酢酸=80:20:1);

NMR (CDCl₃): δ 1.92 (m, 1 H) 2.24 (m, 1 H) 2.47 (m, 2 H) 3.45 (m, 5 H) 4.03 (m, 2 H) 6.69 (dd, J=8.60, 2.60 Hz, 1 H) 6.89 (d, J=2.60 Hz, 1 H) 7.25 (m, 1 H) 8.11 (s, 1 H).

5 実施例16(49)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2-(3, 4, 5-トリクロロフェニ ルアミノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾー ルー4-カルボン酸

TLC: Rf0.57(塩化メチレン: メタノール: 酢酸=80:20:1);

10 NMR (CDCl₃): δ 1.90 (m, 1 H) 2.23 (m, 1 H) 2.47 (m, 2 H) 3.45 (m, 5 H) 4.01 (m, 2 H) 6.64 (m, 2 H) 8.12 (m, 1 H)_o

実施例16(50)

2-(2-((2R)-2-(3-プロモー4-メチルフェニルアミノメチ

15 ル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC: Rf 0.57 (塩化メチレン: メタノール: 酢酸=80:20:1);
NMR (CDCl₃): る 1.93 (m, 1 H) 2.19 (m, 1 H) 2.27 (s, 3 H) 2.46 (m, 2 H) 3.43 (m, 5 H) 4.01 (m, 2 H) 6.50 (dd. J=8.40, 2.40 Hz, 1 H) 6.84 (d. J=2.40 Hz, 1 H) 7.01 (d.

20 J=8.40 H z, 1 H) 8.10 (s, 1 H).

実施例16(51)

2- (2- ((2R) -2- (1-メチルヘキシルアミノメチル).-5-オ キソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カル

25 ボン酸

TLC: Rf 0.50 (塩化メチレン: メタノール: 水=40:10:1);

NMR (CDCl₃): δ 0.85 (m, 3 H) 1.31 (m, 9 H) 1.56 (m, 1 H) 1.92 (m, 1 H) 2.32 (m, 3 H) 2.49 (m, 1 H) 2.76 (m, 1 H) 3.31 (m, 3 H) 3.56 (m, 3 H) 3.80 (m, 1 H) 4.46 (m, 1 H) 7.81 (m, 1 H)₆

5 実施例16(52)

2- (2- ((2R) -2- (2-エチルヘキシルアミノメチル) -5-オ キソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カル ボン酸

TLC: Rf 0.51(塩化メチレン: メタノール: 水=40:10:1);

10 NMR (CDCl₃): δ 0.80 (m, 6 H) 1.27 (m, 9 H) 1.76 (m, 1 H) 2.34 (m, 3 H) 2.51 (m, 1 H) 2.99 (m, 3 H) 3.28 (m, 2 H) 3.57 (m, 2 H) 3.80 (m, 1 H) 4.54 (m, 1 H) 7.89 (s, 1 H).

実施例16(53)

15 2 - (2 - ((2 R) - 2 - オクチルアミノメチル-5 - オキソピロリジン - 1 - イル) エチルチオ) - 1, 3 - チアゾール-4 - カルボン酸 TLC:Rf0.52 (塩化メチレン:メタノール:水=40:10:1); NMR (CDCl₃): δ 0.85 (t, J=6.90 Hz, 3 H) 1.27 (m, 10 H) 1.79 (m, 2 H) 2.33 (m, 3 H) 2.51 (m, 1 H) 2.88 (m, 1 H) 3.09 (m, 2 H) 3.31 (m, 2 H) 3.68 (m, 3 H) 4.41 (m, 1 20 H) 7.82 (s, 1 H)。

実施例16(54)

2-(2-((2R)-2-/ニルアミノメチル-5-オキソピロリジンー 1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

25 TLC:Rf0.52(塩化メチレン:メタノール:木=40:10:1);
NMR (CDCl.): 8 0.86 (t, J=6.90 Hz, 3 H) 1.25 (m, 12 H) 1.79 (m, 2 H) 2.32 (m, 3

H) 2.51 (m, 1 H) 2.90 (m, 1 H) 3.08 (m, 2 H) 3.31 (m, 2 H) 3.66 (m, 3 H) 4.40 (m, 1 H) 7.85 (s, 1 H)_o

実施例16(55)

5 2-(2-((2R)-2-((1S)-1-シクロヘキシルエチルアミノ メチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1、3-チア ソール-4-カルボン酸

TLC:Rf0.46(塩化メチレン:メタノール: 木=40:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.08 (m, 5 H) 1.35 (d, J=6.80 Hz, 3 H) 1.72 (m, 6 H) 2.31 (m, 3 H) 1.72 (m, 6 H) 2.31 (m, 3 H) 2.48 (m, 1 H) 2.80 (m, 1 H) 3.29 (m, 3 H) 3.52 (m, 1 H) 3.65 (m, 1 H) 3.82 (m, 1

実施例16 (56)

H) 4.53 (m, 1 H) 7.83 (s, 1 H).

2-(2-((2R)-2-(アダマンタン-1-イルメチルアミノメチル)
 15 -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー
 4-カルボン酸

TLC: Rf 0.49 (塩化メチレン: メタノール: 水=40:10:1); NMR (CDCl₃): る 1.58 (m, 12 H) 1.86 (m, 3 H) 2.35 (m, 3 H) 2.53 (m, 1 H) 2.72 (s, 2 H) 3.23 (m, 3 H) 3.58 (m, 2 H) 3.83 (m, 1 H) 4.66 (m, 1 H) 7.94 (s, 1 H).

20

実施例16(57)

25 TLC: Rf 0.64 (塩化メチレン: メタノール: 酢酸=80:20:1);
NMR (CDCl₃): å 1.97 (m, 1 H) 2.18 (s, 3 H) 2.21 (m, 1 H) 2.48 (m, 2 H) 3.39 (m,

4 H) 3.59 (m, 1 H) 4.04 (m, 2 H) 6.51 (d, J=8.00 Hz, 1 H) 6.82 (d, J=8.00 Hz, 1 H) 7.03 (t, J=8.00 Hz, 1 H) 8.09 (s, 1 H)₀

実施例16(58)

5 2-(2-((2R)-2-(2,4-ジクロロフェニルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4 -カルボン酸

TLC:Rf0.66(塩化メチレン:メタノール:酢酸=80:20:1);
NMR(CDCl₂): δ 1.94 (m, 1 H) 2.25 (m, 1 H) 2.49 (m, 2 H) 3.40 (m, 4 H) 3.58 (m, 1 H) 4.01 (m, 2 H) 6.59 (d, J=8.60 Hz, 1 H) 7.11 (dd, J=8.60, 2.40 Hz, 1 H) 7.27 (m,

1 H) 4.01 (m, 2 H) 6.59 (d, J=8.60 Hz, 1 H) 7.11 (dd, J=8.60, 2.40 Hz, 1 H) 7.27 (m, 1 H) 8.10 (s, 1 H).

実施例16(59)

2- (2- ((2R) -2- (5-クロロ-2-メトキシフェニルアミノメ

15 チル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾ ール-4-カルボン酸

TLC:Rf 0.68 (塩化メチレン: メタノール: 酢酸= 8 0: 2 0: 1);
NMR (CDCl₃): δ 1.94 (m, 1 H) 2.23 (m, 1 H) 2.48 (m, 2 H) 3.37 (m, 4 H) 3.57 (m, 1 H) 3.81 (s, 3 H) 4.01 (m, 2 H) 6.54 (m, 1 H) 6.65 (m, 2 H) 8.08 (s, 1 H)。

実施例16(60)

20

2 - (2 - ((2R) -2 - (4 - プロモー3 - メチルフェニルアミノメチル) -5 - オキソピロリジン -1 - イル) エチルチオ) -1, 3 - チアゾール -4 - カルボン酸

25 TLC:Rf0.64 (塩化メチレン:メタノール:酢酸=80:20:1);
NMR (CDCl₃): δ 1.92 (m, 1 H) 2.22 (m, 1 H) 2.30 (s, 3 H) 2.46 (m, 2 H) 3.42 (m, 1 H) 2.40 (m, 2 H) 3.42 (m, 2 H) 3

5 H) 4.01 (m, 2 H) 6.33 (dd, J=8.40, 2.50 Hz, 1 H) 6.50 (d, J=2.50 Hz, 1 H) 7.28 (m, 1 H) 8.10 (s. 1 H).

実施例16 (61)

5 2-(2-((2R)-5-オキソ-2-(3-トリフルオロメチルチオフ エニルアミノメチル)ピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チア ゾール-4-カルボン酸

TLC : Rf 0.64(塩化メチレン:メタノール:酢酸= 8 0 : 2 0 : 1); $NMR \, (CDCl_3): \, \delta \, \, 1.94 \, (m, 1 \, H) \, 2.23 \, (m, 1 \, H) \, 2.48 \, (m, 2 \, H) \, 3.45 \, (m, 5 \, H) \, 4.03 \, (m, 1 \, H) \, 2.48 \, (m, 2 \, H) \, 3.45 \, (m, 2 \, H) \, 4.03 \, (m, 1 \, H) \, 2.48 \, (m, 2 \, H) \, 3.45 \, (m, 2 \, H) \, 4.03 \, (m,$

10 2 H) 6.71 (m, 1 H) 6.87 (m, 1 H) 7.00 (m, 1 H) 7.20 (t, J=7.80 Hz, 1 H) 8.11 (s, 1 H)_o

実施例17(1)~(345)

n ーヘプチルアミンの代わりに相当するアミン誘導体を用いて、実施例1
 5 →実施例16と同様の操作に付すことにより、以下に示す本発明化合物を
 特た。ただし、シリカゲルクロマトグラフィーの代わりに、逆抽出法もしくはイオン交換樹脂を用いて化合物を抽出した。

実施例17(1)

2- (2- ((2R) -2- ((ナフタレン-1-イルメチル) アミノメチ

20 ル) -5ーオキソビロリジン-1ーイル) エチルチオ) -1, 3ーチアゾール-4ーカルボン酸

HPLC保持時間:3.08分:

 $MASS\vec{\mathcal{F}} - \mathcal{P} \ \ \text{(ESI, Pos. 20 V)} : 442\ (M+H)^{+}.$

25 実施例17(2)

2- (2- ((2R) -2- (2- (モルホリン-4-イル) エチルアミノ

HPLC保持時間: 2.70分:

MASSデータ (ESL, Pos. 20 V): 415 (M+H)+。

5

実施例17(3)

10 HPLC保持時間: 3.18分; MASSデータ(ESL Pos. 20 V): 442 (M+H)⁺。

実施例17(4)

2- (2- ((2R) -2- (アゾカン-1-イルメチル) -5-オキソピ

15 ロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸 HPLC保持時間:2.90分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 398 (M+H)+

実施例17(5)

20 2- (2- ((2R) - 2- (N- (2-ジェチルアミノエチル) - N-エ チルアミノメチル) - 5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:2.78分;

MASS \vec{r} - β (ESI, Pos. 20 V): 429 (M+H) $^{+}$.

25

実施例17(6)

 2-(2-((2R) - 5-オキソ-2-(ピペリジン-1-イルメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾールー4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.79分;

5 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 370 (M+H)+。

実施例17(7)

2-(2-((2R)-2-(シクロブチルアミノメチル)-5-オキソビロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾールー4ーカルボン酸

10 HPLC保持時間:2.80分; MASSデータ(ESL Pos. 20 V): 356 (M+H)^{*}。

実施例17(8)

2-(2-((2R) -2-((1S, 2R, 5S) -6, 6-ジメチルビ
 シクロ[3.1.1] ヘブト-2-イルメチルアミノメチル) -5-オキソビロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン

HPLC保持時間:3.18分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 438 (M+H)+。

20

実施例17(9)

 2-(2-((2R) -2-シクロベンチルアミノメチル-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸 HPLC保持時間:2.85分;

25 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 370 (M+H)+。

実施例17(10)

2-(2-((2R)-2-(2-メチルシクロヘキシルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー4 ーカルボン酸

5 HPLC保持時間: 2.96分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 398 (M+H)+。

実施例17(11)

2- (2- ((2R) -2- (3-メチルシクロヘキシルアミノメチル) -

10 5ーオキソビロリジン-1ーイル)エチルチオ)-1,3ーチアゾール-4 ーカルボン酸

HPLC保持時間:3.00分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 398 (M+H)*。

15 実施例17(12)

2-(2-((2R)-2-(4-)3-2-(3-2)2-(3-2)2

HPLC保持時間:3.00分:

20 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 398 (M+H)+。

実施例17(13)

2- (2- ((2R) -2-シクロヘキシルメチルアミノメチル-5-オキ ソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボ

25 ン酸

HPLC保持時間: 3.03 分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 398 (M+H)+。

実施例17(14)

2-(2-((2R)-2-(2-(1-メチルピロリジン-2-イル) エ

5 チルアミノメチル) -5ーオキソピロリジン-1ーイル) エチルチオ) -1, 3ーチアゾール-4ーカルボン酸

HPLC保持時間: 2.69分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 413 (M+H)*。

10 実施例17(15)

HPLC保持時間: 2.70分;

15 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 413 (M+H)+

実施例17(16)

20 カルボン酸

HPLC保持時間: 2.85分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 382 (M+H)*。

実施例17(17)

25 2- (2- ((2R) - 2- (インダン-1-イルアミノメチル) -5-オ キソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カル

ボン酸

HPLC保持時間: 2.98分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 418 (M+H)+。

5 実施例17(18)

2-(2-((2R)-2-(N-(2-プロペニル)-N-シクロヘキシルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.97分;

10 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 424 (M+H)+。

実施例17(19)

2-(2-((2R) -2-シクロヘプチルアミノメチルー5-オキソピロ・ リジン-1-イル) エチルチオ)-1,3-チアゾールー4-カルボン酸

15 HPLC保持時間:2.98分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 398 (M+H)*。

実施例17(20)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2-(1, 2, 3, 4-テトラヒドロ

20 -β-カルボリン-2-イルメチル)ピロリジン-1-イル)エチルチオ)
 -1、3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.04分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 457 (M+H)⁺。

25 実施例17(21)

2-(2-((2R)-5-オキソ-2-(ピロリジン-1-イルメチル)

ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン 酸

HPLC保持時間: 2.74分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 356 (M+H)+。

5

室施例17(22)

2-(2-((2R)-5- オキソ-2-(テトラヒドロフラン-2- イルメチルアミノメチル) ピロリジンー<math>1- イル) エチルチオ) -1, 3- チアソール-4- カルボン酸

10 HPLC保持時間:2.81分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 386 (M+H)+。

実施例17(23)

2- (2- ((2R) -2- (2- (インドール-3-イル) -1-メテル 5 エチルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -

1. 3ーチアゾールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間:3.06分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 459 (M+H)*。

20 実施例17(24)

2-(2-((2R)-2-(N-(2-(インドール-3-イル) エチル) -N-メチルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, <math>3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.05分;

25 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 459 (M+H)+。

実施例17(25)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (4-フェニルピペラジン-1-イルメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

5 HPLC保持時間: 3.02分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 447 (M+H)*。

実施例17(26)

2-(2-((2R)-2-(4-ヒドロキシ-4-フェニルピペリジン-

1-イルメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1. 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.95分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 462 (M+H)*。

15 実施例17 (27)

2-(2-((2R)-5-オキソ-2-(ピリジン-2-イルメチルアミ ノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1、3-チアゾール-4 ーカルボン酸

HPLC保持時間: 2.83分;

20 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 393 (M+H)+

実施例17(28)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (2- (ピリジン-2-イル) エ チルアミノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾ

ールー4ーカルボン酸 HPLC保持時間: 2.71分:

25

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 407 (M+H)+。

実施例17(29)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (ピリジン-3-イルメチルアミ

5 ノメチル)ピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4 ーカルボン酸

HPLC保持時間: 2.66分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 393 (M+H)+。

10 実施例17(30)

2- (2- ((2R) -5-オキソー2-(ビリジン-4-イルメチルアミ ノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー4 -カルボン酸

HPLC保持時間: 2.65分;

15 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 393 (M+H)+。

実施例17(31)

2- (2- ((2R) -2- (1-エトキシカルボニルビベリジン-4-イルアミノメチル) -5-オキソビロリジン-1-イル) エチルチオ) -1,

20 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.93 分;

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 457 (M+H)+。

実施例17(32)

25 2- (2-((2R) -5-オキソ-2-(2-(ピペリジン-1-イル) エチルアミノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1,3-チア

ゾールー4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.73 分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 413 (M+H)*。

5 実施例17(33)

2-(2-((2R)-2-(パーヒドロキノリン-1-イルメチル)-5 -オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.97分;

10 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 424 (M+H)*。

実施例17(34)

2- (2- ((2R) - 2- (t-ブチルアミノメチル) -5-オキソピロ リジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

15 HPLC保持時間: 2.80分;

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 358 (M+H)+。

実施例17(35)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (1-フェニルエチルアミノメチ

20 ル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.98分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 406 (M+H)*。

25 実施例17(36) 2-(2-((2R)-2-(1,2-ジメチルプロピルアミノメチル)-

5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4 -カルボン酸

HPLC保持時間:2.88分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 372 (M+H)+。

5

実施例17(37)

2-(2-((2R)-2-(2-)++)-1-) + (2-) +

10 HPLC保持時間: 2.80分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 374 (M+H)+。

実施例17(38)

2-(2-((2R)-2-(1,3-ジメチルプチルアミノメチル)-5

15 ーオキソピロリジン-1ーイル)エチルチオ)-1,3ーチアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.98分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 386 (M+H)+.

20 実施例17(39)

2-(2-(2R)-2-(1-xチルプロピルアミノメチル) -5-xキソピロリジン-1-4ル) エチルチオ) -1, 3-4アゾール-4-カルポン酸

HPLC保持時間:2.83分;

25 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 358 (M+H)*。

実施例17(40)

5 HPLC保持時間: 2.88分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 372 (M+H)+

実施例17(41)

2-(2-(2R)-2-(1-メチルプチルアミノメチル)-5-オキ

10 ソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.93分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 372 (M+H)+。

15 実施例17(42)

2-(2-((2R)-2-(2-)++シベンジルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.97分;

20 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 422 (M+H)*。

実施例17(43)

2-(2-((2R)-2-(2-メチルベンジルアミノメチル)-5-オ キソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カル

25 ボン酸

HPLC保持時間: 2.99分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 406 (M+H)+。

実施例17(44)

2-(2-((2R)-2-(3-メトキシベンジルアミノメチル)-5-

5 オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.97分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 422 (M+H)+

10 実施例17(45)

HPLC保持時間: 3.04分;

15 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 426 (M+H)+

実施例17(46)

2-(2-((2R)-2-(4-x)++)-(2-x)++)-5- オキソピロリジン-1-4ル) エチルチオ) -1, 3-4アゾール-4-カ

20 ルボン酸

HPLC保持時間: 2.96分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 422 (M+H)+。

実施例17(47)

25 2- (2-((2R)-2-(4-メチルベンジルアミノメチル)-5-オ キソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾール-4-カル

ボン酸

HPLC保持時間: 3.00分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 406 (M+H)*。

5 実施例17(48)

HPLC保持時間: 2.91分:

10 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 372 (M+H)+

実施例17 (49)

2- (2- ((2R) -2- (2-メチルプロピルアミノメチル) -5-オ キソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カル

15 ボン酸

HPLC保持時間: 2.83分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 358 (M+H)*。

実施例17(50)

20 2-(2-((2R)-2-(2-フルオロエチルアミノメチル)-5-オ キソビロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カル ボン酸

HPLC保持時間:2.70分;

MASS \vec{r} - β (ESI, Pos. 20 V): 348 (M+H) $^+$.

25

実施例17(51)

2-(2-((2R)-2-(2-7x=ルアミノx チルアミノx チル)-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1,3-チアソール-4ーカルボン酸

HPLC保持時間: 3.01分:

5 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 421 (M+H)⁺。

実施例17(52)

2-(2-((2R)-2-(N-(2-ジェチルアミ/ェチル)-N-メチルアミ/メチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1.

10 3ーチアゾールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間: 2.73分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 415 (M+H)*。

実施例17(53)

15 2- (2- ((2R) -2- (2-メトキシエチルアミノメチル) -5-オ キソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー4-カル ボン酸

HPLC保持時間: 2.77分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 360 (M+H)+.

20

実施例17(54)

2-(2-((2R)-2-(2-(4-メチルフェニル) エチルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアソールー<math>4-カルボン酸

25 HPLC保持時間:3.09分; MASSデータ(ESI, Pos. 20 V):420 (M+H)⁺。

実施例17(55)

2- (2- ((2R) - 2- (4-フェニルブチルアミノメチル) - 5-オ キソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1.3-チアゾール-4-カル

5 ボン酸

HPLC保持時間: 3.16分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 434 (M+H)+。

実施例17(56)

10 2-(2-((2R)-2-(ペンチルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー4-カルボン酸 HPLC保持時間:2.97分; MASSデータ (ESI, Pos. 20 V):372 (M+H)*。

15 実施例17(57)

2- (2- ((2R)-2- (N-ベンジル-N-メチルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.94分;

20 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 406 (M+H)*。

実施例17(58)

2- (2- ((2R) -2- (N-メチル-N- (2-フェニルエチル) ア ミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-

25 チアゾールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間:3.02分;

MASSデータ (ESL, Pos. 20 V): 420 (M+H)+.

実施例17 (59)

2- (2- ((2R) -2- (N-ベンジル-N-イソプロピルアミノメチ

5 ル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾー ル-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.96分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 434 (M+H)*。

10 実施例17(60)

 $2-(2-((2R)-2-(N,N-\ell^2X(2-)3+2)-\ell^2))$ アミノ メチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1、3-チア ゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.97分;

15 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 414 (M+H)*。

実施例17(61)

2- (2- ((2R) -2- (N-ベンジル-N-エチルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4

20 ーカルボン酸

HPLC保持時間: 2.96分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 420 (M+H)+。

実施例17(62)

25 2- (2- ((2R) -2- (N, N-ジエチルアミノメチル) -5-オキソビロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボ

ン酸

HPLC保持時間: 2.76分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 358 (M+H)*。

5 実施例17(63)

 2-(2-((2R) -2-(N-メチル-N-プロビルアミノメチル) 5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4 ーカルボン酸

HPLC保持時間: 2.81分;

10 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 358 (M+H)*。

実施例17(64)

2- (2- ((2R) -2- (N, N-ジプロピルアミノメチル) -5-オ キソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カル

15 ボン酸

HPLC保持時間:2.88分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 386 (M+H)*。

実施例17(65)

20 2-(2-((2R)-2-(N-ベンジル-N-ブチルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾール-4 -カルボン酸

HPLC保持時間:3.08分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 448 (M+H)*。

25

実施例17(66)

2-(2-(2R)-2-ブチルアミノメチル-5-オキソピロリジンー 1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.88分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 358 (M+H)+。

5

実施例17(67)

2-(2-((2R)-2-(2-(1-シクロへキセン-1-イル) エチルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

10 HPLC保持時間:3.09分;

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 410 (M+H)*。

実施例17(68)

2- (2- ((2R) -2- (シクロプロピルメチルアミノメチル) -5-

15 オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:2.82分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 356 (M+H)*。

20 実施例17(69)

2-(2-(2R)-2-(4-t-プチルシクロヘキシルアミノメチル)
 -5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー
 4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.23分;

25 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 440 (M+H)*。

実施例17(70)

2-(2-((2R)-2-(1-プロピルプチルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, <math>3-チアゾール-4-カルボン酸

5 HPLC保持時間: 3.06分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 400 (M+H)+。

実施例17 (71)

2- (2- ((2R) -2- (N-メチル-N- (2-メチルプロピル) ア

10 ミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.85分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 372 (M+H)+。

15 実施例17(72)

 2-(2-((2R) -2-(N-エチル-N-プロピルアミノメチル) 5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアソール-4 ーカルボン酸

HPLC保持時間: 2.81分:

20 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 372 (M+H)*。

実施例17(73)

2- (2- ((2R) -2- (N-エチル-N- (ピリジン-4-イルメチル) アミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1,

25 3ーチアゾールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間: 2.78分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 421 (M+H)*。

実施例17(74)

2- (2- ((2R) -2- (2- (N-エチル-N- (3-メチルフェニ

5 ル)) エチルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチ オ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.09分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 463 (M+H)*。

10 実施例17(75)

HPLC保持時間: 2.66分;

15 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 407 (M+H)*。

実施例17(76)

2- (2- ((2R) -2- (4-t-ブチルベンジルアミノメチル) -5 -オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-

20 カルボン酸

HPLC保持時間: 3.21分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 448 (M+H)+。

実施例17(77)

25 2- (2- ((2R) -2- (3-メチルチオプロビルアミノメチル) -5 -オキソビロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー4-

カルボン酸

HPLC保持時間: 2.88分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 390 (M+H)+.

5 実施例17(78)

2-(2-((2R)-2-(N-メチル-N-4) - 1, 3-チアゾールー 4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.76分;

10 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 358 (M+H)*。

実施例17(79)

2-(2-((2R)-2-4ソプロピルアミノメチル-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

15 HPLC保持時間: 2.76分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 344 (M+H)*。

実施例17(80)

2- (2- ((2R) -2- (2- (チオフェン-2-イル) エチルアミノ

20 メチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チア ゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.96分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 412 (M+H)*。

25 実施例17(81)

2- (2- ((2R) -2- (2-t-ブチルチオエチルアミノメチル)-

5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4 -カルボン酸

HPLC保持時間:3.02分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 418 (M+H)+。

5 実施例17(82)

2-(2-((2R)-2-(1-ベンジルピロリジン-3-イルアミノメ チル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

10 HPLC保持時間:2.86分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 461 (M+H)*。

実施例17(83)

2-(2-((2R)-2-(N-(2-プロペニル)-N-シクロペンチ

15 ルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:2.89分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 410 (M+H)+。

20 実施例17(84)

2-(2-((2R)-2-(5-x+n)7)-2-4-n ルナルアミノメ チル)-5-x+yピロリジン-1-4ル)エチルチオ)-1, 3-4アゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.93分;

25 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 396 (M+H)+。

実施例17(85)

2-(2-((2R)-2-(2-(ピリジン-3-4ル) エチルアミノメ チル)-5-オキソピロリジン-1-4ル) エチルチオ)-1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

5 HPLC保持時間: 2.67分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 407 (M+H)+

実施例17(86)

 $2-(2-((2R)-2-((2R)-2-7+2-1))^{2}$

10 ル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルポン酸

HPLC保持時間:3.02分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 420 (M+H)+

15 実施例17(87)

2-(2-((2R)-2-(ピラゾール-3-イルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.81分;

20 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 368 (M+H)*。

実施例17(88)

25 ーチアゾールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間:2.76分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 368 (M+H)*。

実施例17(89)

2- (2- ((2R) -2- (2-フルオロベンジルアミノメチル) -5-

5 オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.93分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 410 (M+H)+。

10 実施例17(90)

2-(2-((2R)-2-(3-7) ルオロベンジルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-4ル)エチルチオ)-1, 3-4アゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.96分;

15 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 410 (M+H)*。

実施例17(91)

2- (2- ((2R) -2- (2-フェニルプロピルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カ

20 ルボン酸

HPLC保持時間:3.03分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 420 (M+H)+。

実施例17(92)

25 2-(2-((2R)-2-(2,5-ジフルオロベンジルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-

4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.96分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 428 (M+H)+,

5 実施例17(93)

2-(2-((2R)-2-(1-エチルピラゾール-5-イルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, <math>3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.80分;

10 MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 396 (M+H)*。

実施例17(94)

2- (2- ((2R) -2- (2-エチルチオエチルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カ

15 ルボン酸

HPLC保持時間: 2.90分:

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 390 (M+H)*。

実施例17(95)

20 2- (2-((2R)-2-(N-(3-ジメチルアミノプロビル)-N-メチルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1.3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.63分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 401 (M+H)+。

25

実施例17 (96)

2- (2- ((2R) -2- (2- (2- フルオロフェニル) エチルアミノ メチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チア ゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.02分;

5 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 424 (M+H)+。

実施例17(97)

2- (2- ((2R) -2-シクロオクチルアミノメチル-5-オキソピロ リジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

10 HPLC保持時間:3.06分; MASSデータ(ESL Pos. 20 V):412 (M+H)[†]。

実施例17(98)

2- (2- ((2R) -2- (3-ピロリン-1-イルメチル) -5-オキ

15 ソビロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.73分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 354 (M+H)+。

20 実施例17(99)

2- (2- ((2R) -2- (2-メチルビベリジシー1-イルメチル) 5-オキソピロリジシー1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー4
 カルボン酸

HPLC保持時間:2.79分;

25 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 384 (M+H)*。

実施例17(100)

2- (2- ((2R) -2- (3-メチルピペリジン-1-イルメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4 -カルボン酸

5 HPLC保持時間: 2.86分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 384 (M+H)+。

実施例17(101)

2- (2- ((2R) -2- (4-メチルピペリジン-1-イルメチル) -

10 5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4 -カルボン酸

HPLC保持時間: 2.86分;

MASSデータ (ESL, Pos. 20 V): 384 (M+H)+。

15 実施例17(102)

2- (2- ((2R)-2- (3- (モルホリン-4-4-1) プロピルアミ ノメチル)-5-オキソピロリジン-1-1) エチルチオ)-1, 3-チ アゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.67分;

20 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 429 (M+H)+。

実施例17(103)

2- (2- ((2R) -2- (アゼパン-1-イルメチル) -5-オキソビ ロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

25 HPLC保持時間: 2.84分;

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 384 (M+H)⁺。

実施例17(104)

2- (2- ((2R) -2- (1, 1, 3, 3-テトラメチルブチルアミノ メチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チア

5 ゾールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間:3.06分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 414 (M+H)+。

実施例17(105)

10 2-(2-((2R)-2-(1, 1-ジメチルプロビルアミノメチル) -5-オキソビロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4 -カルボン酸

HPLC保持時間: 2.85分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 372 (M+H)*。

15

実施例17(106)

20 HPLC保持時間:3.10分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 434 (M+H)+。

実施例17(107)

2- (2- ((2R) -2- (1, 5-ジメチルヘキシルアミノメチル) -

25 5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4 -カルボン酸

HPLC保持時間: 3.18分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 414 (M+H)+。

実施例17(108)

5 2-(2-((2R)-2-(1-メチルへキシルアミノメチル)-5-オ キソピロリジシ-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾール-4-カル ポン酸

HPLC保持時間:3.09分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 400 (M+H)*。

10

実施例17 (109)

2-(2-((2R)-2-(1-メチルへプチルアミノメチル)-5-オ キソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾールー4-カル ボン酸

15 HPLC保持時間: 3.20分;

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 414 (M+H)*。

実施例17(110)

2-(2-((2R)-2-(2-)2-(2

20 キソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.96分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 426 (M+H)*。

25 実施例17(111)

2- (2- ((2R) -2- (4-フルオロベンジルアミノメチル) -5-

オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カ ルボン酸

HPLC保持時間: 2.98分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 410 (M+H)*。

5 実施例17(112)

10 HPLC保持時間:3.18分; MASSデータ(ESL, Pos. 20 V):414 (M+H)*。

実施例17(113)

2- (2- ((2R) -2- (2-ジメチルアミノエチルアミノメチル) -15 5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4

HPLC保持時間:2.65分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 373 (M+H)*。

20 実施例17(114)

-カルボン酸

 2- (2- ((2R) -2- (2-プロピニルアミノメチル) -5-オキソ ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン

HPLC保持時間:2.74分;

25 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 340 (M+H)*。

実施例17(115)

2-(2-((2R)-2-(2-プロペニルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, <math>3-チアゾール-4-カルボン酸

5 HPLC保持時間: 2.76分;

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 342 (M+H)*。

実施例17(116)

10 ソピロリジン-1ーイル)エチルチオ)-1,3ーチアゾールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間: 2.95分;

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 372 (M+H)*。

15 実施例17(117)

2-(2-((2R) - 2-(3-ジメチルアミノプロピルアミノメチル)
 -5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.64分;

20 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 387 (M+H)*。

実施例17(118)

2- (2- ((2R) -2- (3-エトキシプロピルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カ

25 ルボン酸

HPLC保持時間: 2.86分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 388 (M+H)*。

実施例17(119)

2- (2- ((2R) -2-オクチルアミノメチル-5-オキソピロリジン

5 -1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.25分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 414 (M+H)+。

実施例17(120)

10 2-(2-((2R)-2-/ニルアミノメチルー5-オキソピロリジンー 1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー4-カルボン酸 HPLC保持時間:334分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 428 (M+H)+.

15 実施例17(121)

2-(2-((2R) -2-(2, 6-ジフルオロベンジルアミノメチル)
 -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾールー
 4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.93分;

20 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 428 (M+H)*。

実施例17 (122)

2- (2- ((2R) -2- (3-メトキシブロビルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カ

25 ルボン酸

HPLC保持時間:2.81分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 374 (M+H)*。

実施例17(123)

5 オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.05分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 416 (M+H)+。

10 実施例17(124)

2-(2-((2R) -2-(N, N-ビス(2-メトキシエチル)アミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.83分;

15 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 418 (M+H)+。

実施例17(125)

2- (2- ((2R) - 2- (3-クロロベンジルアミノメチル) - 5-オ キソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カル

20 ボン酸

HPLC保持時間: 3.03分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 426 (M+H)*。

実施例17(126)

25 2- (2- ((2R) -2- (3-ジメチルアミノ-2, 2-ジメチルプロ ピルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1,

3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.69分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 415 (M+H)+。

5 実施例17(127)

2- (2- ((2R) - 2- (4-メチル-1, 4-ジアゼパン-1-イル メチル)-5-オキソピロリジン-1-イル エチルチオ)-1, 3-チア ゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.66分;

10 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 399 (M+H)*。

実施例17(128)

2-(2-((2R)-2-(4-x チルピペラジン-1- イルメチル)-5- オキソピロリジン-1- イル) エチルチオ)-1, 3- チアゾール-4

15 ーカルボン酸

HPLC保持時間: 2.75分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 399 (M+H)+

実施例17(129)

20 2-(2-((2R)-2-((1S)-1-シクロヘキシルエチルアミノメチル)-5-オキソビロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.06分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 412 (M+H)*。

25

実施例17(130)

HPLC保持時間: 2.85分;

5 MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 382 (M+H)⁺。

実施例17(131)

$$2-(2-((2R)-2-((1R)-1-(4-x+7)Tx+7))$$
 xf μ 7 $(2-(2R)-2-(1R)-1-(4-x+7)Tx+7)$ xf μ 7 $(2-(2R)-1-(4-x+7)$ xf μ 7 $(2-(2R)-1-(2R)$ xf μ 8
10 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.04分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 420 (M+H)+。

実施例17(132)

 15 2-(2-((2R)-2-(1-エチニルシクロヘキシルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾールー 4-カルポン酸

HPI.C保持時間:296分:

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 408 (M+H)+。

20

実施例17(133)

$$2-(2-((2R)-2-(2,6-ジメチルモルホリン-4-イルメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸$$

25 HPLC保持時間: 2.81分; MASSデータ (ESI Pos. 20 V): 400 (M+H)^t。

実施例17(134)

2- (2- ((2R) -2- (N-メチル-N- (2- (ビリジン-2-イル) エチル) アミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチ

5 オ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.73分:

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 421 (M+H)*。

実施例17(135)

10 2-(2-((2R)-2-(N-メチル-N-(1-メチルピペリジン-4-イル)アミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ) -1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.61分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 413 (M+H)+。

15

実施例17(136)

2-(2-((2R)-2-(1,1-ジェチル-2-プロピニルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1,3-チアゾ-ル-4-カルボン酸

20 HPLC保持時間: 2.91分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 396 (M+H)*。

実施例17(137)

2- (2- ((2R) -2- (N-エチル-N-メチルアミノメチル) -5

25 ーオキソピロリジンー1ーイル)エチルチオ)ー1,3ーチアゾールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間: 2.71分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 344 (M+H)+。

実施例17(138)

5 2- (2- ((2R) -2- (N-エチル-N- (2-メチル-2-プロペ ニル) アミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:2.78分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 384 (M+H)+。

10

実施例17(139)

2- (2- ((2R) -2- (1- (4-フルオロフェニル) エチルアミノ メチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チア ゾール-4-カルボン酸

15 HPLC保持時間: 3.01分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 424 (M+H)*。

実施例17(140)

2- (2- ((2R) -2- ((1R, 2R, 4S) -ビシクロ[2. 2.

20 1] ヘプトー2ーイルアミノメチル) -5ーオキソビロリジン-1ーイル) エチルチオ) -1, 3ーチアソールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間: 2.95分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 396 (M+H)*。

25 実施例17(141)
2-(2-((2R)-2-((2S)-2-メトキシメチルピロリジシー

1-4ルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-4ル)エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.83分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 400 (M+H)+。

5

15

実施例17(142)

10 HPLC保持時間: 2.79分; MASSデータ(ESI, Pos. 20 V): 369 (M+H)⁺。

実施例17(143)

チアゾールー 4 ーカルボン酸

HPLC保持時間:2.93分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 432 (M+H)*。

20 実施例17(144)

 2-(2-((2R) -5-オキソー2-(5-フェニルビラゾールー3-イルアミノメチル) ピロリジンー1ーイル) エチルチオ) -1,3-チアゾールー4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.03分;

25 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 444 (M+H)*。

実施例17(145)

2-(2-((2R) -5-オキソー2-(チオフェンー2-イルメチルアミノメチル)ピロリジンー1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー4-カルボン酸

5 HPLC保持時間: 2.89分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 398 (M+H)+。

実施例17(146)

2- (2- ((2R) -2- (2- (4-アミノスルホニルフェニル) エチ

10 ルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.85分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 485 (M+H)+。

15 実施例17(147)-

2-(2-((2R)-2-(アダマンタン-1-イルメチル)アミノ)メ チル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾ ール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.18分;

20 MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 450 (M+H)⁺。

実施例17(148)

2-(2-((2R)-2-(4-アミノスルホニルベンジルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー

25 4ーカルボン酸

HPLC保持時間: 2.83 分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 471 (M+H)+。

実施例17(149)

2-(2-(2R)-2-(6,7-i)++i)-1,2,3,4-r

5 ラヒドロイソキノリンー 2 ーイルメチル) - 5 ーオキソピロリジンー 1 ーイル) エチルチオ) - 1, 3 ーチアゾールー 4 ーカルボン酸 H P L C 保持時間: 2.93 分; MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 478 (M+H)*。

10 実施例17(150)

15 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 464 (M+H)⁺。

実施例17(151)

2-(2-((2R)-2-(2-(3,4-ジヒドロキシフェニル) エチルアミノメチル) -5-オキソビロリジン-1-イル) エチルチオ) -1,

20 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:2.83分;

MASSデータ (ESL, Pos. 20 V): 438 (M+H)*。

実施例17(152)

25 2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (2, 2, 2-トリフルオロエチ ルアミノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾー ルー4ーカルボン酸

HPLC保持時間:2.89分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 384 (M+H)*。

5 実施例17(153)

2- (2- ((2R) -2- (3-メチルベンジルアミノメチル) -5-オ キソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カル ボン酸

HPLC保持時間:3.01分;

10 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 406 (M+H)*。

実施例17(154)

2- (2- ((2R) -2- (1, 4'-ビビベリジン-1'-イルメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4

15 ーカルボン酸

HPLC保持時間: 2.73分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 453 (M+H)*。

実施例17(155)

20 2-(2-((2R)-2-(4-(1,3-ベンゾジオキソール-5-イルメチル) ピペラジン-1-イルメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:2.96分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 505 (M+H)+。

25

実施例17(156)

2-(2-((2R) -5-オキソ-2-(4-(3-トリフルオロメチルフェニル)ピペラジン-1-イルメチル)ピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.22分;

5 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 515 (M+H)*。

実施例17(157)

2- (2- ((2R) -2- (4- (4-メトキシフェニル) ピペラジン-1-イルメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1,

10 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.01分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 477 (M+H)+。

実施例17(158)

15 2-(2-((2R)-5-オキソー2-(4-(4-トリフルオロメチル フェニル) ピペラジン-1-イルメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1,3-チアゾールー4-カルボン酸 HPLC保持時間:323分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 515 (M+H)+。

20

実施例17(159)

2- (2- ((2R) -2- (N-メチル-N- (4- (ビリジン-3-イル) プチル) アミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1、3-チアゾール-4-カルボン酸

25 HPLC保持時間: 2.75分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 449 (M+H)*。

350

実施例17(160)

2- (2- ((2R) - 2- (N-メチル-N- (2- (ピリジン-4-イル) エチル) アミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチ

5 オ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.68分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 421 (M+H)+。

実施例17(161)

10 2-(2-((2R)-2-(N-メチル-N-(ピリジン-3-イルメチル)アミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.73分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 407 (M+H)+。

15

実施例17(162)

2- (2- ((2R) -2- (N-メチル-N- (6-メチルビリジン-2 -イルメチル) アミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチル チオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

20 HPLC保持時間:2.91分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 421 (M+H)+。

実施例17(163)

2- (2- ((2R) -2- (4-シクロヘキシルピペラジン-1-イルメ

25 チル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾ ール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.91分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 453 (M+H)*。

実施例17(164)

5 2-(2-((2R)-2-(4-(3-メトキシフェニル) ピペラジン-1-イルメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.05分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 477 (M+H)+。

10

実施例17(165)

2-(2-((2R)-2-(4-(2-)++2)7ェール) ビベラジンー 1-(1-(2R)-2-(2R)-

15 HPLC保持時間: 3.02分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 477 (M+H)+。

実施例17(166)

2- (2- ((2R) -2- (4- (2, 4-ジメトキシフェニル) ピペラ

20 ジン-1-イルメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ) -1、3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.04分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 507 (M+H)+。

25 実施例17(167) 2-(2-((2R)-2-(4-(2,4-ジメチルフェニル) ピペラジ

ン-1-イルメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1.3-チアゾール-4-カルボン酸

HPI.C保持時間:3.21分:

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 475 (M+H)*。

5

実施例17(168)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2-(4- ((2E) -3-フェニル -2-プロペニル) ピペラジン-1-イルメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1,3-チアゾール-4-カルボン酸

10 HPLC保持時間:3.07分; MASSデータ(ESL Pos. 20 V):487 (M+H)[†]。

実施例17(169)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (4- (2-オキソ-2-ピロリ

15 ジン-1-イルエチル) ピペラジン-1-イルメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.84分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 482 (M+H)+。

20 実施例17(170)

2- (2- ((2R) -2- (4-エトキシカルボニルビベラジン-1-イルメチル) -5-オキソビロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:2.89分:

25 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 443 (M+H)+。

実施例17(171)

2-(2-((2R) -5-オキソ-2-(4-オキソ-1-フェニル-1,
 3,8-トリアザスピロ[4.5] デカン-8-イルメチル) ピロリジンー
 1-イル) エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

5 HPLC保持時間:3.01分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 516 (M+H)+。

実施例17(172)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (4- (5-トリフルオロメチル)
10 ピリジン-2-イル)-1, 4-ジアゼパン-1-イルメチル)ピロリジン
-1-イル)エチルチオ)-1, 3-チアゾール-4-カルボン酸
HPLC保持時間:3.15分;
MASSデータ(ESI, Pos. 20 V):530 (M+H)*。

- 15 実施例17(173)
 2-(2-((2R)-2-(N-(2-(3,4-ジメトキシフェニル) エチル)-N-メチルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸 HPLC保持時間:298分;
- 20 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 480 (M+H)*。

実施例17(174)

2-(2-((2R)-2-(N-ペンジル-N-(2-シアノエチル)) ア ${\rm E}_{\rm F}/{\rm E}_{\rm F}/{\rm E}_{\rm F})$ ${\rm E}_{\rm F}/{\rm E}_{\rm F}/{\rm E}_{\rm F}$ ${\rm E}_{\rm F}/{\rm E}_{\rm F}/{\rm E}_{\rm F}$

25 チアゾールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間:3.18分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 445 (M+H)+。

実施例17(175)

HPLC保持時間:3.03分:

2- (2- ((2R) -2- (N-ベンジル-N- (2-ジメチルアミノエ

5 チル)アミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)ー1,3-チアゾール-4-カルボン酸

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 463 (M+H)*。

10 実施例17(176)

2-(2-((2R)-2-(N-(フラン-2-イルメチル)-N-メチルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸 HPLC保持時間:2.88分;

15 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 396 (M+H)*。

実施例17(177)

2- (2- ((2R) -2- (N-エチル-N- (4-ヒドロキシブチル) アミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1.3

20 ーチアゾールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間: 2.77分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 402 (M+H)*。

実施例17(178)

25 2- (2-((2R)-2-(N, N-ビス(2-エトキシエチル)アミノ メチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チア

ゾールー4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.00分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 446 (M+H)+。

5 実施例17(179)

2-
$$(2-((2R)-2-(N-(2-シア) エチル)-N-エチルアミ $/$ メチル $)-5-$ オキソピロリジン- $1-$ イル $)$ エチルチオ $)-1$, $3-$ チアゾール- $4-$ カルボン酸$$

HPLC保持時間: 2.79分;

10 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 383 (M+H)*。

実施例17(180)

15 チアゾールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間:2.80分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 374 (M+H)+。

実施例17(181)

20 2- (2- ((2R) - 2- (6-メトキシ-1, 2, 3, 4-テトラヒド ロ-β-カルボリン-2-イルメチル) - 5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸 HP L C保持時間:3.03分; MASSデータ (ESI, Pos. 20 V):487 (M+H)*。

25

実施例17(182)

2- (2- ((2R) -2- (3, 4-ジヒドロピリド [4, 3-b] -1, 6-ナフチリジン-2-イルメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸 HPLC保持時間:2.74分;

5 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 470 (M+H)⁺。

実施例17(183)

2-(2-((2R) -2-フェニルアミノメチル-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

10 HPLC保持時間:3.20分; MASSデータ(ESI, Pos. 20 V):378 (M+H)⁺。

実施例17(184)

2-(2-((2R)-2-(2-)++)7x=2)

15 オキソピロリジンー1ーイル)エチルチオ)ー1,3ーチアゾールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間:3.18分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 408 (M+H)+。

20 実施例17(185)

2- (2- ((2R) -2- (2-メチルフェニルアミノメチル) -5-オ キソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カル ポン酸

HPLC保持時間:3.35分;

25 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 392 (M+H)*。

実施例17(186)

2-(2-((2R)-2-(2,3-)3メチルフェニルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1,3-チアゾールー4ーカルボン酸

5 HPLC保持時間: 3.34分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 406 (M+H)+。

実施例17(187)

2-(2-((2R)-2-(2,4-i))+i)

10 5ーオキソピロリジンー1ーイル)エチルチオ)-1,3ーチアゾールー4 ーカルボン酸

HPLC保持時間:3.33分;

MASSデータ (ESL, Pos. 20 V): 406 (M+H)*。

15 実施例17(188)

2-(2-((2R)-2-(2,5-)) -2-(2,5-) -2+

HPLC保持時間: 3.43分;

20 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 406 (M+H)*。

実施例17(189)

2-(2-((2R)-2-(2,6-)) -2+(2,6-) -2+(2R)-2+(2R) -2+(2R) -

25 -カルボン酸

HPLC保持時間:3.13分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 406 (M+H)+。

実施例17(190)

2-(2-(2R)-2-(3-x)+2)

5 オキソピロリジンー1ーイル)エチルチオ)-1,3ーチアゾールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間: 3.26分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 408 (M+H)+。

10 実施例17(191)

HPLC保持時間: 3.26分:

15 MASSデータ (ESL, Pos. 20 V): 392 (M+H)+。

実施例17(192)

2- (2- ((2R) -2- (3, 4-ジメチルフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4

20 - カルボン酸

HPLC保持時間:3.19分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 406 (M+H)+。

実施例17(193)

25 2- (2- ((2R) -2- (4-クロロフェニルアミノメチル) -5-オ キソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カル ボン酸

HPLC保持時間: 3.46分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 412 (M+H)+。

5 実施例17(194)

2-(2-((2R)-2-(4-ジェチルアミノフェニルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.93分;

10 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 449 (M+H)*。

実施例17(195)

2- (2- ((2R) -2- (4-メチルチオフェニルアミノメチル) -5 -オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー4-

15 カルボン酸

HPLC保持時間:3.38分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 424 (M+H)+。

実施例17(196)

20 2-(2-((2R)-2-(4-t-ブチルフェニルアミノメチル)-5 -オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.51分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 434 (M+H)+。

実施例17(197)

25

 2-(2-((2R) -2-(4-イソプロピルフェニルアミノメチル) 5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4 ーカルボン酸

HPLC保持時間: 3.40分;

5 MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 420 (M+H)*。

実施例17(198)

2- (2- ((2R) - 2- (4-メチルフェニルアミノメチル) - 5-オ キソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1、3-チアゾール-4-カル

10 ボン酸

HPLC保持時間: 3.16分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 392 (M+H)*。

実施例17(199)

 15 2-(2-((2R)-2-(2,4-ジメトキシフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー 4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.98分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 438 (M+H)+。

20

実施例17(200)

2-(2-((2R)-2-(3,4-ジメトキシフェニルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

25 HPLC保持時間: 2.98分; MASSデータ (ESI Pos. 20 V): 438 (M+H)[†]。

実施例17(201)

2- (2- ((2R) -2- (4-イソプロポキシフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-

5 4ーカルボン酸

HPLC保持時間:3.16分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 436 (M+H)+,

実施例17(202)

10 2-(2-((2R)-2-(2-t-ブチルフェニルアミノメチル)-5 ーオキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.71分; MASSデータ (ESI, Pos. 20 V):434 (M+H)⁺。

15

実施例17(203)

2-(2-((2R)-2-(2-7) + 1) - 5-メチルフェニルアミノメ チル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1, 3-チアゾ ール-4-カルボン酸

20 HPLC保持時間: 3.46分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 410 (M+H)*。

実施例17(204)

2- (2- ((2R) -2- (2-クロロー6-メチルフェニルアミノメチ

25 ル) -5-オキソビロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾー ル-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.48分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 426 (M+H)*。

実施例17(205)

5 2-(2-((2R)-2-(4-メトキシ-2-メチルフェニルアミノメ チル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾ ールー4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.09分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 422 (M+H)+

10

実施例17(206)

2- (2- ((2R) -2- (3, 5-ジフルオロフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

15 HPLC保持時間: 3.46分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 414 (M+H)+。

実施例17(207)

$$2-(2-((2R)-2-(3-x)++シフェニルアミノメチル)-5-$$

20 オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアソール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.36分;

 $\label{eq:mass} \text{MASS} \vec{\mathcal{F}} - \vec{\mathcal{F}} \ \ \text{(ESI, Pos. 20 V)} : 422 \ (\text{M} + \text{H})^{+}\text{,}$

25 実施例17(208)

2-(2-((2R)-2-(3-(1-ヒドロキシエチル)) フェニルアミ

HPLC保持時間: 3.05分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 422, 404 (M+H)*。

5

実施例17(209)

2-(2-((2R)-2-(3-E)(2R)-2-(3-E)(2R)-2-(2R

10 HPLC保持時間: 3.00分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 408 (M+H)+。

実施例17 (210)

2- (2- ((2R) -2- (4-フルオロ-2-メチルフェニルアミノメ 15 チル) -5-オキソビロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾ

ールー4-カルボン酸 HPLC保持時間:3.41分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 410 (M+H)[†]。

20 実施例17(211)

2-(2-((2R) -2-(4-シアノメチルフェニルアミノメチル) 5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4
 -カルボン酸

HPLC保持時間: 3.21分;

25 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 417 (M+H)*。

実施例17(212)

2-(2-((2R) -2-(3-ヒドロキシメチル-2-メチルフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3
 -チアゾール-4-カルボン酸

5 HPLC保持時間: 3.05分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 422 (M+H)+

実施例17(213)

2- (2- ((2R) -2- (5-メトキシ-2-メチルフェニルアミノメ

10 チル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾ ールー4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.37分:

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 422 (M+H)*。

15 実施例17(214)

2-(2-((2R) -2-(2-メトキシー6-メチルフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.00分;

20 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 422 (M+H)+

実施例17(215)

2-(2-((2R)-2-(2-シアノメチルフェニルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1,3-チアゾール-4

25 -カルボン酸

HPLC保持時間:3.33分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 417 (M+H)+。

実施例17(216)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (5, 6, 7, 8-テトラヒドロ

5 ナフタレンー1ーイルアミノメチル)ピロリジンー1ーイル)エチルチオ) -1,3ーチアゾールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間:3.58分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 432 (M+H)+。

10 実施例17(217)

2- (2- ((2R) -2- (インダン-5-イルアミノメテル) -5-オ キソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カル ポン酸

HPLC保持時間: 3.23分;

15 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 418 (M+H)+。

寒旅例17(218)

2- (2- ((2R) -2- (1, 3-ベングジオキソール-5-イルアミ ノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チ

20 アゾールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間:3.07分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 422 (M+H)+。

実施例17(219)

25 2-(2-((2R)-5-オキソ-2-(キノリン-5-イルアミノメチ ル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カル

ボン酸

HPLC保持時間: 2.91分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 429 (M+H)*。

5 実施例17(220)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (キノリン-6-イルアミノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.89分;

10 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 429 (M+H)*。

実施例17(221)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (キノリン-8-イルアミノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1、3-チアゾール-4-カル

15 ボン酸

HPLC保持時間:3.08分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 429 (M+H)*。

実施例17(222)

20 2-(2-((2R)-2-(2-シアノフェニルアミノメチル)-5-オ キソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カル ポン酸

HPLC保持時間:3.31分:

MASS \vec{r} - β (ESI, Pos. 20 V): 403 (M + H) $^{+}$.

25

実施例17(223)

2- (2- ((2R) -2- (2-フルオロフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.37分;

5 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 396 (M+H)*。

実施例17(224)

2- (2- ((2R) -2- (2, 4-ジフルオロフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-

10 4 - カルボン酸

HPLC保持時間: 3.41分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 414 (M+H)*。

実施例17(225)

15 2-(2-((2R)-5-オキソー2-(2,4,5-トリフルオロフェニルアミノメチル)ピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.44分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 432 (M+H)*。

20

実施例17(226)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2-(2, 4, 6-トリフルオロフェ ニルアミノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾ ールー4-カルボン酸

25 HPLC保持時間: 3.43分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 432 (M+H)+。

実施例17(227)

2- (2- ((2R) -2- (2, 5-ジフルオロフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー

5 4ーカルボン酸

HPLC保持時間: 3.41分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 414 (M+H)+。

実施例17(228)

2 - (2 - ((2R) - 2 - (2, 6 - ジフルオロフェニルアミノメチル)
 -5 - オキソピロリジン-1 - イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.38分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 414 (M+H)+。

15

実施例17(229)

2- (2- ((2R) -2- (2-クロロフェニルアミノメチル) -5-オ キソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カル ボン酸

20 HPLC保持時間:3.46分;

MASSデータ (ESI Pos. 20 V): 412 (M+H)+。

実施例17(230)

2- (2- ((2R) -2- (2-エトキシフェニルアミノメチル) -5-

25 オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.28分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 422 (M+H)+。

実施例17(231)

5 2-(2-((2R)-2-(2-メチルチオフェニルアミノメチル)-5 -オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.50分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 424 (M+H)+。

10

実施例17(232)

2-(2-((2R) - 2-(2-イソプロピルフェニルアミノメチル) 5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4
 カルボン酸

15 HPLC保持時間: 3.55分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 420 (M+H)+。

実施例17(233)

2-(2-(2R)-2-(2,4,6-F))

20 ル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾー ル-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.15分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 420 (M+H)+。

25 実施例17(234)
2-(2-((2R) -2-(2-イソプロピルー6-メチルフェニルアミ

ノメチル) - 5 - オキソピロリジン - 1 - イル)エチルチオ) - 1, 3 - チ アゾール - 4 - カルボン酸

HPLC保持時間: 3.35分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 434 (M+H)*。

5

実施例17(235)

2-(2-((2R)-2-(2-x チルフェニルアミノメチル)-5-オキソピロリジン<math>-1-4ル) エチルチオ)-1, 3-4アゾール-4-カルボン酸

10 HPLC保持時間: 3.48分; MASSデータ(ESL Pos. 20 V): 406 (M+H)[†]。

実施例17(236)

2- (2- ((2R) -2- (2-エチル-6-メチルフェニルアミノメチ

15 ル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.27分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 420 (M+H)*。

20 実施例17(237)

2-(2-((2R) -2-(2, 6-ジェチルフェニルアミノメチル) 5-オキソピロリジシー1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー4
 カルボン酸

HPLC保持時間:3.40分;

25 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 434 (M+H)*。

実施例17(238)

5 HPLC保持時間:3.31分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 403 (M+H)+

実施例17 (239)

2-(2-((2R)-2-(3-フルオロフェニルアミノメチル)-5-

10 オキソビロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.38分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 396 (M+H)+。

15 実施例17(240)

2- (2- ((2R) -2- (3, 4-ジフルオロフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.43分:

20 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 414 (M+H)+。

実施例17(241)

25 ールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間:3.48分;

MASSデータ (ESL, Pos. 20 V): 410 (M+H)+。

実施例17(242)

2- (2- ((2R) -2- (3-クロロフェニルアミノメチル) -5-オ

5 キソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.48分;

MASSデータ (ESL, Pos. 20 V): 412 (M+H)*。

10 実施例17(243)

 $2-(2-((2R)-2-(3-\rho uu-2-x チルフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸$

HPLC保持時間:3.57分;

15 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 426 (M+H)+。

実施例17(244)

2-(2-((2R) -2-(3-クロロー4-フルオロフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾ

20 ールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間: 3.50分;

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 430 (M+H)*。

実施例17(245)

25 2- (2- ((2R) -2- (3-クロロ-4-メチルフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾー

ルー4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.56分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 426 (M+H)*。

5 実施例17(246)

2- (2- ((2R) -2- (3, 5-ジメチルフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4 -カルボン酸

HPLC保持時間:3.32分;

10 MASSデータ (ESL, Pos. 20 V): 406 (M+H)[†]。

実施例17(247)

2- (2- ((2R) -2- (2-メトキシ-5-メチルフェニルアミノメ チル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾ

15 ールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間: 3.25分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 422 (M+H)+。

実施例17(248)

20 2-(2-((2R)-2-(3-エチルフェニルアミノメチル)-5-オ キソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー4-カル ポン酸

HPLC保持時間:3.38分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 406 (M+H)*。

実施例17(249)

25

HPLC保持時間: 3.26分;

5 MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 396 (M+H)+。

実施例17(250)

10 ルー4ーカルボン酸

HPLC保持時間:3.57分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 426 (M+H)*。

実施例17(251)

15 2-(2-((2R)-2-(4-ニトロフェニルアミノメチル)-5-オ キソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カル ポン酸

HPLC保持時間: 3.29分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 423 (M+H)+。

20

実施例17(252)

$$2-(2-((2R)-2-(4-x)+2)-x=2)$$
 $2-(2-((2R)-2-(4-x)+2)-x+2)$ $2-(4-x)+2$ $2-(4$

25 HPLC保持時間: 3.09分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 422 (M+H)*。

実施例17(253)

2- (2- ((2R) -2- (4-エチルフェニルアミノメチル) -5-オ キソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー4-カル

5 ボン酸

HPLC保持時間: 3.31分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 406 (M+H)+。

実施例17(254)

10 2-(2-((2R)-2-(4-(2-ヒドロキシエチル) フェニルアミ ノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チ アゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.95分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 422 (M+H)+。

15

実施例17(255)

2-(2-((2R)-5-オキソ-2-(4-プロピルフェニルアミノメ チル) ピロリジンー<math>1-4ル)エチルチオ)-1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

20 HPLC保持時間: 3.44分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 420 (M+H)*。

実施例17(256)

2-(2-((2R)-2-(4-プチルフェニルアミノメチル)-5-オ

25 キソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.56分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 434 (M+H)+。

実施例17(257)

5 2-(2-((2R)-5-オキソ-2-(2-プロビルフェニルアミノメ チル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾール-4-カ ルボン酸

HPLC保持時間: 3.61分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 420 (M+H)+

10

実施例17(258)

2- (2- ((2R) -2- (4- (1-メチルプロピル) フェニルアミノ メチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チア ゾール-4-カルボン酸

15 HPLC保持時間: 3.53分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 434 (M+H)*。

実施例17(259)

2- (2- ((2R) -2- (4-クロロ-2-フルオロフェニルアミノメ

20 チル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾ ールー4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.52分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 430 (M+H)+。

25 実施例17(260)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (2, 3, 4-トリフルオロフェ

ニルアミノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾ ール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.48分:

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 432 (M+H)*。

5

実施例17(261)

2-(2-((2R)-2-(2-プチルフェニルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, <math>3-チアゾール-4-カルボン酸

10 HPLC保持時間:3.72分; MASSデータ (ESL Pos. 20 V):434 (M+H)⁺。

実施例17(262)

2-(2-((2R)-2-(2-クロロー4-メチルフェニルアミノメチ

15 ル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.57分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 426 (M+H)+。

20 実施例17(263)

2- (2- ((2R) -2- (2-イソプロベニルフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー 4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.56分;

25 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 418 (M+H)+。

実施例17(264)

5 HPLC保持時間:3.46分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 410 (M+H)+。

実施例17(265)

10 一才キソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.43分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 424 (M+H)+。

15 実施例17(266)

2-(2-((2R)-2-(2-(1-メチルプロピル) フェニルアミノメチル) <math>-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チア ゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.66分;

20 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 434 (M+H)[†]。

実施例17(267)

2- (2- ((2R) -2- (3-フルオロ-2-メチルフェニルアミノメ チル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾ

25 ールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間: 3.47分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 410 (M+H)*。

実施例17(268)

2- (2- ((2R) -2- (2-フルオロ-4-メチルフェニルアミノメ

5 チル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾ ールー4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.47分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 410 (M+H)+。

10 実施例17(269)

2- (2- ((2R) -2- (1H-インダゾール-6-イルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー 4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.96分:

15 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 418 (M+H)*。

実施例17(270)

2- (2- ((2R) -2- (1, 4-ベンソジオキサン-6-イルアミノ メチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チア

20 ゾールー4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.05分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 436 (M+H)*。

実施例17(271)

25 2- (2- ((2R) -2- (4-メチル-2-オキソ-2H-クロメン-7-イルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)

-1、3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.22分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 460 (M+H)+。

5 実施例17(272)

2- (2- ((2R) -2- (2-プロモフェニルアミノメチル) -5-オ キソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カル ボン酸

HPLC保持時間: 3.49分;

10 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 458 (M+H)*。

実施例17(273)

2- (2- ((2R) -2- (2-プロモ-4-メチルフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾー.

15 ルー4ーカルボン酸

HPLC保持時間:3.56分;

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 472 (M+H)+。

実施例17(274)

20 2- (2- ((2R) - 2- (2, 3-ジクロロフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4 -カルボン酸

HPLC保持時間: 3.54分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 446 (M+H)+。

25

実施例17(275)

 2-(2-((2R) -2-(2, 4-ジクロロフェニルアミノメチル) 5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4 ーカルボン酸

HPLC保持時間:3.59分;

5 MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 446 (M+H)[†]。

実施例17(276)

2-(2-((2R)-2-(2,5-ジクロロフェニルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1,3-チアゾール-4

10 ーカルボン酸

HPLC保持時間: 3.56分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 446 (M+H)*。

実施例17(277)

15 2-(2-((2R)-2-(2-クロロ-5-トリフルオロメチルフェニルアミノメチル)-5-オキソビロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー4-カルボン酸HPLC保持時間:3.63分;

MASS \vec{r} - β (ESI, Pos. 20 V): 480 (M+H) $^{+}$.

20

実施例17(278)

2-(2-((2R)-5-オキソ-2-(2-F)J フルオロメチルフェニルアミノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

25 HPLC保持時間:3.51分; MASSデータ(ESL Pos. 20 V):446 (M+H)[†]。

実施例17(279)

2- (2- ((2R) -2- (3-プロモフェニルアミノメチル) -5-オ キソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カル

5 ボン酸

HPLC保持時間: 3.47分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 458 (M+H)+。

実施例17(280)

10 2- (2- ((2R) -2- (3, 4-ジクロロフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4 -カルポン酸

HPLC保持時間:3.58分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 446 (M+H)*。

15

実施例17(281)

2-(2-((2R) -2-(3, 5-ジクロロフェニルアミノメチル) 5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4
 カルボン酸

20 HPLC保持時間: 3.63分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 446 (M+H)*。

実施例17(282)

2- (2- ((2R) -2- (5-クロロ-2-メトキシフェニルアミノメ

25 チル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾ ール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.47分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 442 (M+H)*。

実施例17(283)

5 2-(2-((2R)-5-オキソ-2-(3-トリフルオロメチルフェニルアミノメチル)ピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.54分;

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 446 (M+H)+

10

実施例17(284)

2-(2-((2R)-2-(4-))フェニルアミノメチル)-5-オ キソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1, 3-チアゾール-4-カル ボン酸

15 HPLC保持時間: 3.23分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 403 (M+H)*。

実施例17(285)

2-(2-(2R)-2-(4-プロモフェニルアミノメチル)-5-オ

20 キソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.48分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 458 (M+H)*。

25 実施例17(286)

 $2-(2-(2R)-2-(4-7)^{2}+2-2-7)^{2}$

ル) -5 - 1 -

HPLC保持時間:3.58分;

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 472 (M+H)*。

5

実施例17(287)

2-(2-((2R)-2-(4-プロモ-3-メチルフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

10 HPLC保持時間:3.56分; MASSデータ(ESL Pos. 20 V): 472 (M+H)[†]。

実施例17(288)

2- (2- ((2R) -2- (4-フルオロ-3-トリフルオロメチルフェ ···

15 ニルアミノメチル) - 5 - オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) - 1, 3 - チアゾール-4 - カルボン酸 HPLC保持時間: 3.56分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 464 (M+H)+。

- 20 実施例17(289)

HPLC保持時間: 3.64分;

25 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 480 (M+H)+。

実施例17(290)

2- (2- ((2R) -2- (4-メトキシフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

5 HPLC保持時間: 2.96分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 408 (M+H)+。

実施例17(291)

2- (2- ((2R) -2- (4-ブトキシフェニルアミノメチル) -5-

10 オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.29分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 450 (M+H)+。

15 実施例17(292)

 2-(2-((2R) -5-オキソ-2-(4-ベンチルフェニルアミノメ チル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カ ルボン酸

HPLC保持時間:3.66分;

20 MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 448 (M+H)*。

実施例17(293)

 $2-(2-((2R)-2-(4-n+2)\nu 7x=\nu 7x=1)-5-$ オキソビロリジン $-1-4\nu$) エチルチオ) -1, 3-4アゾール-4-カ

25 ルボン酸

HPLC保持時間: 3.79分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 462 (M+H)*。

実施例17(294)

 $2-(2-(2R)-2-(4-\Lambda)^2+V)=2-(2R)-2-(2R$

5 オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.92分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 476 (M+H)*。

10 実施例17(295)

2-(2-((2R)-2-(3-アミノカルボニルフェニルアミノメチル)
 -5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー
 4-カルボン酸

HPLC保持時間: 2.98分;

15 MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 421 (M+H)*。

実施例17(296)

2- (2- ((2R) - 2- (2, 5-ジメトキシフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー

20 4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.25分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 438 (M+H)+

実施例17(297)

25 2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (3, 4, 5-トリメトキシフェニルアミノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾ

ールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間:3.11分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 468 (M+H)+。

5 実施例17(298)

2-(2-((2R)-2-(2,6-)3/2) - (2,6-)3/2) - (2,6-)3/2 -

HPLC保持時間:3.55分;

10 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 462 (M+H)*。

実施例17(299)

2- (2- ((2R) -2- (4-プロモー2-フルオロフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾ

15 ールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間:3.52分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 476 (M+H)+

実施例17 (300)

20 2- (2- ((2R) -2- (2-クロロー5-メトキシフェニルアミノメ チル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾ ールー4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.44分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 442 (M+H)+。

実施例17(301)

25

2-(2-((2R) -2-(2, 5-ジェトキシフェニルアミノメチル)
 -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー
 4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.46分:

5 MASSデータ (ESL, Pos. 20 V): 466 (M+H)*。

実施例17(302)

2- (2- ((2R) - 2- (2-メチルキノリン-8-イルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-

10 4ーカルボン酸

HPLC保持時間: 2.98分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 443 (M+H)*。

実施例17(303)

15 2-(2-((2R) -2-(2-(1-メチルプロビル) -6-エチルフ エニルアミノメチル) -5-オキソビロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.59分;

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 462 (M+H)*。

20

実施例17(304)

 $2-(2-((2R)-2-(5-\rho uu-2,4-ジメトキシフェニルア$ ミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

25 HPLC保持時間: 3.26分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 472 (M+H)*。

実施例17(305)

2- (2- ((2R) -2- (5-クロロ-2-メチルフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾー

5 ルー4ーカルボン酸

HPLC保持時間: 3.54分;

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 426 (M+H)+

実施例17(306)

2 - (2 - ((2R) - 2 - (1H-インダゾール-5-イルアミノメチル)
 -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー4-カルボン酸

HPLC保持時間:2.85分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 418 (M+H)*。

15

実施例17(307)

20 HPLC保持時間: 3.59分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 462 (M+H)*。

実施例17(308)

2- (2- ((2R) -2- (4-シアノ-3-トリフルオロメチルフェニ

25 ルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.42分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 471 (M+H)+。

実施例17(309)

5 2-(2-((2R)-2-(2-プロモー4-フルオロフェニルアミノメ チル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾ ールー4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.51分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 476 (M+H)+。

10

実施例17(310)

2-(2-((2R) -2-(2-クロロー4-フルオロフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1,3-チアゾール-4-カルボン酸

15 HPLC保持時間: 3.47分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 430 (M+H)*。

実施例17 (311)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (2, 3, 4-トリクロロフェニ

20 ルアミノメチル)ピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.68分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 482 (M+H)*。

25 実施例17 (312)

2- (2- ((2R) -2- (5-イソプロピル-2-メチルフェニルアミ

WO 03/074483 PCT/JP03/02478-

/メチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チ アゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.62分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 434 (M+H)+。

5

実施例17 (313)

2-(2-((2R)-2-(2-x+n+1)y)-6-(4n)x=1+x+1)-5-x+yピロリジン-1-(x+1) エチルチオ)-1, 3-(x+1)4-x+1 カルボン酸

10 HPLC保持時間: 2.91分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 443 (M+H)+。

実施例17(314)

2-(2-((2R)-2-(3-4) プロポキシフェニルアミノメチル)

15 -5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー 4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.41分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 436 (M+H)*。

20 実施例17 (315)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (4-トリフルオロメチルフェニ ルアミノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾー ルー4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.55分;

25 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 446 (M+H)+。

実施例17(316)

2- (2- ((2R) -2- (3-メチルアミノカルボニルフェニルアミノ メチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チア ゾール-4-カルボン酸

5 HPLC保持時間: 3.01分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 435 (M+H)*。

実施例17 (317)

2- (2- ((2R) -2- (3-クロロ-2, 6-ジエチルフェニルアミ

10 ノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チ

アゾール-4-カルボン酸 HPLC保持時間:3.81分;

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 468 (M+H)+。

15 実施例17(318)

2-(2-((2R)-2-(3-イソプロピルフェニルアミノメチル) 5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1、3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.46分;

20 MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 420 (M+H)*。

実施例17(319)

2- (2- ((2R) -2- (2, 3-ジメトキシフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-

25 4ーカルボン酸

HPLC保持時間: 3.26分;

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 438 (M+H)+。

実施例17(320)

2- (2- ((2R) -2- (3-メトキシ-5-トリフルオロメチルフェ

5 ニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.56分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 476 (M+H)+。

10 実施例17(321)

HPLC保持時間:2.87分;

15 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 463 (M+H)+。

実施例17(322)

 $2-(2-((2R)-2-(2-7)\pi^2-5-F)^2)$ エルアミノメチル) $-5-\pi^2$ エルアミノメチル) $-5-\pi^2$ エリジン $-1-\pi^2$ エテルチオ)-1 、

20 3ーチアゾールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間:3.56分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 464 (M+H)*。

実施例17 (323)

25 2- (2- ((2R) -2- (2-クロロ-5-メチルフェニルアミノメチ ル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾー

ルー4ーカルボン酸

HPLC保持時間: 3.54分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 426 (M+H)+。

5 実施例17(324)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (3, 4, 5-トリクロロフェニ ルアミノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアソー ル-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.71分;

10 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 482 (M+H)*。

実施例17(325)

2- (2- ((2R) -2- (3-クロロー4-メトキシフェニルアミノメ チル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾ

15 ールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間:3.30分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 442 (M+H)+。

実施例17(326)

20 2- (2-((2R)-2-(4-クロロー2-メトキシー5-メチルフェニルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1、3-チアゾールー4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.55分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 456 (M+H)+。

25

実施例17(327)

 2-(2-((2R) -5-オキソー2-(4-ベンチルオキシフェニルア ミノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー 4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.40分;

5 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 464 (M+H)*。

実施例17(328)

2- (2- ((2R) -2- (4-ヘキシルオキシフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー

10 4 - カルボン酸

HPLC保持時間: 3.52分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 478 (M+H)*。

実施例17(329)

15 2-(2-((2R)-2-(2,3-ジフルオロフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー 4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.40分;

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 414 (M+H)*。

20

実施例17(330)

2-(2-((2R)-5-オキソ-2-(2,3,4,5-テトラフルオロフェニルアミノメチル) ピロリジンー1-イル) エチルチオ)-1,3ーチアゾール-4-カルボン酸

25 HPLC保持時間:3.50分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 450 (M+H)+。

実施例17 (331)

2- (2- ((2R) -2- (5-t-ブチル-2-メトキシフェニルアミ ノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チ

5 アゾールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間: 3.49分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 464 (M+H)+。

実施例17(332)

10 2- (2- ((2R) -2- (3-クロロー4ーシアノフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.35分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 437 (M+H)*。

15

実施例17(333)

2-(2-((2R)-5-オキソ-2-(2-トリフルオロメトキシフェニルアミノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾールー<math>4-カルポン酸

20 HPLC保持時間: 3.57分;

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 462 (M+H)+。

実施例17(334)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (4-トリフルオロメチルチオフ

25 エニルアミノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チア ゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.70分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 478 (M+H)+。

実施例17(335)

5 2- (2- ((2R) -5-オキソ-2-(3-トリフルオロメトキシフェ ニルアミノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾ ール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.59分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 462 (M+H)+。

10

実施例17(336)

2-(2-((2R)-2-(2-x)++)-5-x) コーター 2-(2-x)+2-x
15 HPLC保持時間: 3.56分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 476 (M+H)*。

実施例17(337)

2- (2- ((2R) -2- (2-クロロ-4, 6-ジメチルフェニルアミ

20 ノメチル) - 5 - オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) - 1,3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.56分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 440 (M+H)*。

25 実施例17(338)

2- (2- ((2R) -2- (2-クロロ-4-フルオロ-5-メチルフェ

HPLC保持時間: 3.58分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 444 (M+H)+。

5

実施例17(339)

2-(2-((2R)-2-(2-シア)-4,5-ジメトキシフェニルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾール-4-カルボン酸

10 HPLC保持時間: 3.20分; MASSデータ(ESL Pos. 20 V): 463 (M+H)*。

実施例17 (340)

2- (2- ((2R) -2- (2-フルオロ-3-トリフルオロメチルフェ

15 ニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.57分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 464 (M+H)+。

20 実施例17(341)

2- (2- ((2R) -2- (3-フルオロ-4-メトキシフェニルアミノ メチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チア ゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.23 分:

25 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 426 (M+H)*。

実施例17(342)

2 — (2-((2R)-2-(4-ジフルオロメトキシフェニルアミノメチル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

5 HPLC保持時間: 3.39分;

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 444 (M+H)+。

実施例17(343)

2- (2- ((2R) -2- (3-プロモ-4-メチルフェニルアミノメチ

10 ル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間:3.56分:

MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 472 (M+H)+。

15 実施例17(344)

2-(2-((2R)-2-(2-ジフルオロメトキシフェニルアミノメチル)-5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾール-4-カルボン酸

HPLC保持時間: 3.44分;

20 MASSデータ (ESI, Pos. 20 V): 444 (M+H)*。

実施例17(345)

2- (2- ((2R) -5-オキソ-2- (3-トリフルオロメチルチオフ エニルアミノメチル) ピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1,3-チア

25 ゾールー4ーカルボン酸

HPLC保持時間:3.66分;

MASSデータ (ESL Pos. 20 V): 478 (M+H)+。

参考例21

t-プチル (1R) -2 -ベンジルオキシー1 -ヒドロキシメチルエチルカ - -バメート

アルゴン雰囲気下、2,5-ジオキソピロリジン-1-イルー〇一ベンジルーN-t-ブトキシカルボニルーL-セリネート(4.41g)のテトラヒドロフラン(30mL)溶液に、氷冷下で水素化ホウ素ナトリウム(644mg)を加え、室温で一晩撹拌した。この反応溶液に水を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和塩化アンモニウム水溶液、飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、濃縮して、下記物性を有する標題化合物(3.30g)を得た。

TLC: Rf0.42 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃) : δ 1.45 (s, 9 H) 2.61 (br. s., 1 H) 3.72 (m, 5 H) 4.53 (s, 2 H) 5.17 (br.

15 s., 1 H) 7.34 (m, 5 H).

参考例22

(2R) -2-アミノ-3-ベンジルオキシプロパノール・塩酸塩

参考例21で製造した化合物 (3.30g) のトルエン (20mL) 溶液に、4

mo1/L塩酸ジオキサン溶液 (4mL) を加え、室温で2時間、60℃で

1時間撹拌した。この反応混合物を冷却後、ヘキサンを加え、ろ過した。得 られた残渣を乾燥し、下記物性を有する標題化合物 (2.18 g) を得た。

TLC: Rf 0.21 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 2.31 (br. s., 4 H) 3.69 (m, 5 H) 4.55 (s, 2 H) 7.31 (m, 5 H).

25

参考例23

(4R)-4-ベンジルオキシメチル-2-オキソ-1,3-オキサソリジ ン

アルゴン雰囲気下、参考例22で製造した化合物 (2.15g) のテトラヒドロフラン (20mL) 溶液に、氷例下で1,1'ーカルボニルジイミダゾール (1.77g) およびトリエチルアミン (2.75mL) を加え、室温で一晩撹拌した。この反応溶液に1,1'ーカルボニルジイミダゾール (1.77g) を加え、60℃で3時間撹拌した。反応溶液を冷却し、塩酸水溶液を加えた。反応混合物を酢酸エチルで抽出し、得られた有機層を水、飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、濃縮して、下記物性を有する標題化合物 (2.00g) を得

TLC: Rf 0.68 (酢酸エチル):

NMR (CDCl₂): δ 3.47 (d, J=6.20 Hz, 2 H) 4.03 (m, 1 H) 4.11 (dd, J=8.40, 5.10 Hz, 1 H) 4.45 (t, J=8.40 Hz, 1 H) 4.54 (s, 2 H) 5.62 (br. s., 1 H) 7.32 (m, 5 H)_o

15 参考例24

10 た。

(4R) -4ーベンジルオキシメチル-2ーオキソ-1, 3ーオキサソリジ ン-3ーイル酢酸・エチルエステル アルゴン雰囲気下、参考例23で製造した化合物(2.00g) およびプロモ酢

酸エチル (242g) のテトラヒドロフラン (20mL) 溶液に tープトキシカ リウム (129g) を加え、室温で一晩撹拌した。反応溶液に水を加え、酢酸エ チルで抽出した。有機層を水、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシ ウムで乾燥し、濃縮した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフ イー (nーヘキサン:酢酸エチル=1:1) で精製し、下記物性を右する様

題化合物(1.18g)を得た。

TLC:Rf0.42(n ーヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCI,): δ 1.24 (t, J=7.10 Hz, 3 H) 3.52 (dd, J=9.60, 4.00 Hz, 1 H) 3.60 (dd.

J=9.60, 6.60 Hz, 1 H) 3.97 (d, J=18.00 Hz, 1 H) 4.01 (dd, J=8.70, 6.30 Hz, 1 H) 4.15 (m, 3 H) 4.22 (d, J=18.00 Hz, 1 H) 4.44 (t, J=8.70 Hz, 1 H) 4.47 (d, J=12.00 Hz, 1 H) 4.53 (d, J=12.00 Hz, 1 H) 7.33 (m, 5 H).

5 参考例25

(4R) -4-ヒドロキシメチルー2-オキソー1. 3-オキサゾリジンー 3-イル酢酸・エチルエステル

アルゴン雰囲気下、参考例24で製造した化合物(1.17g)のエタノール(2 OmL) 溶液に、水酸化パラジウムー炭素 (200mg) を加え、水素雰囲 10 気下で終夜撹拌した。反応混合物をろ過し、濃縮して、下記物性を有する標 顕化合物 (810mg) を得た。

TLC: Rf042(酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 1.32 (t, J=7.10 Hz, 3 H) 3.63 (m, 3 H) 3.74 (d, J=18.00 Hz, 1 H) 3.86 (m, 1 H) 4.26 (m, 2 H) 4.39 (d, J=18.00 Hz, 1 H) 4.42 (d, J=8.00 Hz, 1 H)

15

20

参考例26

(4R) - 4 - (3, 5 - 5 / 2 / 2 - 1 / 23-オキサゾリジン-3-イル酢酸・エチルエステル

アルゴン雰囲気下、参考例25で製造した化合物(203mg)、3,5 ージクロロフェノール (196mg) およびトリフェニルホスフィン (31 4mg) のテトラヒドロフラン (5mL) 溶液に、40%ジエチルアゾジカ ルボキシレートートルエン溶液 (0.54mL)を滴下し、室温で4時間撹拌した。 反応溶液にトリフェニルホスフィン (157mg) および40%ジエチルア ゾジカルボキシレートートルエン溶液 (0.27mL) 加え、室温で4時間撹拌し 25 た。反応溶液を濃縮し、得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィ

– (塩化メチレン:酢酸エチル=100:3)で精製し、下記物性を有する

標顆化合物(271mg)を得た。

TLC: Rf 0.45 (塩化メチレン: 酢酸エチル=4:1);

NMR (CDCl₃): δ 1.26 (t, J=7.14 Hz, 3 H) 4.14 (m, 7 H) 4.37 (m, 1 H) 4.57 (t, J=8.93 Hz, 1 H) 6.78 (d, J=1.65 Hz, 2 H) 7.02 (t, J=1.65 Hz, 1 H)₀

5

実施例18

(4R) -4- (3, 5-ジクロロフェノキシメチル) -3- (2-ヒドロ キシエチル) -2-オキソ-1, 3-オキサゾリジン

10 アルゴン雰囲気下、参考例26で製造した化合物(270mg)のテトラ ヒドロフラン (5mL) 溶液に、水素化ホウ素ナトリウム (88mg) を加 え、室温で一晩撹拌した。反応溶液に水を加え、酢酸エチルで抽出した。有 機層を水、飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、濃縮した。 得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチル)で精製

15 し、下記物性を有する本発明化合物(138mg)を得た。
TLC Rf0.21(塩化メチレン:酢酸エチル=1:1):

NMR (CDCl₃): δ 3.41 (m, 1 H) 3.59 (m, 1 H) 3.86 (m, 2 H) 4.10 (m, 2 H) 4.28 (m, 2 H) 4.51 (t, J=8.10 Hz, 1 H) 6.82 (d, J=1.80 Hz, 2 H) 7.02 (t, J=1.80 Hz, 1 H)₀.

20 参考例 2 7

(2-(4R)-4-(3,5-ジクロロフェノキシメチル)-2-オキ

ソー1、3-オキサゾリジン-3-イル) エチル・メタンスルホネート

実施例18で製造した化合物 $(135 \, \mathrm{mg})$ およびトリエチルアミン $(0.12 \, \mathrm{mL})$ の塩化メチレン $(2 \, \mathrm{mL})$ 溶液に、氷冷下でメタンスルホニルクロライド $(0.05 \, \mathrm{lm\,L})$ を滴下し、1 時間撹拌した。反応溶液に塩酸水溶液を加え、

5 酢酸エチルで抽出した。有機層を水、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マ グネシウムで乾燥し、濃縮して、下記物性を有する標題化合物(193mg) を得た。

TLC: Rf 0.53 (塩化メチレン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 3.03 (s, 3 H) 3.58 (m, 1 H) 3.81 (m, 1 H) 4.09 (m, 2 H) 4.23 (dd,

10 J=8.50, 4.80 Hz, 1 H) 4.38 (m, 3 H) 4.53 (t, J=8.50 Hz, 1 H) 6.83 (d, J=1.80 Hz, 2 H)

7.03 (t, J=1.80 Hz, 1 H)₆

参考例28

S- ((4R) -4- (3, 5-ジクロロフェノキシメチル) -2-オキソ

15 -1,3-オキサゾリジン-3-イル)エチル・エタンチオエート

アルゴン雰囲気下、参考例27で製造した化合物(193mg)およびチオ酢酸カリウム(75mg)のジメチルホルムアミド(2mL)溶液を60℃で2時間撹拌した。反応溶液に水を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を水、飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、濃縮して、下配物性を有する標題化合物(165mg)を得た。

TI.C: Rf 0.65 (塩化メチレン: 酢酸エチル=1:2);

NMR (CDCl₄): δ 2.34 (s, 3 H) 3.07 (m, 2 H) 3.37 (m, 1 H) 3.60 (m, 1 H) 4.17 (m, 4 H) 4.46 (m, 1 H) 6.85 (d, J=1.80 Hz, 2 H) 7.02 (t, J=1.80 Hz, 1 H).

25 実施例19

20

2-(2-((4S)-4-(3, 5-ジクロロフェノキシメチル)-2-

オキソー1, 3-オキサゾリジン-3-イル) エチルチオ) -1, 3-チア ゾールー4ーカルボン酸・エチルエステル

アルゴン雰囲気下、参考例28で製造した化合物(165mg)およびエ 5 チルー2-プロモチアゾールー4-カルボキシレート(114mg)のエタ ノール溶液を脱気し、炭酸カリウム(91mg)を加え、室温で終夜撹拌し た。反応溶液に水を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を水、飽和食塩水 で洗浄した後、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、濃縮した。得られた残渣を シリカゲルカラムクロマトグラフィー (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1) で結製し、下記物性を有する本発明化合物 (144mg) を得た。

TLC: Rf0.43(トルエン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 1.39 (t, J=7.10 Hz, 3 H) 3.33 (ddd, J=13.80, 9.30, 6.00 Hz, 1 H) 3.49 (ddd, J=13.80, 9.30, 5.10 Hz, 1 H) 3.65 (ddd, J=14.30, 9.30, 5.10 Hz, 1 H) 3.81 (ddd, J=1 4.30, 9.30, 6.00 Hz, 1 H) 4.07 (dd, J=10.50, 3.00 Hz, 1 H) 4.40 (m, 5 H) 4.69 (dd, J=10.50, 3.00 Hz, 1 H) 6.90 (d, J=1.80 Hz, 2 H) 6.96 (t, J=1.80 Hz, 1 H) 8.00 (s, 1 H).

実施例20(1)、20(2)

10

実施例1で製造した化合物の代わりに実施例19で製造した化合物または その代わりに相当するエステルを用いて、実施例2と同様の操作に付すこと 20

により、以下に示す本発明化合物を得た。

実施例20(1)

2-(2-((4S)-4-(3,5-ジクロロフェノキシメチル)-2-5 オキソ-1,3-オキサソリジン-3-イル)エチルチオ)-1,3-チア ソール-4-カルボン酸

TLC:Rf 0.58 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 3.37 (ddd, J=13.50, 9.30, 6.00 Hz, 1 H) 3.53 (ddd, J=13.50, 9.30, 6.00 Hz, 1 H) 3.69 (ddd, J=14.10, 9.30, 5.20 Hz, 1 H) 3.83 (ddd, J=14.10, 9.30, 6.00 Hz, 1 H) 4.06 (m, 1 H) 4.36 (m, 4 H) 6.84 (d, J=1.80 Hz, 2 H) 6.98 (t, J=1.80 Hz, 1 H) 8.14 (s, 1 H).

実施例20(2)

15 2-(2-((4S)-2-オキソ-4-((3-(トリフルオロメトキシ) フェノキシ)メチル)-1,3-オキサソリジン-3-イル)エチルチオ) -1,3-チアゾール-4-カルボン酸

TLC: Rf 0.26 (クロロホルム:メタノール: 酢酸=90:10:1);
NMR (CDCl₃): δ 3.39 (m, J=14.20, 9.00, 5.90 Hz, 1 H) 3.54 (ddd, J=14.20, 9.00, 5.30 Hz, 1 H) 3.71 (ddd, J=14.20, 9.00, 5.30 Hz, 1 H) 3.85 (ddd, J=14.20, 9.00, 5.90 Hz, 1 H) 4.08 (m, 1 H) 4.31 (m, 3 H) 4.47 (t, J=7.90 Hz, 1 H) 6.78 (s, 1 H) 6.86 (m, 1 H) 6.78 (s, 1

2 H) 7.31 (d, J=8.10 Hz, 1 H) 8.13 (s, 1 H).

実施例21

2- (2- ((2R) -2- (3,5-ジクロロフェノキシメチル) -5-チオキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) -1,3-チアゾール-4-カルボン酸・エチルエステル

実施例5 (32) で製造した化合物 (190mg) のトルエン (3mL) 溶液に、ローソン試薬 (97mg) を加え50℃で1時間撹拌した。反応溶 液を室温に冷却し、シリカゲルカラムクロマトグラフィー (ヘキサン: 酢酸 エチル=4:1) で精製し、下配物性を有する本発明化合物を得た。

TLC: Rf 0.35 (ヘキサン: 酢酸エチル=4:1);

NMR (CDCl₃): δ 1.34 (t, J=7.14 Hz, 3 H) 2.17 (m, 2 H) 2.97 (m, 1 H) 3.21 (m, 2 H) 3.64 (m, 1 H) 4.03 (m, 2 H) 4.19 (m, 1 H) 4.36 (m, 3 H) 4.92 (dd, J=10.71, 2.75 Hz, 1 H) 6.86 (m, 3 H) 7.94 (s, 1 H)₂

実施例21(1)、21(2)

実施例5 (32)で製造した化合物の代わりに相当するエステルを用いて、 実施例21と同様の操作に付すことにより、以下に示す本発明化合物を得た。

実施例21(1)

20

2- (2- ((4S) - 4- (3, 5-ジクロロフェノキシメチル) - 2-チオキソー1, 3-オキサゾリジン-3-イル) エチルチオ) - 1, 3-チアゾール-4-カルボン酸・メチルエステル

- 5 TLC:Rf0.47 (ヘキサン:酢酸エチル=1:1);
 NMR (CDCl₃): δ 3.36 (ddd, J=13.50, 9.90, 5.10 Hz, 1 H) 3.65 (ddd, J=13.50, 10.20, 5.10 Hz, 1 H) 3.93 (s, 3 H) 3.97 (m, 1 H) 4.14 (m, 2 H) 4.63 (m, 3 H) 4.92 (m, 1 H) 6.93 (d J=1.80 Hz, 2 H) 6.97 (t, J=1.80 Hz, 1 H) 8.02 (s, 1 H)。
- 10 実施例21(2)

2-(2-(48)-2-チオキソー4-(3-トリフルオロメトキシフェノキシメチル)-1, 3-オキサゾリジン-3-イル) エチルチオ)-1, 3-チアゾール-4-カルボン酸・メチルエステル

TLC: Rf0.43 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 3.41 (ddd, J=13.70, 9.70, 5.30 Hz, 1 H) 3.65 (ddd, J=13.70, 9.80, 5.40 Hz, 1 H) 3.89 (s, 3 H) 3.96 (ddd, J=13.80, 9.60, 5.50 Hz, 1 H) 4.17 (m, 2 H) 4.64 (m, 3 H) 4.82 (m, 1 H) 6.86 (m, 3 H) 7.26 (m, 1 H) 8.01 (s, 1 H)₀.

実施例22(1)~22(3)

20 実施例1で製造した化合物の代わりに実施例21、21(1)および21 (2)で製造した化合物を用いて、実施例2と同様の操作に付すことにより、

以下に示す本発明化合物を得た。

実施例22(1)

2-(2-((2R)-2-(3,5-ジクロロフェノキシメチル)-5 チオキソピロリジン-1-イル)エチルチオ)-1,3-チアゾールー4 カルボン酸

TLC: Rf 0.26 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.17 (s, 1H), 6.96 (t, J = 2.1 Hz, 1H), 6.86 (d, J = 2.1 Hz, 2H), 10 4.66 (dd, J = 10.2, 3.0 Hz, 1H), 4.44-4.24 (m, 2H), 4.16-3.95 (m, 2H), 3.73 (m, 1H), 3.39 (m, 1H), 3.17 (m, 1H), 3.04 (m, 1H), 2.2 6 (m, 1H), 2.06 (m, 1H),

実施例22(2)

2-(2-((4S)-4-(3,5-ジクロロフェノキシメチル)-2-

15 チオキソー1,3ーオキサゾリジンー3ーイル)エチルチオ)-1,3ーチ アゾールー4ーカルボン酸

TLC: Rf 0.57 (塩化メチレン: メタノール: 酢酸=90:10:1);

NMR (CDCl₃): δ 3.43 (m, 1 H) 3.70 (m, 1 H) 3.96 (m, 1 H) 4.08 (m, 1 H) 4.19 (m, 1 H) 4.57 (m, 4 H) 6.87 (d, J=1.80 Hz, 2 H) 6.98 (t, J=1.80 Hz, 1 H) 8.16 (s, 1 H).

実施例22(3)

20

2-(2-(4S)-2-fオキソー4-(3-hリフルオロメトキシフェノキシメチル) -1, 3-オキサゾリジン-3-イル) エチルチオ) -1, 3-チアゾール-4-カルボン瞭

TLC: Rf0.54(塩化メチレン: メタノール: 酢酸=90:10:1);

5 NMR (CDCl₃): δ 3.46 (m, 1 H) 3.70 (m, 1 H) 3.97 (m, 1 H) 4.10 (m, 1 H) 4.22 (m, 1 H) 4.58 (m, 4 H) 6.84 (m, 3 H) 7.28 (t, J=8.20 Hz, 1 H) 8.16 (s, 1 H)₀

製剤例1

10

以下の各成分を常法により混合したのち、打錠して、1錠中に0.5mgの活 性成分を含有する錠剤100錠を得た。

・2-(2-(2-(4-n-ブチルフェニル)-5-オキソビロリジン-1-イル) エチルチオ) チアゾール-4-カルボン酸・αーシクロデキストリン
 ・・・・・250mg(含有量50mg)

・カルボキシメチルセルロース カルシウム ・・・・・200mg

15 ・ステアリン酸マグネシウム ・・・・・100mg

・微結晶セルロース・・・・・9,2g

製剤例2

以下の各成分を常法により混合したのち、溶液を常法により減菌し、1m 20 1づつバイアルに充填し、常法により凍結乾燥し、1バイアル中0.2mg の活性成分を含有するバイアル100本を得た。

・2- (2- (2- (4-n-ブチルフェニル) -5-オキソピロリジン-1-イル) エチルチオ) チアゾール-4-カルボン酸・ α -ジクロデキストリン ・・・・・100mg (含有量20mg)

25 ・マンニット ・・・・・5g

・蒸留水 ・・・・・100ml

請求の範囲

1. 一般式(I)

(式中、Tは、(1)酸素原子、または(2)硫黄原子を表わし、
 Xは、(1)-CH₂-基、(2)-O-基、または(3)-S-基を表わし、
 AはA¹またはA²を表わし、

 A^1 は、(1) $1\sim 2$ 個のC $1\sim 4$ 7 N $1\sim 2$ 個のC $1\sim 4$ $1\sim$

10 い直鎖のC 2 \sim 8rルケニレン基、または(3) $1\sim$ 2g0C 1 \sim 4rルキル基 で置換されていてもよい直鎖のC 2 \sim 8rルキニレン基を表わし、

 A^2 は $-G^1-G^2-G^3$ -基を表わし、

20

 G^1 は、(i)1~2個のC1~4アルキル基で置換されていてもよい直鎖のC1~4アルキレン基、(2)1~2個のC1~4アルキル基で置換されていてもよ

15 い直鎖の $C2\sim4$ アルケニレン基、または $(3)1\sim2$ 個の $C1\sim4$ アルキル基 で置換されていてもよい直鎖の $C2\sim4$ アルキニレン基を表わし、

G²は、(1)-Y-基、(2)-環1-基、(3)-Y-環1-基、(4)-環1-Y-基、 または(5)-Y-C1~4アルキレン-環1-基を表わし、

Yは、(1)-S-基、(2)-SO-基、(3)-SO₂-基、(4)-O-基、または(5)
-NR¹-基を表わし、

 R^1 は、(1)水素原子、(2)C $1\sim 1$ 0 アルキル基、または(3)C $2\sim 1$ 0 アシル 基を表わし、

 G^{3} は、(1)単結合、(2)1~2個のC1~4アルキル基で置換されていてもよ

- 5 Dは、D¹またはD²を表わし、
 D¹は、(1)-COOH基、(2)-COOR°基、(3)テトラゾール-5-イル基、
 または(4)-CONR°SO₂R⁴基を表わし、
- R^2 は、(1)C $1\sim 1$ 0 7 ν $1\sim 1$ 1 $1\sim 1$ $1\sim 1$
- 10 R[®]は、(1)水素原子、または(2)C1~10アルキル基を表わし、 R⁴は、(1)C1~10アルキル基、または(2)フェニル基を表わし、 D²は、(1)ーCH₂OH基、(2)ーCH₂OR[®]基、(3)水酸基、(4)ーOR[®]基、(5) ホルミル基、(6)ーCONR[®]R⁷基、(7)ーCONR[®]SO₂R[®]基、(8)ーCOー (NHーアミノ酸残基ーCO)_mーOH基、(9)ーOー(COーアミノ酸残基ー
- 15 NH) m-H基、(10)-COOR®基、(11)-OCO-R®基、(12)-COO-Z¹-Z²-Z³基、または

を表わし、

R⁵はC1~10アルキル基を表わし、

20 R[®]およびR⁷は、それぞれ独立して、(1)水素原子、または(2)C1~10アルキル基を表わし、

 R^8 はフェニル基で置換された $C1\sim10$ アルキル基を表わし、 R^0 は、(1) $C1\sim10$ アルキル基、 $C1\sim10$ アルコキシ基、およびハロゲン 順子から選ばれる $1\sim3$ 個の置換基で置換されていてもよいピフェニル基で

置換された $C1\sim10$ アルキル基、または(2) $C1\sim10$ アルキル基、 $C1\sim10$ アルコキシ基、およびハロゲン原子から選ばれる $1\sim3$ 個の置換基で置換されたビフェニル基を表わし、

 R^{10} は、(1)フェニル基、または(2) $C1\sim 10$ アルキル基を表わし、

5 mは1または2を表わし、

 Z^{1} は、(1)C1~15アルキレン基、(2)C2~15アルケニレン基、または(3)C2~15アルキニレン基を表わし、

 Z^2 は、(1)-CO-基、(2)-OCO-基、(3)-COO-基、(4)-CONR²¹
-基、(5)-NR²²CO-基、(6)-O-基、(7)-S-基、(8)-SO₂-基、(9)

10 - SO₂-NR^{z2}-基、(10)-NR^{z2}SO₂-基、(11)-NR^{z3}-基、(12)-N R^{z4}CONR^{z5}-基、(13)-NR^{z6}COO-基、(14)-OCONR^{z7}-基、 または(15)-OCOO-基を表わし、

Z ³は、(1)水素原子、(2)C 1~1 5アルキル基、(3)C 2~1 5アルケニル基、 (4)C 2~1 5アルキニル基、(5)環Z、または(6)C 1~1 0アルコキシ基、C

15 1~10アルキルチオ基、C1~10アルキル-NR²⁸-基、または環Zで 値換されたC1~10アルキル基を表わし、

環2は、(1)一部または全部が飽和されていてもよいC3~15の単環、二環または三環式炭素環アリール、または(2)酸素原子、窒素原子、および硫黄原子から選択される1~4個のヘテロ原子を含む、一部または全部が飽和され

20 ていてもよい3~15員の単環、二環または三環式へテロ環アリールを表わし、

 R^{21} 、 R^{22} 、 R^{23} 、 R^{24} 、 R^{25} 、 R^{26} 、 R^{27} 、および R^{28} は、それぞれ独立して、水素原子または $C1\sim15$ アルキル基を表わし、

R²¹と2³基は、それらが結合している窒素原子と一緒になって、5~7員の 単環飽和ヘテロ環を表わしてもよく、上記ヘテロ環はさらに酸素原子、窒素 原子、および硫黄原子から選択される1個のヘテロ原子を含んでもよく、

環Z、および R^{z_1} と Z^s が結合している窒素原子と一緒になって表わされる単 環飽和ヘテロ環は、下記(1)~(4)から選択される、1~3個の基で置換されて もよく:

(1)C 1~1 5アルキル基、(2)C 2~1 5アルケニル基、(3)C 2~1 5アルキ

5 二ル基、(4)C1 \sim 10アルコキシ基、C1 \sim 10アルキルチオ基、またはC $1\sim$ 10アルキル-NR z_0 -基で置換されたC1 \sim 10アルキル基;

 R^{29} は水素原子、または $C1\sim10$ アルキル基を表わし、

Eは、E¹またはE²を表わし、

10 R¹¹は、(1)C1~10アルキル基、(3)C1~10アルキルチオ基、(3)C3~ 8シクロアルキル基で置換されたC1~10アルキル基、(4)環2で置換されたC1~10アルキル基、または(5)-W¹-W²-環2で置換されたC1~10アルキル基を表わし、

W¹は、(1)-O-基、(2)-S-基、(3)-SO-基、(4)-SO₂-基、(5)-N

15 R¹¹⁻¹-基、(6)カルボニル基、(7)-NR¹¹⁻¹SO₂-基、(8)カルボニルアミノ基、または(9)アミノカルボニル基を表わし、

 R^{11-1} は、(1)水素原子、(2)C 1 \sim 1 0 T ν τ ル基、または(3)C 2 \sim 1 0 T シル基を表わし、

 W^2 は、(1)単結合、または(2) C $1\sim 4$ アルキル基、ハロゲン原子、または水

酸基で置換されていてもよい $C1 \sim 8$ アルキル基を表わし、 E^2 は、 $(1)U^1 - U^2 - U^3$ 基、または(2) 環 4 基を表わし、

U¹は、(1)C 1~4アルキレン基、(2)C 2~4アルケニレン基、(3)C 2~4 アルキニレン基、(4)-環 3-基、(5)C 1~4アルキレン基-環 3-基、(6)

C2~4アルケニレン基-環3-基、または(7)C2~4アルキニレン基-環

25 3 - 基を表わし、

 U^2 は、(1)単結合、(2)-CH $_2$ -基、(3)-CHOH-基、(4)-O-基、(5)-S-基、(6)-SO-基、(7)-SO $_2$ -基、(8)-NR 12 -基、(9)カルボニル基、(10)-NR 12 SO $_2$ -基、(11)カルボニルアミノ基、または(12)アミノカルボニル基を表わし、

- 5 R¹²は、(1)水素原子、(2)C1~10アルキル基、または(3)C2~10アシル 基を表わし、
 - U^3 は、(1)C $1\sim 1$ 0 アルキル基、ハロゲン原子、水酸基、アルコキシ基、アルキルチオ基、およびNR 13 R 14 基から選ばれる $1\sim 3$ 個の置換基で置換されていてもよいC $1\sim 8$ アルキル基、(2)C $1\sim 1$ 0 アルキル基、ハロゲン原
- 10 子、水酸基、アルコキシ基、アルキルチオ基、および $-NR^{13}R^{14}$ 基から選ばれる $1\sim3$ 個の置換基で置換されていてもよい $C\,2\sim8$ アルケニル基、(3) $C\,1\sim1$ 0 アルキル基、ハロゲン原子、水酸基、アルコキシ基、アルキルチオ基、および $-NR^{13}R^{14}$ 基から選ばれる $1\sim3$ 個の置換基で置換されていてもよい $C\,2\sim8$ アルキニル基、(4)聚 4 基で置換されている $C\,1\sim8$ アルキ
 - 5 ル基、または(5)聚4基を表わし、 R¹³およびR¹⁴は、それぞれ独立して、(1)水素原子、または(2)C1~10ア ルキル基を表わし。
 - 環1、環2、環3、または環4は、 $1\sim5$ 個のRで置換されていてもよく、Rは、(1)C $1\sim1$ 0 アルキル基、(2)C $2\sim1$ 0 アルケニル基、(3)C $2\sim1$ 0
- 20 アルキニル基、(4)C $1\sim$ 1 0 アルコキシ基、(5)C $1\sim$ 1 0 アルキルチオ基、(6)ハロゲン原子、(7)水酸基、(8)ニトロ基、(9)ーNR 15 R 16 基、(10)C $1\sim$ 1 0 アルコキシ基で置換された C $1\sim$ 1 0 アルキル基、(11)1 \sim 3 個のハロゲン原子で置換された C $1\sim$ 1 0 アルキル基、(12)1 \sim 3 個のハロゲン原子で置換された C $1\sim$ 1 0 アルコキシ基で置換された C $1\sim$ 1 0 アルコキシ基で置換された C $1\sim$ 1 0 アルキル基、(13)-N
- 25 R¹⁸R¹⁶基で置換されたC1~10アルキル基、(14)景5基、(15)—O一環5 基、(16)景5基で置換されたC1~10アルキル基、(17)環5基で置換された

5 置換されたC 1~10Tルキル基、または(25)C 2~10Tシル基を表わし、 R^{15} 、 R^{16} 、および R^{17} は、それぞれ独立して、(1)水素原子、または(2)C 1~10Tルキル基を表わし、

環 5 は、下記(1)~(9)から選択される 1~3 個の置換基で置換されていてもよく:

- 10 (1)C1~10アルキル基、(2)C2~10アルケニル基、(3)C2~10アルキニル基、(4)C1~10アルコキシ基、(5)C1~10アルコキシ基で置換されたC1~10アルキル基、(6)ハロゲン原子、(7)水酸基、(8)1~3個のハロゲン原子で置換されたC1~10アルキル基、(9)1~3個のハロゲン原子で置換されたC1~10アルコキシ基で置換されたC1~10アルキル基;
- 15 環1、環2、環3、環4、および環5は、各々独立して (1)一部または全部が飽和されていてもよいC3~15の単環、二環または三 環式炭素環アリール、または(2)1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子お よび/または1~2個の硫黄原子から選択されるヘテロ原子を含む、一部ま たは全部が飽和されていてもよい3~15員の単環、二環または三環式ヘテ 20 ロ環アリールを表わす。

ただし、

- EがE²を表わし、E²がU¹—U²—U³基を表わし、かつU¹がC2アルキレン基またはC2アルケニレン基を表わすとき、U²は一CHOH-基を表わさず、
- 25 2) U³が少なくともひとつの水酸基によって置換されたC1~8アルキル基 を表わすとき、U¹-U²はC2アルキレン基またはC2アルケニレン基を表

わさず、

- 3) AがA¹を表わし、かつDがD¹を表わすとき、EはE¹を表わさず、
- 4) Tが酸素原子を表わし、Xが-CH₂-基を表わし、DがD¹を表わし、D¹がCOOH基を表わし、AがA¹を表わし、A¹が直鎖のC 2-8アルキレ
- 5 ン基を表わし、 $E^{M}E^{2}$ を表わし、 $E^{2}MU^{1}$ — U^{2} — U^{3} を表わし、 U^{1} が C^{1} ~4アルキレン基を表わし、かつ U^{3} が C^{1} ~8アルキル基を表わすとき、 U^{2} は単結合、 $-CH_{2}$ —基、 $-NR^{12}$ —基、またはカルボニル基を表わさず、
 - 5) Tが酸素原子を表わし、Xが $-CH_2$ -基を表わし、Dが D^1 を表わし、 D^1 がCOOH基を表わし、Aが A^2 を表わし、 G^1 が $C1\sim 4$ アルキレン基を
- 15 6) Tが酸素原子を表わし、Xが-CH₂-基を表わし、DがD¹を表わし、 EがE²を表わし、E²がU¹-U²-U³を表わし、U¹がC2アルキレン基またはC2アルケニレン基を表わし、かつU²が-CO-基を表わすとき、Aが A¹を表わさず、
 - 7) 4-[(2-{(2R)-2-[(1E, 3S)-3-ヒドロキシーオ
- 20 クトー1ーエニル] -5ーオキソーピロリジン-1ーイル} エチル) チオ] ブタン酸および4-{2-[(R)-2-((E)-3-ヒドロキシーオクト-1-エニル)-5ーオキソーピロリジン-1-イル] -エチル} -安息香酸を除く。)

で示される8-アザプロスタグランジン誘導体化合物、それらの薬理学的に

25 許容される塩、またはそれらのシクロデキストリン包接化合物。

2. 一般式 (I-A)

$$X \xrightarrow{N} A^{2}D^{1} \qquad \text{(I-A)}$$

(式中、すべての記号は請求の範囲1の記載と同じ意味を表わす。) で示さ れる請求の範囲1記載の8-アザプロスタグランジン誘導体化合物、それら 5 の薬理学的に許容される塩、またはそれらのシクロデキストリン包接化合物。

3. 一般式 (I-A1)

$$X = \begin{bmatrix} T & G^{1} & G^{2A-1} - G^{3} & & \\ & & & & \\ & & & & \\ E^{2} & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & \\ & & & \\ & & \\ & & & \\ & \\ & & \\ & &$$

(式中、G^{2A-1}は一Y*ー環1-基を表わし、Y*は-S-基、-SO₂-基、
10 -O-基、または-NR₁-基を表わし、その他の記号は請求の範囲1の記載
と同じ意味を表わす。)で示される請求の範囲1または2記載の8-アザブ
ロスタグランジン誘導体化合物、それらの薬理学的に許容される塩、または
それらのシクロデキストリン和接化合物。

15 4. 一般式 (I-A1-a)

(式中、環6はC5または6の単環式炭素環アリール、または1~4個の窒

素原子、 $1 \sim 2$ 個の酸素原子および/または $1 \sim 2$ 個の硫黄原子から選択されるヘテロ原子を含む、一部または全部が飽和されていてもよい5または6 員の単環式ヘテロ環アリールを表わし、 R^{100} は水素原子、または $C1 \sim 4$ アルキル基を表わし、その他の記号は請求の範囲3の記載と同じ意味を表わ5 す。) で示される請求の範囲1乃至3のいずれかに記載の8 - アザプロスタグランジン誘導体化合物、それらの薬理学的に許容される塩、またはそれらのシクロデキストリン包接化合物。

5. 一般式 (I-A1-a1)

10

(式中、 $U^{1\,a-1}$ はC $1\sim 4$ のアルキル基、C $2\sim 4$ のアルケニル基、C $2\sim 4$ のアルキニル基を表わし、 $U^{2\,a-1}$ は-O - 基、-S - 基、-S O - 基、-S O - 基、-S O - 基、-S O - 基を表わし、その他の記号は請求の範囲 4 の記載と同じ意味を表わす。)で示される請求の範囲 1 乃至 4 のいずれかに記載の 8 -

15 アザプロスタグランジン誘導体化合物、それらの薬理学的に許容される塩、 またはそれらのシクロデキストリン包接化合物。

6. 一般式 (I-al-1)

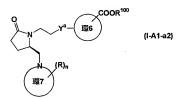
(式中、U³*-1はC1~8のアルキル基、または聚4基を表わし、その他の 記号は請求の範囲4の記載と同じ意味を表わす。)で示される請求の範囲1 乃至5のいずれかに記載の8-アザプロスタグランジン誘導体化合物、それ らの薬理学的に許容される塩、またはそれらのシクロデキストリン包接化合 物。

7. 一般式 (I-al-2)

(式中、すべての記号は請求の範囲4の記載と同じ意味を表わす。)で示さ 10 れる請求の範囲1万至5のいずれかに記載の8-アザプロスタグランジン誘 導体化合物、それらの薬理学的に許容される塩、またはそれらのシクロデキ ストリン包接化合物。

8. 一般式 (I-A1-a2)

15



(式中、環7は少なくとも一つの窒素原子を含み、さらに1~2個の酸素原

子および/または1~2個の硫黄原子を含んでいてもよい、一部または全部 が飽和されていてもよい3~15員の単環、二環または三環式ヘテロ環アリ ールを表わし、nは1~3の整数を表わし、その他の記号は請求の範囲4の 記載と同じ意味を表わす。)で示される請求の範囲1乃至4のいずれかに記 載の8-アザプロスタグランジン誘導体化合物、それらの薬理学的に許容さ れる塩、またはそれらのシクロデキストリン包接化合物。

9. 一般式 (I-A1-a3)

10 (式中、すべての記号は請求の範囲8の記載と同じ意味を表わす。)で示される請求の範囲1乃至4のいずれかに記載の8ーアザプロスタグランジン誘導体化合物、それらの薬理学的に許容される塩、またはそれらのシクロデキストリン包接化合物。

15 1 0. 一般式 (I-A1-a4)

(式中、すべての記号は請求の範囲4の記載と同じ意味を表わす。) で示さ

れる請求の範囲1万至4のいずれかに記載の8-アザブロスタグランジン誘 導体化合物、それらの薬理学的に許容される塩、またはそれらのシクロデキ ストリン包接化合物。

5 11. 一般式 (I-A1-a4) で示される化合物が

(式中、すべての記号は請求の範囲4の記載と同じ意味を表わす。) である 請求の範囲10記載の8-アザプロスタグランジン誘導体化合物、それらの 薬理学的に許容される塩、またはそれらのシクロデキストリン包接化合物。

12. 一般式 (I-E1)

10

(式中、すべての記号は請求の範囲4の記載と同じ意味を表わす。)で示される請求の範囲1記載の8-アザプロスタグランジン誘導体化合物、それらの薬理学的に許容される塩、またはそれらのシクロデキストリン包接化合物。

13. 一般式 (I-E2)

$$\begin{array}{c} T \\ \hline X \\ \hline \\ E^1 \end{array} \text{ G}^3 \text{COOR}^{100} \text{ (I-E2)}$$

(式中、すべての記号は請求の範囲 4 の記載と同じ意味を表わす。) で示される請求の範囲 1 記載の 8 ーアザプロスタグランジン誘導体化合物、それらの薬理学的に許容される塩、またはそれらのシクロデキストリン包接化合物。

14. 一般式 (I-F)

5

$$X \xrightarrow{N} A^{2}D^{2}$$

$$E^{1}$$
 (I-F)

(式中、すべての記号は請求の範囲1の記載と同じ意味を表わす。)で示される請求の範囲1記載の8-アザプロスタグランジン誘導体化合物、それら10 の薬理学的に許容される塩、またはそれらのシクロデキストリン包接化合物。

15. 一般式(I-G)

(式中、すべての記号は請求の範囲1の記載と同じ意味を表わす。)で示される請求の範囲1記載の8-アザプロスタグランジン誘導体化合物、それらの薬理学的に許容される塩、またはそれらのシクロデキストリン包接化合物。

16. 一般式 (I-H)

$$\begin{array}{c} S \\ N \\ E^1 \end{array} \qquad \text{(I-H)}$$

(式中、すべての記号は請求の範囲1の記載と同じ意味を表わす。) で示される請求の範囲1記載の8ーアザプロスタグランジン誘導体化合物、それらの薬理学的に許容される塩、またはそれらのシクロデキストリン包接化合物。

- 5
 - 17. 実施例1万至22のいずれかに記載の化合物である請求の範囲1記載 の8-アザプロスタグランジン誘導体化合物、それらの薬理学的に許容され る塩、またはそれらのシクロデキストリン包接化合物。
- 10 18.請求の範囲1乃至17のいずれかに記載の8-アザプロスタグランジン誘導体化合物、それらの薬理学的に許容される塩、またはそれらのシクロデキストリン包接化合物を有効成分として含有する医薬組成物。
- 19. EP₂および/またはEP₄受容体アゴニストである請求の範囲18に15 記載の医薬品組成物。
 - 20. 請求の範囲1乃至17のいずれかに記載の8-アザプロスタグランジン誘導体化合物、それ6の薬理学的に許容される塩、またはそれ6のシクロデキストリン包接化合物を有効成分として含有する、免疫疾患、アレルギー 性疾患、神経細胞死、月経困難症、早産、流産、禿頭症、網膜神経障害、勃起不全、関節炎、肺傷害、肺線維症、肺気腫、気管支炎、慢性閉塞性呼吸器疾患、肝傷害、急性肝炎、肝硬変、ショック、腎炎、腎不全、循環器系疾患、全身性炎症反応症候群、敗血症、血球食食症候群、マクロファージ活性化症候群、スチル(Still)病、川崎病、熱傷、全身性肉芽腫、潰瘍性大腸炎、クロ

ーン病、透析時の高サイトカイン血症、多臓器不全、骨疾患の予防および/ または治療剤。

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP03/02478

Δ	CIAS	CANTAIS	TON	OFSI	RIFC	r M	TTEE

Int.C1 C07D207/27, 409/06, 417/06, 417/12, 413/06, 263/24, 405/12, 409/12, 405/06, A61K31/4015, 31/4025, 31/427, 31/422, A61p1/00, 1/16, 7/00, 9/00, 9/08, 9/10, 9/12,

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

Int.Cl⁷ C07D207/27, 409/06, 417/06, 417/12, 413/06, 263/24, 405/12,

409/12, 405/06, A61K31/4015, 31/4025, 31/427, 31/421, 31/422

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)
CA(STN), REGISTRY(STN), WPIDS(STN)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Further documents are listed in the continuation of Box C.

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
P,X	WO 03/009872 A (Ono Pharmaceutical Co., Ltd.), 06 February, 2003 (06.02.03), Full text (Family: none)	1-20
P,X	WO 03/008377 A (F. HOFFMANN-LA ROCHE AG), 30 January, 2003 (30.01.03), Full text (Family: none)	1-20
P,X	WO 02/42268 A (PFIZER PRODUCTS INC.), 03 May, 2002 (03.05.02), Full text & US 2002/065308 A	1-20

later document published after the international filing date or Special categories of cited documents "A" document defining the general state of the art which is not priority date and not in conflict with the application but cited to considered to be of particular relevance understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be "E" earlier document but published on or after the international filing considered novel or cannot be considered to involve an inventive "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be special reason (as specified) considered to involve an Inventive step when the document is "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "P" document published prior to the international filing date but later "&" document member of the same patent family than the priority date claimed Date of the actual completion of the international search Date of mailing of the international search report 08 April, 2003 (08.04.03) 22 April, 2003 (22.04.03)

See patent family annex.

Name and mailing address of the ISA/
Japanese Patent Office

Facsimile No.

Telephone No.

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (July 1998)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP03/02478

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages Relevant to claim No. Category* 1-17 EP 471201 A (HOECHST AG.), 19 February, 1992 (19.02.92), Full text & DE 4023216 A 1-20 WO 03/007941 A (F. HOFFMANN-LA ROCHE AG), P,X 30 January, 2003 (30.01.03), Full text & US 2003/064964 A 1-20 WO 02/24647 A (Ono Pharmaceutical Co., Ltd.), P,A 28 March, 2002 (28.03.02), Full text & AU 2001090250 A 1-20 JP 2001-233792 A (Pfizer Products Inc.), Х 28 August, 2001 (28.08.01), Full text & EP 1132086 A 1-20 JP 2001-220357 A (Pfizer Products Inc.), х 14 August, 2001 (14.08.01), Full text & EP 1121939 A JP 2001-181210 A (Pfizer Products Inc.), 1-20 х 03 July, 2001 (03.07.01), Full text & EP 1110949 A

Form PCT/ISA/210 (continuation of second sheet) (July 1998)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No. PCT/JP03/02478

Box I Observations where certain claims were found unsearchable (Continuation of item 2 of first sheet)				
This internation	nal search report has not been established in respect of certain claims under Article 17(2)(a) for the following reasons:			
	ns Nos.: see they relate to subject matter not required to be searched by this Authority, namely:			
becar exten	ns Nos.: 1-20 see they relate to parts of the international application that do not comply with the prescribed requirements to such an that no meaningful international search can be carried out, specifically: tra sheet)			
becau	ns Nos.: see they are dependent claims and are not drafted in accordance with the second and third sentences of Rule 6.4(a).			
Box II Obser	rvations where unity of invention is lacking (Continuation of item 3 of first sheet)			
This Internation	nal Searching Authority found multiple inventions in this international application, as follows:			
1. As all claim	required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers all searchable s.			
	searchable claims could be searched without effort justifying an additional fee, this Authority did not invite payment additional fee.			
	ly some of the required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers hose claims for which fees were paid, specifically claims Nos.:			
	quired additional search fees were timely paid by the applicant. Consequently, this international search report is ted to the invention first mentioned in the claims; it is covered by claims Nos.:			
Remark on Pro	otest The additional search fees were accompanied by the applicant's protest.			

Form PCT/ISA/210 (continuation of first sheet (1)) (July 1998)

International application No. PCT/JP03/02478

Continuation of A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

(International Patent Classification (IPC))

Int.Cl7

11/00, 11/06, 11/08, 13/12, 15/06, 15/10, 19/02, 19/08, 19/10, 25/00, 27/02, 29/00, 35/00, 37/02, 43/00

(According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC)

Continuation of Box No.I-2 of continuation of first sheet(1)

The inventions as set forth in claims 1 to 20 relate to the compounds represented by the general formula (1) or medicinal compositions containing the same as the active ingredient. However, the compounds include various compounds over an extremely broad range and parts excluded therefrom are highly complicated, which makes it difficult to make complete examination. On the other hand, only part of these compounds are supported by the description in the meaning as described in PCT Article 6 and disclosed therein in the meaning as described in PCT Article 5.

Therefore, claims 1 to 20 and the description do not comply with the personal requirements to such an extent that no meaningful international search can be carried out.

In this international search report, therefore, prior art documents concerning the inventions according to claims 1 to 20 were examined based on the compounds specifically presented in the description within the scope of reasonable burden.

Form PCT/ISA/210 (extra sheet) (July 1998)

関連する

請求の範囲の番号

A. §	8明の風する	5分野の分類	(国際特許分類	(IP	C))	
------	--------	--------	---------	-----	------	--

Int. CI¹ CO7D207/27, 409/06, 417/06, 417/12, 413/06, 263/24, 405/12, 409/12, 405/06, A61K31/4015, 31/402 5, 31/427, 31/421, 31/422, A61P1/00, 1/16, 7/00, 9/00, 9/08, 9/10, 9/12, 11/00, 11/06, 11/08, 13/12, 15/0 6, 15/10, 19/02, 19/08, 19/10, 25/00, 27/02, 29/00, 35/00, 37/02, 43/00

B. 調査を行った分野

C. 関連すると認められる文献

引用文献の

カテゴリー*

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. Cl⁷ C07D207/27, 409/06, 417/06, 417/12, 413/06, 263/24, 405/12, 409/12, 405/06, A61K31/4015, 31/402 5, 31/427, 31/421, 31/422, 31/421, 31/422

引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

CA (STN), REGISTRY (STN), WPIDS (STN)

P, X	WO 03/009872 A (小! 3.02.06, 文献全体 (ファミ		1-20
P, X	WO 03/008377 A (F.) 3.01.30, 文献全体 (ファミ	1-20	
P, X	WO 02/42268 A (PFIZE 05.03, 文献全体 & US		1-20
X C欄の続	きにも文献が列挙されている。	□ パテントファミリーに関する別	紙を参照。
* 引用文献のカテゴリー 「A」 特に関連のある方敵ではなく、一般的技術水準を示すもの 「E」 国際出願目前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表された文献であって 田災を公全表されたもの 「L」 優先独主張に顕義を担起する支敵又は他の文献の発行 日常しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献 (週由を付す) 「O」 国際による開京、使用、展示等に言及する文献 「P」 国際出版目前で、かつ優先権の主張の基礎となる出版 「を見」 国際とは、原本、企用、展示等に言及する文献 「G」 国際による開京、使用、展示等に言及する文献 「G」 国のイデンドファミリー文献			
国際調査を完	71た日 08.04.03	国際調査報告の発送日	2.04.03
国際調本機関の名称及びあて先 日本国時許庁(ISA/JP) 職便番号100-8915 東京都平代田区級が関三丁目4番3号		特許庁審査官(権限のある職員) 内藤 伸一 電話番号 03-3581-1101	4P 8615 内線 3492

様式PCT/ISA/2·10 (第2ページ) (1998年7月)

	幽吹桐 五	国际出版符号 PCT/JP0	3/02478
C (続き). 引用文献の	関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは	、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
х	EP 471201 A (HOECHST AKTIEN	GESELLSCHAFT) 1 9 9 0 2 3 2 1 6 A	1-17
P, X	WO 03/007941 A (F.HOFFMA 3.01.30, 文献全体 & US 2 A	NN-LA ROCHE AG) 2 0 0 0 0 3 / 0 6 4 9 6 4	1-20
P, A	WO 02/24647 A (小野薬品工03.28, 文献全体 & AU 200	業株式会社) 2 0 0 2. 1 0 9 0 2 5 0 A	1-20
х	JP 2001-233792 A (ファンク)2001.08.28, 文献全体 & 6 A		1-20
х	JP 2001-220357 A (ファンク)2001.08.14, 文献全体 & 9 A	イザー・プロダクツ・イ : EP 112193	1-20
х	JP 2001-181210 A (ファ·ンク)2001.07.03, 文献全体 & 9 A		1-20

様式PCT/ISA/210 (第2ページの続き) (1998年7月)

第1欄	請求の範囲の一部の調査ができないときの意見 (第1ページの2の続き)
	条第3項(PCT17条(2)(a))の規定により、この国際調査報告は次の理由により請求の範囲の一部について作
1.	酸束の範囲 は、この国際調査機関が簡査をすることを要しない対象に係るものである。 つまり、
2. X	請求の範囲 1-20 は、有意幾な国際調査をすることができる程度まで所定の要件を満たしてい
	ない国際出願の部分に係るものである。つまり、
	別紙参照
_	
રૂ. ∐	請求の範囲 は、従属請求の範囲であってPCT規則6.4(a)の第2文及び第3文の規定に 従って記載されていない。
第Ⅱ欄	発明の単一性が欠如しているときの意見(第1ページの3の統き)
次に近	述べるようにこの国際出願に二以上の発明があるとこの国際調査機関は認めた。
1.	出願人が必要な追加調査手級料をすべて期間内に納付したので、この国際調査報告は、すべての調査可能な請求 の範囲について作成した。
2. 🗌	
	追加調査手数料を要求するまでもなく、すべての調査可能な請求の範囲について調査することができたので、追
	加調査手数料の給付を求めなかった。
з. 🗌	
3. 🗌	加調査手数料の納付を求めなかった。 出版人が必要な追加調査手数料を一部のみしか期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、手数料の納
3. 🗌	加調査手数料の納付を求めなかった。 出版人が必要な追加調査手数料を一部のみしか期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、手数料の納
3. 4.	加関査手数料の給付を求めなかった。 出版人が必要な追加調査手数料を一部のみしか期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、手数料の納付のあった次の請求の範囲のみについて作成した。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	加調査手数料の納付を求めなかった。 出願人が必要な追加調査手数料を一部のみしか期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、手数料の納付のあった次の請求の範囲のみについて作成した。
	加関査手数料の給付を求めなかった。 出版人が必要な追加調査手数料を一部のみしか期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、手数料の納付のあった次の請求の範囲のみについて作成した。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4. □	加関査手数料の給付を求めなかった。 出国人が必要な追加調査手数料を一部のみしか期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、手数料の約付のあった次の額求の範囲のみについて作成した。 出面人が必要な追加調査手数料を期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、請求の範囲の最初に記載されている発明に係る次の請求の範囲について作成した。 至季数料の異態の申立てに関する注意
4. 🗌	加関査手数料の給付を求めなかった。 出風人が必要な追加調査手数料を一部のみしか期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、手数料の納付のあった次の請求の範囲のみについて作成した。 出風人が必要な追加調査手数料を期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、請求の範囲の最初に記載されている発明に係る次の請求の範囲について作成した。

様式PCT/ISA/210 (第1ページの続葉 (1)) (1998年7月)

第 I 欄の 2. について

請求の範囲 1-20 に係る発明は、一般式(I)で表される化合物又はそれを有効成分とする医薬組成物の発明であるが、同化合物は、極めて広範囲かつ多彩な化合物を包含し、しかも、除く部分が複雑に入り組んでおり、そのすべてについて、完全な調査を行うことは困難である。一方、特許協力条約第6条の意味において明細書に裏付けられ、また、特許協力条約第6条の意味において明細書に開示されているものは、同化合物の中のごく一部分に過ぎない。

したがって、請求の範囲1-20及び明細書は、有意義な国際調査をすることができる程度まで所定の要件を満たしていない。

そこで、この国際調査報告では、請求の範囲1-20の発明について、明細書に具体的に 記載された化合物に基づいて、合理的な負担の範囲内で、先行技術文献調査を行った。

様式PCT/ISA/210 (特別ページ) (1998年7月)

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☐ BLACK BORDERS	
\square image cut off at top, bottom or sides	
☐ FADED TEXT OR DRAWING	
☑ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING	
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES	
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS	
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS	
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT	
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY	
OTHER:	

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

THIS PAGE BLANK (USPTO)